

平成 29 年度（2017 年度）

兵庫県立農林水産技術総合センター **年 報**  
(水産編)

兵庫県立農林水産技術総合センター  
水産技術センター

# 目 次

I	組 織	1
1	位置	1
2	施設	1
3	平成 29 年度予算	1
4	機構	1
5	職員	2
	(1) 職員数	2
	(2) 職員一覧	2
6	分掌事務	3
II	業 務	5
1	試験研究	5
	(1) 項目一覧	5
	(2) 成果	6
	ア 研究課題	6
	イ 行政依頼事業	27
	ウ 民間等受託研究等	30
2	普及活動	31
	(1) 普及指導員の資質の向上	31
	(2) 水産技術の指導	31
	(3) 生産振興・地域漁業の推進	32
3	調査船の運航実績	34
	(1) 水産技術センター調査船の運航実績	34
	(2) 但馬水産技術センター調査船の運航実績	36
4	栽培漁業センター事業概要	37
	(1) 組織	37
	(2) 施設の名称・所在地	37
	(3) 業務内容及び計画	37
	(4) 業務の実績(要約)	37
	(5) 種苗配付実績(平成 29 年度)	39
III	業 績	41
1	兵庫県立農林水産技術総合センター研究報告第 1 号 (2017) に掲載した事項	41
2	外部に発表した事項	41
3	見学会及び研究発表会	47
4	特許・実用新案出願・登録状況	47
5	学位・表彰等	48

6	研究員の派遣	48
7	研修生・見学者の受け入れ	49
8	資格・認定研修への講師派遣	50
9	その他（出版物等）	50
IV	資料	51

# I 組織





## 1 位置

水産技術センター	〒674-0093	明石市二見町南二見 22-2 TEL (078) 941-8601 (代) FAX (078) 941-8604
内水面漁業センター	〒679-3442	朝来市田路 1134 TEL (079) 678-1701 FAX (079) 678-1702
但馬水産技術センター	〒669-6541	美方郡香美町香住区境 1126-5 TEL (0796) 36-0395 FAX (0796) 36-3684
栽培漁業センター	〒674-0093	明石市二見町南二見 22-1 TEL (078) 943-8113 FAX (078) 941-4611
但馬栽培漁業センター	〒669-6541	美方郡香美町香住区境 1126-5 TEL (0796) 36-4666 FAX (0796) 36-4668

## 2 施設

(単位：m<sup>3</sup>)

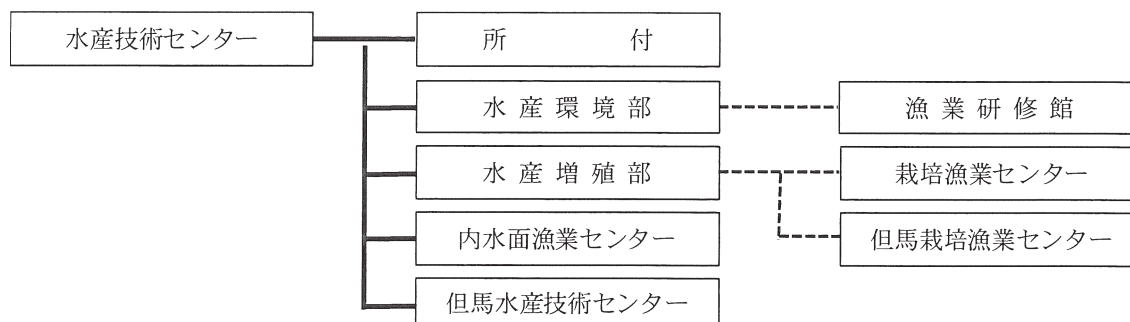
区 分	土 地	建 物		備 考
		建 面 積	延 面 積	
水産技術センター	13,756.90	2,619.40	6,494.38	
内水面漁業センター	5,098.56	440.87	440.87	
但馬水産技術センター	*	466.97	466.97	
栽培漁業センター	18,440.00	2,133.32	2,450.96	
但馬栽培漁業センター	16,835.38	2,797.86	3,344.59	
計	54,130.84	8,458.42	13,197.77	

\*：但馬栽培漁業センター内

## 3 平成 29 年度予算 (水産技術センターのみ) (単位：千円)

項 目	金 額
水産技術センター水産業事務職員費	210,765
水産技術センター維持運営費	84,063
水産技術センター試験研究費	16,437
栽培漁業センター管理運営費	224,670
水産業振興費ほか	229,077
計	765,012

## 4 機構



## 5 職員

(平成30年3月31日現在)

### (1) 職員数

(単位：人)

職 種		所 付	水産環境部	水産増殖部	内水面 漁 業 センター	但馬水産 技 術 センター	計
行政職	事務職	3				1	4
	技術職	5	3	2		12	22
研 究 職		1 <sup>*1</sup>	6	5	1	6 <sup>*2</sup>	19
技能労務職				1			1
臨時職員						1	1
非常勤嘱託員		3 <sup>*1</sup>	3	1	5	5	17
計		12	12	9	6	25	64

\*1 所長及び技術参与(非常勤嘱託員)は、所付に含めた

\*2 1名は北部農業技術センター農業・加工流通部所属の駐在職員

### (2) 職員一覧

所 属	職 名	氏 名	所 属	職 名	氏 名	
所長兼水産環境部長		堀 豊	内水面漁業センター	非常勤嘱託員	神谷 肇	
技術参与		反田 實		非常勤嘱託員	米田義和	
所 付	副 所 長	荒木正徳		"	"	松尾弘子
	総務事務専門員	寺内晃彦		"	"	今川ゆかり
	担当課長補佐	本田純一	但馬水産技術センター	所 長	山中健志郎	
	新ひょうご船長	辻 浩二		主席研究員兼研究主幹 (調整担当)	森 俊郎	
	新ひょうご機関長	平井新三郎		担当課長補佐	裏戸悦子	
	担当課長補佐	鈴木健介		主席研究員	岡本繁好	
	主 査	谷田和陽		"	大谷徹也	
	主 任	中筋晴喜		主任研究員	鈴木雅巳	
	非常勤嘱託員	西小路ゆかり		たじま船長	大下博士	
	非常勤嘱託員	板 恵美		たじま機関長	藤井一弥	
水産環境部	主席研究員兼研究主幹	五利江重昭		たじま通信長	谷口 涉	
	専門技術員	大石賢哉		課長補佐	門浦 寛	
	"	岡村武司	主 査	尾崎友祐		
	主席研究員	原田和弘	"	嶋崎徳洋		
	"	宮原一隆	主 任	尾崎爲雄		
	"	長濱達章	"	吉田裕一		
	上席研究員	西川哲也	職 員	高平賢司		
	主任研究員	魚住香織	"	豎元成章		
	担当課長補佐	内田健二	"	松井和也		
	非常勤嘱託員	野田啓二	"	唐津昂征		
水産増殖部	"	藤原敏朗	臨時職員	博多正則		
	"	中野富見代	非常勤嘱託員	寺川 彩		
	部 長	中村一彦	"	山根靖弘		
	主席研究員	中村行延	"	横田智恵		
	"	安信秀樹	"	倉橋さつき		
	"	二羽恭介	"	南 和美		
	"	谷田圭亮	北部農業技術センター 農業・加工流通部 (但馬水産技術センター駐在)	主席研究員	川村芳浩	
	主 査	小柴貢二				
	主 任	金尾博和				
	主任技師	杉野雅彦				
内水面漁業センター	非常勤嘱託員	山下悦子				
	所 長	青木正博				
	主席研究員	増田恵一				

## 6 分掌事務

区 分	分 掌 事 務
所 付	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 庶務に関すること。</li> <li>2 前号に掲げるもののほか、他部の所掌に属しないこと。</li> </ol>
水産環境部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 海洋の環境及び生物資源についての試験研究に関すること。</li> <li>2 漁場開発についての試験研究に関すること。</li> <li>3 漁業技術についての試験研究に関すること。</li> <li>4 水産公害についての試験研究に関すること。</li> <li>5 水産業に関する技術及び知識の普及に関すること。</li> <li>6 水産業に関する普及指導を行う職員の資質の向上に関すること。</li> <li>7 普及指導に必要な調査及び研究に関すること。</li> <li>8 水産業に関する情報の収集及び提供に関すること。</li> <li>9 水産種苗の育成及び配布に関すること。</li> </ol>
水産増殖部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 魚介藻類の増養殖についての試験研究に関すること。</li> <li>2 魚介藻類の病理についての試験研究に関すること。</li> <li>3 水産種苗の生産及び放流についての試験研究に関すること。</li> <li>4 水産物の利用についての試験研究に関すること。</li> <li>5 栽培漁業センターに関すること。</li> </ol>
内水面漁業センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 内水面の環境及び生物資源についての試験研究に関すること。</li> <li>2 内水面漁業の指導及び研修に関すること。</li> <li>3 内水面漁業に関する情報の収集及び提供に関すること。</li> </ol>
但馬水産技術センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 海洋の環境及び生物資源についての試験研究に関すること。</li> <li>2 漁場開発についての試験研究に関すること。</li> <li>3 漁業技術についての試験研究に関すること。</li> <li>4 魚介藻類の増養殖についての試験研究に関すること。</li> <li>5 水産種苗の配布に関すること。</li> <li>* 6 水産物の利用についての試験研究に関すること。</li> </ol>

\*北部農業技術センター農業・加工流通部の組織、分掌事務は農業編に掲載



## II 業務



# 1 試験研究

## (1) 項目一覧

### ア 研究課題

名 称	研究期間	担 当	財源区分
瀬戸内海重要水族環境調査	昭 36～	水産環境部	県単
漁場環境保全対策研究	昭 47～	水産環境部	県単
新漁業管理制度推進情報提供事業（瀬戸内海）	平 9～	水産環境部	受託
資源評価調査（瀬戸内海）	平 12～	水産環境部	受託
重要赤潮被害防止対策事業（瀬戸内海）	平 16～	水産環境部	受託
資源管理体制高度化推進事業（瀬戸内海）	平 23～	水産環境部	受託
栄養塩供給実証試験事業	平 25～29	水産環境部	国庫補助
豊かな瀬戸内海再生調査事業	平 27～31	水産環境部	県単・受託
栄養塩類等の水質環境が低次生産生物に及ぼす影響調査	平 28～29	水産環境部	受託
鹿ノ瀬海域の漁場機能の再評価と漁場造成	平 28～29	水産環境部	国庫補助
増養殖推進対策調査研究	平 25～	水産増殖部、内水面	県単
県産極上アサリ養殖振興事業	平 26～30	水産増殖部	県単
ワカメの遺伝資源収集・特性把握および種苗生産の定着化	平 29～31	水産増殖部	県単
アユ資源維持増強対策調査研究	平 22～	内水面	県単
サクラマス・サツキマスの生態の解明	平 29～33	内水面	県単
但馬沖合・沿岸資源有効利用調査	昭 43～	但馬水技	県単
底びき漁業資源利用開発調査	昭 48～	但馬水技	県単
新漁業管理制度推進情報提供事業（日本海）	平 9～	但馬水技	受託
資源評価調査（日本海）	平 12～	但馬水技	受託
資源管理体制高度化推進事業（日本海）	平 23～	但馬水技	受託
重要赤潮被害防止対策事業（日本海）	平 20～	但馬水技	受託
但馬水産加工技術開発試験	昭 44～	北部農業・加工流通部	県単
県産水産物の脂質特性の把握及び品質評価技術開発	平 28～30	北部農業・加工流通部	県単

### イ 行政依頼事業

名 称	依頼機関	研究期間	担 当
養殖衛生管理体制整備事業	総合農政課	昭 54～	水産増殖部、内水面
水産物安全確保対策事業	水産課	平 8～	水産環境部
資源管理指針等高度化推進事業対応調査	水産課	平 24～31	但馬水技
ローカルサーモン養殖振興事業	水産課	平 28～31	北部農業・加工流通部

### ウ 民間等受託研究等

名 称	委託機関	研究期間	担 当
日本海西部ズワイガニ等調査	一般財団法人漁港漁場 漁村総合研究所	平 19～20、 平 22～	但馬水技
大型クラゲ出現調査及び情報提供事業	一般社団法人漁業情報 サービスセンター	平 18～	但馬水技



## (2) 成果

### ア 研究課題

課題名 瀬戸内海重要水族環境調査

1 区 分 県単

2 期 間 昭和36年度～

3 担 当 水産環境部(魚住香織・長濱達章・原田和弘)

4 目 的

瀬戸内海における重要水族の資源生態と漁場環境を明らかにすることにより、漁業資源の効率的利用や沿岸漁業経営の安定化を図る。

### 5 成果の要約

#### (1) 海洋観測調査

大阪湾 10 定点、紀伊水道 8 定点で、4、6、8、10、12、2 月の各月中旬に、一般海洋気象、水温、塩分、透明度の観測を行った(第1図)。大阪湾の水温は、4月がやや高め、6、8月が平年並み、10月がはなはだ低め、12月は荒天により欠測、2月はやや低めであった。紀伊水道の水温は、4月がかなり高め、6月がやや低め、8月がかなり高め、10月がかなり低め、12、2月がやや低めであった。

#### (2) 漁況調査

毎月1回、県下の主要4漁協から聞き取り調査により、漁況情報として、マダイ、マアナゴ、メイタガレイ、サワラ、あじ・さば類、シラス、マダコ、イイダコ、いか類等の漁模様をとりまとめた。明石海峡周辺や紀伊水道北部では、明石海峡周辺のマダコは、6月まで不漁であったが、7月には回復した。大阪湾～紀伊水道のシラス漁は、前年より少ない傾向にあったが、単価は良好であった。

#### (3) 重要水族環境調査

##### ア カタクチイワシ卵稚仔調査

大阪湾 10 定点、紀伊水道 8 定点(第1図)において、丸特ネットによる水深 30m 以浅鉛直曳によりカタクチイワシの卵及び稚仔を採集した。大阪湾におけるカタクチイワシの卵・稚仔の出現量は、卵は4月に平年を上回り、6、8月は平年を下回った。稚仔は4、6月と平年並みであったが、8月は平年を下回った。紀伊水道では卵は4月に平年並み、6、8月が平年を下回り、稚仔は4、6月が平年を下回り、6月は平年を上回った。

##### イ イカナゴシンコ漁況予報

産卵親魚調査、稚仔分布調査結果等から、平成30年漁期のイカナゴシンコ漁況について、「今漁期のイカナゴシンコ漁は、播磨灘、紀伊水道では平年を下回り、昨年並み。大阪湾では平年を下回り、昨年並み～昨年をやや上回る」と予測した。シンコ漁

の解禁は昨年より9日早い2月26日であった。大阪湾では3月17日(漁期20日間)、播磨灘では3月24日(漁期27日間)に終漁となった。

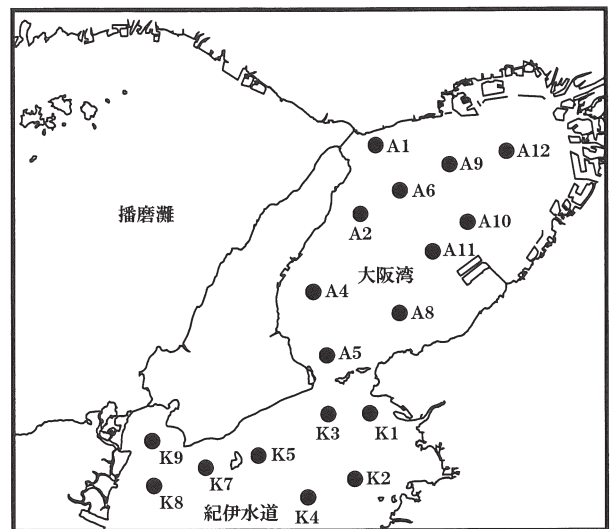
### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

海洋観測及び漁況の調査結果は「漁海況情報」、カタクチイワシ卵稚仔の採集結果(6、8、10月分)は「カタクチイワシ卵稚仔調査結果」、イカナゴ漁況予報は「平成30年漁期イカナゴシンコ(新子)漁況予報」として当センターホームページに掲載するとともに、FAXを通じて漁協等関係機関に情報提供を行った。

#### (2) 成果の発表

なし。



第1図 海洋観測定点

## 課題名 漁場環境保全対策調査研究

- 1 区分 県単
- 2 期間 昭和 47 年度～
- 3 担当 水産環境部(原田和弘・宮原一隆・内田健二)  
水産増殖部(小柴貢二)
- 4 目的

年間を通じて漁場環境の変化を把握し、漁場環境の保全及び漁場の一次生産力の変化予測などに役立てる。また天候異変や油濁被害等、不測の事態における漁場環境の現況を把握する。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

##### ア 播磨灘漁場環境定期調査

調査船による海洋観測(播磨灘 19 定点、今年度は定点の変更なし)及び水質分析を毎月 1 回実施した。

##### イ 大阪湾・紀伊水道漁場環境定期調査

調査船による海洋観測(平成 19 年度から定点を一部変更:大阪湾 10 定点、紀伊水道 8 定点。今年度は定点の変更なし)及び水質分析を実施した。

#### (2) 成果の概要

別記の新漁業管理制度推進情報提供事業の浅海定線海洋観測(瀬戸内海)と本調査における播磨灘漁場環境定期調査、大阪湾・紀伊水道漁場環境定期調査の結果を合わせ、毎月の漁場環境の現況を取りまとめた(データは資料欄に掲載)。播磨灘の DIN 濃度は表、底層とも、概ね平年に比べ低めの値で推移した。特に 10 月は表、底層とも「はなはだ低め」の値であった。DIP 濃度は表、底層とも平年並みの値を示す月が多かったが、10 月は表、底層とも「かなり低め」であった。表層の溶存酸素量は 4～8 月の表層は低めの値で推移した。6～8 月の底層は、「やや高め」の値を示した。播磨灘の北部沿岸では 12～3 月に *Eucampia zodiacus* をはじめとする珪藻類が発生し、同海域の DIN 濃度は低水準で経過した。大阪湾、紀伊水道の栄養塩類では、紀伊水道 6 月の 30m 層の NO<sub>3</sub>-N 及び DIP 濃度が「はなはだ及びかなり高い」、10 月の NH<sub>4</sub>-N 濃度が全観測層で「かなり～はなはだ高い」値を示したのが特徴的であった(定点を変更した平成 19～28 年度平均値との比較)。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

インターネットホームページ又は FAX 通信により毎月 1 回漁業者・関係団体等へ海況情報を提供した。

#### (2) 成果の発表

漁場環境情報(2904 号～3003 号)

平成 29 年度瀬戸内海ブロック浅海定線観測等担当者会議議事録(抄)。

## 課題名 新漁業管理制度推進情報提供事業(瀬戸内海)

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成 9 年度～
- 3 担当 水産環境部(原田和弘・宮原一隆・内田健二)  
水産増殖部(小柴貢二)
- 4 目的

漁場環境調査や市場調査等により、漁獲対象資源の動向等、兵庫県資源管理方針の見直し等のために必要なデータを収集する。

### 5 成果の要約

#### (1) 漁海況情報収集(定線調査、定置観測)

調査船による浅海定線ナ-セ-4 線の海洋観測(播磨灘 19 定点、今年度は定点の変更なし)及び明石市二見町南二見において定置観測を実施した。

定線調査では浅海定線海洋観測結果と、別記の漁場環境保全対策調査研究(播磨灘漁場環境定期調査及び大阪湾・紀伊水道漁場環境定期調査)の結果を合わせ、毎月の漁場環境の現況を取りまとめた(データは資料欄に掲載)。播磨灘の水温は、9 月までは平年に比べ高め傾向で推移した。特に、表層では 6～7 月に「はなはだ高め」の値を示した。10 月以降は平年並み又は低め傾向で推移した。7～10 月の塩分は高め傾向、それ以外の月は低めで推移した。5～12 月の透明度は「かなり高め」～「はなはだ高め」の値を示した。

明石市二見町における水温(午前 9 時)は、1997～2016 年の平均値に比べて、4～8 月は概ね高め、11 月以降は低めで推移した。また、観測施設の整備再編により定置観測は、2018 年 2 月から 8 定点の情報を提供している。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

インターネットホームページ又は FAX 通信により、毎月 1 回漁業者・関係団体等へ海況情報を提供した。

#### (2) 成果の発表

漁場環境情報(2904 号～3003 号)

平成 29 年度瀬戸内海ブロック浅海定線観測等担当者会議議事録(抄)。

## 課題名 資源評価調査（瀬戸内海）

### 1 区分 受託

### 2 期間 平成12年度～

### 3 担当 水産環境部（長濱達章・西川哲也・魚住香織・ 原田和弘・宮原一隆）

### 4 目的

水産庁の委託により、我が国周辺漁業資源の適切な保存と合理的・持続的な利用を図るため、国立研究開発法人 水産研究・教育機構や他府県の水産研究機関とともに、資源評価・動向予測・最適管理手法・漁況予測の検討に必要な基礎資料を整備する。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 瀬戸内海区水産研究所と作成した調査指針に基づき、マダイ・ヒラメ・カタクチイワシ・マイワシ・トラフグ・サワラ・イカナゴの各魚種について漁場別漁獲状況調査、生物情報収集調査、新規加入量調査等を実施した。また、漁場形成・漁海況予測事業として海洋観測やカタクチイワシ・マイワシの卵稚仔調査を実施した。

#### (2) 成果の概要

ア 調査結果は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構、各都道府県水産研究機関、漁業情報サービスセンターで構成するネットワークシステム（FRESCO）により、オンラインデータベース化された。

イ 国（水産庁）において、資源評価対象種ごとに「資源評価票」が策定・公表され、資源の管理が行われる。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

地域に密着した情報は、水産技術センターだより等を通じて関係漁業者・団体に提供した。

#### (2) 成果の発表

原則として、国（水産庁）により公表される。

課題名 重要赤潮被害防止対策事業（瀬戸内海）

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成 16 年度～
- 3 担当 水産環境部（宮原一隆・原田和弘）
- 4 目的

瀬戸内海東部海域において、赤潮多発期の夏季及びノリ養殖期の冬季に、関係府県（香川、徳島、岡山、大阪）・瀬戸内海区水産研究所と連携して広域共同調査を実施し、栄養塩濃度、有害赤潮種の動態等を広域かつ経時的に把握し、本海域における有害赤潮種出現特性等を明らかにする。また、得られた情報を迅速に漁業者等へ提供することによって、赤潮等による漁業被害の未然防止を図る。

5 成果の要約

(1) 試験方法

ア 夏季調査

調査地域：播磨灘北部 6 定点（第 1 図）  
調査時期：6～8 月（計 8 回）  
調査項目：気象、海象、  
水質（水温、塩分、透明度、溶存酸素、  
DIN、 $PO_4$ -P、 $SiO_2$ -Si、クロロフィル a）、  
有害プランクトン細胞密度

イ 冬季調査

調査地域：播磨灘北部 12 定点（第 2 図）  
調査時期：11～2 月（月 1～3 回、計 8 回）  
調査項目：気象、海象、  
水質（水温、塩分、透明度、DIN、 $PO_4$ -P、  
 $SiO_2$ -Si）、ノリの色落ち原因プランクトン細胞密度

(2) 成果の概要

今年の主な有害赤潮種の出現動向は以下のとおりであった。

ア 夏季調査

*Chattonella antiqua* 及び *Chattonella marina* : 7 月に播磨灘北部で赤潮を形成した。小型珪藻類との混合赤潮として初認され、珪藻類の密度が低下した期間・場所で増殖が確認された（最高細胞数 2 種合計 1,084 cells/mL）。

イ 冬季調査

*Coscinodiscus wailesii* : 漁期を通じて確認されたが、発生密度は低かった。

*Eucampia zodiacus* : 11～12 月と 2～3 月に播磨灘北部で高密度化した（最高細胞数はそれぞれ 1,331、681 cells/mL）。11～12 月は細胞径回復前の小型個体が主体であった。

また、夏季調査、冬季調査の結果を解析し、赤潮発生予察技術（統計モデル）を開発した。

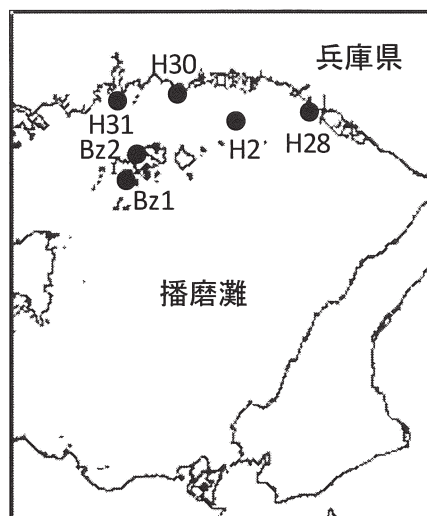
6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

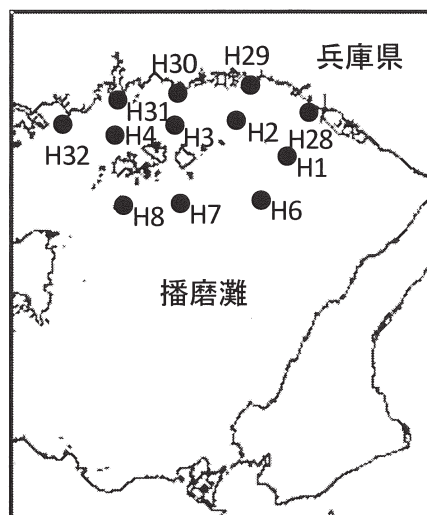
「兵庫県水産技術センターだより 赤潮情報」及び「兵庫県水産技術センターだより ノリ養殖環境速報」として漁協等関係機関に情報提供を行った。

(2) 成果の発表

平成 29 年度漁場環境保全関係研究開発推進会議赤潮・貝毒部会、平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業総合検討会、平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊漁業被害対策事業報告書で成果を発表した。



第 1 図 播磨灘広域共同調査定点図（夏季調査）



第 2 図 播磨灘広域共同調査定点図（冬季調査）

## 課題名 資源管理体制高度化推進事業（瀬戸内海）

1 区分 受託

2 期間 平成 23 年度～

3 担当 水産環境部（長濱達章・西川哲也・魚住香織）

### 4 目的

- (1) 兵庫県瀬戸内海側において重要な漁業種類となっているヒラメ・かれい類・うしのした類・マダコを対象に、その資源動向や資源特性を推定する。
- (2) 船びき網漁業の主要漁獲対象魚種であるイカナゴ稚仔の海域別の分布・成育等の状況を明らかにする。

### 5 成果の要約

#### (1) 資源動向調査

ヒラメ・かれい類を対象として漁獲統計調査や代表市場における市場調査を実施した。

近年のヒラメの漁獲量は 120 トン前後で、増減を繰り返しながら漸減傾向を示し、直近の農林統計（2015 年）では 88 トンとなった。また、瀬戸内海区水産研究所から示されている資源評価報告書（ヒラメ瀬戸内海系群）では、平成 27 年度の「高位・増加」から、平成 28 年度には「中位・横ばい」、平成 29 年度には「中位・減少」と資源動向に変化の兆しが見られる。兵庫県海域での漁獲動向も「中位・減少」傾向にあると推定されるので、今後の資源動向に注意が必要である。

かれい類ではマコガレイの漁獲量は、1990 年代後半に急激に減少しており、2000 年代に入ってから「低位・横ばい～減少」の傾向が続いている。メイタガレイは漁獲量の年変動が大きいものの、資源動向としては「中位・横ばい～漸減」と推測された。

うしのした類については漁獲統計を整理した結果、漁獲量が多いのは播磨灘、大阪湾海域であった。漁法別に見ると、小型底びき網では冬季～春季に、刺網では春季～夏季に多い傾向があった。

コウライアカシタビラメの生物計測調査からは、全長 22～27cm では雄の比率が、全長 28cm 以上では雌の比率が高い傾向にあった。雄は全長 22cm 以上で、雌は 30cm 以上で成熟する傾向にあった。耳石による年齢査定（薄層切片）からは、雄は全長 22～30cm で 1～6 歳魚、雌は 22～40cm で 1～6 歳魚が認められた。

マダコについては、明石市東二見沖で沖廻し試験操業を実施した。試験操業の結果、本年の CPUE（一曳網当たりの採集個体数）は 6 月の 34 個体／網から、7 月には 280 個体／網へと急激に増加した。また、7 月に採集された標本の半数以上が体重 60g より小型の個体であった。明石海峡周辺部を主漁場とする漁協からの聴き取り調査によると、昨年冬季～本年春季にかけてのマダコの水揚げは前年を下回ることが多く、7 月以降にようやく前年並みの水揚げになった。このこ

とから、本年は稚～幼ダコの漁獲加入時期が遅くなり、本格的な水揚げが 7 月以降にずれ込んだのではないかと考えられた。

#### (2) イカナゴ稚仔調査

イカナゴ稚仔の分布・成育状況を明らかにするため、平成 29 年 5～11 月に夏眠親魚調査を、平成 30 年 1 月 17、19、22 日に紀伊水道、大阪湾、播磨灘で調査を実施した。親魚の採集は文鎮漕ぎ（10 分）で、稚仔の採集は、ボンゴネット（口径 60 cm）による表層から底層までの往復傾斜曳きで行った。

夏眠親魚調査では、調査期間を通しての平均採集密度は 5.0 尾/曳を下回り、低い値で推移した。

稚仔調査では、他事業予算で実施した結果も含めて整理した結果、1 地点当たりの平均採集尾数は、播磨灘が 1.2 尾（昨年：1.1 尾）、大阪湾が 6.3 尾（昨年：2.5 尾）、紀伊水道が 0.4 尾（昨年：0.3 尾）であった。大阪湾は昨年をやや上回ったものの、各海域とも分布量は低水準であった。

全長組成の平均値は、播磨灘が 9.0mm（昨年 8.2mm）、大阪湾が 9.9mm（昨年 7.5mm）、紀伊水道が 10.9mm（昨年 9.5mm）で、3 海域とも昨年値を上回った。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

イカナゴの調査結果は「イカナゴ稚仔分布調査結果、イカナゴシンコ漁況予報」として当センターホームページに掲載するとともに、FAX を通じて漁協等関係機関に情報提供を行った。

#### (2) 成果の発表

平成 29 年度資源管理体制高度化推進事業資源調査結果報告書。



課題名 栄養塩供給実証試験事業（漁場生産力向上のための漁場改善実証試験）

1 区分 国庫補助

2 期間 平成 25 年度～29 年度

3 担当 水産環境部（原田和弘・宮原一隆）

4 目的

ノリ漁期の栄養塩管理運転（窒素排出量増加運転）試行に伴い、播磨灘北東部に位置する下水処理施設から放流された処理水が、周辺海域及びノリ漁場の栄養塩動態に与えている影響を調査する。また、播磨灘北東部の栄養塩動態に大きく影響すると考えられる大阪湾からの栄養塩供給に関する調査を進め、それらが播磨灘北東部のノリ養殖漁場の栄養塩環境に与える効果を検証する。

5 成果の要約

(1) 大阪湾から播磨灘への栄養塩供給に関する調査

概ね大阪湾奥から水深 20m 以浅の範囲は年間を通じて成層状態にあり、神戸市須磨沖の付近に塩分フロントが形成されていると考えられた。増水時など陸水の影響が大きい場合や、鉛直混合期でも植物プランクトンの発生量が少ない場合は、大阪湾奥表層からの栄養塩供給が明石海峡部に直接影響していると考えられるが、成層期、及び鉛直混合期の植物プランクトンが大量発生している場合の供給量は少ないと考えられた。

大阪湾から明石海峡を経て播磨灘中央部に至るライン上定点の DIN 濃度は、概ね大阪湾側で高い傾向が認められた。明石海峡部の DIN 濃度は、各層とも濃度に大きな差はなく、鉛直混合が盛んであることが明確に表れていた。明石海峡部では年間を通じた強混合により、大阪湾や播磨灘側で DIN 濃度が低下した場合にも、潮汐流に伴って近隣海域の各層から海峡部に流入する水の混合により、ある程度の DIN 濃度が保持されていると考えられた。

淡路市育波沖のノリ漁場で、硝酸塩センサーを用いて連続観測した結果、水温と塩分及び硝酸塩センサー値が上昇するタイミングには同調傾向が認められた。東方分速及び北方分速が負の値の最大値を示した直後から、それらの値は上昇する傾向があった。また、観測期間中の明石海峡部の水温、塩分及び  $\text{NO}_3\text{-N}$  濃度は観測定点西部及び南部の海域よりも高い傾向にあった。これらの結果は明石海峡部または大阪湾西部の水が、上げ潮時に育波沖のノリ漁場に流入してきたことを示したものと考えられた。

(2) 播磨灘北東部の栄養塩動態に関するモデルシミュレーション

当センターで連続観測を実施した播磨灘北東部の二見沖、鹿ノ瀬、育波沖の各ノリ漁場における大阪湾からの栄養塩供給に関するモデル計算の結果、鹿ノ瀬

及び育波沖は大阪湾からの影響が大きく、二見沖は大阪湾からの影響に加えて、陸水の影響も受けていることがわかった。また、3 定点のうちでは育波沖が大阪湾からの影響が最も大きいことが判明した。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

なし。

(2) 成果の発表

平成 29 年度漁場環境・生物多様性保全総合対策事業のうち赤潮・貧酸素水塊対策推進事業「漁場生産力向上のための漁場改善実証試験」成果報告書。

ノリ、ワカメ養殖場における栄養塩供給技術実証試験事例集（水産庁補助「漁場生産力向上のための漁場改善実証試験」事業成果ダイジェスト）。

課題名 豊かな瀬戸内海再生調査事業

- 1 区分 県費及び一部その他受託  
2 期間 平成 27 年度～31 年度  
3 担当 水産環境部(反田 實・西川哲也・原田和弘・  
大石賢哉・五利江重昭・宮原一隆・魚住香織)  
水産増殖部(二羽恭介・谷田圭亮・小柴貢二)

4 目的

イカナゴ漁獲量と栄養塩との関連性の解明を進めるほか、関連調査としてノリ漁場の栄養塩環境調査を実施し、瀬戸内海を豊かな海へ再生する一助とする。

5 成果の要約

(1) イカナゴの餌生物関連調査

ア イカナゴ餌料環境調査、イカナゴ生物測定・胃内容物調査、夏眠親魚調査を通して、ボトムアップ的な視点から、栄養塩からイカナゴまでの生産構造と現況を明らかにした。

イ 夏眠期(7月下旬)のイカナゴの肥満度が経年的に低下していることを明らかにし、餌料環境の悪化がイカナゴの夏眠期の生残や夏眠明けの産卵に影響を及ぼしている可能性を示した。

(2) 統計、モデル検討調査

ア イカナゴ関連データを収集、分析するとともに、イカナゴ生態系モデルの構築からイカナゴと栄養塩環境との関係を明らかにした。

イ イカナゴ生態系モデルをラグランジュ(イカナゴを粒子で模擬)ーオイラー(栄養塩、プランクトン等はメッシュで取り扱う)結合モデルとし、それを流動モデル上で駆動させるシミュレーション解析モデルを構築した(モデルの構築は日本海洋生物研究所へ委託)。

(3) ノリ漁場環境調査

ア 海苔養殖漁場及びその周辺海域における栄養塩環境を把握した。

イ 播磨灘では *Eucampia zodiacus* をはじめとする珪藻類の発生により、北西部沿岸海域で 12 月以降溶解態無機窒素(DIN)濃度の低下した状態が続いた。大阪湾では 2 月下旬以降小型珪藻の発生等により、DIN 濃度が低下した。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

ア 平成 29 年度豊かな瀬戸内海の再生に係る連絡協議会及び平成 29 年度第 1 回豊かな海づくりに係る検討会において、本事業の概要を紹介した。

イ ノリ漁場環境調査結果は、「珪藻赤潮情報」の名称を「ノリ養殖環境速報」に変更し、11～3 月にかけて旬ごとにホームページを通じて漁業者に情報提供した。

(2) 成果の発表

ア 平成 29 年度豊かな瀬戸内海再生調査事業検討会において、これまでに得られた成果を発表した。

イ 平成 30 年度日本水産学会春季大会で成果の一部を発表した。

課題名 栄養塩類等の水質環境が低次生産生物に及ぼす影響調査

1 区分 受託

2 期間 平成 28 年度～29 年度

3 担当 水産環境部（宮原一隆・原田和弘）

4 目的

近年、瀬戸内海海域では、貧栄養化による水産資源への影響が懸念されている。本海域の低次生物生産に関しては、生物量（現存量）のデータは整備されつつあるものの、生産速度や転換効率に関する知見は断片的であり、生物生産の構造や変動については明らかになっていない。そこで、海域の低次生産に関する知見を蓄積するとともに、基礎生産の簡易測定技術の開発を進めることにより、水産資源の増殖・適正管理を図る。

5 成果の要約

(1) 試験方法

ア 現場観測調査と低次生物量の把握

調査地域：播磨灘北部 6 定点（第 1 図）

調査時期：5～1 月（計 5 回）

調査項目：気象、海象、水質（水温、塩分、透明度、溶存酸素、光量子量、DIN、栄養塩、Chl. a）、植物プランクトン細胞数、動物プランクトン細胞数

イ 基礎生産簡易測定技術の開発

調査地域：播磨灘北部 6 定点（第 1 図）

調査時期：5～1 月（計 5 回）

調査項目：光合成活性測定（パルス変調型光合成活性測定装置（PAM）による測定、全定点）、基礎生産量測定（疑似現場培養による酸素明暗瓶法、H2 と H10）

(2) 成果の概要

ア 現場観測調査と低次生物量の把握

採取したいずれの試水についても、PAM 測定の結果は光合成曲線に適合させることができた。表層における光合成のポテンシャルは、植物プランクトンの現存量が大きくかつ光合成曲線のパラメータが大きい沿岸域で高く、沖合域で低い傾向があると考えられた。

イ 基礎生産簡易測定技術の開発

2 ヶ年の結果を共同機関と総合し、PAM 測定による基礎生産測定技術をマニュアル化した。

異なる測定法（明暗瓶法、同位体法、PAM 法）の間に一定の関係性が確認されたことから、播磨灘海域において基礎生産速度の変動を代替的に推定する方法を検討した。基礎生産速度は、表層及び中層の Chl. a 濃度と強く相関していた。また、本課題で基礎生産を測定した定点は比較的河川水の影響の少ない海域内に位置しているため、透明度が内部生

産（Chl. a 濃度）とよく相関していた。播磨灘海域における基礎生産速度の長期変動については、基礎生産生物の現存量（Chl. a 濃度、特に表層 Chl. a 濃度等）を指標として経年変化を議論することが可能であると考えられた。

拡張的な解析の結果、低次生産を担う生物の種組成や群集組成、また生産構造が変化している可能性があることから、今後は低次生産の量的な解析だけではなく、質的な変化の詳細についても明らかにしていく必要があると考えられた。

6 成果の取り扱い

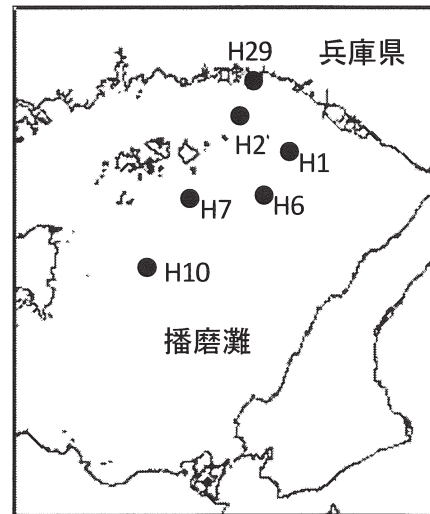
(1) 成果の普及

なし。

(2) 成果の発表

平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊漁業被害防止対策事業総合検討会、平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊漁業被害対策事業報告書で成果を発表した。

また、2017 年度水産海洋学会研究発表大会で成果の一部を発表した。



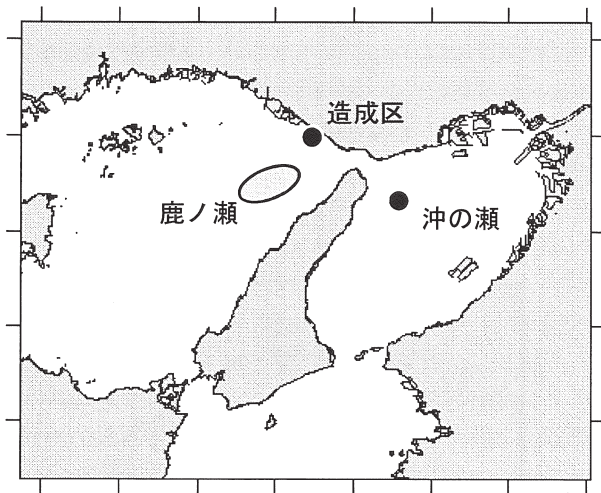
第 1 図 現場観測調査定点図



課題名 「鹿ノ瀬」海域の漁場機能の再評価と漁場造成

- 1 区分 国庫助成
- 2 期間 平成 28・29 年度
- 3 担当 水産環境部（五利江重昭・西川哲也）
- 4 目的

- (1) 鹿ノ瀬の海底地形、底質などを把握する。
- (2) 鹿ノ瀬と沖の瀬の一部、及び造成区の底生生物や周辺海域のプランクトンの出現状況を明らかにする。
- (3) 鹿ノ瀬と沖の瀬の一部、及び周辺海域の水質環境を把握する。
- (4) 鹿ノ瀬の海底地形や底質の変化の有無を明らかにする。また鹿ノ瀬と造成区が持つ漁場機能や漁場特性、生物生産特性等を明らかにする。



第1図 調査海域（鹿ノ瀬・沖の瀬・造成区）

5 成果の要約

(1) 海底面調査

ア 海底地形

1986 (S61) 年度、1987 (S62) 年度及び 1991 (H3) 年度の調査結果と比べ、鹿ノ瀬の形状は大きく変化していないが、鹿ノ瀬の北東側では水深が若干深くなって、やや浸食する傾向が見られた。また峰部周辺では最浅部が 3 m 程度浅くなり、瀬の峰部がやや北側に移動していた。

鹿ノ瀬は、深度 30 m 付近にある基盤の上に砂が堆積してできた「瀬」であると想定された。

イ 底質

鹿ノ瀬は中砂が主体で、シルト・粘土分はほとんど見られなかった。峰の北側では中砂から粗砂・砂礫に、峰の南側では粗砂や砂礫から粗砂や中砂に変化している箇所があった。また北西側では細砂の領域が東に拡大し、細粒化する傾向が見られた。

造成区では、鹿ノ瀬に比べシルト・粘土分が多く含まれていた。

ウ 土砂供給源

鹿ノ瀬を構成する砂の由来は、明石海峡部と推定された。

(2) 水環境調査

9 月の鹿ノ瀬、造成区、及び沖ノ瀬の底層水温は、それぞれ 26.9~27.7℃、27.9~28.1℃、及び 24.7℃であった。また底層塩分は、31.9~32.3、31.6~31.8、及び 33.1 であった。水温、塩分は上層から下層まで、概ね様な分布を示した。

鹿ノ瀬の流れは、峰に沿った往復流が卓越しており、峰の南部で速い流速を示した。造成区も海岸線に沿った往復流を示すが、東流に比べ西流の出現が多くなっていた。

(3) 生物調査

プランクトンは、鹿ノ瀬と周辺海域で出現量に顕著な差は見られなかった。

底生生物相は、造成区が最も豊富であり、次いで鹿ノ瀬の峰の南部海域が多く、鹿ノ瀬周辺や沖の瀬など、中砂域の底生生物相は乏しかった。

(4) 鹿ノ瀬の生態系の再評価

鹿ノ瀬の地形・底質環境は、約 30 年前と比較して大きく変化しておらず、イカナゴの産卵場・夏眠場として良好な底質環境を維持していたものの、鹿ノ瀬北西側では細砂や泥分が増加する傾向が見られ、今後留意する必要があると思われた。

(5) 鹿ノ瀬の漁場機能と漁場特性

鹿ノ瀬周辺での漁獲量は近年低迷しており、その要因としてイカナゴの減少が大きいと考えられていた。

鹿ノ瀬は、ベントス食性・雑食性の魚類の餌場・隠れ家としての機能よりも、多くの魚介類の餌となるイカナゴの産卵・成育の場として重要で、イカナゴを底辺とする生態系が構築され、イカナゴを餌として利用する生物（魚類）が蟄集する漁場であると思われた。

(6) 陸域由来の土砂を用いた漁場整備手法及び低質改善効果の定量化の検討

陸域由来の土砂を用いて、漁場整備する際には、底質の淘汰度（ばらつき）が底生生物の生息量に大きく関与している可能性が示唆され、目的に応じて、底質や地形に多様性を持たせることが重要と考えられた。

6 成果の取扱い

(1) 成果の普及

調査結果は、関係漁業者・団体（鹿ノ瀬会）に説明した。

(2) 成果の発表

平成 29 年度鹿ノ瀬海域の漁場機能の再評価と漁場造成に関する調査業務報告書

## 課題名 増養殖推進対策調査研究

1 区 分 県単

2 期 間 平成 25 年度～

3 担 当 水産増殖部(二羽恭介・中村行延・安信秀樹・  
谷田圭亮・小柴貢二・金尾博和)  
内水面漁業センター(増田恵一)

### 4 目 的

県内のノリ養殖業に対する指導、魚病に関する調査指導及び内水面養殖地の水質調査を行うとともに、新たな増養殖技術開発に向けた調査研究を行うことを目的とする。

### 5 成果の要約

#### (1) ノリ養殖試験指導

ノリ養殖期間中の巡回指導、ノリ芽生育調査について計画通り実施し、得られたデータに基づき情報提供等を行った。

平成 29 年度漁期は、水温が平年(過去 10 年平均)より低めで推移したため、ノリ芽の生理障害や目立った病害の発生はみられず、生育は順調であった。また、12 月以降、播磨灘北部沿岸海域で *Eucampia zodiacus* をはじめとする珪藻類の大量発生がみられたが、灘全体への分布拡大はなく、栄養塩低下による色調低下は限定的であったが、12～2 月にかけての降雨が平年より少なかったため栄養塩は漸減し、徐々に色調低下がみられた。共販枚数は昨年度を約 2 億 6 千万枚上回り約 17 億枚、共販金額は約 19 億 2 千万円多い約 187 億円となった。

#### (2) 魚病対策試験調査

クルマエビに発生する WSD(ホワイトスポット病、旧略称:PAV)の蔓延防止対策として、種苗生産に用いる親エビや生産した種苗を Lamp 法により検査した。親エビの検査部位は産卵後の受精囊、種苗の検査は 24 時間以上餌止めた種苗の胃とした。

平成 29 年 5 月 15 日～7 月 10 日に 109 ロット(219 尾)の親エビの WSD 検査を行った結果、35 ロットに陽性反応が認められた。なお、陽性が認められたのは徳島県産が 18 ロット。愛知県産が 17 ロットであった。また、6 月 20 日～8 月 1 日に行った配付前の稚エビの検査では、15 ロットを検査した結果、6 ロットで陽性が確認された。

キジハタの VNN(ウイルス性神経壊死症)蔓延防止対策として飼育中の親魚を対象に Lamp 法により検査した。検査はカニューレーションにより採取した卵と精子を使用した。

平成 29 年 6 月 13 日と 6 月 15 日にサンプリングした親魚のキジハタ 118 尾のウイルス検査を実施したところ、雄 15 尾で陽性が確認された。

ヒラメの VNN(ウイルス性神経壊死症)蔓延防止

対策として種苗生産施設内に親魚を導入する際に親魚の一部を Lamp 法により検査した。検査部位は視神経とした。

平成 29 年 11 月 14 日にサンプリングした親魚候補のヒラメ 6 尾(1 ロット)のウイルス検査を実施したところ陰性であった。

#### (3) 養鱒地区水量水質調査

水量測定は、自動流速計の設置されている大池と小池の 2 調査定点で実施した。水質測定は、水温と pH について、水量調査定点を含む 5 定点で毎月 1 回実施した。年間を通じ養鱒を問題なく継続できる水量、水質を維持していた。(資料に記載)

#### (4) アサリ母貝場餌料環境調査

種苗生産に用いるアサリ母貝を垂下している海域の餌料環境を把握するため、毎月 1 回海水のクロロフィル *a* を測定した。その結果、平均クロロフィル *a* は 7.66 $\mu\text{g/L}$ (2.98～11.88)で、非常に良好な成長を示したが、11 月には産卵後の回復期にクロロフィル *a* の値が最低値を示したせい、死亡個体が目立った。

#### (5) 新規増養殖技術開発

##### ア カキ養殖に関する技術指導

カキ漁場環境情報の提供:関係機関に対し、養殖漁場における餌料環境について、「カキ漁場環境情報」として情報提供を行った。

シングルシード養殖試験:種苗確保とシングルシード養殖の技術指導を目的とし、現地での浮遊幼生調査及び養殖技術指導を行った。

##### イ ワカメ養殖に関する技術指導

当センターとワカメ種苗生産現場で、遊走子取り、雌雄配偶体の分離、配偶体の培養方法等に関する技術指導を行った。

##### ウ 養殖カキの選抜育種試験

殻幅の大きい方向に選抜育種を継続した F4 世代と、明石市二見地先で天然採苗を行った種苗(対照)を用い、赤穂市漁協地先カキ漁場で養殖試験を実施したところ、殻幅/殻高は選抜群で 0.355、天然採苗群で 0.315 となり、養殖漁場における選抜効果の発現が確認された。一方、世代を経ることによる浮遊幼生期のへい死率の上昇や、殻幅が大きくなりすぎることによる商品価値の低下など、集団選抜育種を行う上での新たな問題点が明らかとなった。

##### エ 養殖ノリのイオンビーム照射試験

養殖ノリにイオンビームを照射し、高水温下で選抜した株を用いて、水温 20℃から本張りを開始した。1 週間後までは順調に生長したが、酸処理後に葉状体の伸長鈍化が見られた。

オ ニジマス全雌3倍体作出の安定化に関する試験

PCRによるサケ科魚類の遺伝的雌雄判別手法を活用し、飼育過程での雄遺伝子除去することにより、従来行われていた紫外線照射による精子不活化を行わない全雌3倍体作出技術の確立を目的とする。平成27年度に生産し、平成28年度に偽オス化を施したニジマス通常発生群のうち128個体についてPCRにより遺伝的雌雄判別を実施した結果、56個体が遺伝的メスであることを確認した。遺伝的メスでない個体を除外し、現在全長約30cmで、飼育を継続中。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

(1) ノリ養殖試験指導

情報提供35件(全海苔24件、地区協議会11件)、指導53件(巡回指導44件、地区協議会9件)。

(2) 魚病対策試験調査

クルマエビについては検査結果をひょうご豊かな海づくり協会津名事業場に報告し、ウイルス陽性の親エビを除外して種苗生産を実施し、WSDの発生を防止した。キジハタについては検査結果をひょうご豊かな海づくり協会但馬栽培漁業センターに報告し、ウイルス陽性の親魚を除外して種苗生産を実施し、VNNの発生を防止した。ヒラメについては検査結果をひょうご豊かな海づくり協会但馬栽培漁業センターに報告し、VNNの発生防止に寄与した。

(3) 養鱒地区水量水質調査

兵庫県ニジマス養殖組合に情報提供した。

(4) アサリ母貝場餌料環境調査

なし。

(5) 新規増養殖技術開発

ア カキ養殖に関する技術指導

カキ漁場環境情報の提供16件、浮遊幼生調査16回、養殖技術指導14回。

(2) 成果の発表

(1) ノリ養殖試験指導

全国ノリ研究会、藻類情報交換会、海苔タイムス2件。

(2) 魚病対策試験調査

なし。

(3) 養鱒地区水量水質調査

兵庫県ニジマス養殖組合講習会で公表した。

(4) アサリ母貝場餌料環境調査

なし。

(5) 新規増養殖技術開発

エ 養殖ノリのイオンビーム照射試験

なし。

課題名 県産極上アサリ養殖振興事業

1 区分 県単

2 期間 平成26年度～30年度

3 担当 水産増殖部(安信秀樹・小柴貢二・金尾和博・杉野雅彦)

4 目的

高成長養殖用人工生産アサリの開発とブランド化のための「兵庫県産」養殖アサリの品質評価

5 成果の要約

(1) 成長を指標とした選抜育種

アサリの種苗生産を実施し、その中で殻長の大きい個体を次年度の親貝とし、海面筏から砂を入れたコンテナに収容して垂下飼育し、1年後にそれらを親貝として使用して殻長を指標とした選抜を行ってきた。

今年度はF2の親(H27春季生産親貝126個体、平均殻長47.3mm)を用いて春季に集団選抜による種苗生産を実施し、F3の生産を目的とした。種苗生産は5月31日から開始し(水温20.5℃)、幼生収容密度は例年どおり5個体/mLとし、飼育開始3日までは*Chaetoceros calcitrans*のみを給餌し、その後は*C. calcitrans*の割合を減らし、*C. gracilis*を増やし飼育開始1週間後には*C. gracilis*のみ給餌した。また、1週間後から*C. gracilis*だけでなく*Pavlova*冷蔵ペーストを与えた区も設けた。浮遊期の給餌量は2～3万細胞/mLを目安とした。浮遊期はいずれも良好な成長を示し、殻長が220μmに達した時点で、ダウンウェリング飼育に移行したが(餌料は*C. gracilis*と*Pavlova*ペーストを3～4万個/mL)、通常だと1週間で殻長250μmとなり、ほぼすべてが着底していたが、本年度は2週間経過後も殻長250μmに達せず、着底しない個体が多数認められたため、40%海水にしたところ着底したが、その後の成長は良くなかった。殻長500μm以上になったものを選別し、例年どおり粗放的に培養した天然プランクトンを連続給餌したが、途中で大量斃死を起こし、その後の成長も極めて悪い結果となった。

種苗生産がうまくいかなかった要因として、垂下飼育した親貝に問題があったと考えられる。昨年度春の種苗生産が出来なかったため、2年貝を用いざるを得なかった。そのためか、採卵も放精し始めてから大量に放卵放精すること無く、受精率も78%と低く、ふ化率も12%と極めて低かったことが要因と考えられた。

6 成果の取扱い

(1) 成果の普及

なし。

(2) 成果の発表

なし。

課題名 ワカメの遺伝資源収集・特性把握および種苗生産の定着化

1 区 分 県単

2 期 間 平成 29 年度～31 年度

3 担 当 水産増殖部（二羽恭介・谷田圭亮）

4 目 的

ワカメの遺伝的改良を視野に入れて、養殖ワカメや野生ワカメなど育種素材を収集し遺伝的特性を把握するとともに、ワカメ種苗の安定生産を目指して、温暖化に対応した種苗生産技術の現場への定着化試験を行う。

5 成果の要約

(1) 遺伝的に均一なワカメ配偶体の分離

ア 県内の養殖現場で養殖されているワカメから雌雄配偶体を分離した。

イ 分離した雌雄配偶体をそれぞれ保存培養した。

(2) 野外試験によるワカメ種苗特性把握

ア 県内の養殖現場で養殖されているワカメから雌雄配偶体を分離した。

イ 分離した配偶体を使ってワカメ種苗を生産し、野外試験に取り組むとともに、養殖ワカメの遺伝的差異を把握するため DNA 解析を行った。

6 成果の取扱い

(1) 成果の普及

南あわじ漁協、江井ヶ島漁協、神戸市漁協に種苗生産の研修会と技術指導を行い、各漁協への技術移転を進めた。

(2) 成果の発表

なし。



## 課題名 アユ資源維持増強対策調査研究

1 区 分 県単

2 期 間 平成 22 年度～

3 担 当 内水面漁業センター（増田恵一）

### 4 目 的

- (1) アユ冷水病の保菌検査：河川における冷水病蔓延防止対策の一つとして、冷水病菌の県内河川への拡散を防止する目的で、放流用アユ種苗（琵琶湖産、海産、人工産）の冷水病菌の保菌検査を実施する。
- (2) 新たな感染症の保菌検査：冷水病以上の被害発生が懸念される *Edwardsiella ictaluri*（エドワジエラ・イクタルリ）症や異型細胞性鰓病が近年新たに確認されたため、県内持込を軽減する目的で、放流用アユ種苗の保菌検査を実施する。
- (3) 天然アユの増殖手法等の開発：アユ漁業復活に向けての積極的な対応として、天然アユの増殖方法開発や、無菌性・耐病性を有するアユの種苗生産のため、遺伝子解析を実施する。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

ア 冷水病菌の保菌検査：可能な限り 30 尾を 1 検体として検査を行った。その場合、10 尾のアユの鰓をプールのものを 1 プールサンプルとした。これらから Chelex 100 を用いて DNA を抽出し、PCR 検査を行った。結果はすみやかに FAX で各漁協等に通知した。

イ 新たな感染症の保菌検査：冷水病菌保菌検査に用いたサンプルを対象に *Edwardsiella ictaluri*（エドワジエラ・イクタルリ）症の保菌検査を行った。検体の腎臓を液体培地に入れ、24 時間以上培養したのち DNA を抽出し、PCR 検査を行った。また、本年度から新しいアユのウイルス病である異型細胞性鰓病についても、PCR 検査を行った。結果はすみやかに FAX で各漁協等に通知した。

ウ 天然アユの増殖手法等の開発：揖保川遡上アユ、種苗センターで生産された放流用種苗から DNA を抽出し、RAPD 法により DNA 解析を行った。

#### (2) 成果の概要

ア 冷水病菌の保菌検査：アユ冷水病の保菌検査を 14 件実施した。そのうち陽性は 8 件（海産 2 件、人工産 6 件）であった。結果は迅速に当該河川漁業協同組合に報告した。漁協はその結果を検討し、業者選定、種苗の処置等を行い、冷水病原因菌の侵入防止のための対策資料とした。

イ 新たな感染症の保菌検査：*Edwardsiella ictaluri*（エドワジエラ・イクタルリ）症の保菌検査を 14 件実施した。そのうち陽性は 2 件（人工産 2 件）であった。ウイルス性の異型細胞性鰓病の

検査も 14 件実施した。そのうち陽性は 2 件（湖産 1 件、海産 1 件）であった。結果は迅速に当該河川漁業協同組合に報告した。

ウ 天然アユの増殖手法等の開発：揖保川漁協あゆ種苗センターで育てられたアユ種苗の尾鰭から DNA を抽出、精製し、プライマー OPA1、OPA11 及び OPD3 を用いて RAPD 法により DNA 解析を行った。変異の認められた泳動バンドは OPA1 で 10 本（A～J）、OPA11 で 9 本（A～I）、OPD3 で 6 本（A～F）であった。バンド出現頻度を海産種苗と人工産種苗間で比較すると OPA1-H で海産 0%人工産 17.4%、OPA-J で海産 0%人工産 21.7%、OPA11-H で海産 0%人工産 21.2% と差が認められた。また、バンド出現頻度を冷水病陰性群と陽性群で比較すると OPD3-F で陰性 17.4%陽性 0%と差が認められた。これらは、放流魚の追跡や、冷水病耐性アユの育種を行う上で有効な遺伝子マーカーになりうると考えられた。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

県下各内水面漁協等にリアルタイムで情報提供するとともに、県下全体のアユ増殖指針とするため、県内水面漁連に情報提供した。

#### (2) 成果の発表

近畿中国四国ブロック内水面魚類防疫検討会。

## 課題名 サクラマス・サツキマスの生態の解明

1 区 分 県単

2 期 間 平成 29 年度～33 年度

3 担 当 内水面漁業センター（増田恵一）

### 4 目 的

サクラマス（ヤマメ降海型）及びサツキマス（アマゴ降海型）は、近年、漁獲対象としてだけではなく、遊漁対象として人気が高まっている、しかし、県内のサクラマス及びサツキマスについての知見はほとんど無く、増殖方策が立てにくい状況にある。

県内のサクラマス及びサツキマスについて、再生産をするか、陸封型との交配はあるか、陸封型とは別に放流をする必要があるか、などの疑問に答えるための情報を得ることを目的とする。

### 5 成果の要約

#### (1) アンケート調査

県下内水面漁業組合のうち 10 組合から回答を得た。流域に都市部を含む河川及び放流量が多い河川ではサケ科魚類を対象とする遊漁者が増加しているという回答を得たが、それ以外の特に山間部河川では減少しているという回答を得た。分布に関しては、アマゴ、ヤマメが上流部、サツキマス、サクラマスが中流から下流部という回答が多かったが、かつてはサツキマス、サクラマスが上流部まで遡上していたという回答もあり、分布及び産卵場の変化が窺えた。

#### (2) 遺伝子解析

遊漁者の協力により収集した 70 個体（アマゴ 14 個体、ヤマメ 52 個体、サクラマス 4 個体）の尾鰭から DNA を抽出、精製し、プライマー OPA11、OPB5、OPD5 及び P81P91 を用いて RAPD 法により DNA 解析を行った。変異の認められた泳動バンドは OPA11 で 5 本、OPB5 で 11 本、OPD5 で 8 本、P81P91 で 3 本であった。

### 6 成果の取扱い

(1) 成果の普及

なし。

(2) 成果の発表

なし。

課題名 但馬沖合・沿岸資源有効利用調査

- 1 区 分 県単
- 2 期 間 昭和 43 年度～
- 3 担 当 但馬水産技術センター（鈴木雅巳・岡本繁好）
- 4 目 的

但馬海域のみならず日本海全体の浮魚類・イカ類の漁況及び海況に関する情報を収集・分析し、漁業者への情報提供を行うことにより、但馬海域における漁船漁業の振興に寄与する。また、漁獲量の増大により天然資源の減少が危惧されているイワガキについて、天然採苗条件を明らかにすることで養殖による安定供給を推進し、沿岸漁業の経営強化に寄与する。

5 成果の要約

(1) 試験方法

ア イカ類漁況調査

聞き取りと現地確認による漁況情報の収集を行うとともに、県下の日別魚種別漁業種類別漁獲量を集計した。また、日本海各府県の漁海況情報を収集した。

イ ソデイカ漁況調査

稚イカ来遊時期の海洋環境情報の収集と解析、日本海データ同化モデル（日本海区水産研究所 JADE2）を活用した好漁場条件の抽出及び市場調査等による漁獲水準調査から、ソデイカの来遊資源水準と漁場分布を予測した。

ウ 但馬定点海洋観測

調査船「たじま」による海洋観測（但馬沿岸 9 点、第 1 図参照）を行った。

エ イワガキ天然採苗調査

イワガキの天然採苗に適した条件を明らかにするため、新温泉町居組港周辺において浮遊幼生調査と採苗調査を実施した。

(2) 成果の概要

ア イカ類漁況調査

スルメイカ、ケンサキイカ（しろいか）、ソデイカ等の漁獲状況を取りまとめ、「漁況速報」として関係漁協等に情報提供した。

イ ソデイカ漁況調査

日本海ソデイカ漁況情報として、長期及び中短期予報を作成するとともに、漁期終了後に今漁期の漁況を総括し、漁況予報的中精度を検証した。

ウ 但馬定点海洋観測

但馬沿岸の平成 30 年 3 月の表層水温は 13.0℃（平年差 1.4℃：平年値は平成 22 年～平成 28 年の平均）であり、かなり高めであった。

エ イワガキ天然採苗調査

浮遊幼生調査は第 2 図に示した 10 地点で 8 月 3

日から 10 月 27 日にかけて 10 回実施した。小型幼生は 8 月 17 日、9 月 20 日及び 9 月 27 日に多く出現し、9 月 20 日には 1,572 個体/m<sup>3</sup> 採集された。成熟幼生は 9 月に多く出現し、9 月 14 日の調査では 33.6 個体/m<sup>3</sup> 採集された。調査期間中の地点別平均採集数をみると、小型幼生は地点③、④、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩で 200 個体/m<sup>3</sup> 以上、成熟幼生は地点④、⑤、⑥、⑨で 10 個体/m<sup>3</sup> 以上採集された。また、成熟幼生は、表層から中層よりも中層から底層で多く出現する傾向が認められた。浮遊幼生調査の結果から、採苗に適した時期は 9 月、適した場所は居組港外の④、⑤、⑥、⑨、採苗器の垂下水深は中層以深と推察された。

採苗調査は③、④、⑦、⑧の 4 地点で 8 月 31 日から 9 月 14 日までの 15 日間実施した。採苗が終了した採苗器は居組港内の筏に垂下したが、10 月下旬の台風 21 号により全て流失したため、付着数や殻高の測定には至らなかった。

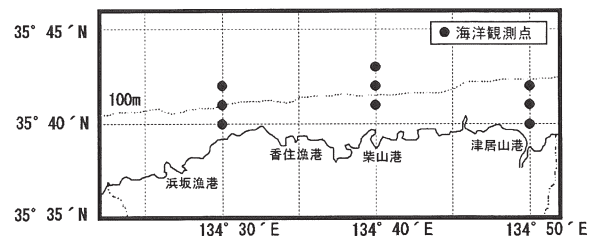
6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

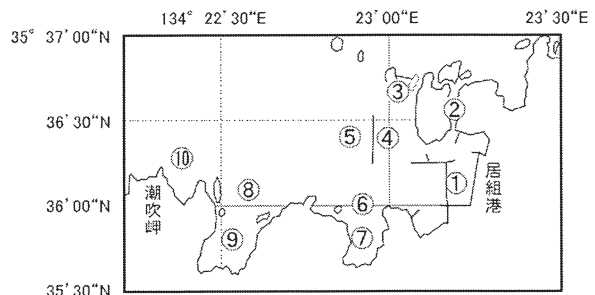
「但馬水産技術センターだより」、但馬海区漁業調整委員会等を通じて関係漁業者・団体に情報提供を行った。

(2) 成果の発表

平成 29 年度日本海ブロック資源評価担当者会議において、平成 29 年の海況・漁況の特徴について報告した。



第 1 図 但馬定点観測調査地点



第 2 図 イワガキ調査地点

## 課題名 底びき漁業資源利用開発調査

1 区分 県単

2 期間 昭和48年度～

3 担当 但馬水産技術センター(大谷徹也・大下博士・尾崎爲雄・岡本繁好・藤井一弥・鈴木雅巳・山根靖弘)

### 4 目的

但馬海域および隠岐周辺海域におけるトロール網試験操業ならびに漁獲統計資料による漁獲動向調査を実施して、主要底魚資源の漁場分布や資源動向についてモニタリングと情報提供を行うこと、またその他底魚関連調査を実施することで、底びき網漁業の振興に寄与することを目的とした。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

##### ア トロール試験操業

平成29年4月7日～平成30年1月16日のうち9日間、調査船「たじま」により、但馬沖から島根県隠岐北方海域において、着底トロール網(袖先間隔28m)を用いた底びき網試験操業を実施し、ズワイガニ、アカガレイ、ハタハタ等の主要底魚類について現存量および体長組成等のモニタリングを行った。

##### イ 漁獲動向調査

但馬水産事務所水産課で収集している魚種別漁獲統計を用いて主要底魚類の漁獲動向を調査した。

##### ウ その他底魚関連調査

###### (ア) 駆け廻し漁具改良試験

平成29年5月15～26日のうち7日間、ニチモウ(株)、西日本ニチモウ(株)と共同で、「たじま」の駆け廻し漁具(網と曳網)に深度計、網速度計等を装着し、操業時の漁具動態計測を実施した。

ST(完全左右対称)型曳網と、「たじま」所有の魚網を用い、水深150、270、370、500m付近で計15回操業した。袖網/荒手の目を90/120mmとした大目網と、元網(50/120mm)との比較、打ち廻し形状(転針位置)を変えた場合の比較を行った。

###### (イ) ハタハタ分布回遊調査

平成29年4月27日および平成30年1月18日、2月22日、3月15日に、但馬沖で半中層トロールによる試験操業と計量魚採取録を実施した。

平成29年9月11～14日に隠岐東方～北方の沖合域で、半中層トロールによる層別曳網を行いハタハタの中層での採集を試みた。(但州丸(日水研備船)との共同運航)

#### (2) 成果の概要

##### ア トロール試験操業

ハタハタは8月の但馬沖～隠岐北方での調査の結果、大山沖～隠岐東方の水深200～230m付近でま

とまった入網があった。調査全域の平均入網重量は44.7kg/網で、前年、過去10年平均を下回った。魚体は2才魚(体長16cm前後)が主体で、3才魚(18cm前後)、1歳魚(14cm前後)がこれに続いた。

アカガレイでは同調査の但馬沖の270～300mでまとまった入網があった。但馬沖～大山沖の平均入網重量は14.8kg/網で前年、過去10年平均を大きく下回った。

ズワイガニは10月の但馬沖での調査の結果、オス(硬)がにの水深200～350mでの平均入網数は3.2尾/網で前年、過去5年平均を上回り、甲幅13cm前後の中大型個体が多く混ざった。メスがにの水深235～250mでの平均入網数は37.7尾/網で前年、過去5年平均を大きく下回った。

##### イ 漁獲動向調査

平成29年(暦年)漁獲量は、ニギス、ホタルイカ、ソウハチ、ハタハタ、クロザコエビ等が前年を上回り、ヒレグロ、マダラ、ホッコクアカエビ、アカガレイ、ズワイガニ(計)、ベニズワイ等が前年を下回った。

##### ウ その他底魚関連調査

###### (ア) 駆け廻し漁具改良試験

荒手～奥袖部分の網目拡大により曳網抵抗の軽減、網の沈降・動き出し・移動速度がはやまる、漁具の容積・重量を軽減できるなどの効果が認められた。大水深(水深500m)においても新型曳網の特徴を損ねることなく操業できた。打ち廻し形状を変更(変針点を網側に移動)した場合、網の動き出しがはやくることが確認できた。

###### (イ) ハタハタ分布回遊調査

9月に産卵回帰を始めたハタハタは、海深500mを超える沖合域では中層を利用している可能性が示唆された。昼間の遊泳層は、水温約1℃(0.7～2.1℃)、水深300m前後(225～411m)であった。

着底個体と遊泳個体とを分離して漁獲する2層式トロール網を作成したが、多量の夾雑物により破網しデータ取得はならなかった。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

ハタハタ、アカガレイ、ズワイガニ等の入網状況と漁獲の見通しについて、「平成29年度底びき漁期前調査結果説明会」、「但馬水産技術センターだより」を通じて業界に情報提供した。

#### (2) 成果の発表

「平成29年度第7回西日本底びき網漁業勉強会」(平成29年7月)、「平成29年度底びき漁期前調査結果説明会」(同8月)、「但馬水産技術センターだより」(同8、10月)にて発表した。



課題名 新漁業管理制度推進情報提供事業（日本海）

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成9年度～
- 3 担当 但馬水産技術センター（鈴木雅巳）
- 4 目的

沿岸域における漁海況情報の収集、分析、漁業関係者への提供機能等を拡充し、TAC制度（漁獲量管理方式による漁業管理制度）の定着に資するとともに、漁業資源の合理的な利用と管理を図る。

5 成果の要約

(1) 試験方法

調査船「たじま」による海洋観測（但馬沖13点、8月調査として実施）、但馬管内各漁協から漁況情報の収集を行った。

なお、調査定点等の詳細については、平成29年度海洋観測・卵稚仔・漁場一斉・新規加入量調査指針（国立研究開発法人水産研究・教育機構日本海区水産研究所発行）に記載。

(2) 成果の概要

ア 平成29年度の但馬沖の8月の水温は、表層は26.1℃（平年差0.72℃）で平年並み、50m深は17.5℃（平年差0.57℃）で平年並み、100m深は13.5℃（平年差0.33℃）で平年並みであった。（水温は全調査地点の平均値、平年差は平成21年を除く平成17年から平成28年の平均値）。

イ FAX通信による漁況速報の提供を行った（週報：計52回）。

ウ 漁海況の現況や予報について、「但馬水産技術センターだより」により情報提供した（不定期：計43回）。

エ 但馬沿岸域の水温観測結果速報をFAXにより情報提供した（不定期30回）。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

5-(2)のとおり、漁海況情報を漁業者、関係機関等へ随時提供した。

(2) 成果の発表

海況データは、他府県実施分と総合され、日本海区水産研究所や第八管区海上保安本部によりインターネット上で即時公開されている。また、平成29年度日本海ブロック資源評価担当者会議において、平成29年の海況・漁況の特徴について報告した。

課題名 資源評価調査（日本海）

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成12年度～
- 3 担当 但馬水産技術センター（森 俊郎・岡本繁好・大谷徹也・鈴木雅巳・山根靖弘・倉橋さつき）
- 4 目的

水産庁の委託により、我が国周辺漁業資源の適切な保存と合理的・持続的な利用を図るため、国立研究開発法人水産研究・教育機構や他府県の水産研究機関とともに、資源評価・動向予測・最適管理手法・漁況予測の検討に必要な基礎資料を整備する。

5 成果の要約

(1) 試験方法

国立研究開発法人水産研究・教育機構日本海区水産研究所と作成した調査指針に基づき、資源評価・調査事業として漁場別漁獲状況調査（ベにずわいがにかご漁業）、生物情報収集調査（ブリ、マアジ、マサバ、マイワシ、ズワイガニ、ハタハタ、アカガレイ、スルメイカ、ヒラメ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、ベニズワイ、ホッコクアカエビ、ニギス、ヤリイカ、ケンサキイカ、ウマヅラハギ、タチウオ、トラフグ）、漁場一斉調査（スルメイカ）、新規加入量調査（ズワイガニ、アカガレイ、ベニズワイ）、沿岸資源動向調査（マダイ）、漁船活用調査（ハタハタ）を実施した。

また、漁場形成・漁海況予測事業として沿岸沖合海洋観測・卵稚仔調査を実施した。調査定点等の詳細については、平成29年度海洋観測・卵稚仔・漁場一斉・新規加入量調査指針（国立研究開発法人水産研究・教育機構日本海区水産研究所発行）に記載した。

(2) 成果の概要

ア 調査結果は、国立研究開発法人水産研究・教育機構、各都道府県水産研究機関、漁業情報サービスセンターで構成するネットワークシステム（FRESCO）によりオンラインデータベース化された。

イ 国（水産庁）において、資源評価対象種ごとに「資源評価票」が策定・公表され、国連海洋法条約に基づく資源の管理が行われる。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

原則として、国（水産庁）により公表。地域に密着した情報については、「但馬水産技術センターだより」等を通じて関係漁業者・団体に提供した。

(2) 成果の発表

国（水産庁）により公表される。

課題名 資源管理体制高度化推進事業（日本海）

1 区分 受託

2 期間 平成 23 年度～

3 担当 但馬水産技術センター(大谷徹也・山根靖弘・  
大下博士・尾崎爲雄)

4 目的

兵庫県ベニガニ協会(旧兵庫県べにずわかにかご漁業協会)では、6月1カ月間の休漁(平成17年以降継続)と知事許可船1隻の減船(平成18年9月)を実施している。また、知事許可船では平成20年11月以降内径10cm脱出口の取り付け(平成22年漁期までは1個、23年漁期からは順次2個)を行っている。県はベニズワイの適正な資源管理のあり方について検討することを目的に、モニタリング調査を実施した。

5 成果の要約

(1) 試験方法

ア 統計調査:ベニズワイの銘柄別漁獲量を調査した。

イ 市場調査:平成29年5月31日、同12月16日及び平成30年3月29日に、かにかご漁船(知事許可)について選別前の漁獲物の甲幅と鋏脚幅を計測した。

ウ 標本船調査:かにかご漁船(知事許可船)の漁獲成績報告書を集計整理した。

エ 調査船調査(資源調査):平成29年6月6～7日に漁業調査船「たじま」(199トン)により、但馬沖の水深1300m(1000mは欠測)で調査用かにかご(目合10節、1連20かご)による試験操業、ならびに水深1300、1500m(1700mは欠測)で深海用桁網(間口幅4.6m、袋網目合16節)による試験操業を実施した。また同7月14日に水深800m、7月24日に水深1000mで、深海用桁網による試験操業を実施した。

オ 調査船調査(脱皮成長調査):平成29年9月30日、平成30年1月5日及び同9月21日に調査船「たじま」により水深1050～1100mで深海用桁網によるサンプリングを行い、甲殻強度、脱皮段階の確認を行った。

(2) 成果の概要

ア 統計調査:平成28年漁期(平成28年9月～平成29年5月)のベニズワイ(知事許可船)銘柄別統計では、漁獲量、漁獲金額ともに下位銘柄を中心に前年より大きく減少した。単価は下位銘柄の上昇により全体でも上昇した。

イ 市場調査:漁獲物の甲幅組成は110mm前後にモードを持ち、甲幅100mm未満は2～3%と僅かで、120mm以上の大型個体が37～43%と多かった。

ウ 標本船調査:平成28年漁期の知事許可船では、漁獲量と努力量(揚連数)は前年より大きく減少したが、1連あたり漁獲量は前年を上回り、特にEEZ

内では1999年漁期以降初めて3トン/連を超えた。

エ 調査船調査(資源調査):水深1300mのかご調査において、漁獲加入直前の甲幅90mm前後の最終脱皮前(ハサミ小)個体が、2010年以來7年振りの高水準で採集された。深海桁網調査では稚がに期に卓越年級群と見られていた甲幅50mm前後の個体が、分布密度を下げながらも水深1000～1300mを中心に確認された。

オ 調査船調査(脱皮成長調査):6、9、3月調査において、脱皮直前の状態である二皮がにが出現した。18mmモードから23mmモードへの脱皮は、秋季を中心に行われることが示唆された。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

兵庫県ベニガニ協会通常総会(平成29年7月)にて、情報提供を行った。

(2) 成果の発表

兵庫県ベニガニ協会通常総会(平成29年7月)にて発表した。「平成29年度資源管理体制推進事業実績」を作成し兵庫県資源管理協議会に提出した。

課題名 重要赤潮被害防止対策事業（日本海における大規模外洋性赤潮の被害防止対策）

- 1 区 分 受託
- 2 期 間 平成20年度～
- 3 担 当 但馬水産技術センター（鈴木雅巳）
- 4 目 的

日本海で発生し漁業被害が顕著になっている外洋性有害赤潮(*Cochlodinium polykrikoides* 赤潮)に対応するため、鳥取県、島根県、山口県、国立研究開発法人水産研究・教育機構瀬戸内海区水産研究所と共同で、その発生状況や海洋環境について、対馬海峡周辺～日本海南西海域の漁場モニタリング調査、及び衛星画像解析等により、発生機構を解明する。また、流動モデルによる発生予察技術を開発する。

5 成果の要約

(1) 試験方法

沖合調査、沿岸調査、発生メカニズム解析と発生予察技術の開発を行った。詳細は、平成29年度漁場環境・生物多様性保全総合対策委託事業赤潮・貧酸素水塊対策事業「瀬戸内海等での有害赤潮発生機構解明と予察・被害防止等技術開発」報告書（⑤日本海西部海域）に記載した。

(2) 成果の概要

- ア 平成29年は、調査期間を通じて検鏡では *C. polykrikoides* は確認されなかった。
- イ 平成29年は、韓国沿岸域での *C. polykrikoides* による赤潮は発生が確認されなかった。今年度は、山陰沿岸や隠岐諸島での赤潮形成条件の第一段階である韓国沿岸で大規模な赤潮が発生しなかったため、山陰沿岸での赤潮発生がなかったと推察された。漁場モニタリング調査でも *C. polykrikoides* は確認されず、これまで構築してきた赤潮発生シナリオを支持する結果が得られ、精度向上が図られた。
- ウ 事業成果の詳細は、5-(1)の平成29年度事業報告書に記載した。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

調査結果を5-(1)に記載の報告書として取りまとめ、瀬戸内海区水産研究所に提出した。

(2) 成果の発表

平成29年度漁場環境・生物多様性保全総合対策事業のうち赤潮・貧酸素水塊対策推進事業（瀬戸内海等での有害赤潮発生機構解明と予察・被害防止等技術開発）結果検討会議で成果の一部を発表した。

## 課題名 但馬水産加工技術開発試験

1 区分 県単

2 期間 昭和 44 年度～

3 担当 北部農業技術センター農業・加工流通部  
(川村芳浩)  
但馬水産技術センター (横田智恵)

### 4 目的

本課題では、水産食品業界で日々発生している問題点を解決し業界の振興を図ることを目的とし、前年度に引き続き、県下全域から寄せられる各種加工相談への対応、製品の安全性確保のための分析試験、保蔵試験を行うとともに、新しい加工・保蔵技術の開発、加工工程の省力化技術や機械の開発、未利用資源の有効利用技術開発などの利用加工試験を行う。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

ア 加工相談：水産食品業界（漁業・水産加工業・流通業）、機械、資材メーカーなどから日常的に寄せられる各種加工相談に対し、来訪者には個別に技術指導を行ったほか、電話や FAX、E-mail などによる情報提供、現地指導、研修会の開催などを行った。

イ 品質・安全性評価：水産加工業者、漁業者及び技術センターが行う各種試験（加工技術開発試験、品質向上・保持技術開発試験、新製品開発試験及び賞味期限の設定など）の結果に科学的根拠を与えかつ客観的に評価するため、蛋白質、粗脂肪、炭水化物、灰分等の食品成分分析試験、破断強度等の物性測定、保蔵試験、異物調査等を行った。

ウ 利用加工試験：加工相談のうち、新技術や新製品開発に関するものなど業界だけでは対応できない内容については、個別に課題化し関連業界の協力を得ながら試験を行った。

#### (2) 成果の概要

ア 加工相談：平成 29 年度に対応した全相談件数は 308 件で、このうち特に多かったのは保蔵、分析、異物に関するもので全体の約 69%を占めていた。また、食品の安全性に関する内容（保蔵、微生物、異物・衛生、法律）は加工相談全体の 45%を占めていた。平成 29 年度の地域開放型試験研究施設の利用は 20 件であった。但馬漁協の新商品試作やトライやるウィーク等に対応した。

イ 品質・安全性評価：平成 29 年度に行った食品成分分析試験の製品数は 463 品目（延べ項目数 879 項目）であり、食品の保存性に関する項目（水分活性、pH、塩分、水分、Brix、微生物）は全体の 45%を占めた。異物調査を行った製品数は 12 品目であり、このうち調味加工品が全体の 33%を占めた。

ウ 利用加工試験：平成 29 年度に行った利用加工試験

は 1 課題であった。

その内容は、かにみそ（身入り）加工品（冷凍）中のヒスタミン蓄積量を計測し、零冷凍及び中及び解凍後すぐに加熱調理した製品には、ヒスタミンは 3.3mg/100g 程度しか蓄積されておらず、ヒスタミン中毒は引き起こさないことを明らかにし、保蔵技術の指導を行った。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

品質・安全性評価試験の内容は、各水産加工業者等へ提供した。

#### (2) 成果の発表

なし。

課題名 県産水産物の脂質特性の把握及び品質評価技術  
開発

$$y=17.296-12.053x_1-0.056x_2$$

( $x_1$ :50Hz/100Hz、 $x_2$ :50Hz-100Hz  $R^2=0.634$ )

1 区分 県単

2 期間 平成28年度～30年度

3 担当 北部農業技術センター農業・加工流通部  
(川村芳浩)  
但馬水産技術センター (横田智恵)

6 成果の取り扱い

- (1) 成果の普及  
なし。
- (2) 成果の発表  
なし。

4 目的

水産物のおいしさや旬の判断材料として「脂ののり」が用いられることが多く、加工や調理の用途においても脂肪の量は重要である。このため、天然魚の漁獲時期や部位等による脂肪含量の特性を明らかにするとともに、養殖魚の品質管理や利用、加工方法の選択に活用できるような、脂肪含量の簡易な評価手法を確立する。

5 成果の要約

(1) 漁期別県産アカガレイの脂肪含量調査

県産アカガレイの春(5月)、夏(7月)、秋(9月)、冬(12月)の脂肪含量を、ソックスレー法で測定した結果、平均脂肪含量は2.0～2.3%でどの漁期も差はなかったが、脂肪含量の最頻出帯は、春、夏が1～2%であったのに対し、秋、冬が2～3%であった。また、脂肪含量の多い個体(5%以上)が、秋、冬では出現しており、少なくとも1月までは、脂肪含量が増加しているように思われた。

(2) 部位別による県産ローカルサーモンの脂肪含量調査

県産ローカルサーモン(海面養殖ニジマス及びサクラマス)の背側と腹側の脂肪含量を測定した結果、ニジマスでは、背側平均が11.7%、腹側平均が18.9%であり、腹側の脂肪含量が多い結果であった。また、サクラマスは、背側平均が11.0%、腹側平均が25.6%であり、腹側の脂肪含量が背側の約2倍もある結果となった。

(3) 異なる産地の海面養殖マス類の脂肪含量調査

県産ローカルサーモンと、ノルウェー産キングサーモンの脂肪含量の比較を行った結果、県産ローカルサーモン(ニジマス及びサクラマス)の脂肪含量は平均17%前後であったのに対し、キングサーモンは平均13.8%であり、県産ローカルサーモンの方が、脂ののりが多かった。

(4) アカガレイの肥満度等と脂肪含量の相関調査

アカガレイの体長、体重、肥満度(体重/体長<sup>2</sup>×1000)と脂肪含量の間には、相関は見られなかった。

(5) 簡易脂肪計を使用したアカガレイの脂肪含量測定有効性の検討

簡易脂肪計測器(インピーダンス法)を用いて計測したアカガレイのインピーダンス値と、脂肪含量の間には、次式のような相関が見られた。



## イ 行政依頼事業

### 課題名 養殖衛生管理体制整備事業

- 1 区 分 国庫助成
- 2 期 間 昭和 54 年度～
- 3 担 当 水産増殖部(中村行延・安信秀樹・小柴貢二)  
内水面漁業センター (増田恵一)

#### 4 目 的

全国統一的に推進すべき一般魚病対策及び医薬品適正使用の徹底のための対策を推進するとともに、新たな問題となっている魚病に対する重点的な防除対策を行い、魚類防疫体制の推進及び食品としての安全な養殖魚生産の推進を図る。なお、本事業は農林水産省消費・安全局の養殖衛生管理体制整備事業に従い行われた。

#### 5 成果の要約

##### (1) 成果の概要

###### ア 総合推進対策

養殖推進対策を具体的に推進する上で必要な事項について検討する全国養殖衛生対策会議への出席、地域合同検討会へ出席して情報を収集するとともに県内養殖衛生対策会議を開催し、新たな情報等を伝達した。

###### イ 養殖衛生管理指導

医薬品の適正使用、適正な養殖管理及びワクチンの適正な使用を徹底するために、適宜養殖生産者に指導を行った。また、養殖衛生管理技術等の向上・推進を図るため、養殖生産者に魚病や養殖管理技術の講習会を開催した。

また、水産用抗菌剤使用指導書は 3 通、水産用ワクチン使用指導書は 2 回 (50 万尾、20,000kg 分) 発行した。

###### ウ 養殖場の調査・管理

養殖生産者に対し、水産用医薬品等の養殖資材についての使用状況を適宜調査、指導した。また、医薬品を使用したことのある出荷対象魚について、医薬品残留検査を簡易検査法により実施した。対象薬剤は、トラフグ、アマゴ・ニジマスについて塩酸オキシテトラサイクリンの残留検査を行ったが、薬剤の残留は認められなかった。

また、疾病検査の際に分離された細菌について薬剤耐性菌の実態調査を行った (資料にデータ掲載)。

###### エ 疾病対策

養殖水産動物について定期的な疾病検査及び調査を実施することにより、養殖場の疾病監視を行うとともに、魚病被害状況を把握し、併せて養殖生産者等に対する疾病についての適切な予防法、治療法等に関する防疫対策指導を行った。また、疾病被害が懸念される場合及び他への感染により重大な被

害が予想されるような疾病が発生した場合、養殖生産者が水産技術センター及び内水面漁業センターに届け出るよう指導し、疾病検査及び診断を行うとともに、必要な防疫対策を講じ、疾病の伝播防止に努めた (魚病診断内容については資料に掲載)。

###### オ 特定疾病対策

コイヘルペスウイルス病 (KHV) 未発生水域での新たな本病発生はなかった。

持続的養殖生産確保法において特定疾病に指定されている疾病の蔓延防止対策として実施していた、コイヘルペスウイルス病 (KHV) 及びコイ春ウイルス血症 (SVC) の安全確認検査は、(公社)日本水産資源保護協会での検査を指導したため、実施実績はなかった。また、日本水産資源保護協会での検査において、陽性の報告はなかった。輸出用衛生証明書の交付実績もなかった。

###### カ ヒラメの食中毒原因クドアの調査

ヒラメ刺し身による食中毒の原因が疑われているクドア (*Kudoa septempunctata*) の保有状況を、農林水産省消費・安全局の指導により調査した。県内のヒラメ養殖業者 2 件及び種苗生産施設 4 カ所の出荷前種苗の筋肉から抽出した DNA を用いて、PCR により検査した。養殖魚 36 ロット、60 尾、放流前種苗 42 ロット、210 尾を検査した結果、全て陰性であった。

#### 6 成果の取り扱い

##### (1) 成果の普及

県下養殖業者及び漁協等にリアルタイムで情報提供し、普及した。

##### (2) 成果の発表

各種講習会等。

## 課題名 水産物安全確保対策事業

- 1 区 分 県単
- 2 期 間 平成 8 年度～
- 3 担 当 水産環境部（宮原一隆・内田健二）  
但馬水産技術センター（鈴木雅巳）
- 4 目 的

近年、大阪湾を中心に有毒プランクトンの発生量が増大し、それに伴ってプランクトンを餌とする二枚貝において規制値を超える貝毒が発生するようになってきている。そこで、本事業ではアサリ漁場、カキ養殖漁場（以上瀬戸内海）、イワガキ漁場（日本海）の各周辺海域において、貝毒原因プランクトンの出現動向を把握するとともに、マウス試験による貝毒の監視調査を実施し、貝毒による人的被害の未然防止を図る。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

##### 貝毒原因プランクトン調査

調査地域：芦屋市、神戸市、加古川市、姫路市、たつの市、相生市、赤穂市、洲本市、新温泉町、香美町各地先海域

調査時期：4～6 及び 3 月（アサリ）

4～5 月及び 10～3 月（マガキ）

6～8 月（イワガキ）

調査項目：気象、海象、水質（水温、塩分）、有毒プランクトン細胞密度

貝毒検査：公定法

（県立健康生活科学研究所、一部は民間検査機関）

#### (2) 成果の概要

ア 麻痺性貝毒：平成 29 年春季調査では、芦屋海域と洲本海域（ともに大阪湾）で規制値を上回る麻痺性貝毒が検出された。毒化の原因プランクトンは *Alexandrium tamarense* と考えられた。

播磨灘におけるアサリ、マガキ検体からは、麻痺性貝毒は検出されなかった（平成 29 年度内調査）。

日本海におけるイワガキ検体からも、麻痺性貝毒は検出されなかった。

イ 下痢性貝毒：原因プランクトンの出現はわずかであった。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

「兵庫県水産技術センターだより 貝毒情報」「兵庫県但馬水産技術センターだより 貝毒情報」等として漁協等関係機関に情報提供を行った。

#### (2) 成果の発表

平成 29 年度漁場環境保全関係研究開発推進特別部会赤潮・貝毒部会で成果の一部を発表した。

## 課題名 資源管理指針等高度化推進事業対応調査

（旧：資源管理指針等推進事業対応調査）

- 1 区 分 国庫受託
- 2 期 間 平成 24 年度～31 年度
- 3 担 当 但馬水産技術センター（岡本繁好・大谷徹也）
- 4 目 的

沖合底びき網漁期中に投棄されるズワイガニ雄（硬がに、水がに）の時期別漁場別混獲実態を把握し、これを対象とした管理方策を実施した場合の効果をシミュレーションすることで、資源の持続的利用と有効利用を実現するための提言を行う。

### 5 成果の要約

#### (1) 試験方法

##### ア 漁獲統計調査

但馬海区におけるズワイガニ雄の銘柄別漁獲量を把握するとともに、代表港における漁獲尾数を推定した。

##### イ 標本船調査

管内沖合底びき網漁船 6 隻に操業日誌の記載を依頼した。記載内容は操業海区、水深、使用網種、硬がに及び水がにの漁獲尾数と投棄尾数、狙いの魚種とした。

##### ウ 資源管理方策の効果推定と提言のとりまとめ

標本船日誌調査等で得られたデータを解析し、11 月を中心に禁漁区の期間や水深帯を変化させた場合の効果を試算した。

#### (2) 成果の概要

##### ア 漁獲統計調査

但馬海区における平成 28 年漁期の硬がに及び水がにの漁獲量は 410 トンと 140 トンであった。

##### イ 標本船調査

沖合底びき網漁船 6 隻から操業日誌を回収し、MS-Excel 形式でデータ入力を行った。平成 28 年漁期の 1 網当たりの平均投棄尾数は未成年体を中心に平成 24～27 年漁期よりも増加していることがわかった。

##### ウ 資源管理方策の効果推定と提言のとりまとめ

但馬沖、隠岐東方、隠岐北方、隠岐西方、浜田沖の全ての海区において水深 275m 以深の海域に 20 日間程度禁漁区を設定することで、取り残しによる金額は増加すると推定された。特に、浜田沖で効果が高いと推定された。

### 6 成果の取り扱い

#### (1) 成果の普及

なし。

#### (2) 成果の発表

平成 29 年度資源管理指針等高度化推進事業報告書（平成 30 年 3 月）。

課題名 ローカルサーモン養殖振興事業

1 区 分 県単

2 期 間 平成 28 年度～31 年度

3 担 当 北部農業技術センター農業・加工流通部  
(川村芳浩)  
但馬水産技術センター (横田知恵)

4 目 的

生鮮輸入サーモンに対抗するため、生食できる養殖国産サーモンとなりうるローカルサーモン養殖を振興し、地域の活性化につなげるため、行政機関の指導のもと生産されたサーモンの成分を分析し、品質向上の参考に資するとともに、出荷魚の水産用医薬品の残留検査を実施し、安全安心な養殖魚生産を目指す。

5 成果の要約

(1) 供試魚

ア 出荷魚

供試魚は、姫路市坊勢の海中養殖ニジマス及び南あわじ市福良の海中養殖サクラマスの出荷サイズの魚を使用した。また、一般成分については、比較のために、ノルウェー産キングサーモンを使用した。

イ 導入種苗

供試魚は、姫路市坊勢の海中養殖用ニジマス種苗及び南あわじ市福良の海中養殖用サクラマス種苗を使用した。

(2) 成分分析

成分分析は、一般成分（水分、粗タンパク、粗脂肪、粗灰分）は当センターで行い、遊離アミノ酸 16 種類と、脂肪酸一斉定量は、委託により行った。その結果は、一般成分では、ニジマスとサクラマスではあまり差はなかったが、キングサーモンは、県産ローカルサーモンに比べ、水分が多く粗脂肪が少ない結果となった。遊離アミノ酸は、10mg/100g 以上の含有が認められたものは、多い順に、ヒスチジン、アラニン、グリシン、リジン、グルタミン酸であり、ヒスチジン、リジン、グルタミン酸はニジマスの方が多く、アラニン、グリシンは、サクラマスの方が含有量が多い結果となった。また、脂肪酸は、1g/100g 以上の含有が認められたものは、多い順にオレイン酸、パルミチン酸、ドコサヘキサエン酸、リノール酸であり、ニジマスとサクラマスでの含有量には、差はなかった。

(3) 水産用医薬品残留検査

海中養殖マス類に使用される可能性が高い水産用医薬品である塩酸オキシテトラサイクリン (OTC) の残留検査を、筋肉を使用して行った。OTC の残

留検査は、水産技術センターにおいて、簡易法（バイオアッセイ法）により行った。その結果、OTC の残留は認められなかった。

6 成果の取り扱い

(1) 成果の普及

結果は、水産課を通じ、担当水産振興事務所に報告した。

(2) 成果の発表

なし。



## ウ 民間等受託研究等

### 課題名 日本海西部ズワイガニ等調査 (フロンティア調査)

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成 19 年度～20 年度、22 年度～
- 3 担当 但馬水産技術センター（岡本繁好・大下博士・尾崎爲雄・大谷徹也・山根靖弘）

#### 4 目的

水産庁が日本海西部海域で設置を進めているアカガレイ、ズワイガニを対象とした保護育成礁近辺で漁獲調査等を実施し、広域漁場整備の効果の把握に必要な基礎資料を得る。なお、本調査は一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所の委託により、「平成 29 年度日本海西部地区漁場整備環境生物等調査業務に係る漁獲調査等業務」として実施した。

#### 5 成果の要約

##### (1) 試験方法

###### ア かが網調査

調査船「たじま」を用い、兵庫県但馬沖の第 2 保護育成礁とその対照区及び第 4、第 5 保護育成礁、島根県浜田沖の第 1 保護育成礁とその対照区及び第 7、第 8 保護育成礁の計 8 カ所でかが網による漁獲調査を実施した。操業は各調査点とも 1 連（20 かご）1 回とし、浸漬時間は 8 時間以上とした。

###### イ 小型トロール調査

調査船「たじま」を用い、但馬沖の第 2 保護育成礁とその対照区で小型桁（桁幅 1.6m）による漁獲調査を実施した。曳網は速度 2.0 ノット前後、時間 20 分程度、距離 1,000m を基本に行った。

###### ウ トロール調査

調査船「たじま」を用い、但馬沖の第 4、第 5 保護育成礁でトロール網による漁獲調査を実施した。曳網は速度 3.0 ノット前後、時間 30 分程度、距離 2,700m 程度を基本に行った。

##### (2) 成果の概要

かが網調査は、浜田沖は 6 月 12～14 日、但馬沖は 6 月 14～15 日と 7 月 10～11 日にそれぞれで実施した。また、小型トロール調査は 7 月 18～19 日に、トロール調査は 7 月 5～6 日にそれぞれ実施した。調査結果は取りまとめの上、成果報告書に記載した。

#### 6 成果の取り扱い

##### (1) 成果の普及

なし。

##### (2) 成果の発表

平成 29 年度日本海西部地区漁場整備環境生物等調査業務に係る漁獲調査等業務成果報告書（平成 30 年 1 月）。

### 課題名 大型クラゲ出現調査および情報提供事業

- 1 区分 受託
- 2 期間 平成 18 年度～
- 3 担当 但馬水産技術センター（鈴木雅巳）
- 4 目的

近年、日本海を中心とする全国各地で大型クラゲ（エチゼンクラゲ）による漁業被害が多発している。本事業では、大型クラゲによる漁業被害の軽減や未然防止を図ることを目的とし、国（水産庁）、一般社団法人漁業情報サービスセンター、国立研究開発法人水産研究・教育機構、関係漁業団体、都道府県が連携した調査、監視によって大型クラゲの広域的な分布、来遊状況を迅速に把握するとともに、その情報を広く一般に公表する。

#### 5 成果の要約

##### (1) 試験方法

ア 大型クラゲ出現情報のとりまとめと情報提供：県下各海域（日本海）における出現情報の収集を随時実施した（陸上調査）。

イ 大型クラゲ出現状況調査：漁業調査船「たじま」によって、沿岸～沖合部での大型クラゲの出現状況と出現海域の海洋環境を調査した（洋上調査）。

##### (2) 成果の概要

ア 沿岸～沖合部での出現状況の監視と海洋環境調査を計 6 回実施した。

イ 8 月の洋上調査では、調査船のトロール網による操業では大型クラゲの入網はなく、目視でも確認されなかった。沖合底びき網漁船からは、9 月上旬に 1～5 個体/網の大型クラゲの入網の報告があり、その後 9 月下旬にも 0～3 個体の入網があったが、それ以降は入網の報告はなかった。また、定置網からは、大型クラゲの入網の報告はなかった。沖合での大型クラゲの来遊はごくわずかであり、但馬沿岸への来遊は確認されず、漁業被害の報告もなかった。

ウ 本県海域における大型クラゲの出現状況をとりまとめ、原則 1 週間ごとに漁業情報サービスセンターへ報告した（計 29 回）。

#### 6 成果の取り扱い

##### (1) 成果の普及

大型クラゲの分布、来遊量に関する情報は「但馬水産技術センターだより」等を通じて漁業者・漁協等関係者に提供した。また、本県を含む日本海関係機関の情報は、漁業情報サービスセンターに集約され、広範な海域の状況が把握可能な情報に加工され、ホームページ等により公表し、漁業被害の未然防止が図られた。

##### (2) 成果の発表

平成 29 年度有害生物出現情報収集・解析及び情報提供委託事業実績報告書。

## 2 普及活動

### (1) 普及指導員の資質の向上

#### ア 水産業普及指導員担当者会議等

漁業技術等の普及定着を行うために配置された水産業普及指導員を支援し、各地区間での情報共有を図るため、普及担当者会議を開催した。また、普及活動に関連する会議として、海洋保全担当者会議や栽培漁業担当者会議を開催した。

##### 水産業普及指導員担当者会議

- ・月日 平成30年3月6日
- ・場所 水産技術センター（明石市）
- ・人数 11人

##### 海洋保全担当者会議

- ・月日 平成29年7月25日
- ・場所 水産技術センター（明石市）
- ・人数 9人

- ・月日 平成30年3月6日
- ・場所 水産技術センター（明石市）
- ・人数 13人

##### 栽培漁業担当者会議

- ・月日 平成30年2月6日
- ・場所 水産技術センター（明石市）
- ・人数 16人

#### イ 情報活動

効果的な普及活動を行うために、各地区で実施する研修会等において漁業者と情報交換を行った。また、漁業関係者や県内外の学校関係者、水産関連団体、新聞社等からの問合せに対して、随時情報提供を行った。

### (2) 水産技術の指導

#### ア 技術交流・研修会等

##### (7) 目的

漁村地域の活力向上を目指し、各地区の普及班が中心となり、漁協青壮年部活動、漁協女性部活動の指導等を実施した。

##### (1) 内容

###### A 摂津・播磨地区普及班

###### a 学習会

- ・月日 平成29年5月20日
- ・場所 兵庫県水産会館（明石市）
- ・内容 「鹿ノ瀬地形の今昔30年」

###### b 技術交流・研修会

- ・月日 平成29年8月22、23日
- ・場所 (株)もみじ水産(呉市)、大野水産(有)(廿日市市)
- ・内容 「6次産業化関連施設、カキ養殖施設等の視察」

###### B 但馬地区普及班

###### a 技術交流会

- ・月日 平成29年7月6、7日
- ・場所 越前町浦漁業協同組合（越前町）、敦賀水産基地、敦賀日本海さかな街（敦賀市）
- ・内容 「意見交換会」「水産加工施設、直販施設の視察」

###### b 研修会

- ・月日 平成29年7月12日
- ・場所 井づつや（新温泉町）
- ・内容 「日本海におけるスルメイカ等の資源変動と漁獲動向」「日本海西部海域におけるズワイガニの生態と資源動向」

###### C 淡路地区普及班

###### a 学習会

- ・月日 平成29年5月26日
- ・場所 海月館（洲本市）
- ・内容 「大阪湾海上交通センターの業務内容と明石海峡における海難防止について」

###### b 視察研修会

- ・月日 平成29年8月18、19日
- ・場所 第五管区海上保安本部、内海水先区水先人会（神戸市）、兵庫県水産会館（明石市）
- ・月日 平成30年2月22日
- ・場所 シーフードショー大阪、水産大学校実習船「天鷹丸」（大阪府）

#### イ 新技術開発試験・販売促進活動等

##### (7) 目的

漁業者の収入の安定化や向上を図るため、県内各地区において、新たな技術の導入や販売促進の取り組みを指導した。

##### (1) 内容

###### A 摂津・播磨地区普及班

###### a 新技術開発試験

- 「タイラギ養殖試験」  
高砂地区において、延縄方式によるタイラギ養殖試験を実施した。
- 「延縄式カキ養殖試験」  
相生市において、延縄を用いた半沈下式のカキ養殖試験を実施した。
- 「シングルシードかき育成試験」  
赤穂市坂越地区において、自家採苗によるシングルシードかき養殖の実用化試験を

施した。

「漁業者によるアサリの種苗生産、自家採苗」  
たつの市室津地区において、簡易施設を利用した自家採苗、岩見地区において、網袋を使用した天然採苗及び野菜カゴを活用した飼育試験を実施した。

「ナルトビエイを活用した特産品開発試験」  
たつの市御津地区において、エイ肉及びエイ皮を使った特産品の開発試験を実施した。

b 販売促進活動

明石浦漁協や坊勢漁協等が取り組む、地元水産物(サワラ、ハモ、カキ等)のPR活動に対する支援を行った。

B 但馬地区普及班

a 新技術開発試験

「かご漁業試験」  
新温泉町釜屋地区において、新たなかご漁業の実証試験を実施した。

「イワガキ養殖試験」  
新温泉町居組地区において、イワガキの採苗および養殖試験を実施した。

b 販売促進活動

漁業者や水産加工業者等が参画した「たじまのさかな新商品・新メニューの開発推進チーム」による、ホテルイカ等を用いた新商品および新メニューの開発・提案や、販売促進グッズによる但馬産水産物のPR等を行った。

C 淡路地区普及班

a 新技術開発試験

「アカウニ養殖試験」  
洲本市由良地区においてアカウニ養殖試験の指導を行った。

「ワカメ種苗生産技術開発試験」  
南あわじ市阿那賀地区においてワカメの種苗生産の技術開発試験を実施した。

「一粒カキ養殖試験」  
洲本市五色町においてカキ養殖試験の指導を行った。

b 販売促進活動

洲本市や淡路市等と連携し、サワラ、生しらす、3年とらふぐ等、淡路島の食材のPR活動を実施した。

ウ 水産教室・魚食普及活動等

(7) 目的

漁業に対する理解を深め、県産水産物の消費拡大を図るため、小中学生や消費者等を対象にした水産教室や料理教室を実施・指導した。

(4) 内容

A 水産教室

日時	場所等	参加人数
29. 8. 1	新温泉町内小学校	24
29. 8. 4	豊岡市立港西小学校	33
29. 8. 8	水産技術センター見学会	60
29. 8. 10	淡路市立学習小学校	55
29. 9. 5	淡路市立塩田小学校	46
29. 10. 21	県民農林漁業祭	45
29. 11. 18	県立農林水産技術総合センター	80
周年	水産技術センター	4,377

※小中学生対象分を記載

B 魚食普及活動

日時	場所等	参加人数
29. 6. 13	尼崎市立園和小学校	145
29. 6. 16	尼崎市立園和小学校	145
29. 6. 20	三木市立自由が丘東小学校	48
29. 6. 23	市川町立甘地小学校	24
29. 6. 27	南あわじ市立八木小学校	34
29. 6. 30	宝塚市立西谷中学校	47
29. 6. 30	豊岡市立港中学校	13
29. 7. 4	三木市立三樹小学校	64
29. 7. 7	南あわじ市立倭文中学校	33
29. 7. 11	加古川市立東神吉南小学校	82
29. 7. 11	豊岡市立港中学校	13
29. 8. 10	新温泉町立浜坂西小学校	23
29. 9. 5	神戸市立中央小学校	102
29. 9. 12	神戸市立春日台小学校	98
29. 9. 22	南あわじ市立西淡志知小学校	15
29. 9. 26	宍粟市立一宮北中学校	43
29. 10. 3	川西市立東谷小学校	135
29. 10. 6	尼崎市立尼崎北小学校	100
29. 10. 13	新温泉町立温泉小学校	49
29. 10. 24	姫路市立安富中学校	39
29. 10. 27	姫路市立林田小学校	22
29. 10. 31	淡路市立石屋小学校	28
29. 11. 7	西宮市立香櫨園小学校	160
29. 11. 14	姫路市立白浜小学校	121
29. 11. 14	南あわじ市立沼島中学校	15
29. 11. 21	神戸市立有野台小学校	39
29. 12. 1	神戸市立千鳥が丘小学校	87
29. 12. 5	朝来市立生野小学校	43
29. 12. 5	南あわじ市立沼島小学校	15
29. 12. 12	宝塚市立高司中学校	118
29. 12. 19	神戸市立小部東小学校	73
30. 2. 16	宝塚市立第一小学校	208
30. 2. 27	川西市立久代小学校	77

※小中学生対象分を記載

(3) 生産振興・地域漁業の推進

ア 公害調査指導

(7) 目的

漁場環境の監視等により漁場の保全を図り、漁業経営を安定させることを目的とした。

(4) 内容

漁場の監視および漁業被害の発生時において措

置すべき事項等の指導を行った。

(ウ) 成果の取り扱い

A 成果の普及

漁業者・関係団体等からの問い合わせに対応した。

B 成果の発表

なし。

イ 赤潮・貝毒発生監視調査事業

(7) 目的

赤潮および貝毒に関する情報を収集し、漁業関係者に情報を提供することにより、被害の防止・軽減を図ることを目的とした。

(イ) 内容

A 試験方法

兵庫県瀬戸内海沿岸水域 6 地点で採取されたアサリ・マガキについて、麻痺性貝毒 64 検体、但馬沿岸水域 1 地点で採取されたイワガキについて、麻痺性貝毒 1 検体、計 65 検体の分析を県立健康生活科学研究所に依頼し、モニタリング調査を実施した。

B 成果の概要

別記の浅海定線調査結果と播磨灘漁場環境定期調査、大阪湾・紀伊水道漁場環境定期調査の結果と合わせ、赤潮の発生状況および貝毒の発生状況を取りまとめた。

(ウ) 成果の取り扱い

A 成果の普及

電子メール、ホームページ掲載等により、赤潮・貝毒関連調査の結果等の情報を漁業者および関係機関へ提供した。また情報に関する一般県民からの問い合わせに対応した。

B 成果の発表

なし。

ウ 兵庫県漁場環境情報システムの運営

(7) 目的

水温観測ユニット等で得られたデータを漁業者に提供することにより、漁船漁業の漁場選択の一助とするとともに、ノリ養殖業や魚類養殖業における色落ち対策や病害対策を迅速に行うことが可能となり、漁業経営の安定を図る。

(イ) 内容

県内5カ所に設置した水温観測ユニットにより数層の水温を10分間隔で測定して随時データ集積するとともに、既存調査の結果を併せてデータベース化した。また、リアルタイムの水温等の環境情報、衛星画像（水温、クロロフィルa、海流等）、水産技術センターで発行している「水産技術センターだより」等をホームページ上で公開した。

なお、平成29年度にシステムの更新を行い、平成30年4月から新システムの本格的な運用を開始した。  
(観測内容)

A 水温観測ユニット

観測定点	設置場所	観測層数
明石	明石市中崎地先 徳水商事取水栈橋	3層
福良	南あわじ市福良 南あわじ市浮体式多目的公園	5層
沼島	南あわじ市沼島 沼島漁港防波堤	5層
坊勢	姫路市家島町坊勢 坊勢漁港防波堤	4層

観測時間：24時間連続観測（10分ごと）

観測項目：水深別水温

B 水温・塩分観測ユニット

観測定点：明石二見

設置場所：明石市二見町（水産技術センター内 海水取水井戸）

観測層数：1層

観測時間：24時間連続観測（30分ごと）

観測項目：水温、塩分

(ウ) 成果の取り扱い

A 成果の普及

漁業者および県民の活用を促進するためホームページに掲載して、PRに努めた。

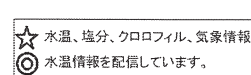
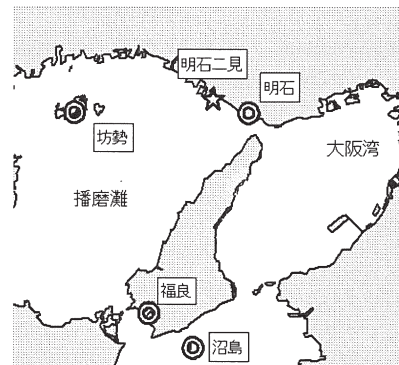
B 成果の発表

ホームページにおける情報提供回数等

水温情報・気象観測情報 365回

漁海況情報 158回

ホームページアクセス 82,065回



第1図 観測点



### 3 調査船の運航実績

#### (1) 水産技術センター調査船の運航実績

【新ひょうご】

(起点：東播磨港)

月. 日	用 務	調査海域
H29. 4. 4	浅海定線調査	播磨灘
5	浅海定線調査	播磨灘
7	再生調査	播磨灘・大阪湾
11	常時監視	播磨灘
12	常時監視	大阪湾
13	常時監視	紀伊水道
17	重要水族環境調査	大阪湾
18	重要水族環境調査	紀伊水道
4月計		8日
5. 8	浅海定線調査	播磨灘
9	浅海定線調査	播磨灘
15	常時監視・広域総合	大阪湾
16	常時監視・広域総合	播磨灘
17	常時監視	紀伊水道
23	赤潮ライン調査	播磨灘
31	浅海定線調査	播磨灘
5月計		7日
6. 1	浅海定線調査	播磨灘
6	常時監視	紀伊水道
7	常時監視	大阪湾
8	常時監視	播磨灘
12	赤潮広域調査	播磨灘
15	重要水族環境調査	紀伊水道
16	重要水族環境調査	大阪湾
26	赤潮広域調査	播磨灘
29	大阪湾北部調査	大阪湾
6月計		9日
7. 3	浅海定線調査	播磨灘
4	浅海定線調査	播磨灘
6	常時監視・広域総合	大阪湾
7	常時監視・広域総合	播磨灘
10	赤潮広域調査	播磨灘
11	常時監視	紀伊水道
12	赤潮ライン調査	播磨灘
18	赤潮広域調査	播磨灘
19	人事課・農政環境部総務課業務内容視察	播磨灘
24	赤潮広域調査	播磨灘
26	イカナゴ親魚調査 (スマル)	大阪湾
27	イカナゴ親魚調査 (スマル)	播磨灘
7月計		12日
8. 1	常時監視	大阪湾
2	浅海定線調査	播磨灘
3	浅海定線調査	播磨灘
4	常時監視	播磨灘
9	赤潮広域調査	播磨灘
17	重要水族環境調査	紀伊水道
18	重要水族環境調査	大阪湾
24	常時監視	紀伊水道
31	浅海定線調査	播磨灘
8月計		9日

月. 日	用 務	調査海域
9. 1	浅海定線調査	播磨灘
4	常時監視	大阪湾
5	常時監視	紀伊水道
6	常時監視	播磨灘
11	赤潮ライン調査	播磨灘
27	大阪湾北部調査	大阪湾
9月計		6日
10. 2	浅海定線調査	播磨灘
3	浅海定線調査	播磨灘
5	常時監視・広域総合	大阪湾
6	常時監視・広域総合	播磨灘
10	常時監視	紀伊水道
11	化学物質	播磨灘
16	重要水族環境調査	紀伊水道
17	重要水族環境調査	大阪湾
18	入渠廻航 (東播磨～岩屋)	播磨灘
20	出渠廻航 (岩屋～東播磨)	播磨灘
24	入渠廻航 (東播磨～岩屋)	播磨灘
10月計		11日
11. 13	出渠廻航 (岩屋～東播磨)	播磨灘
14	珪藻赤潮調査	播磨灘
15	常時監視	播磨灘
16	常時監視	大阪湾
17	常時監視	紀伊水道
20	赤潮ライン調査	播磨灘
21	珪藻赤潮調査	播磨灘
27	大阪湾北部調査	大阪湾
29	浅海定線調査	播磨灘
30	浅海定線調査	播磨灘
11月計		10日
12. 6	常時監視	大阪湾
7	常時監視	紀伊水道
13	珪藻赤潮調査	播磨灘
13	イカナゴ親魚調査 (スマル)	播磨灘
14	重要水族環境調査	紀伊水道
15	常時監視	播磨灘
18	再生調査	播磨灘・大阪湾
19	イカナゴ親魚調査 (スマル)	播磨灘
22	珪藻赤潮調査	播磨灘
28	再生調査	播磨灘・大阪湾
12月計		10日
H30. 1. 4	浅海定線調査	播磨灘
5	浅海定線調査	播磨灘
10	常時監視・広域総合	大阪湾
11	常時監視・広域総合	播磨灘
12	イカナゴ稚仔調査	播磨灘
15	珪藻赤潮調査	播磨灘
16	再生調査	播磨灘・大阪湾
17	イカナゴ稚仔調査	大阪湾
18	赤潮ライン調査	播磨灘
19	イカナゴ稚仔調査	紀伊水道
19	常時監視	紀伊水道
22	イカナゴ稚仔調査	播磨灘
22	珪藻赤潮調査	播磨灘
25	再生調査	播磨灘・大阪湾
29	大阪湾北部調査	大阪湾
31	浅海定線調査	播磨灘
1月計		16日

月. 日	用 務	調査海域
H30. 2.	1 浅海定線調査	播磨灘
	2 再生調査	播磨灘・大阪湾
	7 常時監視	大阪湾
	8 珪藻赤潮調査	播磨灘
	9 常時監視	紀伊水道
	15 常時監視	播磨灘
	16 再生調査	播磨灘・大阪湾
	19 珪藻赤潮調査	播磨灘
	20 重要水族環境調査	大阪湾
	21 重要水族環境調査	紀伊水道
	22 再生調査	播磨灘・大阪湾
	26 大阪湾北部調査	大阪湾
	27 浅海定線調査	播磨灘
	28 浅海定線調査	播磨灘
2月計		14日
3.	6 再生調査	播磨灘・大阪湾
	6 常時監視	大阪湾
	7 常時監視	播磨灘
	8 常時監視	紀伊水道
	13 再生調査	播磨灘・大阪湾
	14 珪藻赤潮調査	播磨灘
	22 珪藻赤潮調査	播磨灘
	23 再生調査	播磨灘・大阪湾
3月計		8日
年 計		120日

【ちどり】

(起点：東播磨港)

月. 日	用 務	調査海域
4月計		0日
H29. 5.	18 底魚資源調査(沖廻し)	播磨灘
	22 上渠廻航(東播磨～岩屋)	播磨灘
	25 下渠廻航(岩屋～東播磨)	播磨灘
	30 イカナゴ新魚調査(スマル)	播磨灘
5月計		4日
6.	14 底魚資源調査(沖廻し)	播磨灘
	28 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
6月計		2日
7. 13	底魚資源調査(沖廻し)	播磨灘
7月計		1日
8. 10	底魚資源調査(沖廻し)	播磨灘
	28 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
8月計		2日
9. 13	底魚資源調査(沖廻し)	播磨灘
	26 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
9月計		2日
10. 26	イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
	31 浅海定線調査	播磨灘
10月計		2日
11. 1	浅海定線調査	播磨灘
	22 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
11月計		2日
12. 4	イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
	19 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
	20 イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
	21 珪藻赤潮調査	播磨灘
22	イカナゴ親魚調査(スマル)	播磨灘
12月計		5日
1月計		0日
2月計		0日
H30. 3. 12	再生調査	播磨灘
3月計		1日
年 計		21日



## (2) 但馬水産技術センター調査船の運航実績

【たじま】

(起点：香住東港)

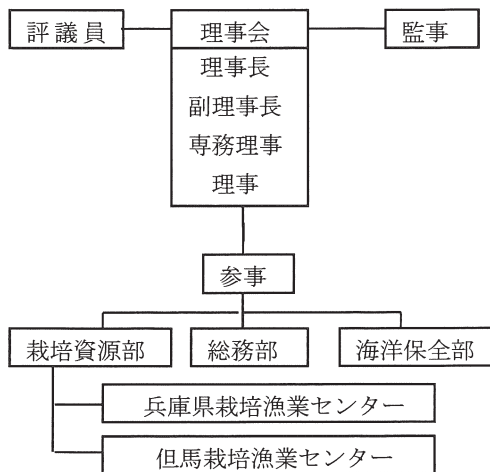
月・日	用 務	運行調査海域
H29. 4. 7	底びき定点調査	但馬沖
13~14	海洋観測	日本海
21	海洋観測・水質調査	但馬沖
24	底びき定点調査	但馬沖
25~26	海洋観測	日本海
27	ハタハタ調査	但馬沖
4月計		8日
5. 15	駆け廻し漁具計測試運転	但馬沖
17~18	駆け廻し漁具計測	但馬沖
22~23	駆け廻し漁具計測	但馬沖
25~26	駆け廻し漁具計測	日本海
29~31	海洋観測	
5月計		10日
6. 1	海洋観測・水質調査	但馬沖
6~7	ベニズワイ調査	日本海
12~15	フロンティア調査	日本海
26~30	スルメイカ漁場一斉調査	日本海
6月計		12日
7. 3	海洋観測・水質調査	但馬沖
5	フロンティア調査	但馬沖
6	フロンティア調査	但馬沖
10~11	フロンティア調査	但馬沖
14	ベニズワイ調査	日本海
18	フロンティア調査	但馬沖
19	フロンティア調査	但馬沖
24	ベニズワイ調査	日本海
25~26	海洋観測	日本海
31	底びき漁期前調査	但馬沖
7月計		12日
8. 1	水産少年教室	但馬沖
3~4	水産少年教室	但馬沖
9~10	底びき漁期前調査	但馬沖
17~19	底びき漁期前調査	隠岐周辺
28~30	海洋観測	日本海
8月計		11日
9. 4	海洋観測・水質調査	但馬沖
11~14	ハタハタ沖合回遊調査	日本海
21	ベニズワイ調査	日本海
25~26	海洋観測	日本海
27	計量魚探調査	但馬沖
9月計		9日
10. 2	海洋観測・水質調査	但馬沖
5	ズワイガニ漁期前調査	但馬沖
6	ズワイガニ漁期前調査	但馬沖
10~11	ズワイガニ漁期前調査	但馬沖
16~17	海中転落者捜索	隠岐周辺
25~27	海洋観測	日本海
31	アカガレイ新規加入量調査	但馬沖
10月計		11日
11. 1	アカガレイ新規加入量調査	但馬沖
5~6	操業調査	但馬沖
8~9	廻航（香住～下関）	日本海
20~21	廻航（下関～香住）	日本海
28~29	海洋観測	日本海
11月計		9日

月・日	用 務	運行調査海域
12. 2	海中転落者捜索	但馬沖
3	海中転落者捜索	但馬沖
12月計		2日
H30. 1. 5	ベニズワイ調査	但馬沖
16	底びき定点調査	但馬沖
18	ハタハタ計量魚探調査	但馬沖
1月計		3日
2. 20	ハタハタ分布調査	但馬沖
22	ハタハタ調査	但馬沖
26~28	海洋観測	日本海
2月計		5日
3. 12	ベニズワイ調査	但馬沖
13	ハタハタ分布調査	但馬沖
14	海洋観測・水質調査	但馬沖
15	ハタハタ計量魚探調査	但馬沖
22~23	計量魚探整備工事廻航（下関）	日本海
26~27	計量魚探整備工事廻航（香住）	日本海
3月計		8日
年計		100日

## 4 栽培漁業センター事業概要

兵庫県栽培漁業センターは県下の漁業生産の増大を図るため、栽培漁業推進の中核的施設として昭和 57 年 4 月に、また但馬栽培漁業センターは兵庫県日本海域における栽培漁業推進の中核的施設として平成 6 年 4 月に開所した。運営管理については公益財団法人ひょうご豊かな海づくり協会に委託して行っている。

### (1) 組織



### (2) 施設の名称・所在地

兵庫県栽培漁業センター

〒674-0093 明石市二見町南二見 22-1  
TEL(078)943-8113  
FAX(078)941-4611

但馬栽培漁業センター

〒669-6541 美方郡香美町香住区境 1126-5  
TEL(0796)36-4666  
FAX(0796)36-4668

### (3) 業務内容及び計画

魚種	平成29年度 生産計画	生産 サイズ	備考
マダイ	43.2万尾	全長20mm	内海
ヒラメ	78.5万尾	全長20mm	内海
マコガレイ	35.0万尾	全長20mm	内海
オニオコゼ	12.0万尾	全長15mm	内海
カサゴ	2.0万尾	全長20mm	内海
アサリ	195.0万個	殻長 5mm	内海
アサリ	5.0万個	殻長15mm	内海
マダイ	30.0万尾	全長20mm	但馬

ヒラメ	30.0万尾	全長35mm	但馬
カサゴ	0.5万尾	全長40mm	但馬
キジハタ	2.3万尾	全長50mm	但馬
アワビ	11.7万個	殻長20mm	但馬
サザエ	1.5万個	殻高 7mm	但馬
サザエ	15.2万個	殻高 15mm	但馬

### (4) 業務の実績（要約）

平成 29 年度業務の実績は下記のとおりであった。

#### 1 兵庫県栽培漁業センター

##### (1) マダイ種苗生産事業

屋外 100kL 水槽 3 面を使用し、平成 29 年 5 月 10 日から 7 月 7 日まで飼育を行った結果、平均全長 23.6 mm の種苗 43.2 万尾を生産し、漁業協同組合等へ配付した。これらは中間育成後、各地先へ放流された。

##### (2) ヒラメ種苗生産事業

屋内 20kL 水槽 3 面及び 50kL 水槽 3 面を使用し、平成 29 年 2 月 21 日から 5 月 9 日まで飼育を行った結果、平均全長 29.3mm の種苗 78.7 万尾を生産し、漁業協同組合等へ配付した。これらは、中間育成後、各地先へ放流された。

##### (3) マコガレイ種苗生産事業

屋内 30kL 水槽 6 面を使用し、平成 30 年 1 月 4 日から 3 月 19 日まで飼育を行った結果、平均全長 24.0mm の種苗 35.0 万尾を生産し、漁業協同組合等へ配付した。これらの種苗のうち一部は各地先へ直接放流され、その他は中間育成後、各地先へ放流された。

##### (4) オニオコゼ種苗生産事業

屋内 20kL 水槽 3 面及び 1kL 水槽 19 面を使用し、平成 29 年 5 月 31 日から 7 月 20 日まで飼育を行った結果、平均全長 17.6mm の種苗 12.0 万尾を生産し、漁業協同組合等に配付した。これらは中間育成後、各地先へ放流された。

##### (5) カサゴ種苗生産事業

屋内 15kL 水槽 2 面を使用し、平成 29 年 2 月 1 日から 4 月 6 日まで飼育を行った結果、平均全長 24.2mm の種苗 2.0 万尾を生産し、(一財)南浦地域漁業振興対策基金に配付した。これらは中間育成後、放流された。

##### (6) アサリ種苗生産事業

屋内 1.1kL 水槽 3 面、1.4kL 水槽 4 面及び屋外 1.1kL 水槽 10 面、80kL 水槽 2 面を使用し、平成 28 年 6 月 28 日から平成 29 年 11 月 22 日まで飼育を行った結果、平均殻長 7.4mm の種苗 195.0 万個、平均殻長 15.1mm の種苗 5.0 万個を生産し、漁業協同組合等に配付した。これらは養殖用に供された。

(7) 種苗量産技術開発試験

ア メバル

平成 30 年 1 月 13 日から 19 日にかけて得られたふ化仔魚 13.2 万尾を屋内 7kL 水槽 2 面に収容し飼育試験を行った。平成 30 年 4 月 25 日までに平均全長 31.0mm の稚魚 2.8 万尾を生産し、試験を終了した。

親ガニは、平成 29 年 11 月に但馬漁業協同組合より購入した 30 尾を用いた。平成 30 年 2 月 6 日までにふ出した幼生のうち、4.0 万尾を 1.0kL 水槽 4 面に収容し飼育試験を行った。平成 30 年 5 月 16 日までに 326 尾の稚ガニを取り上げ、試験を終了した。

## 2 但馬栽培漁業センター

(1) マダイ種苗生産事業

屋内 75kL 水槽 4 面を使用し、平成 29 年 5 月 17 日から 7 月 6 日まで飼育を行った結果、平均全長 26.1mm の種苗 30.0 万尾を生産し、但馬漁業協同組合及び浜坂漁業協同組合に配付した。これらの種苗は豊岡市竹野町及び新温泉町三尾において粗放的中間育成後、各地先に放流された。

(2) ヒラメ種苗生産事業

屋内 75kL 水槽 4 面を使用し、平成 29 年 2 月 16 日から 4 月 27 日まで飼育を行った結果、平均全長 38.1mm の種苗 30.0 万尾を生産し、但馬漁業協同組合及び浜坂漁業協同組合に配付した。これらは、豊岡市竹野町、香美町久津居及び新温泉町三尾において粗放的中間育成後、各地先に放流された。

(3) カサゴ種苗生産事業

屋内 20kL 水槽 4 面を使用し、平成 29 年 2 月 26 日から 5 月 26 日まで飼育を行った結果、平均全長 45.9mm の種苗 0.5 万尾を生産し、直接放流用種苗として浜坂漁業協同組合に配付した。

(4) キジハタ種苗生産事業

屋内 20kL 水槽 4 面及び 75kL 水槽 3 面を使用し、平成 29 年 7 月 19 日から 10 月 13 日まで飼育を行った結果、平均全長 60.5mm の種苗 2.5 万尾を生産し、直接放流用種苗として漁業協同組合等に配付した。

(5) アワビ種苗生産事業

屋内 8.7kL 水槽 10 面を使用し、平成 27 年 11 月 12 日から平成 29 年 4 月 21 日まで飼育を行った結果、平均殻長 22.2mm の種苗 11.7 万個を生産し、直接放流用として漁業協同組合等に配付した。なお、次年度配付用種苗の生産は平成 28 年 11 月 9 日から開始している。

(6) サザエ種苗生産事業

屋内 2.5kL 水槽 11 面及び屋外 80kL 水槽 2 面を使用し、平成 27 年 6 月 30 日から平成 29 年 10 月 20 日まで飼育を行った結果、平均殻高 8.0mm の種苗 1.5 万個、平均殻高 17.5mm の種苗 15.2 万個を生産し、中間育成及び直接放流用として漁業協同組合等に配付した。なお、次年度配付用種苗の生産は平成 28 年 6 月 28 日から開始している。

(7) 種苗量産技術開発試験

ア ズワイガニ

## (5) 種苗配付実績 (平成 29 年度)

## 【兵庫県栽培漁業センター】

種 名	年.月.日	配 付 先	配付数 (尾・個)	サイズ (mm)
マ ダ イ	H29. 7. 6	(一財) 神戸みよりの公社	100,000	23.6
	7. 6	明石市漁業組合連合会	12,000	23.6
	7. 6	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	20,000	23.6
	7. 6	淡路東浦栽培漁業協議会	20,000	23.6
	7. 6	由良町漁業協同組合青壮年部	30,000	23.6
	7. 7	(一財) 南浦地域漁業振興対策基金	250,000	23.6
	計			432,000
ヒ ラ メ	H29. 4. 10	明石市漁業組合連合会	26,200	29.0
	4. 10	鹿ノ瀬漁場開発協議会	110,000	29.0
	4. 10	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	37,500	29.0
	4. 10	淡路東浦栽培漁業協議会	100,000	29.0
	4. 14	洲本炬口漁業協同組合青壮年部	20,000	28.9
	4. 14	(一財) 南浦地域漁業振興対策基金	180,000	28.9
	4. 19	姫路市漁民組合連合会	60,000	29.7
	4. 21	家島漁業協同組合	10,000	31.1
	4. 21	坊勢漁業協同組合	54,000	31.1
	5. 1	高砂市漁業組合連合会	36,500	31.0
	5. 1	東播磨漁業協同組合	10,200	31.0
	5. 1	(一財) 西播磨地域漁業振興会	20,000	31.0
	5. 1	坊勢漁業協同組合	60,000	31.0
5. 9	家島・坊勢漁業組合連合会	62,500	26.3	
計			786,900	
マコガレイ	H30. 3. 13	姫路市漁民組合連合会	30,000	24.1
	3. 13	(一財) 南浦地域漁業振興対策基金	40,000	24.1
	3. 13	赤穂市漁業協同組合	10,000	24.1
	3. 13	高砂市漁業組合連合会	20,000	24.1
	3. 13	相生漁業協同組合	15,000	22.6
	3. 14	岩見漁業協同組合	20,000	22.2
	3. 14	東播磨底曳網漁業協議会	10,000	22.2
	3. 14	(一財) 神戸みよりの公社	30,000	24.5
	3. 15	室津漁業協同組合	20,000	24.4
	3. 16	明石市漁業組合連合会	10,000	24.1
	3. 16	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	20,000	24.5
	3. 16	淡路東浦栽培漁業協議会	20,000	24.5
	3. 16	東淡漁業連絡協議会	20,000	24.5
	3. 16	東播磨漁業協同組合	25,000	24.1
	3. 19	坊勢漁業協同組合	60,000	24.1
計			350,000	
オニオコゼ	H29. 7. 13	(一財) 南浦地域漁業振興対策基金	56,000	17.0
	7. 13	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	7,000	17.0
	7. 13	東淡漁業連絡協議会	6,000	17.0
	7. 13	洲本市漁業振興対策協議会	5,000	17.0
	7. 19	姫路市漁民組合連合会	10,000	18.8
	7. 20	坊勢漁業協同組合	36,000	18.4
計			120,000	
カ サ ゴ	H29. 4. 6	(一財) 南浦地域漁業振興対策基金	20,000	24.2
	計		20,000	
ア サ リ	H29. 4. 20	赤穂市漁業協同組合	140,000	7.9
	4. 21	室津漁業協同組合	760,000	7.6
	5. 9	姫路市漁業協同組合網干支所	50,000	15.1
	6. 21	相生漁業協同組合	170,000	7.9
	6. 26	岩見漁業協同組合	12,000	13.5
	6. 28	姫路市漁業協同組合	34,000	8.6
	6. 30	室津漁業協同組合	280,000	8.9

	9.28	姫路市漁業協同組合網干支所	66,000	5.7
	9.29	室津漁業協同組合	280,000	6.5
	10.12	相生漁業協同組合	180,000	5.3
	11.22	岩見漁業協同組合	28,000	5.5
	計		2,000,000	

【但馬栽培漁業センター】

種 名	年.月.日	配 付 先	配付数 (尾・個)	サイズ (mm)
マ ダ イ	H29. 7. 6	浜坂漁業協同組合	200,000	26.1
	7. 6	但馬漁業協同組合	100,000	26.1
	計		300,000	
ヒ ラ メ	H29. 4.27	但馬漁業協同組合	200,000	38.1
	4.27	浜坂漁業協同組合	100,000	38.1
	計		300,000	
カ サ ゴ	H29. 5.26	浜坂漁業協同組合	5,000	45.9
	計		5,000	
キ ジ ハ タ	H29. 9.26	高砂市漁業組合連合会	1,000	73.9
	9.28	浜坂漁業協同組合	1,000	70.5
	10. 5	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	3,000	62.6
	10. 5	淡路東浦栽培漁業協議会	6,000	62.6
	10. 5	東淡漁業連絡協議会	5,000	62.6
	10. 6	(一財)南浦地域漁業振興対策基金	1,000	57.2
	10.11	明石市漁業組合連合会	5,000	53.8
	10.13	(一財)神戸みよりの公社	3,000	55.1
	計		25,000	
ア ワ ビ	H29. 4. 4	淡路西浦地区栽培漁業推進協議会	2,000	20.4
	4. 5	淡路東浦栽培漁業協議会	4,000	21.2
	4. 5	東淡漁業連絡協議会	15,500	21.2
	4. 6	高砂市漁業組合連合会	850	23.1
	4. 6	但馬漁業協同組合	3,000	23.1
	4.12	但馬漁業協同組合	10,000	23.5
	4.18	姫路市	7,000	23.9
	4.18	洲本市・南あわじ市漁業振興連絡協議会	15,500	21.6
	4.18	(一財)南浦地域漁業振興対策基金	3,000	21.6
	4.18	洲本市・南あわじ市漁業振興連絡協議会	14,000	20.4
	4.19	浜坂漁業協同組合	8,500	25.0
	4.20	但馬漁業協同組合	2,000	23.1
	4.20	(一財)神戸みよりの公社	1,000	24.8
	4.21	姫路市	15,000	22.3
	4.21	家島漁業集落	3,500	22.3
	4.21	坊勢島漁業集落	12,000	22.3
計		116,850		
サ ザ エ	H29. 4. 6	高砂市漁業組合連合会	500	23.2
	4.18	姫路市	15,000	8.0
	4.18	洲本市・南あわじ市漁業振興連絡協議会	4,500	20.2
	4.20	(一財)神戸みよりの公社	1,000	23.4
	4.21	姫路市	14,000	18.7
	4.21	家島漁業集落	16,000	18.7
	4.21	坊勢島漁業集落	40,000	18.7
	10.16	洲本市・南あわじ市漁業振興連絡協議会	10,000	16.1
	10.16	(一財)南浦地域漁業振興対策基金	10,000	16.1
	10.17	洲本市・南あわじ市漁業振興連絡協議会	15,500	16.1
	10.18	但馬漁業協同組合	20,000	16.1
	10.20	但馬漁業協同組合	2,000	16.1
	10.20	東淡漁業連絡協議会	18,000	16.1
計		166,500		

# III 業績





## 1 兵庫県立農林水産技術総合センター研究報告第1号(2017)に掲載した事項

内 容	提 供 者 名	所 属
瀬戸内海東部沿岸域における硝酸塩センサー測定値と比色分析による硝酸態窒素濃度測定値の比較	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
兵庫県紀伊水道海域に標識放流したオニオコゼの漁獲加入と再捕状況	五利江重昭	水産環境部

## 2 外部に発表した事項

### (1) 学会誌等

発表年月	内 容	雑 誌 名	提 供 者 名	所 属
H29. 5	Cell size reduction and restoration of the diatom <i>Eucampia zodiacus</i> in culture	Plankton and Benthos Research 12(2), 139-142	西川哲也	水産環境部
H29.11	Occurrence and potential prediction of the giant jellyfish <i>Nemopilema nomurai</i> off Hyogo Prefecture, southwestern Sea of Japan, during 2006-2015	Regional Studies in Marine Science 16, 181-187	西川哲也・宮原一隆・大谷徹也・千手智晴	水産環境部ほか
H29. 8	河川水および港湾域からの栄養塩供給が加古川河口周辺海域のノリ漁場に与える影響の検証	水産海洋研究 81(3), 222-229.	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
H30. 2	港湾水および下水処理放流水に含まれる溶存態無機窒素が播磨灘北東部沿岸のノリ漁場に与える影響	水産海洋研究 82(1), 26-35.	原田和弘・阿保勝之・川崎周作・竹迫史裕・宮原一隆	水産環境部ほか
H29. 6	Morphological and genetic differentiation of cultivated <i>Undaria pinnatifida</i> (Laminariales, Phaeophyta)	Journal of Applied Phycology 29(3), 1473-1482.	二羽恭介・小檜山篤志・伏屋玲子・坂本崇	水産増殖部ほか

### (2) 学会等講演会

発表年月	内 容	学会名・提供先	提 供 者 名	所 属
H29. 10	瀬戸内海東部海域におけるマアナゴの生態について	第7回瀬戸内海水産フォーラム(広島)	五利江重昭	水産環境部
H30. 3	マアナゴ生活史研究の最前線と資源管理 稚魚期の生態	平成30年度日本水産学会春季大会シンポジウム	五利江重昭	水産環境部
H29.11	貧栄養化の進行する播磨灘におけるクロロフィルa濃度の時空間変化	2017年度水産海洋学会研究発表大会	宮原一隆・原田和弘・阿保勝之・松原賢・田所和明・安佛かおり・笠井亮秀	水産環境部ほか
H29. 9	日本海但馬沖ホタルイカ漁場におけるツノナシオキアミとニホンウミノミの分布	2017年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	西川哲也・大谷徹也・松倉隆一	水産環境部ほか
H29. 9	地方自治体の水産関係研究機関におけるプランクトン研究	2017年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会 若手の会	西川哲也	水産環境部
H30. 3	播磨灘における海洋環境と植物プランクトンの長期変動解析	沿岸海洋シンポジウム 植物プランクトンの生理学と海洋環境～Paul J. Harrison 博士を追悼して～	西川哲也	水産環境部
H30. 3	播磨灘産イカナゴの夏眠期における肥満度の経年および月変化	平成30年度日本水産学会春季大会	西川哲也・中村行延・岡本繁好	水産環境部ほか

### (3) 研究会・資料集等

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H30. 3	播磨灘北東部ノリ養殖場における栄養塩管理 運転（下水処理施設）および大阪湾からの栄養 塩供給に関する実証試験	平成 29 年度漁場環境・ 生物多様性保全総合対 策事業のうち赤潮・貧酸 素水塊対策推進事業「漁 場生産力向上のための 漁場改善実証試験」成果 報告書	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
H30. 3	臨海部の下水処理施設の栄養塩管理運転によ るノリ漁場への栄養塩供給	ノリ、ワカメ養殖場にお ける栄養塩供給技術実 証試験事例集	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
H30. 3	浅海定線観測結果	瀬戸内海ブロック平成 29 年度浅海定線観測等 担当者会議議事録（抄）	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
H30. 3	栄養塩類等の水質環境が低次生産生物に及ぼ す影響解明 海域の栄養塩環境が低次生産に 及ぼす影響解明 播磨灘における基礎生産簡 易測定技術の開発	平成 29 年度赤潮・貧酸 素水塊対策推進事業「瀬 戸内海等での有害赤潮 発生機構解明と予察・被 害防止等技術開発」報告 書	宮原一隆・原田和弘・ 阿保勝之・松原賢	水産環境部ほか
H29. 9	兵庫県内海における2016年および2017年の漁 況	第 48 回瀬戸内海東部カ タクチイワシ等漁況予 報会議報告	西川哲也	水産環境部
H30. 3	野生ノリの色素変異株作出に関する研究 II	平成 29 年度海苔養殖の 発展に資する長期的・基 礎的研究に関する助成 研究成果報告書（一般財 団法人海苔増殖振興会）	二羽恭介	水産増殖部
H29. 11	兵庫県におけるノリ養殖等の概況および試験 研究項目	平成 29 年度瀬戸内海ブ ロック水産業関係研究 開発推進会議・藻類情報 交換会	谷田圭亮	水産増殖部
H29. 9	直近のブリ漁況（兵庫県但馬）	第 57 回ブリ資源評価・ 予報技術連絡会議報告	鈴木雅巳	但馬水技

### (4) 研究会（大会・研究会）等講演

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 5	瀬戸内海の栄養塩問題	徳島県阿南市視察研修	反田 實	
H29. 6	大阪湾の環境とイカナゴ漁	朝日親と子の自然環境 教室	反田 實	
H29. 7	水産業と環境－イカナゴ、海苔はどのような？－	神戸酒心館酒蔵文化道 場	反田 實	
H29. 9	豊かな瀬戸内海再生調査事業について	水産振興議員連盟 JF 組 合長懇談会	反田 實	
H29. 9	温暖化と水産業－瀬戸内海のイカナゴやノリ はどのような？－	ひょうご講座	反田 實	
H29. 9	イカナゴ資源量と生産量の推定	豊かな瀬戸内海再生調 査事業検討会	反田 實	
H29. 10	大阪湾の環境とイカナゴ漁	朝日親と子の自然環境 教室	反田 實	
H29. 11	栄養塩環境と漁業	瀬戸内海環境保全トレ ーニングプログラム研 修	反田 實	

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 11	豊かな海づくりに向けた取り組みについて	瀬戸内海水産公益法人 連絡会議	反田 實	
H29. 11	豊かな海を取り戻す～海には何が必要か～	兵庫県漁連ステップア ップ研修	反田 實	
H29. 12	豊かな海づくりに向けた取り組みについて	瀬戸内海環境保全協会 賛助会員現地研修会	反田 實	
H30. 3	イカナゴシンの生産量と動物プランクトン 量について イカナゴシンの肥満度の長期変化について	豊かな瀬戸内海再生調 査事業検討会	反田 實	
H29. 8	マアナゴの話ーノレソレの来遊から産卵回 遊?までー	淡路地区漁業協同組合 青壮年部連合会研修会	五利江重昭	水産環境部
H29. 5	「鹿の瀬」地形の今昔 30年	摂津播磨地区漁業協同 組合青壮年部連合会通 常総会	五利江重昭	水産環境部
H30. 1	「鹿ノ瀬」海域の漁場機能の再評価について (H29)	鹿ノ瀬会 理事及び代 表者会	五利江重昭	水産環境部
H29. 7	播磨灘の水質環境変化による漁業生産への影 響とその対策	大阪市立自然史博物館	原田和弘	水産環境部
H29. 7	夏季の播磨灘北西部の二枚貝養殖漁場におけ る水質環境特性（とくに溶存酸素量について）	兵庫県播磨灘カキ生産 者協議会	原田和弘	水産環境部
H29. 9	陸域からの栄養塩供給が沿岸域のノリ養殖に 与える影響（下水処理施設の栄養塩管理運転に よるノリ漁場への影響）	播磨灘流域別下水道整 備総合計画検討会議	原田和弘	水産環境部
H29. 11	臨海部の下水処理施設での栄養塩管理運転に 伴うノリ漁場への栄養塩供給効果	平成 29 年度瀬戸内海環 境保全トレーニングプ ログラム研修	原田和弘	水産環境部
H29. 5	最近の赤潮発生状況について	赤潮対策連絡会議幹事 会	宮原一隆	水産環境部
H29. 9	兵庫の海の生物の変化	スマスイ自然環境保全 助成シンポジウム「神戸 とその近郊の自然を考 える」	宮原一隆	水産環境部
H29. 12	兵庫県における赤潮・貝毒の発生状況	平成 29 年度漁場環境保 全関係研究開発推進 会議赤潮貝毒部会	宮原一隆	水産環境部
H30. 1	平成 29 年度ノリ漁期における <i>Eucampia</i> <i>zodiacus</i> の発生予察とその他の情報	養殖ノリの色落ち中期 予測等情報交換会	宮原一隆	水産環境部
H30. 1	播磨灘におけるクロロフィル a 濃度の時空間 変化	平成 29 年度瀬戸内海栄 養塩環境研究会	宮原一隆	水産環境部
H30. 3	栄養塩類等の水質環境が低次生産生物に及ぼ す影響解明 海域の栄養塩環境が低次生産に 及ぼす影響解明 播磨灘における基礎生産簡 易測定技術の開発	平成 29 年度赤潮・貧酸 素水塊対策推進事業「瀬 戸内海等での有害赤潮 発生機構解明と予察・被 害防止等技術開発」結果 検討会	宮原一隆・原田和弘・ 阿保勝之・松原賢	水産環境部ほか
H29. 4	兵庫県内海における 2016 年および 2017 年の漁 況	第 48 回瀬戸内海東部カ タクチイワシ等漁況予 報会議報告	西川哲也	水産環境部
H29. 7	Phytoplankton dynamics off Tajima, southwestern Sea of Japan	中央水産研究所水産生 命情報研究センターセ ミナー「日本海における プランクトンの分類・生 態・分布」	西川哲也	水産環境部
H29. 7	兵庫県のイカナゴ漁業の現状と課題	広島大学水圏資源生物 学研究室とのイカナゴ 情報交換会	西川哲也	水産環境部

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 8	豊かな瀬戸内海再生調査事業の概要	平成 29 年度豊かな瀬戸内海の再生に係る連絡協議会	西川哲也	水産環境部
H29. 9	播磨灘西部および東部漁場における発生群	豊かな瀬戸内海再生調査事業 平成 29 年度第 1 回勉強会	西川哲也	水産環境部
H29. 10	豊かな瀬戸内海再生調査事業の概要について	平成 29 年度第 1 回豊かな海づくりに係る検討会	西川哲也	水産環境部
H29. 11	イカナゴ夏眠親魚の調査結果 (2017 年、兵庫県)	イカナゴ瀬戸内海東部系群に係る平成 29 年度第 2 回情報交換会	西川哲也	水産環境部
H29. 11	平成 29 年イカナゴ夏眠親魚調査結果	大阪湾 3 地区船曳網会長説明会	西川哲也	水産環境部
H29. 11	平成 29 年イカナゴ夏眠親魚調査結果	播磨灘船曳網漁業連合会正副会長・行使委員・地区代表者会	西川哲也	水産環境部
H29. 12	夏眠期イカナゴの肥満度と水温	豊かな瀬戸内海再生調査事業 平成 29 年度第 2 回勉強会	西川哲也	水産環境部
H30. 1	今漁期のイカナゴ親魚調査結果について	古セ曳操業関係組合代表者会	西川哲也	水産環境部
H30. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果について	平成 30 年漁期平成 30 年大阪湾船曳役員合同会議	西川哲也	水産環境部
H30. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果について	播磨灘船曳網漁業連合会正副会長・行使委員・地区代表者会	西川哲也	水産環境部
H30. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果について	西播船曳網漁業同業者会通常総会	西川哲也	水産環境部
H30. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果および漁況予報について	平成 30 年漁期いかなご船びき網漁業の操業に関する打合せ会議	西川哲也	水産環境部
H30. 2	今漁期のイカナゴ親魚・稚仔調査結果および漁況予報について	平成 30 年漁期第 1 回大阪湾 3 地区船曳役員合同会議	西川哲也	水産環境部
H30. 3	夏眠期のイカナゴの肥満度について	平成 29 年度豊かな瀬戸内海再生調査事業検討会	西川哲也	水産環境部
H29. 8	2017 年漁期兵庫県イカナゴ漁について	イカナゴ瀬戸内海東部系群に係る平成 29 年度第 1 回情報交換会	魚住香織	水産環境部
H30. 3	イカナゴ 2018 年漁期の状況につて	平成 29 年度兵庫県豊かな瀬戸内海再生調査事業検討会	魚住香織	水産環境部
H29. 10	平成 28 年 9 月～平成 29 年 8 月魚病発生状況	平成 29 年度瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	中村行延	水産増殖部
H29. 10	ヒラメ種苗生産期に発生したビルナウイルス病	平成 29 年度瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会	中村行延	水産増殖部
H29. 10	平成 28 年度及び平成 29 年度上半期・魚病診断状況	平成 29 年度(第 19 回)西部日本海ブロック魚類防疫対策協議会	中村行延	水産増殖部
H29. 10	ヒラメ種苗生産期に発生したビルナウイルス病	平成 29 年度(第 19 回)西部日本海ブロック魚類防疫対策協議会	中村行延	水産増殖部



発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 10	スズキの異常個体が長期間河口に増集していた事例	平成29年度(第19回)西部日本海ブロック魚類防疫対策協議会	中村行延	水産増殖部
H29. 4	ワカメ種苗生産技術研修会	南淡路漁協ワカメ生産者	二羽恭介	水産増殖部
H29. 6	国立研究開発法人科学技術振興機構の「中高生の科学研究実践活動推進プログラム」の指定校特別講義「ノリの不思議な生態と遺伝現象」	兵庫県立星陵高等学校 生命科学類型2年生	二羽恭介	水産増殖部
H29. 8	野生ノリの色素変異株作出に関する研究	平成29年度研究結果報告会(一般財団法人海苔増殖振興会)	二羽恭介	水産増殖部
H29. 9	全国のノリ養殖漁場が抱える問題について	平成29年度兵庫県のり養殖技術研修会	二羽恭介	水産増殖部
H29. 9	温暖化に対応したワカメ種苗生産技術の開発と普及に向けて	平成29年度第3回農林水産技術総合センター月例報告会	二羽恭介	水産増殖部
H29. 12	育種研究に関する情報提供	平成29年度育種情報交換会・ブリ類養殖技術研究会合同会議	二羽恭介	水産増殖部
H29. 11	平成29年度漁期のこれまでの経過と育苗～本張り期の神戸市地先の漁場環境	神戸市のり協議会 平成29年度海苔養殖漁期前研修会	谷田圭亮	水産増殖部
H30. 1	平成29(2017)年漁期 これまでの経過	養殖ノリの色落ち中期予測等情報交換会	谷田圭亮	水産増殖部
H29. 6	平成28年度試験研究結果及び平成28年度試験研究課題について	第319回兵庫県内水面漁場管理委員協議会	増田恵一	内水面
H29. 6	魚病に関する情報交換	平成29年度全国養鱒技術協議会魚病対策研究部会	増田恵一	内水面
H29. 9	兵庫県内水面養殖における魚病診断件数の推移	第31回近畿中国四国ブロック内水面魚類防疫検討会	増田恵一	内水面
H30. 3	平成29年度のニジマス魚病発生状況について	平成29年度ニジマス魚病防疫講習会	増田恵一	内水面
H29. 7	平成29年度ベニズワイ資源調査結果と資源管理の方向性	平成29年度兵庫県べにずわいかにかご漁業協会通常総会	大谷徹也	但馬水技
H29. 7	ズワイガニ漁況と調査結果の概要	平成29年度ズワイガニ研究協議会	大谷徹也	但馬水技
H29. 8	平成29年度底びき漁期前調査結果	平成29年度底びき漁期前調査結果説明会	大谷徹也	但馬水技
H29. 9	平成28年漁期のアカガレイ漁況と資源調査結果の概要・平成28年漁期のズワイガニ漁況と調査結果の概要	平成29年度あかがれい・ずわいかにかご広域資源管理検討協議会	大谷徹也	但馬水技
H29. 7	日本海におけるスルメイカ等の資源動向及び漁獲動向	平成29年度但馬地区漁青連グループリーダー夏期研修会	鈴木雅巳	但馬水技

#### (5) ニュース・情報誌等

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 6	今漁期の問題点と今後の対応(瀬戸内地区)	海苔タイムス 2243号	谷田圭亮	水産増殖部
H29. 10	来たる漁期の生産対策(瀬戸内地区)	海苔タイムス 2257号	谷田圭亮	水産増殖部



## (6) センターだより

名 称	号数	提 供 者 名	所 属
水産技術センターだより			
漁況情報	12	長濱達章	水産環境部
漁場環境情報	12	原田和弘・宮原一隆	水産環境部
カタクチイワシ卵稚仔調査結果 (播磨灘)	7	西川哲也	水産環境部
カタクチイワシ卵稚仔調査結果 (大阪湾・紀伊水道)	3	魚住香織	水産環境部
イカナゴ親魚、稚仔分布調査結果	2	西川哲也・魚住香織	水産環境部
イカナゴシンコ漁況予報	1	西川哲也・魚住香織	水産環境部
水温観測情報	47	内田健二	水産環境部
貝毒情報	24	宮原一隆・内田健二	水産環境部
赤潮情報	12	宮原一隆・小田垣寧	水産環境部
ノリ養殖環境速報(播磨灘)	16	原田和弘・宮原一隆・大石賢哉・のり研究所	水産環境部・のり研究所
ノリ養殖環境速報(大阪湾)	6	谷田圭亮・二羽恭介・大石賢哉・のり研究所	水産増殖部・水産環境部・のり研究所
カキ漁場環境情報	16	谷田圭亮・宮原一隆	水産増殖部・水産環境部
但馬水産技術センターだより			
海況情報	28	鈴木雅巳	但馬水技
漁況情報	15	鈴木雅巳・大谷徹也	但馬水技
貝毒情報	3	鈴木雅巳・肥後翔太	但馬水技・但馬水産事務所
漁況速報	52	鈴木雅巳	但馬水技
イカ漁況日報	140	鈴木雅巳	但馬水技

## (7) 雑誌等

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 12	栄養塩類の管理方策と豊かな漁業生産	海洋と生物 233	反田 實・樋口和弘	水技センター・ JF兵庫漁連

## (8) 技術書籍等

なし。

## (9) 新聞

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29. 9	ワカメ種苗の自家生産を普及	神戸新聞	二羽恭介	水産増殖部
H29. 5	海の天気図 浜だより～底曳網漁業終了と沿岸 漁業盛漁期～	日本海新聞	鈴木雅巳	但馬水技
H29. 8	海の天気図 浜だより～ソデイカの漁模様～	日本海新聞	鈴木雅巳	但馬水技
H29. 11	海の天気図 浜だより～ズワイガニ漁の解禁～	日本海新聞	鈴木雅巳	但馬水技
H30. 2	海の天気図 浜だより～2017年の漁期とりまとめ (速報値)～	日本海新聞	鈴木雅巳	但馬水技

## (10) テレビ・ラジオ

なし。

(11) インターネット・ホームページ

発表年月	内 容	提 供 先	提 供 者 名	所 属
H29.9	私の試験研究 低コストで溪流魚を増やすための技術開発	兵庫県立農林水産技術総合センター	増田恵一	内水面
H30.2	私の試験研究 マダイの「活け」出荷技術	兵庫県立農林水産技術総合センター	鈴木雅巳	但馬水技
H30.3	センター雑感 さかな屋さんのひとりごと 「よく似てるけど実は別もの (イカ編)」	兵庫県立農林水産技術総合センター	森 俊郎	但馬水技

### 3 見学会及び研究発表会

(1) 見学会

ア 日 時

平成29年8月8日9時30分～12時

イ 場 所

兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター

ウ 内 容

顕微鏡観察、魚拓製作、煮干しの解剖、魚とのふれあいプール、施設見学等

(2) 研究発表会

ア 日 時

平成29年8月8日14時～16時15分

イ 場 所

兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター

ウ 課 題

水産技術センターの業務と近年の主な研究成果

(発表者：水産技術センター水産環境部専門技術員 大石賢哉)

浜のかあちゃんの「ほたるいかつくだ煮」を商品化

(発表者：浜坂漁業協同組合女性部 川越しのぶ)

但馬沖のズワイガニ、アカガレイ保護育成礁で桁網の操業にチャレンジ

(発表者：但馬水産技術センター主席研究員 岡本繁好)

外殻の色や形に着目したマガキの集団選抜育種

(発表者：水産技術センター水産増殖部主席研究員 谷田圭亮)

温暖化に対応したワカメの種苗づくり～種苗不足の解消に向けた取り組み～

(発表者：水産技術センター水産増殖部主席研究員 二羽恭介)

### 4 特許・実用新案出願・登録状況

【国特許】

職務 発明	提出年月日 認定年月日	特許 登録	出願年月日 登録年月日	内 容	備 考
	H10. 7.17 H11. 2.24		H11. 3.16 H20. 3. 6	ホタルイカの眼球除去具及びこれを用いた眼球除去装置	H12. 9.26 出願公開 H18. 2.21 審査請求
	H11. 8. 9 H11.10.26		H11. 8. 9 H19.12.14	軟弱魚の冷凍保存方法及びこれを用いた佃煮の製造方法	H13. 2.20 出願公開 H18. 8. 4 審査請求
	H13.12.25 H14. 6.10		H13. 7.16	灰干しわかめ用の疑似灰	H14.11. 5 出願公開 H20. 7.17 審査請求 取り下げ

職務 発明	提出年月日 認定年月日	特許 登録	出願年月日 登録年月日	内 容	備 考
	H17. 1. 21 H17. 2. 25		H18. 5. 18 H23. 12. 2	水産加工残さを用いた漁業用餌料の製造方法	H19. 11. 29 出願公開 H20. 3. 9 審査請求
	H21. 4. 3 H21. 5. 18		H21. 6. 1 H24. 4. 4	養殖ノリ「ひょうごはりま薫黒」の品種登録出願	H21. 11. 30 出願公表
	H22. 10. 22 H22. 10. 25		H23. 1. 31 H25. 7. 12	バラ干し海苔の製造方法	H23. 2. 21 審査請求 H24. 8. 24 特許公開
	H27. 4. 13 H27. 5. 20		H27. 10. 15	カキの採苗器	

### 発明（出願特許）の概要

発 明 の 名 称	発 明 の 概 要
ホタルイカの眼球除去具及びこれを用いた眼球除去装置	ホタルイカの眼球を能率良く除去することができるホタルイカの眼球除去具及びこれを用いた眼球除去装置を提供する。 閉脚状態から開脚状態に弾性的に変形可能な双脚分の先端に、ホタルイカの頭部に押しつける押圧部を設けた。押圧部をホタルイカの頭部に押しつけることにより、当該頭部から1対の眼球を押し出し、この押し出した眼球を双脚分の開脚に伴って頭部から切り離す。
軟弱魚の冷凍保存方法及びこれを用いた佃煮の製造方法	解凍時に腹切れや身崩れなどの品質低下を起こし難い軟弱魚の冷凍保存方法及びこれを用いた佃煮の製造方法を提供する。 軟弱魚に有機酸塩と糖類を含浸させた後、当該軟弱魚を冷凍する。この冷凍された軟弱魚を自然解凍した後、糖分を含む調味液に入れて煮熟する。
灰干しわかめ用の疑似灰	従来の木灰に比べて全く遜色のない性状を有する灰干しわかめ用の疑似灰を提供する。 粉炭からなる黒色粉末と、穀類、根菜類、セルロース、カルシウム及び不溶性鉱物性物質から選択される1種または2種以上からなる白色粉末と、アルカリ剤とを混合して、灰色にてアルカリ性を示す粉末とした。
水産加工残さを用いた漁業用餌料の製造方法	水産加工場から排出される加工残さを加熱・破碎・濃縮・成型し、低コストで漁業用餌料にする処理方法を提供する。 数種類の水産加工残さを一定の割合で混合して加熱・破碎・濃縮し、水分活性を調整することで保存性を高めるとともに、混合割合と水分量を調整し残さだけで成型できることを特徴とする水産加工残さの有効利用方法と漁業用餌料の製造方法。
養殖ノリ「ひょうごはりま薫黒」の品種登録出願	成熟は晩熟で、生長が速く、葉形は線形である。色調は色調低下時に黒い傾向がある。兵庫本来の「色・艶」を兼ね備えており、県産ノリの用途として主力である業務用ノリに適した特性を有している。
バラ干し海苔の製造方法	バラ干し海苔の色の見た目の色の改善を図り、長期間冷凍保存をしても品質や鮮度が劣化しないバラ干し海苔の製造方法を提供する。 バラ干し海苔の製造方法は、採集した原藻を熱湯に浸漬し湯引かせる湯引き工程、次に、脱水工程、その後、乾燥工程、から成る。これに加えて、原藻を湯引き後に凍結保存を行うことにより、原料として長期保存が可能となり、時期・量を問わずバラ干し海苔を供給できる。本バラ干し海苔の製造方法によれば、バラ干し海苔の保存性や風味を向上できる。
カキの採苗器	本県で開発したアサリの中間育成カゴのフタの裏側に著しく天然カキが付着することに着眼し、フタとメッシュの部分を取り出したもの。メッシュ状の開口部を有するプラスチック製の板とメッシュシートの組み合わせによって形成される空間において、侵入してきた浮遊幼生が主にプラスチック製の板に付着する現象が確認できた。この板はポリエチレン製で、目合い1cmのメッシュとなっており、容易に変形することができるため、付着したカキ種苗を剥離することが容易で、シングルシードカキとしての種苗化が可能である。また、プラスチック製の板とメッシュシートで形成された幅の狭い場所で付着することで、甲殻類や魚類による食害も防止できる利点がある。

## 5 学位・表彰等

なし。

## 6 研究員の派遣

なし。

## 7 研修生・見学者の受け入れ

### (1) 一般研修生の受け入れ

氏名	所属	研修課題	期間	受け入れ部門
長良川漁業協同組合 17名		視察研修	H29. 10. 26 (1日間)	内水面
大阪府内水面連絡協 議会 22名		視察研修	H29. 11. 16 (1日間)	内水面

### (2) トライやるウィーク体験事業

氏名	研修課題	期間	受け入れ部門
錦城中学校、朝霧中学校、大蔵中学校、 野々池中学校、高丘中学校、江井島中 学校、魚住東中学校、二見中学校各1 名 計8名	マガキの採卵、藻類培養実験、プランクト ンの検鏡、生物展示、魚の測定、水質環境 調査ほか	H29. 6. 5～6. 9 (5日間)	水産環境部、水産増殖 部
青垣中学校 2名	魚解剖、魚ペーパークラフト製作	H29. 6. 8 (1日間)	内水面
香住第一中学校 2名	生物測定、加工試験、サザエ選別・給餌、イ ワガキ測定・洗浄作業、ベニかご調査機装 準備作業	H29. 5. 29～6. 2 (5日間)	但馬水技、北部農業・ 加工流通部
浜坂中学校 5名 (浜坂漁協との共同)	イワガキ測定・洗浄作業	H29. 6. 1 (1日間)	但馬水技

### (3) 受託研修・国際交流課からの依頼による研修の受け入れ

なし。

(4) 見学者の受け入れ

【水産技術センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
H29. 4	8	68	0	21	0	47
5	9	670	68	590	0	12
6	8	369	148	164	38	19
7	6	312	0	179	0	133
8	29	347	39	59	14	235
9	15	960	204	698	21	37
10	21	1,416	0	1,345	0	71
11	17	1,091	0	881	0	210
12	6	452	0	382	0	70
H30. 1	3	80	0	60	14	6
2	3	84	49	0	24	11
3	2	24	0	0	24	0
合計	127	5,873	508	4,379	135	851

【内水面漁業センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
H29. 4	38	68	33	6	1	28
5	39	103	9	20	3	71
6	32	133	2	94	18	19
7	30	242	0	120	10	112
8	39	101	0	1	3	97
9	18	27	0	0	9	18
10	34	132	55	33	6	38
11	46	103	22	23	12	46
12	33	67	0	0	2	65
H30. 1	18	24	1	0	0	23
2	39	60	0	0	3	57
3	35	46	0	0	4	42
合計	401	1,106	122	297	71	616

【但馬水産技術センター】

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
H29. 4	0	0	0	0	0	0
5	5	105	0	95	0	10
6	3	13	3	10	0	0
7	2	25	0	15	10	0
8	4	75	45	0	0	30
9	2	53	0	28	0	25
10	1	20	0	0	0	20
11	1	20	0	0	0	20
12	0	0	0	0	0	0
H30. 1	1	15	15	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
合計	19	326	63	148	10	105

【但馬水産技術センター】

(北部農業技術センター農業・加工流通部 担当分)

年.月	件数	人数 (合計)	人数 (内訳)			
			漁業 関係	学校 関係	行政 関係	一般 県民
H29. 4	6	6	6	0	0	0
5	4	9	7	2	0	0
6	10	12	9	0	0	3
7	4	4	4	0	0	0
8	8	9	9	0	0	0
9	3	9	9	0	0	0
10	2	3	3	0	0	0
11	3	3	3	0	0	0
12	7	7	4	0	0	3
H30. 1	2	2	2	0	0	0
2	2	4	4	0	0	0
3	1	2	2	0	0	0
合計	52	70	62	2	0	6

(加工相談のうち来訪、研修分)

8 資格・認定研修への講師派遣

なし。

9 その他（出版物等）

なし。

# IV 資料





## 資料目次

### 【ア 研究課題】

瀬戸内海重要水族環境調査	52
(1) 漁況調査	52
(2) 海況調査	64
漁場環境保全対策調査研究	67
新漁業管理制度推進情報提供事業（瀬戸内海）	70
(1) 定線調査	70
(2) 定置観測	82
増養殖推進対策調査研究	83
但馬沖合・沿岸資源有効利用調査	85
新漁業管理制度推進情報提供事業（日本海）	87
資源評価調査（日本海）	88

### 【イ 行政依頼事業】

養殖衛生管理体制整備事業（海面、内水面）	93
----------------------	----

### 【ウ 民間等受託研究等】

大型クラゲ出現調査及び情報提供委託事業	96
---------------------	----

### 【その他】

標識放流に関すること	97
希少種等の採捕記録	97

瀬戸内海重要水族環境調査

(1) 漁況調査 第1表 漁況情報調査結果表 (4月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
調査地：明石浦 調査日：2017/5/12 主漁場：大阪湾西部、播磨灘東部						
目立ったトピックはないが、スズキが特に多い日があった。 マダコは少ないが、単価は良い。 マダイも少ない感じ。サワラも多くなると、5~6尾/日・隻。						
釣り	ヒラメ(3)	ヒラメ	0 ~ 12		1,000 ~ 5,000	
		マダイ(小)	0 ~ 5		500 ~ 2,000	
	マダイ(2)	マダイ(中、大)	0 ~ 30		800 ~ 6,000	
		スズキ(7)	4 ~ 100	2.0	300 ~ 2,000	延縄含む
	サワラ(6)	サワラ	2 ~ 40	1.0	700 ~ 3,500	
		サゴシ	0 ~ 10	5.0	500 ~ 2,000	
底曳(播磨灘)	25	メイトガレイ(大)	0 ~ 20	0.5	1,000 ~ 4,000	
		メイトガレイ(中)	0 ~ 6	0.8	500 ~ 2,500	
		メイトガレイ(小)	0 ~ 3	0.5	500 ~ 1,500	
		マダコ(大)	0 ~ 5	0.3	3,200	
		マダコ(中)	0 ~ 5	0.3	2,300	
		マダコ(小)	0 ~ 8	0.4	1,600	
		マダコ(小小)	0 ~ 15	0.4	1,150	
		イイダコ(メス)	0 ~ 8	0.4	3,000 ~ 10,000	イイモチ
		イイダコ(オス)	0 ~ 6	0.3	300 ~ 3800	ズボ
		テナガダコ	0 ~ 40	0.7	400 ~ 1,500	
		コウイカ	0 ~ 30	0.6	300 ~ 2,000	ハリイカ
		アイナメ	0 ~ 7		3,000 ~ 16,000	
		マコガレイ	0 ~ 5		2,000 ~ 16,000	
		カサゴ	0 ~ 25	1.0	300 ~ 2,500	ガシラ
		ヒラメ	0 ~ 8	0.8	1,000 ~ 10,000	
アカニシ	0 ~ 15	0.6	200 ~ 400	ニシガイ		
底曳(大阪湾)	15	メイトガレイ(大)	0 ~ 15	0.6	1,000 ~ 4,000	
		メイトガレイ(中)	0 ~ 6	1.0	800 ~ 2,500	
		メイトガレイ(小)	0 ~ 3	0.5	300 ~ 1,500	
		マダコ(大)	0 ~ 6	0.3	3,200	
		マダコ(中)	0 ~ 8	0.4	2,300	
		マダコ(小)	0 ~ 5	0.3	1,600	
		マダコ(小小)	0 ~ 5	0.3	1,150	
		コウイカ	0 ~ 30	0.5	300 ~ 2,000	ハリイカ
		テナガダコ	0 ~ 30	0.5	400 ~ 1,500	
		イイダコ(メス)	0 ~ 8	0.5	3,000 ~ 10,000	イイモチ
		イイダコ(オス)	0 ~ 6	0.4	300 ~ 3800	ズボ
		カサゴ	15 ~ 80	0.9	100 ~ 2,500	ガシラ
		アイナメ	0 ~ 8	0.5	1,500 ~ 12,000	
		マダコ(小)	10 ~ 60	0.8	400 ~ 2,000	500g以下
		マダイ(中、大)	5 ~ 80	0.8	600 ~ 4,500	500g以上
スズキ	0 ~ 20	2.0	500 ~ 1,500			
タイ網	3	マダイ(小)	0 ~ 15	0.3	350 ~ 1,500	500g以下
		マダイ(中、大)	3 ~ 40	0.5	600 ~ 3,500	500g以上
タコ曳(大阪湾)	8	マダコ(大)	0 ~ 6	0.6	3,200	
		マダコ(中)	0 ~ 15	0.5	2,300	
タコ曳(大阪湾)	8	マダコ(小)	10 ~ 40	1.0	1,600	
		マダコ(小小)	10 ~ 50	0.9	1,150	
潜水	3	ナミガイ	180 ~ 400	0.7	500	
調査地：淡路島岩屋 調査日：2017/05/11 主漁場：大阪湾西部						
シラス漁は4月24日から始まっており、まだ量は少ないが、品質は良好である マダコは少なく、底びき網ではほとんど見られない。 マダイは産卵後で瘦せている個体が多く、量も少ない。 サワラは1隻当たり3~4本/日の水揚げ。						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	20	シロギス	2 ~ 5	1.2	2,000 ~ 2,500	
		マナゴツオ	3 ~ 8		1,000 ~ 1,500	
		スズキ	3 ~ 5	1.6	600 ~ 1,000	
		マダイ	5 ~ 15	0.5	1,000 ~ 3,000	
延縄	3	マナゴ	10 ~ 20	0.6	2,200 ~ 3,000	
		マコガレイ	3 ~ 5		5,000 ~ 7,000	
一本釣	5	サワラ	3 ~ 10		1,000 ~ 2,000	
タコツボ	3	マダコ	2 ~ 8	0.3	2,000 ~ 4,000	
キス流し	2	シロギス	5 ~ 20	0.8	2,000 ~ 2,500	
建網	3	マダイ	3 ~ 10	0.5	1,000 ~ 3,000	
船曳網	30艘	シラス	5 ~ 30	0.5	13,000 ~ 20,000	単位：カゴ
調査地：福良 調査日：2017/05/08 主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
音智網	3	マダイ	10 ~ 30	1.0	1,000 ~ 1,500	タイ
		マダイ(中)	20 ~ 30	1.0	800 ~ 1,200	中ダイ
		マダイ(小)	10 ~ 20	0.8	600 ~ 800	小ダイ
		マダイ(小小)	5 ~ 10		500 ~ 600	カスコ
		シリヤケイカ	10 ~ 50	1.0	300 ~ 500	
		ウマヅラハギ	5 ~ 10	1.0	500 ~ 800	長ハゲ
建網	5	メバル	5 ~ 10	1.9	800 ~ 1,000	
		メイトガレイ	5 ~ 10	1.0	1,000 ~ 1,200	
		ナマコ	10 ~ 20		300 ~ 700	
イサリ	7	ササエ	10 ~ 10	1.0	700 ~ 900	
		アブヒ	5 ~ 5	1.0	2,000 ~ 5,000	
		モズク	20 ~ 40		500 ~ 800	
		ウニ	10 ~ 15	1.3	1,700 ~ 2,200	単位(枚)
船曳	4艘	シラス	10 ~ 15	0.3	20,000 ~ 24,000	ばっち網、単位：カゴ
サワラ釣	15	サワラ	15	1.5	800 ~ 1,500	
		サゴシ	10		500 ~ 800	
メバル釣	3	メバル	10 ~ 20		500 ~ 1,500	
		カサゴ	10 ~ 20		400 ~ 600	ガシラ
アジ釣	3	マアジ	10 ~ 15		1,200 ~ 1,500	
		マルアジ	5 ~ 10		600 ~ 1,000	
サバ	5	サバ	5		300 ~ 800	
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、足赤エビ4倍増、水イカ2.7倍増、チヌ2.3倍増、クチ40%増、マダイ30%増、アカシタ40%減、針イカ50%減、シリヤケイカ55%減、オコゼ75%減、コチ80%減である。網建の漁獲量は昨年同月と比べて、グレ2.4倍増、メバル45%減、長ハゲ・クチ50%減、伊勢エビ55%減、ガシラ65%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、マアジ4.7倍増、ブリ類45%増、マサバ50%減、丸アジ80%減、マダイ85%減である。(なお、出漁日数は底曳で1日増、網建で1日減、一本釣で3日増は考慮していない。)						
全体としては、昨年同月と比べて、底曳ではマダイや丸アジの漁獲量が回復傾向にあるが、イカ類の漁獲量の大幅減の傾向が続いている。また、マナゴ漁に行く人が少なくてアカシタ・オコゼ・コチの漁獲量が大幅減となっている。網建では伊勢エビの漁獲量もまだ多くはない。一本釣ではマアジの漁獲量大幅増の傾向が続いている。						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	29	マルアジ(大)	4.15	1.3	257	
		コウイカ(大)	2.22	0.5	795	ハリイカ大
		コウイカ(小)	1.71	0.4	566	小〜豆ハリイカ
		ヒイカ	2.82	2.5	246	水イカ
		シリヤケイカ	0.83	0.4	460	マイカ
		クマエビ	0.72		2,402	
		エイ(大)	2.13	1.0	30	
		シログチ(大)	1.92	1.3	221	クチ大
		マダコ(大)	6.92	1.7	1,352	大タイ
		マダコ(中)	9.32	1.1	793	中タイ
		マダイ(小)	4.51	1.0	550	小タイ
		クロダイ	4.76	2.0	200	チヌ
		ホウボウ	1.14	0.6	377	ホーボ
		アカシタピラメ(中)	0.75	0.7	700	アカシタ中
		建網	11	イモエビ	1.19	0.6
シログチ(大)	1.52			0.7	234	クチ大
メジナ	3.91				291	
マダイ(大)	8.6			1.3	1,405	大タイ
マダイ(大)シメ	1.79			1.0	720	大タイ(シメ)
マダイ(中)	1.31				766	中タイ
一本釣	36	メバル	1.89	0.7	1,500	腹ボテメバル含む
		メバル(シメ)	2.14	1.0	1,100	腹ボテメバル含む
		マダイ(中)	0.20	0.2	949	中タイ
		ウマヅラハギ(大)	0.17		932	長ハゲ(大)
ハマチ	0.64	1.9	341			
マアジ(中)	20.81	3.7	1,567	中アジ		
マアジ(小)	0.28		929	小アジ		
ゴマサバ	0.14		362	大〜中ゴマサバ		
サバ(中)	0.11	0.3	919			

第2表 漁況情報調査結果表 (5月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
調査地: 明石浦 調査日: 2017/6/9 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部						
全体的に漁は少ない感じ。サルエビやコチ類が出てきた。 マダコはまだ少ない感じ。 サワラは終漁が近い。						
漁業種類 約り	コチ(4)	マゴチ	0 ~ 15		500 ~ 4,000	
		ハマチ	0 ~ 8		200 ~ 1,200	
	サワラ(6)	サワラ	0 ~ 30	1.0	800 ~ 4,000	
		サゴシ	0 ~ 5	1.0	500 ~ 2,000	
	マダイ(2)	マダイ(小)	0 ~ 15	1.3	300 ~ 2,000	500g以下
		マダイ(中、大)	3 ~ 25	1.9	500 ~ 4,000	500g以上
スズキ(6)	スズキ	3 ~ 100	1.9	200 ~ 2,000		
底曳(播磨灘)	35	メイタガレイ(大)	0 ~ 25	1.0	1,000 ~ 6,000	
		メイタガレイ(中)	0 ~ 6	1.0	500 ~ 2,500	
		メイタガレイ(小)	0 ~ 5	0.8	300 ~ 1,600	
		マダコ(大)	0 ~ 5	0.5	2,100	
		マダコ(中)	0 ~ 5	0.3	1,650	
		マダコ(小)	3 ~ 30	1.1	1,350	
		マダコ(小小)	3 ~ 30	1.1	1,150	
		カサゴ	0 ~ 25	1.0	200 ~ 2,500	ガシラ
		ヒラメ	0 ~ 8	1.0	1,000 ~ 8,000	
		コウイカ	0 ~ 25	0.8	500 ~ 3,000	ハリイカ
		ハモ	0 ~ 20	1.3	500 ~ 4,000	
		カミナリイカ	0 ~ 10	400	1,500	モンゴイカ
		アカニシ	0 ~ 15	200	400	
		テナガダコ	0 ~ 25	1.3	500 ~ 2,500	
底曳(大阪湾)	15	メイタガレイ(大)	0 ~ 25	1.3	1,000 ~ 6,000	
		メイタガレイ(中)	0 ~ 6	1.0	500 ~ 2,500	
		メイタガレイ(小)	0 ~ 5	0.8	300 ~ 1,600	
		マダコ(大)	0 ~ 15	1.5	2,100	
		マダコ(中)	0 ~ 15	0.8	1,650	
		マダコ(小)	3 ~ 20	0.8	1,350	
		マダコ(小小)	3 ~ 20	0.8	1,150	
		カミナリイカ	0 ~ 15	1.9	400 ~ 1,500	モンゴイカ
		ハモ	0 ~ 20	0.5	500 ~ 4,000	
		テナガダコ	0 ~ 15	0.5	500 ~ 2,500	
		コウイカ	0 ~ 25	0.6	500 ~ 3,000	ハリイカ
		カサゴ	20 ~ 90	1.1	100 ~ 2,500	ガシラ
		セトダイ	0 ~ 5		200 ~ 1,300	
		キジハエ	0 ~ 8		1,000 ~ 8,000	
エビ漕	2	サルエビ	2 ~ 20	0.3	800 ~ 2,500	カツツ
		サルエビ(中)	2 ~ 15	0.4	500 ~ 2,000	エビ
ゴチ網(タイゴチ)	2	マダイ(小)	5 ~ 60	1.0	200 ~ 2,000	500g以下
		マダイ(中、大)	5 ~ 90	0.6	500 ~ 4,000	500g以上
タイ網	3	マダイ(小)	0 ~ 20	0.7	300 ~ 1,500	500g以下
		マダイ(中、大)	5 ~ 60	0.7	500 ~ 3,500	500g以上
タコ曳(大阪湾)	15	マダコ(大)	0 ~ 5	0.5	2,100	
		マダコ(中)	0 ~ 5	0.1	1,650	
		マダコ(小)	20 ~ 60	1.0	1,350	
潜水	3	テミガイ	100 ~ 300	0.9	1,150 ~ 550	
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/6/9 主漁場: 大阪湾北西部						
ハモの水揚げはまだ少ない。マダコも少ない感じ。 シラス漁は日により漁獲量の多少がある。一時期多かった小エビが少なくなり、品質が良くなってきた。						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	20	スズキ	2 ~ 4	0.9	1,000 ~ 2,000	
		マナガツオ	5 ~ 10		1,000 ~ 1,500	
		ハモ	3 ~ 10	0.2	1,000 ~ 2,000	
		マダイ	10 ~ 40	1.0	1,000 ~ 1,500	
延縄	3	マアサギ	10 ~ 20	0.4	2,500 ~ 3,000	
		マコガレイ	5 ~ 20		4,000 ~ 6,000	
一本釣	5	マダコ	5 ~ 10	1.9	1,500 ~ 2,000	
タコツボ	3	マダコ	5 ~ 20	0.6	1,500 ~ 2,500	
キス漁し	2	シロギス	5 ~ 15	0.4	2,000 ~ 3,000	
建網	3	マダイ	10 ~ 15	0.8	1,000 ~ 1,500	
船曳網	30	シラス	10 ~ 50	0.6	15,000 ~ 19,000	一カゴ(30kg)当たり
調査地: 福良 調査日: 2017/6/7 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考
五管網	3	マダイ	10 ~ 20	0.8	800 ~ 1,000	タイ
		マダイ(中)	10 ~ 20	0.6	500 ~ 700	中タイ
		マダイ(小)	10 ~ 20	0.8	400 ~ 600	小タイ
		マダイ(小々)	5 ~ 10		300 ~ 500	カサゴ
建網	5	ウマヅラハギ	10 ~ 20	0.8	150 ~ 400	長ハグ
		メバル	5 ~ 10	1.9	800 ~ 1,000	
イサリ	7	ウマヅラハギ	10 ~ 20	3.0	300 ~ 700	長ハグ
		コウイカ	10 ~ 15		500 ~ 700	ハリイカ
		サザエ	10 ~ 40	1.0	700 ~ 900	
船曳網	4	モズク	20 ~ 40		500 ~ 800	
		ウニ	10 ~ 15	1.3	1,700 ~ 2,200	単位(枚)
はまち釣	5	シラス	5 ~ 15	0.3	8,000 ~ 15,000	単位(杯)
まき釣	3	ハコチ	5 ~ 40		450 ~ 550	単位(本)
サワラ釣	15	マアジ	5 ~ 15	0.5	1,000 ~ 1,500	
太刀魚釣	3	サワラ	5 ~ 10	0.8	800 ~ 1,500	
さば釣	3	サゴシ	5 ~ 5		500 ~ 600	
建網	7	タチウオ	10 ~ 20	0.8	800 ~ 1,500	
底曳(延縄)	29	サバ	10 ~ 20		400 ~ 700	
		マルアジ	10 ~ 30		200 ~ 300	
		ハモ	70 ~ 150	1.0	700 ~ 1,700	
		マルアジ(大)	3.03	0.3	213	
		カミナリイカ(大)	1.25	1.0	747	文甲イカ大
		ジンドウイカ	1.00		250	足赤エビ
		クマエビ	1.89	1.9	2,114	
		エイ(大)	0.87		30	
		マナガツオ(中)	0.67		1,500	
		クログチ	2.68		50	
		シログチ(大)	1.34	0.5	250	クチ大
		マダコ(大)	7.59	1.1	861	大タイ
		マダイ(中)	7.49	0.7	649	中タイ
		マダイ(小)	4.12	0.6	463	小タイ
チダイ	0.92	0.4	398			
クロダイ	2.13	0.3	174	チヌ		
ヒラ(大)	1.21		92			
ホウボウ	1.50	1.5	428			
建網	16	イセエビ	2.58	0.5	6,016	ホーボ
		シログチ(大)	0.87	0.5	250	クチ大
		メジナ	0.68	0.7	253	
		マダコ(大)	2.35	0.9	1,414	タコ大
		マダコ(大)	1.50	0.7	876	大タイ
		ウマヅラハギ(大)	1.18	1.1	381	長ハグ大
		メバル(大)	0.85	0.6	1,384	
		カンダイ	1.11	1.0	153	モブシ
		マアジ(中)	0.12		746	中タイ
		マアジ(中)	0.88	0.3	1,313	大アジ
一本釣	35	マアジ(中)	13.82	2.3	1,588	ホアサ
		マアジ(小)	1.23	2.2	761	小アジ
		ゴマサバ	0.10		356	大~中ゴマサバ
		ハマチ	0.21	0.6	395	
調査地: 沼島 調査日: 2017/6/16 主漁場: 紀伊水道北部						
底曳の漁獲量は、昨年同月と比べて、ヒラ7.5倍増、クログチ6.8倍増、マアジ3.2倍増、足赤エビ3倍増、ホーボ2.1倍増、赤カマス2倍増、太刀魚・マナガツオ40%減、丸アジ50%減、チヌ55%減、カサゴ・チダイ60%減である。建網の漁獲量は、昨年同月と比べて、ハモ4倍増、マダイ3.6倍増、平目・カレイ60%増、伊勢エビ25%減、クチ35%減、ホーボ60%減、アカシタ80%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、マアジ3.2倍増、ゴマサバ65%減、マサバ・丸アジ90%減である。(なお、出漁日数が底曳で5日増、建網で3日増、一本釣で6日増は考慮していない。)						
全体としては、昨年同月と比べて、どの漁種でも丸アジやサバ類の漁獲量が大幅減となり、ハモの漁獲量は回復傾向にある。また、昨年同月と比べて、一本釣のマアジは漁獲量大幅増の傾向が続いているが、建網の伊勢エビの漁獲量が少ない傾向は続いている。						

第3表 漁況情報調査結果表 (6月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
調査地: 明石浦 調査日: 2017/7/10 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部						
			底びき網ではマダコはまだ少し少ないが、獲れ始めた。サルエビも6月に入って増えてきたが、7月にはまた減ってきた。他に大きなトビッコはない。			
釣り	サワラ (8)	サワラ	0 ~ 25	1.3	800 ~ 2,500	
		サゴシ	0 ~ 25	1.3	500 ~ 1,500	
	マルアジ (4-5)	マルアジ	3 ~ 30	0.9	500 ~ 1,500	
	マアジ (4-5)	マアジ	0 ~ 10		1,500 ~ 7,000	
		ゴマカス	0 ~ 25	0.4	800 ~ 3,500	
	タイ (2)	マダイ (小)	0 ~ 15	0.7	300 ~ 1,500	500g以下
		マダイ (中、大)	3 ~ 20	0.7	500 ~ 7,000	500g以上
	タチウオ (6)	タチウオ	3 ~ 35	0.3	300 ~ 3,500	
	スズキ (6)	スズキ	2 ~ 40	0.5	500 ~ 4,000	
底曳 (播磨灘)	40	メイトガレイ (大)	0 ~ 25	1.0	1,000 ~ 6,000	
		メイトガレイ (中)	0 ~ 6	1.0	500 ~ 3,500	
		メイトガレイ (小)	0 ~ 5	0.6	500 ~ 2,000	
		マダコ (大)	0 ~ 10	0.3	1,800 ~ 1,550	
		マダコ (中)	0 ~ 10	0.3	1,550 ~ 1,350	
		マダコ (小)	5 ~ 30	0.7	1,350 ~ 1,200	
		マダコ (小小)	5 ~ 50	0.9	1,200 ~ 3,000	ガシラ
		カサゴ	0 ~ 30	1.0	200 ~ 6,000	
		ヒラメ	0 ~ 8	1.0	1,500 ~ 2,500	ハリイカ
		コウイカ	0 ~ 25	0.8	500 ~ 300	ニシガイ
		アカニシ	0 ~ 15		100 ~ 3,000	
		オニオコゼ	0 ~ 10		300 ~ 600	チヌ
		クロダイ	0 ~ 25	1.3	100 ~ 2,000	
底曳 (大阪湾)	20	メイトガレイ (大)	0 ~ 20	1.0	1,000 ~ 6,000	
		メイトガレイ (中)	0 ~ 5	0.8	500 ~ 3,500	
		メイトガレイ (小)	0 ~ 5	0.6	500 ~ 2,000	
		マダコ (大)	0 ~ 15	0.3	1,800 ~ 1,550	
		マダコ (中)	5 ~ 30	0.6	1,550 ~ 1,350	
		マダコ (小)	5 ~ 20	0.6	1,350 ~ 1,200	
		マダコ (小小)	5 ~ 20	0.7	1,200 ~ 2,500	カワツ
		サルエビ	0 ~ 10	0.3	500 ~ 2,000	中エビ
		サルエビ (中)	0 ~ 8	0.4	400 ~ 2,500	ハリイカ
		コウイカ	0 ~ 20	0.4	500 ~ 3,000	
		オニオコゼ	0 ~ 10		300 ~ 4,000	
		ハモ	0 ~ 35	0.6	500 ~ 1,800	
タコ曳	15	マダコ (大)	0 ~ 5	0.2	1,800 ~ 1,550	
		マダコ (中)	0 ~ 30	0.5	1,550 ~ 1,350	
		マダコ (小)	10 ~ 80	1.1	1,350 ~ 1,200	
		マダコ (小小)	10 ~ 100	1.2	1,200 ~ 2,500	カワツ
エビ漕	12	サルエビ	2 ~ 60	0.4	500 ~ 2,000	中エビ
		サルエビ (中)	2 ~ 50	0.6	400 ~ 4,000	
		ハモ	5 ~ 60	0.9	500 ~ 2,000	
ゴチ網 (タイゴチ)	4	マダイ (小)	5 ~ 80	0.9	400 ~ 8,000	500g以下
		マダイ (中、大)	15 ~ 80	0.7	500 ~ 2,000	500g以上
		スズキ	0 ~ 15		500 ~ 2,000	
		ウマツラハギ	0 ~ 15		300 ~ 2,000	
タイ網 (大阪湾)	3	マダイ (小)	5 ~ 30	0.5	400 ~ 8,000	500g以下
		マダイ (中、大)	20 ~ 80	1.1	500 ~ 2,000	500g以上
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/7/6 主漁場: 大阪湾北西部						
			シラスは漁獲量はある程度あり、(大阪湾全体)、品質があまり良くないこともあってか(赤腹)、単価が安い。赤腹は神戸沖では比較的少ないようで、淡路側で多いような感じ。底曳網のハモが少ない。マダコの漁獲量も少なく、底曳網では狙っていない様子。カワツボでは少々水揚げがある。			
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	20	マナガツオ	5 ~ 10	0.1	1,500 ~ 2,000	
		マダイ	10 ~ 40	0.8	1,000 ~ 1,500	
		スズキ	2 ~ 3		1,500 ~ 2,000	
		ハモ	3 ~ 5	0.2	1,500 ~ 3,000	
延縄	5	マアサゴ	10 ~ 30	0.5	2,500 ~ 3,000	
一本釣	5	マダイ	3 ~ 5	0.9	1,500 ~ 2,000	
タコツボ	3	マダコ	10 ~ 20	0.5	1,500 ~ 2,000	
キス産し	2	シロギス	10 ~ 15	0.6	2,000 ~ 3,000	
建網	3	マダイ	10 ~ 20	0.8	1,000 ~ 1,500	
船曳網	30	シラス	30 ~ 60	1.1	3,000 ~ 10,000	一カゴ(30kg)当たり
調査地: 播良 調査日: 2017/7/5 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考
五智網	3	マダイ	10 ~ 30	1.0	600 ~ 800	タイ
		マダイ (中)	20 ~ 30	1.0	500 ~ 600	中タイ
		マダイ (小)	10 ~ 30	1.0	400 ~ 500	小タイ
		ウマツラハギ	10 ~ 30	1.0	150 ~ 250	長ハグ
建網	4	メバル	3 ~ 5	1.0	800 ~ 1,000	
		メイトガレイ	5 ~ 10	1.0	1,000 ~ 200	長ハグ
		ウマツラハギ	5 ~ 10	1.0	200 ~ 800	
		イサエビ	5 ~ 10	1.0	500 ~ 900	
イサリ	7	ササエ	10 ~ 10	1.0	700 ~ 2,000	タコ
		アロビ	5 ~ 5	1.0	2,000 ~ 1,100	
		マダコ	1 ~ 3	1.0	400 ~ 3,200	単位(枚)
バッチ網	4	ウニ	10 ~ 30	3.0	1,500 ~ 15,000	単位(杯)
アジ釣	2	シラス	5 ~ 10	3.0	800 ~ 1,000	
サワラ釣	13	サワラ	10 ~ 10	1.0	1,000 ~ 1,200	
		サゴシ	10 ~ 20		500 ~ 700	
		メジロ	10 ~ 10		400 ~ 500	
太刀魚釣	2	タチウオ	5 ~ 20	1.0	700 ~ 1,500	
はまち釣	4	ハマチ	5 ~ 20		400 ~ 600	
ハモ網	7	ハモ	20 ~ 200	1.1	300 ~ 3,500	
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、赤バチエビ5.7倍増、マナガツオ5倍増、太刀魚4倍増、川つエビ3.9倍増、丸アジ2.2倍増、コチ2倍増、アカシタ60%増、マダイ45%減、赤カマス70%減、チダイ75%減、足赤エビ80%減である。網建の漁獲量は昨年同月と比べて、イサギ8.6倍増、伊勢エビ10%減、メバル45%減、クチ50%減、ホーが80%減、コチ80%減、アカシタ95%減である。本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、マアジ45%増、イサギ・ブリ類25%減、ゴマサバ40%減である。(なお、出漁日数が底曳で9日減、一本釣りで2日増は考慮していない。)						
全体としては、一本釣のマアジは漁獲量大幅増の傾向が続いているが、先月と比べると漁獲量は減少傾向にあり、一本釣のゴマサバ、底曳のマダイの漁獲量は2年連続減少傾向にある。						
調査地: 沼島 調査日: 2017/7/3 主漁場: 紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	29	マルアジ (大)	3.35	1.3	192	
		ジンドウイカ	1.26	1.3	150	水イカ
		サルエビ (中)	1.34	1.3	997	中〜小川つエビ
		エビ (大)	1.36	1.3	50	
		アカエビ	11.31	1.3	248	赤バチエビ (シメ)
		マナガツオ (小)	1.06	1.3	997	小〜小小マナガツオ
		ガンゾウヒラメ	1.82	1.3	143	ガンゾ
		サバフグ	1.13	1.3	101	銀フグ
		マダイ (大)	3.19	1.3	800	大タイ
		マダイ (中)	2.06	1.3	619	中タイ
		ホウボ	1.62	1.3	488	ホーボ
		コチ (中)	1.51	1.3	387	
		コチ (シメ)	1.52	1.3	309	
		アカシタヒラメ (大)	1.17	1.3	978	アカシタ大
		アカシタヒラメ (中)	1.63	1.3	700	アカシタ中
		イサエビ	1.85	1.0	9,972	
		カサゴ (大)	0.40		796	ガシラ大
		シログチ (大)	0.67	0.6	241	グチ大
		マダコ (大)	3.18	1.3	1,294	
		マダコ (中)	0.75		1,000	
		メバル	0.54	0.5	1,296	
		イサギ (大)	0.50		800	メマル
		アカシタヒラメ (大)	0.35	0.0	800	イサギ大
		ウマツラハギ (大)	0.13	1.0	300	アカシタ大
一本釣	33	マアジ (大)	1.60	4.7	1,087	長ハグ大
		マアジ (中)	9.63	0.9	1,441	中アジ
		マアジ (小)	5.12	3.0	611	小アジ
		イサギ (大)	0.09	0.7	1,000	
		ブリ	0.10	0.3	150	

第4表 漁況情報調査結果表(7月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考		
調査地：明石浦 調査日：2017/8/8 主漁場：大阪湾北西部、播磨灘東部								
釣り	スズキ(6) ゴマサバ(4) サワラ(10) タチウオ(10) アジ(2-3)	スズキ	6	~ 90	2.9	600 ~ 4,500		
		ゴマサバ	0	~ 35	0.7	800 ~ 4,000		
		マアジ	0	~ 10		2,000 ~ 7,000		
		サワラ	0	~ 50	0.4	600 ~ 2,000		
		サゴシ	10	~ 80	9.0	500 ~ 1,500		
		タチウオ	3	~ 90	0.9	100 ~ 4,000		
底曳(播磨灘)	30	マルアジ	3	~ 45	2.0	600 ~ 2,000		
		メイトガレイ(大)	0	~ 20	0.8	1,000 ~ 6,000		
		メイトガレイ(中)	0	~ 6	0.8	600 ~ 3,000		
		メイトガレイ(小)	0	~ 5	0.6	500 ~ 2,000		
		マダコ(大)	0	~ 30	1.5	1,700		
		マダコ(中)	0	~ 40	2.0	1,570		
		マダコ(小)	0	~ 30	0.4	1,400		
		マダコ(小小)	0	~ 30	0.3	1,130		
		カサゴ	0	~ 25	1.0	200 ~ 2,500		
		クロダイ	0	~ 25		200 ~ 1,000		
		キチヌ	0	~ 8		100 ~ 500		
		アカニシ	0	~ 20		100 ~ 350		
		底曳(大阪湾)	10	ヒラメ	0	~ 10	1.3	1,500 ~ 8,000
メイトガレイ(大)	0			~ 20	0.8	1,000 ~ 6,000		
メイトガレイ(中)	0			~ 6	0.8	600 ~ 3,000		
メイトガレイ(小)	0			~ 4	0.5	500 ~ 2,000		
マダコ(大)	0			~ 30	0.6	1,700		
マダコ(中)	0			~ 30	0.6	1,570		
マダコ(小)	5			~ 20	0.7	1,400		
マダコ(小小)	5			~ 20	0.7	1,130		
サルエビ	0			~ 20	0.7	1,000 ~ 2,500		
サルエビ(中)	0			~ 15	0.8	600 ~ 2,000		
ハモ	0			~ 30	0.5	300 ~ 5,000		
タコ曳	20			マダコ(大)	0	~ 20	1.0	1,700
				マダコ(中)	5	~ 50	2.8	1,570
		マダコ(小)	20	~ 110	1.6	1,400		
		マダコ(小小)	30	~ 160	0.7	1,130		
ガシラ曳	3	カサゴ	20	~ 80		100 ~ 2,000		
		キチヌ	0	~ 10		1,500 ~ 7,000		
エビ漕	8	サルエビ	5	~ 80	1.0	600 ~ 3,000		
		サルエビ(中)	4	~ 50	1.0	500 ~ 2,000		
		トラエビ	5	~ 50		200 ~ 600		
		ハモ	3	~ 80	1.1	100 ~ 5,000		
ゴチ網(タイゴチ) (大阪湾)	5	マダイ(小)	5	~ 60	0.9	400 ~ 800		
		マダイ(中、大)	10	~ 130	1.3	600 ~ 2,000		
		ウマヅラハギ	0	~ 10		600 ~ 2,000		
タイ網 (大阪湾)	3	マダイ(小)	0	~ 40	0.9	400 ~ 500g以下		
		マダイ(中、大)	10	~ 80	1.5	600 ~ 6,500		
		ケンサキイカ(小)	0	~ 30	1.0	600 ~ 1,500		
調査地：淡路島岩屋 調査日：2017/8/7 主漁場：大阪湾北西部								
底びき網ではハモが少ない(マダイ、マナガツオ狙いか?)。ゴマサバが出始めているのでこれからの期待したい。また、マダイの単価も少し上がってきた。マダコは底びき網、タコボトとも少ない。船曳網のシラスが続いている。量は少ないが、品質がそこそこ。先日から小型サイズのシラスも見え始めているので、お盆明けが楽しみ								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考		
底曳	20	マダイ	10	~ 50	1.2	1,500 ~ 2,000		
		マナガツオ	3	~ 8		1,600 ~ 2,000		
		スズキ	2	~ 4		1,800 ~ 2,500		
		ハモ	5	~ 10	0.2	1,000 ~ 2,000		
		マアサゴ	10	~ 20	0.5	2,600 ~ 3,200		
一本釣	5	マダイ	2	~ 5	0.5	1,500 ~ 2,500		
タコボ	3	マダコ	10	~ 30	0.6	1,000 ~ 1,800		
ホエ漁し	2	シラス	5	~ 10	0.5	2,000 ~ 3,000		
建網	3	マダイ	5	~ 15	0.5	1,500 ~ 2,000		
船曳網	30	シラス	5	~ 15	1.3	10,000 ~ 15,000		
調査地：福良 調査日：2017/8/2 主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考		
五智網	3	マダイ	10	~ 30	1.0	800 ~ 900		
		マダイ(中)	20	~ 30	1.0	600 ~ 700		
		マダイ(小)	10	~ 30	1.0	500		
		カサゴ	10	~ 30		400		
		ウマヅラハギ	10	~ 30	1.0	300		
建網	4	メイトガレイ	5	~ 10	1.0	1,000		
		キュウセン	10	~ 30		400 ~ 700		
		マコガレイ	5	~ 10		1,000 ~ 1,500		
		アカシタヒラメ	10	~ 20	3.8			
		ウマヅラハギ	5	~ 10	1.0	250		
		マダイ	5	~ 10	1.0	500 ~ 800		
イサリ	7	ササエ	10	~ 1.0	700 ~ 900			
		アワビ	5	~ 1.0	2,000 ~ 5,000			
		マダコ	1	~ 3		400 ~ 1,100		
		パフンウニ	10	~ 30		650 ~ 1,100		
		ウニ	10	~ 1.0	2,000 ~ 3,500			
船曳網	4	シラス	10	~ 40	0.6	8,000 ~ 18,000		
		サワラ	20	~ 40	1.0	1,000 ~ 1,200		
サワラ釣	31	サゴシ	20	~ 40		600 ~ 1,000		
		メジロ	5	~ 10		400 ~ 500		
		マアジ	5	~ 15	1.0	800 ~ 1,200		
タチウオ釣	2	タチウオ	40	~ 1.0	700 ~ 1,500			
ハモ漕	7	ハモ	80	~ 250	1.4	250 ~ 1,700		
調査地：沼島 調査日：2017/8/17 主漁場：紀伊水道北部								
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、マサバ11倍増、マアジ6.1倍増、チダイ4倍増、マダイ3倍増、ホウボウ2倍増、ハモ40%減、赤バチエビ20%減、白サエビ・コサエビ60%減、アカシタ75%減、ゴマサバ80%減、川ウニ95%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べて、アカシタ40%増、アコウ40%減、伊勢エビ・ホーボ50%減、コチ・クチ75%減、メマル80%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、イサリ15%増、マアジ10%減(小アジ16.2倍増、中アジ45%減、大アジ75%減)、ブリ類85%減、ゴマサバ95%減である。(なお、出漁日数が建網で2日減、一本釣で1日増は考慮していない。)								
全株としては、昨年同月と比べて、どの漁獲でもエビ類・ゴマサバの漁獲量が大幅減となっている。一本釣のマアジは小アジしか獲れなくなり、漁獲量が減少し始めている。建網のアカシタは今年になって漁獲量が回復し始めている。								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考		
底曳	29	ジンドウイカ	4.04		2.0	250		
		アカエビ	19.52		0.8	249		
		エン(大)	1.90			30		
		シロサバフグ	1.37		1.8	100		
		マダイ(大)	2.54		2.2	965		
		マダイ(中)	4.22		2.7	656		
		マダイ(小)	6.26		3.6	403		
		カサゴ(大)	1.11			304		
		ウマヅラハギ(大)	1.36			290		
		チダイ	3.13			399		
		チダイ(カサゴ)	1.07			265		
		チダイ(豆)	1.15			209		
		ハモ(中)	1.10		1.3	713		
		ハモ(小小)	1.04			294		
		タチウオ(小)	1.10			400		
建網	15	イセエビ	1.03		0.7	5,565		
		シロダチ(大)	0.66		0.3	257		
		マダコ(大)	2.25		0.9	1,300		
		ホウボウ	0.60			397		
		マコチ(中小)	0.82		0.4	553		
		マコチ(シメ)	0.71		0.3	361		
		アカシタヒラメ(大)	8.98		1.8	639		
		アカシタヒラメ(小)	0.51			335		
		サワラ	0.27		0.7	562		
		ウマヅラハギ(大)	0.14			293		
一本釣	37	マアジ(大)	0.12		0.2	1,528		
		マアジ(中)	8.89		0.6	1,274		
		マアジ(小)	6.04		16.8	447		
		イサキ(大)	0.72		1.4	1,138		
		マアジ(中)	0.12			274		



第5表 漁況情報調査結果表 (8月)

調査地: 明石浦 調査日: 2017/9/8 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部		マダコは昨年よりは良好で、量はそれなりだが、単価が高い。 サワラ釣りは好漁で、サワラ・サゴシクラス (2kg前後) のサイズが主体。 アジ釣りは釣れていないので、1席のみが出漁。他の人はタチウオやサワラにまわっている。						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量 (kg/隻・日)	昨年比	単価 (円/kg)	備考		
釣り	タチウオ (10)	タチウオ	15	90	1.1	60	4,000	
		サワラ (18)	サワラ	10	110	1.5	300	2,500
		ツバス	5	70		200	2,000	
	マルアジ (1)	ゴマサバ	0	30		500	6,000	
		マルアジ	5	30	0.9	800	2,500	
		スズキ (5)	スズキ	5	90		800	5,000
底曳 (播磨灘)	30	マダイ (小)	5	25		600	500g以下	
		マダイ (中、大)	5	40		400	500g以上	
		メイトガレイ (大)	2	30	1.6	1,000	6,500	
		メイトガレイ (中)	0	6	0.8	500	3,000	
		メイトガレイ (小)	0	5	0.8	300	2,500	
		マダコ (大)	5	40	2.3	1,700		
		マダコ (中)	5	40	2.3	1,800		
		マダコ (小)	5	60	1.3	1,380		
		マダコ (小小)	5	80	1.4	1,100		
		ヒラメ	0	8	1.0	1,500	5,500	
底曳 (大阪湾)	30	カサゴ	0	20	2.0	300	3,000	
		クロダイ	0	40	1.0	200	600	
		メイトガレイ (大)	2	30	2.1	1,000	6,500	
		メイトガレイ (中)	0	6	0.8	500	3,000	
		メイトガレイ (小)	0	5	1.0	300	2,500	
		マダコ (大)	5	60	1.3	1,700		
		マダコ (中)	5	60	3.3	1,800		
		マダコ (小)	5	30	1.8	1,380		
		マダコ (小小)	5	30	1.8	1,100		
		サルエビ	0	15	0.8	800	3,000	
タコ曳 (大阪湾)	38	サルエビ (中)	0	15	1.0	400	3,000	
		ハモ	0	60	1.0	100	5,000	
		マダコ (大)	0	20	1.0	1,700		
		マダコ (中)	5	50	3.7	1,800		
		マダコ (小)	30	80	1.6	1,380		
		マダコ (小小)	40	100	1.8	1,100		
エビ漕 (大阪湾)	10	マコガレイ	0	5		2,500	20,000	
		サルエビ	3	50	0.8	800	3,000	
		サルエビ (中)	2	40	0.8	400	3,000	
ゴチ網 (タイゴチ) (大阪湾)	4	ハモ	5	90	1.1	100	5,000	
		マダイ (小)	15	70	1.1	400	1,500	
		マダイ (中、大)	5	130	1.5	400	8,000	
タイ網 (大阪湾)	4	スズキ	0	20	2.0	300	3,500	
		ウマヅラハギ	0	30		400	1,500	
		マダイ (小)	2	40	1.1	300	1,300	
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/9/7 主漁場: 大阪湾北西部	50	マダイ (中、大)	2	80	1.5	300	8,000	
		底曳	20	8		1,500	2,300	
		延網	5	5		1,800	2,500	
		一本釣	5	3	0.2	1,000	1,500	
		流し流し釣り	5	10	0.9	2,000	3,000	
		キス漁し	2	20	1.0	2,500	3,000	
		タコツボ	3	2	0.5	2,000	3,500	
		煙網	3	50	1.4	800	1,200	
		五目網	2	15	0.5	2,000	3,000	
		船曳網	30	10	0.8	1,000	1,800	
調査地: 福良 調査日: 2017/9/3 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部	50	シロギス	5	15	0.5	2,000	3,000	
		マダコ	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	シラス	2	5	0.5	15,000	21,000	
		マナガツオ	5	8		1,500	2,300	
		スズキ	2	5		1,800	2,500	
		ハモ	3	10	0.2	1,000	1,500	
		マダイ	10	50	0.9	2,000	3,000	
		マルアジ	19	30	1.0	2,500	3,000	
		マダイ	2	4	0.5	2,000	3,500	
		サワラ	20	50	1.4	800	1,200	
		ウマヅラハギ	10	30	1.0	300	400	
		マダコ	10	50	0.8	1,000	1,800	
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	マダコ	5	20	1.0	2,000	3,000	
		マダイ	10	30	1.0	2,000	3,000	
		シラス	2	5	0.5	15,000	21,000	
		マダコ	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
		マダコ (小小)	10	50	0.8	1,000	1,800	
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	マダイ (中)	10	30	1.0	600	800	
		マダイ (小)	20	30	1.0	500	600	
		マダイ (カスゴ)	10	30	1.0	400	500	
		アオリイカ	10	20	1.0	200	250	
		ウマヅラハギ	10	30	1.0	300	400	
		マダイ (中)	10	30	1.0	400	700	
		メイトガレイ	5	10	1.0	1,000		
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	250	300	
		マダイ	5	10	1.0	500	800	
		イセエビ	1	5	1.0	2,500	4,000	
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	サザエ	10	10	1.0	700	900	
		アワビ	5	5	1.0	2,000	5,000	
		マダコ	1	3	1.0	400	1,000	
		バフンウニ	10	10	1.0	700	1,200	
		ウニ	5	5	1.0	2,000	3,200	
		シラス	5	15	0.3	8,000	18,000	
		サワラ	40	40	1.0	1,000	1,100	
		サゴシ	20	20	1.0	500	600	
		ツバス	10	30		300	500	
		メジロ	10	20		400		
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	タチウオ	40	80	1.5	700	1,500	
		マルアジ	5	15	1.0	700	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
		マダコ	5	15	0.3	500	1,200	
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	30	ハモ	80	150	1.0	300	1,100	
		底曳	30	10.21	1.2	250		
		イボダイ (小)	4.97	4.97		30		
		アカエビ	22.13	22.13	1.0	249		
		マダイ (大)	2.31	2.31	1,000			
		マダイ (中)	3.98	3.98	3.6	965		
		マダイ (小)	8.11	8.11	3.3	856		
		カスゴ (小)	2.45	2.45	1.5	304		
		カスゴ (豆)	2.78	2.78		399		
		チダイ	4.99	4.99		403		
チダイ (小)	3.06	3.06	2.7	290				
チダイ (豆)	3.61	3.61		265				
ハモ (中)	5.04	5.04	2.9	713				
ハモ (小)	2.56	2.56	1.6	294				
ハモ (小小)	2.59	2.59	2.0	209				
ヤマトカマス	3.26	3.26	1.6	400				
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	12	イセエビ	3.70	3.70	0.8	5,633		
		シロガチ (大)	1.89	1.89	2.1	250		
		マダコ (大)	1.52	1.52		1,300		
		コチ (中小)	1.13	1.13	1.9	773		
		コチ (シメ)	3.07	3.07	4.7	276		
		メゴチ	2.91	2.91	3.3	50		
		アカシタヒラメ (大)	6.83	6.83	3.4	630		
		サワラ	0.59	0.59	0.9	762		
		ツバス	0.38	0.38	4.2	290		
		マアジ (中)	9.90	9.90	0.7	1,382		
調査地: 沼島 調査日: 2017/9/12 主漁場: 紀伊水道北部	32	マアジ (小)	2.79	2.79		851		
		イサキ (大)	0.51	0.51	0.9	1,150		
		ブリ	0.13	0.13	1.4	115		
		ブリ (シメ)						

第6表 漁況情報調査結果表 (9月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考		
調査地: 明石浦 調査日: 2017/10/12 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部								
釣り	タチウオ (6)	タチウオ	20	80	3.0	80	3,000	
		サワラ (12-13)	サゴシ	0	20	0.7	100	600
	アジ (4)	サワラ	6	100	1.2	400	4,000	
		マダイ (4)	マルアジ	3	35	1.0	800	2,500
	ハマチ (2-3)	マダイ (小)	0	10		300	2,000	
		マダイ (中、大)	0	20		600	10,000	
		イサギ	0	8		1,500	5,000	
		ツバス	0	20	2.2	300	1,300	
	底曳 (播磨灘)	30	メイタガレイ (大)	0	20	0.8	1,000	7,000
			メイタガレイ (中)	0	8	1.6	500	3,500
メイタガレイ (小)			0	6	1.2	200	1,500	
マダコ (大)			0	10	1.3	1,700		
マダコ (中)			0	10	1.0	1,400		
マダコ (小)			3	20	1.3	1,350		
マダコ (小小)			3	20	1.3	1,100		
カサゴ			0	25	1.7	300	3,000	
コウイカ			0	40	1.6	100	1,500	
キチヌ			0	20	1.0	50	300	
底曳 (大阪湾)	13	メイタガレイ (大)	0	15	0.8	800	6,000	
		メイタガレイ (中)	0	6	1.2	500	3,500	
		メイタガレイ (小)	0	6	1.2	200	1,500	
		マダコ (大)	0	8	1.6	1,700		
		マダコ (中)	0	8	1.6	1,400		
		マダコ (小)	3	20	1.8	1,350		
		マダコ (小小)	3	20	1.8	1,100		
		ハモ	0	50	0.8	100	5,000	
		コウイカ	0	50	1.7	100	1,500	
		サルエビ	0	6	1.0	800	3,000	
ガシラ曳	4	カサゴ	30	80	1.1	100	3,000	
		キジハタ	0	8	1.0	1,500	9,000	
タコ曳 (大阪湾)	8	マダコ (大)	0	20	4.0	1,700		
		マダコ (中)	5	30	3.5	1,400		
		マダコ (小)	20	60	1.8	1,350		
		マダコ (小小)	30	60	1.6	1,100		
エビ漕 (大阪湾)	8	サルエビ	0	10	1.0	600	4,000	
		サルエビ (中)	4	10	1.1	300	1,600	
ゴチ網 (タイゴチ) (大阪湾)	4	ハモ	0	80	1.0	100	5,000	
		マダイ (小)	0	60	1.1	300	2,000	
タイ網 (大阪湾)	5	マダイ (中、大)	5	100	1.2	500	10,000	
		ウマヅラハギ	0	60	0.5	600	2,000	
底曳網 (大阪湾)	5	マダイ (小)	0	40	0.5	300	1,500	
		マダイ (中、大)	5	60	1.0	500	10,000	
カサゴ	0	カサゴ	0	50	1.0	50	300	
		カサゴ	0	50	1.0	50	300	
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/10/10 主漁場: 大阪湾北西部								
底びき網のサバが増えてきた。マダイは量が少ないが、単価が上がってきた。サワラ釣りではササギ〜サゴシサイズが主体で釣れている。シラスは月曜・水曜の休み明けは少し多いが、全体的には少ない。これからの秋漁に期待。								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考		
底曳	20	ハモ	5	8	0.3	800	1,000	
		マダイ	5	15	0.4	3,000	8,000	
		マナゴツオ	3	5	1.5	1,500	2,500	
		マサバ	20	100	1.7	1,000	1,500	
		マアナゴ	10	20	0.8	2,000	2,500	
延縄	5	マアナゴ	10	20	0.8	2,000	2,500	
深き流し釣	5	サワラ	10	30	1.0	1,000	2,000	
一本釣	5	マダコ	1	2	0.8	2,000	9,000	
タコツボ	3	マダコ	10	20	0.5	1,000	2,000	
キス流し	2	シロギス	5	10	0.4	2,000	3,000	
建網	3	マダイ	5	10	3,000	8,000		
五智網	3	マダイ	3	10	3,000	8,000		
船曳網	30	シラス	3	10	0.5	18,000	25,000	
調査地: 福良 調査日: 2017/10/2 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考		
五智網	3	マダイ	10	20	1.0	800	900	
		マダイ (中)	10	20	1.0	600	700	
		マダイ (小)	10	30	1.0	500		
		マダイ (小小)	10	20	1.0	400		
		マダイ (豆)	10	20	1.0	300		
		アオリイカ	10	20	1.0	400		
		ウマヅラハギ	10	20	1.0	300	長ハゲ	
建網	4	マダイ	5	10	1.0	500	800	
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	250		
		イセエビ	1	5	1.0	2,500	4,000	
		カサゴ	5	10	1.0	400	ガシラ	
イサリ	7	サザエ	10	1.0	700	900		
		アワビ	5	1.0	2,000	5,000		
		マダコ	1	3	1.0	400	1,000	
		ウニ	5	1.0	2,000	4,000		
		パフンウニ	5	1.0	700	1,200		
バッチ網	4	シラス	5	20	0.4	15,000	22,000	
		マアジ	5	15	1.0	700	1,200	
アジ釣り	35	サワラ	40	1.0	500	900		
		サゴシ	20	1.0	150	300		
		ツバス	10	20	300	500		
タチウオ釣り	2	タチウオ	40	1.0	700	1,200		
		ツバス	10	30	1.0	400	500	
フグ網	2	トラフグ	2	10	1.0	3,000	8,000	
		ハモ	5	15	1.0	300	300	
底曳網	15	シロサバフダ	15	1.0	300	400		
		ギンナン						
底曳の漁獲量は、昨年同月と比べて、水カマス8.2倍増、ウボエ4.7倍増、赤バチエビ2.9倍増、丸アジ60%増、マダイ・ホウボ20%増、ハモ35%減、カサゴ45%減、針イカ55%減、エソ65%減、太刀魚・クチ80%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べてアカシタ60%増、伊勢エビ35%増、マダコ45%減、目ゴチ70%減、エイ75%減、ホーボ0%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ1.3倍増、マアジ65%増、サワラ類95%減である。(なお、出漁日数が底曳・建網で1日増、一本釣で4日増は考慮していない。)								
全体としては、昨年同月と比べて、エビ類の漁獲量はやや回復しているだけで少ない傾向に変わらない。一本釣のマアジはまだ漁獲量が少なくなっている。								
調査地: 沼島 調査日: 2017/10/3 主漁場: 紀伊水道北部								
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考		
底曳	28	ヒイカ	14.23	1.1	200	水イカ		
		マルアジ (大)	2.88		209			
		イボダイ (大)	2.08		300	大大〜大ウボエ		
		イボダイ (中)	5.35		300			
		イボダイ (小)	3.97		200	豆〜小ウボエ		
		アカエビ (シメ)	18.92	2.6	310	赤バチエビ (シメ)		
		エイ (大)	1.73	0.5	30			
		カサゴ (大)	2.17	0.4	300			
		カサゴ (小)	1.90	0.5	200			
		マダイ (大)	2.75	1.3	1,323	大タイ		
		マダイ (中)	4.09	1.1	613	中タイ		
		マダイ (小)	4.43	1.1	400	小タイ		
		ホウボウ	2.28	0.6	392	ホーボ		
		チダイ (小小)	2.02	0.5	236	チカス		
		ヤマトカマス	5.69	1.8	50	水カマス		
建網	13	イセエビ	5.19	1.2	4,910			
		エイ (大)	1.06	0.2	20			
		タコ (中、小)	1.80	0.6	1,000			
		カワハギ (中)	0.48		617	大〜中〇ハゲ		
		ウマヅラハギ (大)	0.37	0.5	645	大長ハゲ含む		
		メゴチ	0.80	0.2	50	目ゴチ		
		アカシタビラス (大)	1.83	1.3	846	アカシタ大		
		サワラ	0.13	0.1	826	大〜小サワラ		
		カンバチ	0.12	0.5	955	シオ		
		ツバス	0.24	1.3	311			
一本釣	33	ハマチ	0.28		343			
		メジロ	0.33	1.7	406			
		ブリ	0.37		373			
		マアジ (中)	15.42	1.5	1,331	中アジ		
		マアジ (小)	0.89		919	中アジ		
		イサギ (大)	0.06	0.3	1,200			

第7表 漁況情報調査結果表 (10月)

調査地: 明石浦 調査日: 2017/11/7 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部		こういう類等の秋の魚が出始めた感じ。 マダイは小サイズが多いような気がする。単価も良好。 サワラ約は終漁が近づいている。 クチウオ約は小型が多いが、単価は良好。												
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考								
釣り	クチウオ (6)	クチウオ	12	60	0.8	100	4,000							
		サワラ	0	10	0.3	200	500							
	ツバス (2)	ツバス	15	80	1.1	300	1,000							
		ハマチ	0	20	1.0	200	700							
底曳 (播磨灘)	25-26	メイトガレイ (大)	3	20	1.5	800	5,500							
		メイトガレイ (中)	0	70	4	1.3	500	3,000						
		メイトガレイ (小)	0	4	1.3	200	1,200							
		マダコ (大)	0	15	3.0	1,850								
		マダコ (中)	0	20	4.0	1,500								
		マダコ (小)	0	30	6.0	1,350								
		マダコ (小小)	0	30	6.0	1,100								
		ハモ	0	20	100		4,000							
		カワハギ	0	70	50		2,800							
		カサゴ	0	25	1.0	200	3,000							
		ヒラメ	0	12	1,500		8,000							
		クマエビ	0	10	1.7	1,000	4,500							
		カニナリイカ	0	30	1.5	300	1,200							
コウイカ	10	80	2.3	100	1,500									
底曳 (大阪湾)	3	メイトガレイ (大)	3	20	1.4	800	5,000							
		メイトガレイ (中)	0	6	4.7	500	3,000							
		メイトガレイ (小)	0	4	1.3	300	1,200							
		マダコ (大)	0	20	4.0	1,850								
		マダコ (中)	0	20	4.0	1,500								
		マダコ (小)	0	10	2.0	1,350	3,000							
		マダコ (小小)	0	10	3.3	1,100								
		サルエビ	0	8	0.5	1,000	2,500							
		サルエビ (中)	0	6	0.5	500	1,500							
		クマエビ	0	10	1.7	1,000	4,500							
		カワハギ	0	70	4.7	50	2,000							
		ハモ	0	70	1.8	100	4,000							
		カニナリイカ	0	30	1.5	300	1,200							
コウイカ	10	50	2.0	100	1,500									
サルエビ (中)	2	20	0.4	1,000	3,000									
ハモ	3	60	1.1	100	4,000									
ゴチ網 (タイゴチ) (大阪湾)	4	マダイ (小)	3	80	2.5	250	2,000							
		マダコ (中、大)	10	1.5	1,500	10,000								
		ウマヅラハギ	0	35	1,000	3,500								
タイ網 (大阪湾)	4-5	マダイ (小)	10	80	1.7	250	2,000							
		マダコ (中、大)	8	70	1.4	1,000	8,000							
クマエビ (大阪湾)	11	マダコ (大)	0	3	1,850									
		マダコ (中)	0	20	1,500									
		マダコ (小)	0	20	1,350									
		マダコ (小小)	20	40	1,100									
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/11/6 主漁場: 大阪湾北西部														
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考								
							底曳	20	ハモ	5	10	0.5	600	1,000
							マダイ	5	15	0.5	3,000	10,000		
							マナガツオ	3	15	0.5	1,500	3,000		
							底曳	5	マサバ	20	50	1,000	2,000	
							一本釣	5	マサバ	10	30	1.0	2,500	
							マダイ	2	3	0.8	2,000	10,000		
							ハマチ	10	20	1.5	400	600		
							存産漁し約	5	サワラ	10	20	1.0	1,000	2,500
							たこ漁	3	マダコ	10	15	0.6	1,000	2,000
							キス漁し	2	シロギス	5	10	0.3	2,000	3,000
							建網	3	マダイ	3	10	0.7	3,000	10,000
							五智網	2	マダイ	3	10	0.4	3,000	10,000
船曳網	30	シラス	3	8	0.6	20,000	35,000							
調査地: 福良 調査日: 2017/11/2 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部														
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考								
							五智網	3	マダイ	10	30	1.0	900	1,000
							マダイ (中)	10	20	1.0	700	800		
							マダイ (小)	15	30	1.0	500	600		
							マダイ (小小)	15	30	1.0	300	400		
							ウマヅラハギ	10	20	1.5	300	400		
							アオリイカ	10	20	1.0	1,900	1,500		
							建網	4	メバエ	10	20	1.0	800	1,000
							メイトガレイ	5	10	1.0	1,000	1,500		
							カサゴ	5	10	300	400			
							カワハギ	10	20	600	800			
							ウマヅラハギ	10	20	3.0	400	500		
							イセエビ	3	10	1.0	3,000	4,500		
イサリ	7	サワラ	10	1.0	700	900								
アワビ	5	1.0	2,000	5,000										
マダコ	1	3	1.0	400	1,000									
ナマコ	10	20	600	1,500										
ウニ	3	15	1.0	1,000	3,000									
パフンウニ	10	20	1.0	800	1,200									
パッチ網	4	シラス	30	60	1.0	17,000	22,000							
ハマチ釣り	3	ツバス	5	15	1.0	300	400							
網船 (延縄)	2	マサバ	10	20	1.0	1,300	1,300							
マダコ	5	15	1.0	400	1,000									
さむら釣り	35	サワラ	20	40	0.8	900	1,100							
サゴシ	5	15	1.3	200	300									
ハマチ	30	50	1.5	400	500									
太刀魚釣り	2	グチウオ	50	1.5	600	1,500								
フグ網	5	トラフグ	2	5	1.0	5,000	8,000							
シロサバフグ	20	40	1.0	300	400									
ハモ	5	10	1.0	200	300									
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、マサバ8.5倍増、エイ3.5倍増、水イカ・丸アジ2.5倍増、足バチエビ90%増、マダイ40%増、シラヤケイカ45%減、針イカ50%減、カスゴ60%減、足ホエビ70%減、ハモ80%減、クマエビ85%減、川つエビ90%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べて、丸ハダ55%減、伊勢エビ60%減、アカシタ・ガト90%減、チダイ・マダイ90%減、クチ99%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、カンパチ2.7倍増、ブリ45%増、マアジ50%減、丸アジ55%減である。(なお、出漁日数が底曳一本釣で1日減、建網で2日減は考慮していない。)														
全体としては、昨年同月と比べて、例年以上に台風などの影響により、出漁日数が少なくなっている。一本釣のマアジは年明けから獲れていたため漁獲量が少なくなっても仕方がないが、マダイ・エイ類・イカ類等の漁獲量が大幅減となっている。マダイの平均単価は、漁獲量が少なくなっても回復していない。														
調査地: 沼島 調査日: 2017/11/10 主漁場: 紀伊水道北部														
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考								
							底曳	28	マルアジ (大)	19.25	2.6	175		
							コウイカ (小)	2.85	0.7	348				
							コウイカ (シメ)	2.64	0.4	341				
							ヒイカ	3.46		201				
							クマエビ	1.68	0.4	1,809				
							アカエビ (シメ)	4.30		320				
							エイ (大)	3.39		30				
							アカカマス (小)	4.54	1.2	50				
							シロダチ (大)	1.82	0.3	305				
							マダイ (中)	2.47		713				
							マダイ (小)	3.34	1.5	421				
							カスゴ (大)	2.05		299				
シロサバフグ	2.46		100											
ホウボウ	1.97		298											
マサバ (小)	3.50		21											
建網	12	エイ (大)	24.41	0.7	4,910									
エイ (中)	1.32		20											
カワハギ (中)	0.82	0.7	1,000											
カワハギ (小)	0.84		617											
ウマヅラハギ (大)	0.53	0.4	645											
メゴチ	0.76	0.4	50											
ホウボウ	1.38	0.2	846											
一本釣	33	マルアジ (大)	0.91	0.7	219									
		カンパチ (小)	0.24		939									
		マダイ (中)	0.28	1.9	776									
		マアジ (中)	10.37	0.8	1,399									
		ブリ	0.04		300									
		メジロ	0.91	4.1	309									
		ハマチ	0.60		314									

第8表 漁況情報調査結果表 (11月)

漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考			
調査地: 明石浦 調査日: 2017/12/8 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部									
これと言ったトビックはない。 水質がやや高めめいがか、1ヶ月程度遅れているようだ(ハライカなどがまだ多い)。 釣りは全般的にピークを過ぎて、量が少なくなってきた。									
漁業種別 釣り	24	タチウオ(6)	0	0.8	100	3,500			
		サワラ(16)	0	25	300	1,000			
		ツバス(1)	2	60	1.2	600	5,000		
		タイ(2)	マダイ(小)	10	60	1.3	300	1,300	
			マダイ(中、大)	2	20	2.2	500	2,500	
				ハマチ	3	35	0.9	600	10,000
				ツバス	0	18		500	1,500
				メイトガレイ(大)	3	35		300	1,300
		底曳(播磨灘)	35	メイトガレイ(中)	0	6	1.0	500	2,500
				メイトガレイ(小)	0	5	1.7	200	1,500
				マダコ(大)	0	3	0.6	2,150	
				マダコ(中)	0	3	0.6	1,600	
マダコ(小)	0			5	1.0	1,400			
マダコ(小小)	0			5	1.0	1,100			
コウイカ	0			60	2.0	200	2,000		
カミナリイカ	0			20	1.3	300	1,500		
クロダイ	0			20	0.8	300	1,300		
キチヌ	0			25	1.7	50	500		
ヒラメ	0			15	1.9	1,500	7,000		
カリハギ	0			60	1.0	50	4,000		
スズキ	0			25		200	1,500		
クマエビ	0			15		1,200	6,000		
アカエビ	0			15		50	500		
カサゴ	0	30	1.5	100	3,000				
底曳(大阪湾)	13	メイトガレイ(大)	0	12	0.4	1,000	4,000		
		メイトガレイ(中)	0	6	1.0	500	2,500		
		メイトガレイ(小)	0	5	1.7	200	1,500		
		マダコ(大)	0	5	0.6	2,150			
		マダコ(中)	0	5	0.6	1,600			
		マダコ(小)	0	5	1.0	1,400			
		マダコ(小小)	0	5	1.0	1,100			
		コウイカ	0	60	2.0	100	2,000		
		カミナリイカ	0	20	1.3	300	1,500		
		クマエビ	0	10		1,200	6,000		
		ハモ	0	50		50	3,000		
		サルエビ	0	15		1,000	2,500		
		サルエビ(中)	0	15		600	2,000		
		スズキ	0	15		200	1,500		
		カリハギ	0	70	3.5	50	3,500		
エビ溜(大阪湾)	8	サルエビ	2	30	0.8	1,000	2,500		
		サルエビ(中)	3	100	2.5	400	1,800		
ゴチ網(タイゴチ)(大阪湾)	5	マダイ(小)	3	120	2.9	200	1,500		
		マダイ(中、大)	3	100	1.4	500	10,000		
		ウマヅラハギ	0	50	2.5	800	2,000		
		マダイ(小)	3	100	1.4	100	500		
		マダイ(中、大)	3	80	1.1	500	8,000		
タイ網(大阪湾)	4	マダコ(大)	0	1	2,150				
		マダコ(中)	0	3	1,600				
タクコ(大阪湾)	5	マダコ(小)	1	5	1,400				
		マダコ(小小)	1	5	1,100				
ガシラ曳	5	カサゴ	20	80	1.3	100	3,000		
		キジハタ	0	0	0.8	1,000	6,000		
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2017/12/7 主漁場: 大阪湾北西部									
底びき網では産卵前のスズキが多いが、単価は安い。 浮き流し釣りではタチウオ狙いであるが、サワラも漁獲される。 マダイの単価が安くなった。 シラスは量は少ないものの続いている。漁獲物の品質も良く、単価は非常に高い。3カゴ獲ればOK。									
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考			
底曳	20	スズキ	20	60	500	1,000			
		マナガツオ	3	10	0.4	1,500	2,500		
底網	5	マダコ	5	20	1.0	3,000	7,000		
		ウマヅラハギ	10	30	1.0	2,000	2,800		
一本釣	5	マダイ	1	3	0.8	2,000	8,000		
		ハマチ	10	30	2.7	300	500		
浮き流し釣り	5	タチウオ	10	30	1.3	1,000	2,000		
		サワラ	3	5	0.5	1,000	1,500		
タコツボ	3	マダコ	10	20	1.0	1,000	2,000		
ホスズシ	2	シロコギ	10	15		2,000	3,000		
堤網	3	マダイ	5	10	1.0	3,000	7,000		
五智網	2	マダイ	3	10	0.5	3,000	7,000		
船曳網	30	シラス	2	5	0.5	20,000	60,000		
調査地: 福良 調査日: 2017/12/1 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部									
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考			
五智網	3	マダイ	10	30	1.0	1,000	1,300		
		マダイ(中)	10	20	1.0	800	中タイ		
		マダイ(小)	10	30	1.0	600	小タイ		
		カサゴ	10	30	1.0	500			
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	700	長ハゲ		
		カリハギ	5	20	1.0	700	丸ハゲ		
堤網	4	メバル	3	5	1.0	800	モイカ		
		メイトガレイ	5	10	1.0	1,000	1,500		
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	300	長ハゲ		
イサリ	7	マダイ	3	10	1.0	1,000	1,500		
		ササエ	10	1.0	700	800	タイ		
		チウビ	5	1.0	2,000	5,000			
		ナマコ	5	6.3	600	1,800			
		マダコ	1	3	1.0	500	1,100	タコ	
		パワンウニ	10		1,200	1,500	パワンウニ、単位(枚)		
パッチ網	4	ウニ	10	30	2.0	1,700	2,400		
		シラス	10	30	0.5	15,000	30,000		
サワラ釣り	35	サワラ	20	40	2.0	900	1,100		
		サゴシ	5	10	1.0	200	400		
タイ釣り	3	ハマチ	100	600		200	300		
		マダイ	5	10	1.0	600	1,300		
タチウオ釣り	2	ハマチ	5	10	1.0	200	30		
		タチウオ	30	50	0.8	400	1,300		
フグ網	6	トラフグ	5	10	1.5	5,000	8,000		
		シロサバフグ	10	30	1.0	400	500		
		シマフグ	5	10	1.0	800	1,000		
		ホウボウ	2.00						
		アカシタビロメ(中)	1.20						
底曳	29	マサジ(巨)	1.01	50					
		コウイカ(小)	2.79	4.0	379		小〜豆ハライカ		
		コウイカ(大)	1.19	1.9	336				
		シリヤクイカ	3.29	7.0	191		マイカ		
		サルエビ(小)	1.21	700			川つエビ小		
		クマエビ	5.45	1.3	1,728		足赤エビ		
		クマエビ(大)	1.40	0.6	1,000				
		エビ(大)	1.15	16.4	30				
		アカカマス(小)	5.02	16.7	95		赤カマス小		
		マナガツオ(小)	3.80	806			小〜小マナガツオ		
		シロサバフグ	1.99	800			網フグ		
		シロコギ(大)	2.58	4.9	300		クチ大		
マダイ(大)	0.92	0.3	1,340		大タイ				
ホウボウ	2.00		385		ホーボ				
アカシタビロメ(中)	1.20		700		アカシタ(中)				
堤網	12	シロコギ(大)	1.02	0.8	300				
		マダイ(小)	0.76	0.6	400		小タイ		
		カリハギ(中)	1.35	0.8	716				
		カリハギ(小)	1.25	1.1	405		長ハゲ大		
		ウマヅラハギ(大)	2.30	1.3	798		小〜小丸ハゲ		
		ホウボウ	4.20	0.5	409		ホーボ		
		マサジ(大)	1.27	0.8	50		目ゴチ		
		マサジ(中)	0.66	6.0	1,987		大タイ		
		マサジ(小)	0.33	2.5	809		中タイ		
		マサジ	2.39	0.8	470		小タイ		
		マサジ(中)	9.16	0.9	11,413		中アジ		
		ハマチ	0.61		208				
ブリ	0.22	1.2	240						
調査地: 沼島 調査日: 2017/12/13 主漁場: 紀伊水道北部									
漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考			
一本釣り	36	マサジ(巨)	1.01	50					
		コウイカ(小)	2.79	4.0	379		小〜豆ハライカ		
		コウイカ(大)	1.19	1.9	336				
		シリヤクイカ	3.29	7.0	191		マイカ		
		サルエビ(小)	1.21	700			川つエビ小		
		クマエビ	5.45	1.3	1,728		足赤エビ		
		クマエビ(大)	1.40	0.6	1,000				
		エビ(大)	1.15	16.4	30				
		アカカマス(小)	5.02	16.7	95		赤カマス小		
		マナガツオ(小)	3.80	806			小〜小マナガツオ		
		シロサバフグ	1.99	800			網フグ		
		シロコギ(大)	2.58	4.9	300		クチ大		
		マダイ(大)	0.92	0.3	1,340		大タイ		
		ホウボウ	2.00		385		ホーボ		
		アカシタビロメ(中)	1.20		700		アカシタ(中)		
堤網	12	シロコギ(大)	1.02	0.8	300				
		マダイ(小)	0.76	0.6	400		小タイ		
		カリハギ(中)	1.35	0.8	716				
		カリハギ(小)	1.25	1.1	405		長ハゲ大		
		ウマヅラハギ(大)	2.30	1.3	798		小〜小丸ハゲ		
		ホウボウ	4.20	0.5	409		ホーボ		
		マサジ(大)	1.27	0.8	50		目ゴチ		
		マサジ(中)	0.66	6.0	1,987		大タイ		
		マサジ(小)	0.33	2.5	809		中タイ		
		マサジ	2.39	0.8	470		小タイ		
		マサジ(中)	9.16	0.9	11,413		中アジ		
		ハマチ	0.61		208				
ブリ	0.22	1.2	240						

第9表 漁況情報調査結果表 (12月)

漁業種別	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考		
調査地：明石浦 調査日：2018/1/10 主漁場：大阪湾北西部、播磨灘東部								
釣り	タチウオ (6)	タチウオ	60	0.7	100	4,000		
		ヒラメ (4)	1	16	1.1	2,000	10,000	
		タイ (2-3)	マダイ (小)	2	18	1.0	400	3,500
		マダイ (中、大)	15	0.4	1,500	13,000		
		ツバス (3)	メジロ	0	40	1.3	400	2,000
		サワラ (12)	サゴシ	0	20	0.5	300	1,500
		サワラ	0	35	0.9	600	5,000	
		メイトガレイ (大)	0	15	0.8	500	3,300	
		メイトガレイ (中)	0	10	2.0	300	1,500	
		メイトガレイ (小)	0	12	2.4	200	1,000	
底曳 (播磨灘)	25	マダコ (大)	0	15	1.9	2,000		
		マダコ (中)	0	5	1.0	1,600		
		マダコ (小)	0	5	1.7	1,450		
		マダコ (小小)	0	5	1.7	1,050		
		コウイカ	0	40	8.0	600	3,000	
		イイダコ (オス)	0	15	0.8	400	1,300	
		ウマヅラハギ	0	15	0.6	100	2,500	
		オニオコゼ	0	20	1.3	100	3,000	
		ヒラメ	0	10	2,000	11,000		
		カサゴ	0	20	0.9	500	3,000	
		メイトガレイ (大)	0	15	0.8	600	2,800	
		メイトガレイ (中)	0	10	2.0	300	1,500	
メイトガレイ (小)	0	12	2.4	200	1,000			
底曳 (大阪湾)	15	マダコ (大)	0	15	1.9	2,000		
		マダコ (中)	0	5	1.0	1,600		
		マダコ (小)	0	5	1.7	1,450		
		マダコ (小小)	0	5	1.7	1,050		
		コウイカ	0	40	8.0	600	3,000	
		イイダコ (オス)	0	8	400	1,300		
		ヒラメ	0	6	1,500	11,000		
		オニオコゼ	0	20	1.3	100	3,000	
		ウマヅラハギ	0	10	0.4	100	2,500	
		カワハギ	0	15	1.0	50	3,000	
		カサゴ	8	90	1.0	100	3,000	
		マダコ (大)	0	2	2,000			
マダコ (中)	0	3	1,600					
マダコ (小)	2	10	1,450					
マダコ (小小)	2	15	1,050					
ゴチ網 (タイゴチ) (大阪湾)	3	マダイ (小)	15	130	4.4	400	3,000	
		マダイ (中、大)	2	80	1.5	600	13,000	
		ツバス	0	20	2,000	2,500		
タイ網 (大阪湾)	5	マダイ (小)	5	90	4.1	300	2,500	
		マダイ (中、大)	2	60	1.4	500	13,000	
調査地：淡路島岩屋 調査日：2006/1/10 主漁場：大阪湾北西部								
底曳は昨年より、出漁日数はやや少ない。サワラ、タチウオは年末まで続漁。船曳網のシラスは5日間だけ出漁したが、漁獲量は少ない。寒くなって、特に大きなトビクはない。								
底曳	20	スズキ マダイ シロギス マナガツオ	10 5 5 3	30 10 15 5	2.7 1.0 1.0 0.3	300 3,000 1,000 1,500	500 7,000 2,000 2,000	
採網一本釣	5	マダイ	1	3	1.0	3,000	8,000	
浮き流し釣	5	ハマチ	2	15	2.5	300	600	
クツボ	3	サワラ	10	10	1.1	1,000	1,500	
いさり (棒突き)	8	タチウオ	10	20	1.0	1,000	2,000	
キス流し	2	マダコ	10	30	1.6	1,000	2,000	
		シロギス	10	100	1.0	500	1,000	
建網	2	ナマコ青 ナマコ赤	10 10	30 30	0.4 0.4	1,000 1,000	1,800	
五賢網	2	アワビ	2	5	0.6	5,000	5,000	
船曳網	4	シロギス	10	20	1.0	3,000	2,500	
船曳網	22	マダイ サワラ シラス	3 80 3	3 200 5	0.6 0.7 0.7	3,000 200 14,000	7,000 800 55,000	
調査地：福良 調査日：2018/1/5 主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部								
五賢網	3	マダイ (中) マダイ (小) カスゴ カワハギ ウマヅラハギ	10 10 10 5 5	30 30 30 10 10	1.0 1.0 1.0 1.0 1.0	1,000 800 600 600 700	1,300 900 700 700 800	
建網	4	ウマヅラハギ メイトガレイ ウマヅラハギ カサゴ	3 5 5 5	3 10 10 10	1.0 1.0 1.5 1.0	800 1,000 600 400	1,000 1,400 700 400	
イサリ	7	サザエ アワビ ナマコ マダコ カニ	10 5 20 1 10	10 5 50 3 30	1.0 1.0 17.5 1.0 2.0	300 2,000 400 500 1,400	900 5,000 1,500 1,100 2,700	
パッチ網	4	シラス	5	10	0.2	30,000	33,000	
まきえ釣	1	ハマチ	30	50		200	300	
サワラ釣	35	マダイ	5	10	1.0	1,000	1,300	
		イシダマ	5	20	1.3	1,300	1,500	
タイ釣	5	サワラ	15	10	1.0	800	1,200	
		サゴシ	5	10	1.0	300	400	
タチウオ釣	2	ハマチ	100	300		200	300	
		マダコ	10	10	1.0	600	1,500	
フグ罾	6	ハマチ	5	10	1.0	200	300	
		トラブリ	5	10	1.5	5,000	8,000	
シラスパッチ	10	シラス	10	30	1.0	400	500	
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類36.5倍増、ガンズ5.2倍増、マナガツオ4.8倍増、丸ハゲ4.2倍増、川つエビ3.9倍増、赤カマス2.7倍増、マダイ2倍増、サワラ35%減、針イカ・文甲イカ45%減、クチ50%減、シリヤケイカ85%減、アオリイカ90%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べて、タチ4.2倍増、丸ハゲ・スマル0%増、マダイ35%減、カスゴ45%減、ホーボ50%減、コシダマイ75%減、クマエビ85%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類4.9倍増、マダイ2.3倍増、マアジ5%減、イサギ70%減である。(なお、出漁日数が一本釣で1日増は考慮していない。)								
調査地：沼島 調査日：2018/1/5 主漁場：紀伊水道北部								
底曳	30	カミナリイカ (大) コウイカ (大) コウイカ (小) シリヤケイカ クマエビ エイダ アカカマス (小) マナガツオ (小) ガンズウピラメ シロダチ (大) マダイ (大) マダイ (中) ツバス ホリボウ アカシビラメ (大)	1.37 1.62 1.97 2.70 6.19 2.63 5.50 8.59 4.06 1.98 2.10 2.15 1.23 1.40 1.31	0.5 1.2 0.4 0.1 1.3 0.9 2.6 5.8 0.6 1.5 1.5 1.3 375 692	737 636 395 279 1,720 30 163 794 94 286 1,192 713 150 150 251	備考		
建網	11	シロダチ (中) マダイ (大) カワハギ (中) カワハギ (小) ホリボウ メバル メバル (シメ)	1.77 1.97 1.77 1.46 1.40 1.36 1.99	0.7 0.7 0.4 0.4 1.2 1.2	1,200 718 466 424 988 708	大タイ 針イカ大 小一匹針イカ マイカ 足赤エビ 赤カマス小 小一小小マナガツオ ガンズ クチ大 大タイ 中タイ ホーボ アカシビラメ中 クチ大		
一本釣	36	マダイ (大) マダイ (中) マダイ (小) メジロ マアジ (中) ハマチ ブリ	4.16 5.29 0.63 2.63 2.91 1.03 0.18	2.8 2.6 0.8 3.9 0.6	2,277 981 586 200 1,662 300 224	大タイ 中タイ 小タイ 大タイ 中タイ 中アジ		

第10表 漁況情報調査結果表(1月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
調査地: 明石浦 調査日: 2018/2/8 主漁場: 大阪湾北西部、播磨灘東部							
荒天の日が多く、出漁日数は例年よりかなり少ない。(半分程度?) この時期にはメイトガレイが多い。サイズは小さい。 サワラやタチウオの釣りは1月前半で終了。							
釣り							
ヒラメ(6)	2	ヒラメ	25	1.6	1,000	10,000	
タチウオ(6)	2	タチウオ	20	0.3	500	5,000	
マダイ(2)	0	マダイ(小)	10	1.7	800	3,000	
	0	マダイ(中)	20	0.8	1,000	7,000	
スズキ(6)	2	スズキ	40	1.1	500	2,000	
サワラ(6)	0	サワラ	30	1.0	1,000	5,000	
	0	サゴシ	8	0.5	1,000	3,000	
底曳(播磨灘)	25	メイトガレイ(大)	25	1.0	500	2,500	
	0	メイトガレイ(中)	10	2.0	300	1,500	
	0	メイトガレイ(小)	15	3.0	200	1,000	
	0	マダコ(大)	5	0.5	2,200		
	0	マダコ(中)	5	0.8	1,650		
	0	マダコ(小)	3	0.2	1,400		
	0	マダコ(小小)	3	0.2	1,050		
	0	イイダコ(メス)	35		1,000	4,000	
	0	イイダコ(オス)	30		300	1,200	
	0	カサゴ	20	0.8		1,500	
	0	ヒラメ	10	0.7	1,000	10,000	
	0	アカニシ	10	0.7	200		
	0	青ナマコ	60	1.0	400	900	
	0	赤ナマコ	15	1.0	500	1,000	
	0	シロギス	10		500	1,800	
	0	クロダイ	30	0.9	500	2,000	
	0	カスゴ	20	1.3	200		
	0	コウイカ	20	0.4	1,000	8,000	
底曳(大阪湾)	20	メイトガレイ(大)	20	0.8	300	2,500	
	0	メイトガレイ(中)	10	2.0	300	1,500	
	0	メイトガレイ(小)	20	4.0	200	1,000	
	0	マダコ(大)	5	0.5	2,200		
	0	マダコ(中)	5	0.8	1,650		
	0	マダコ(小)	3	0.3	1,400		
	0	マダコ(小小)	3	0.3	1,050		
	0	イイダコ(メス)	25		1,000	4,000	
	0	イイダコ(オス)	20		300	1,200	
	0	カスゴ	20		200		
	0	コウイカ	20	0.5	1,000	8,000	
	0	シロギス	15		500	1,800	
タコ曳(大阪湾)	5	マダコ(大)	1	0.2	2,200		
	0	マダコ(中)	10	2.0	1,650		
	7	マダコ(小)	15	1.7	1,400		
	8	マダコ(小小)	15	0.5	1,050		
メバル引き	4	メバル	20	90	1.1	2,700	
調査地: 淡路島岩屋 調査日: 2018/2/6 主漁場: 大阪湾北西部							
水温低下に伴い、漁獲量は今ひとつである。目立ったトビックはない。 この時期にはスズキの単価が良い。							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
底曳	20	マダイ	3	8	3,000	6,000	
		シログチ	5	10	300	500	
		シロギス	3	10	0.9	1,000	2,500
		スズキ	10	50	1.5	500	700
延縄	5	マアサギ	10	9	2,000	2,500	
	3	マダコ	10	30	2.0	1,000	2,000
いさり(樫突き)	8	ナマコ青	30	80	0.8	300	800
		ナマコ赤	10	20	0.4	800	1,200
		アワビ	2	3	0.5	2,000	5,000
キス流し	2	シロギス	10	15	1.0	2,000	2,500
巻網	2	マダイ	3	6	0.8	3,000	5,000
五智網	2	マダイ	3	6	1.3	3,000	6,000
船曳網	3	サヨリ	50	150		200	600
調査地: 嵯良 調査日: 2018/2/2 主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
五智網	3	マダイ	10	30	1.0	1,000	1,400
		マダイ(中)	20	30	1.0	800	1,000
		マダイ(小)	10	30	1.0	600	800
		ウマツラハギ	5	10	1.0	700	800
		コウイカ	5	10	1.0	400	
		スズキ	5	15	1.0	200	400
建網	4	メバル	3	5	1.0	800	1,000
		メイトガレイ	5	10	1.0	1,000	
		ウマツラハギ	5	10	1.5	600	700
		カサゴ	3	5	1.0	400	600
		マダイ	5	10	1.0	500	800
イサリ	10	サザエ	10	1.0	700	900	
		アワビ	5	1.0	2,000	5,000	
		ナマコ	20	50	1.0	300	500
		ウニ	10	30	2.0	2,000	3,200
		マダコ	1	3	1.0	400	1,000
網船(延縄)	6	トラフグ	5	1.0	5,000	8,000	
		シマフグ	30	50	1.0	600	1,000
サワラ釣	15	サワラ	15	1.0	800	1,400	
		サゴシ	2	5	1.8	600	
		メジロ	10	1.0	400		
まきえ釣	1	イシダイ	5	15	1.0	1,500	1,500
		ハマチ	5	1.0	500	700	
		ヒラメ	5	10	1.0	1,500	2,500
タイ釣	3	マダイ	5	10	1.0	600	1,500
メバル釣	3	メバル	10		1,000	1,600	
調査地: 沼島 調査日: 2018/2/6 主漁場: 紀伊水道北部							
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類5.8倍増、ホーボ4.3倍増、赤カマス2.2倍増、マナガツオ70%増、シリヤケイカ65%増、サワラ類0%減、マダイ4%減、足赤エビスズキ類50%減、クラエビ60%減、軟甲イサナ90%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べて、ガシラ12.6倍増、タモリ5.1倍増、クマ2.8倍増、ホーボ70%増、メバル50%増である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類38.3増、マダイ6.8倍増、マジ85%減である。(なお、出漁日数が建網で1日増、一本釣で3日増は考慮していない。)							
全体としては、昨年同月と比べて、底曳ではマナガツオの漁獲量が回復傾向にあるが、マダイや甲イサナの漁獲量が大幅に減っている。建網は出漁日数が少なく、漁獲量はあまり増加していない。一本釣では前月に引き続き、マダイ・ブリ類の漁獲量が回復傾向にある。							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
底曳	30	コウイカ(大)	3.12	1.6	833	針イカ大	
		コウイカ(小)	1.53	0.5	581	小〜豆針イカ	
		シリヤケイカ	18.69	1.6	447	マイカ	
		エイ(大)	1.26	0.4	30		
		アカカマス(小)	3.27	2.7	100		
		マナガツオ(小)	3.33	2.0	839	小〜小マナガツオ	
		シログチ(大)	1.22	0.5	293	クマ大	
		サゴシ	2.70	0.7	237		
		マダイ(大)	13.38	2.5	1,299	大タイ	
		マダイ(中)	17.91	6.9	663	中タイ	
		マダイ(小)	2.27	5.9	559	小タイ	
		ウマツラハギ(大)	1.67	0.8	705	大長ハグ含む	
		ホウボウ	5.94	4.1	336	ホーボ	
建網	9	シログチ(大)	2.23	2.1	291	クマ大	
		マダイ(大)	10.37	0.9	1,139	大タイ	
		マダイ(大シメ)	1.68	0.9	694	大タイ(シメ)	
		マダイ(中)	1.58	0.7	689	中タイ	
		ホウボウ	1.57	1.3	463	ホーボ	
		メバル(シメ)	1.22	0.8	849	腹ボテメバル含む	
		セトダイ	4.91	3.8	157	ガセリ	
一本釣	31	マダイ(大)	3.54	2.1	3,145	大タイ	
		マダイ(中)	4.83	2.6	939	中タイ	
		マダイ(小)	2.04	5.8	696	小タイ	
		マジ(中)	0.48	0.0	1,595	中アジ	
		ツバス	4.00		200		
		メジロ	0.73	4.1	198		
		ハマチ	0.92		199		



第11表 漁況情報調査結果表 (2月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
調査地：明石浦 調査日：2018/3/14 主漁場：大阪湾北西部、播磨灘東部						
2月に入ってから、全体的にこれと言ったトビックもない。 全体的に水揚げが少ない。 イイダコは昨年よりかは漁獲量が多い。 先月に続いて、メイトガレイ(特に小総柄)が多い。						
釣り	ヒラメ(5)	ヒラメ	0 ~ 15	1.0	1,500 ~ 10,000	
	メバル(3-4)	メバル	3 ~ 30	1.4	600 ~ 4,500	
	スズキ(8)	スズキ	2 ~ 30	1.0	500 ~ 2,000	
底曳(播磨灘)	30	メイトガレイ(大)	1 ~ 30	1.6	800 ~ 3,500	
		メイトガレイ(中)	1 ~ 10	1.8	300 ~ 2,000	
		メイトガレイ(小)	1 ~ 20	2.5	200 ~ 1,100	
		マダコ(大)	0 ~ 5	1.7	3,400	
		マダコ(中)	0 ~ 5	1.7	1,900	
		マダコ(小)	0 ~ 5	0.8	1,400	
		マダコ(小小)	0 ~ 5	0.8	1,050	
		イイダコ(メス)	3 ~ 30	1.3	800 ~ 4,000	イイモチ
		イイダコ(オス)	3 ~ 35	1.9	300 ~ 1,300	ズボ
		テナガダコ	0 ~ 40	1.0	400 ~ 1,000	
		シロギス	0 ~ 15	3.0	300 ~ 3,000	
		オニオコゼ	0 ~ 12	5.0	500 ~ 8,000	
		カサゴ	0 ~ 25	1.3	200 ~ 3,000	ガシラ
		ヒラメ	0 ~ 13	1.6	1,500 ~ 10,000	
		ナマコ青	0 ~ 70	0.9	500 ~ 1,000	
		ナマコ赤	0 ~ 5	0.3	600 ~ 1,500	
		クロダイ	0 ~ 150	5.0	500 ~ 3,000	チヌ
底曳(大阪湾)	15	メイトガレイ(大)	2 ~ 30	2.1	800 ~ 3,500	
		メイトガレイ(中)	1 ~ 10	1.8	300 ~ 2,000	
		メイトガレイ(小)	1 ~ 35	7.2	200 ~ 1,100	
		マダコ(大)	0 ~ 5	1.0	3,400	
		マダコ(中)	0 ~ 5	1.0	1,900	
		マダコ(小)	0 ~ 5	1.0	1,400	
		マダコ(小小)	0 ~ 5	1.0	1,050	
		テナガダコ	0 ~ 40	4.0	300 ~ 1,000	
		イイダコ(メス)	3 ~ 25	1.1	800 ~ 4,000	イイモチ
		イイダコ(オス)	2 ~ 25	1.1	300 ~ 1,300	ズボ
		シロギス	0 ~ 12	3.0	300 ~ 3,000	
		オニオコゼ	0 ~ 8	8.0	500 ~ 7,000	
		クロダイ	0 ~ 5	1.0	2,000 ~ 2,500	チヌ
		コウライオサシラヒラメ	0 ~ 10	2.0	200 ~ 1,300	バケシタ
タコ曳(大阪湾)	10	マダコ(大)	0 ~ 2	2.0	3,400	
		マダコ(中)	0 ~ 2	2.0	1,900	
		マダコ(小)	5 ~ 15	1.4	1,400	
		マダコ(小小)	5 ~ 40	1.1	1,050	
メバル引き	5	カサゴ	5 ~ 80	0.8	100 ~ 2,800	
		アイナメ	0 ~ 8	1.6	1,500 ~ 6,000	
船曳網	3	イカナゴ(シシコ)	150 ~ 10000		1,000 ~ 3,000	
本値が低下して漁獲量は低調。これと言ったトビックがない。 底曳網のスズキの単価が高い。 イカナゴ(シシコ)漁は2月26日に解禁。量は少ないが、単価は良好で、昨年よりかは良い。船により量の多少がある。値段が良い時は7~8万円/カゴすることもある。これから小判になるが、来週いっぱい量が続いてくれたら、ありがたい。						
調査地：淡路島岩屋 調査日：2018/3/7 主漁場：大阪湾北西部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	20	スズキ	10 ~ 20	1.0	1,000 ~ 1,500	タイ
		シロギス	2 ~ 3	0.6	2,000 ~ 3,000	
		マダイ	2 ~ 6	0.5	3,000 ~ 6,000	
		シログチ	3 ~ 5	5.0	500 ~ 800	
延縄	2	マアゾ	10 ~ 30	1.0	2,000 ~ 2,500	
タコツボ	2	マダコ	8 ~ 10	2.3	1,000 ~ 2,500	
いさり(棒突き)	6	ナマコ青	10 ~ 20	0.4	200 ~ 500	
		ナマコ赤	5 ~ 10	0.5	600 ~ 800	
		アワビ	1 ~ 3	0.5	2,000 ~ 4,000	
キス流し	2	シロギス	5 ~ 10	1.0	2,000 ~ 3,000	
建網	2	マダイ	3 ~ 5	1.0	3,000 ~ 6,000	
音置網	2	マダイ	2 ~ 8	1.7	3,000 ~ 6,000	
船曳網	34	イカナゴ(シシコ)	5 ~ 30	3.0	20,000 ~ 60,000	単位：カゴ
調査地：福良 調査日：2018/2/2 主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考
五智網	3	マダイ	10 ~ 30	1.0	1,500 ~ 1,800	タイ
		マダコ(中)	20 ~ 40	1.2	1,000 ~ 1,200	中タイ
		マダコ(小)	20 ~ 40	1.5	700 ~ 800	小タイ
		カサゴ	20 ~ 50	5.0	600 ~ 600	小タイ
		カサゴ	3 ~ 5	3.0	300 ~ 400	ガシラ
		スズキ	5 ~ 15	1.0	300 ~ 400	
		ウマヅラハギ	5 ~ 10	1.0	600 ~ 700	長ハゲ
建網	4	メバル	10 ~ 20	3.8	800 ~ 1,000	
		メイトガレイ	5 ~ 10	1.0	1,000 ~ 800	タイ
		マダイ	5 ~ 10	1.0	500 ~ 800	タイ
		ウマヅラハギ	5 ~ 10	1.5	500 ~ 600	長ハゲ
イサリ	7	ササエ	10 ~ 1.0	700 ~ 900		
		アワビ	5 ~ 1.0	2,000 ~ 5,000		
		マダコ	1 ~ 3	1.0	500 ~ 1,500	タコ
		ナマコ	10 ~ 30	0.6	200 ~ 450	
		ウニ	10 ~ 30	2.0	1,700 ~ 2,700	単位(枚)
サワラ釣り	10	サワラ	10 ~ 1.0	500 ~ 1,200		
タイ釣り	3	マダイ	5 ~ 10	1.0	600 ~ 1,500	タイ
アジ釣り	3	マアジ	10 ~ 20	1.0	1,000 ~ 1,300	トツカ
		マアジ(大)	10 ~ 20	1.0	1,200 ~ 1,500	
メバル釣り	4	メバル	10 ~ 20	1.200	~ 1,500	
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類48.6倍増、オコゼ15.3倍増、長ハゲ10.5倍増、赤カマス7.2倍増、アカシタ5.8倍増、サワラ類4.6倍増、ヒラ4.3倍増、マダコ4.1倍増、ホーボ2.3倍増、メバル2.1倍増、シリヤケイカ90%減である。網建の漁獲量は昨年同月と比べて、チダイ10倍増、ブリ類4.6倍増、メバル2.1倍増、クチチ90%増、マダイ25%増、タモリ75%減、丸ハゲ85%減である。一本釣の漁獲量は、昨年同月と比べて、ブリ類7.7倍増、マダイ0%増、マアジ65%減である。(なお、出漁日数が底曳で1日増。一本釣で2日増は考慮していない。) 全体としては、昨年同月と比べて、底曳ではマダイ、長ハゲ、赤カマスの漁獲量が回復傾向にあるが、イカ類の漁獲量が大幅に減っている。建網はマダイ、ブリ類の漁獲量は回復傾向にある。一本釣では前月に引き続き、マダイ・ブリ類の漁獲量が回復傾向にある。						
調査地：沼島 調査日：2018/3/14 主漁場：紀伊水道北部						
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	昨年比	単価(円/kg)	備考
底曳	30	コウイカ(大)	2.03	1.1	982	斜イカ
		シリヤケイカ	9.59	0.1	450	マイカ
		エイ(大)	0.86	0.7	30	
		アカカマス(小)	4.59		103	
		シログチ(大)	3.36	1.4	297	クチ大
		サゴシ	9.84	5.0	293	
		マダイ(大)	15.56	3.2	1,242	大タイ
		マダイ(中)	13.28	3.9	713	中タイ
		マダイ(小)	2.87	4.4	586	
		ヒラ(大)	5.26	3.9	100	大~中ヒラ
		ウマヅラハギ(大)	4.39		753	長ハゲ大
		ナシフダ	2.38		233	なごやぶぐ
		ホウボウ	10.05	3.0	355	ホーボ
建網	10	シログチ(大)	5.35	2.1	297	クチ大
		マダコ(大)	22.14	1.4	1,089	大タイ
		マダコ(大シメ)	8.27	1.6	703	大タイ(シメ)
		マダコ(中)	2.83	1.1	707	中タイ
		ホウボウ	2.56	1.2	409	ホーボ
		メジロ	1.94		182	
		チダイ(小小)	3.08		200	チカス
一本釣	32	マダイ(大)	3.08	1.3	3,285	大タイ
		マダイ(中)	4.43	1.9	1,017	中タイ
		マダイ(小)	1.35	3.5	696	小タイ
		マアジ(中)	3.43	0.3	1,654	中アジ
		ツバス	2.31		200	
		メジロ	2.25		200	
		ハマチ	0.59	1.6	200	

第12表 漁況情報調査結果表 (3月)

漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
調査地：明石浦 調査日：2018/4/10 主漁場：大阪湾北西部、播磨灘東部							
水温が低いからか、全体的に漁獲量は良くない。 貝毒の影響か、イカ・タコ類の活きが良くない。 ハリイカの活きが悪く、量も少ないが、生死に関わらず単価は良い。 マダイの漁獲はまだ少ない。							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
釣り	ヒラメ(6)	ヒラメ	1	15	1.1	1,000	9,000
		スズキ	2	50		500	2,500
黒メバル(3-4)	3	メバル	25	0.9	500	4,000	
		メバル	25	0.9	500	4,000	
底曳(播磨灘)	30	メイトガレイ(大)	0	20	0.5	600	3,000
		メイトガレイ(中)	0	7	1.0	400	2,000
		メイトガレイ(小)	0	12	2.4	300	1,500
		マダコ(大)	0	5	0.8	3,800	
		マダコ(中)	0	5	1.0	2,000	
		マダコ(小)	0	5	1.0	1,400	
		マダコ(小小)	0	5	0.6	1,050	
		カサゴ	0	25	1.0	300	3,000
		ヒラメ	0	10	0.7	1,000	8,000
		コウイカ	0	15	0.8	800	3,000
		アカニシ	0	8	0.4	200	500
		テナガダコ	0	40	0.9	300	1,000
		シロギス	0	15	1.6	300	3,000
		オニオコゼ	0	15	500	6,000	
		クロダイ	0	25	500	2,500	
		スズキ	0	8	300	2,000	
		イイダコ(メス)	0	16	2.0	1,500	8,000
イイダコ(オス)	0	10	0.7	500	2,000		
底曳(大阪湾)	15	メイトガレイ(大)	0	25	0.8	600	3,000
		メイトガレイ(中)	0	10	1.7	400	2,000
		メイトガレイ(小)	0	20	4.0	300	1,500
		マダコ(大)	0	5	0.8	3,800	
		マダコ(中)	0	5	1.0	2,000	
		マダコ(小)	0	5	1.0	1,400	
		マダコ(小小)	0	5	0.6	1,050	
		コウイカ	0	15	0.5	800	3,000
		テナガダコ	0	40	1.6	300	1,000
		シロギス	0	15	300	3,000	
		オニオコゼ	0	15	500	6,000	
		イイダコ(メス)	0	20	2.0	1,500	8,000
		イイダコ(オス)	0	10	1.0	500	2,000
		マダコ(大)	0	2	0.4	3,800	
		マダコ(中)	0	8	1.6	2,000	
		マダコ(小)	0	30	2.7	1,400	
		マダコ(小小)	0	40	0.9	1,050	
タコ曳(大阪湾)	9	マダコ(大)	0	2	0.4	3,800	
		マダコ(小)	0	30	2.7	1,400	
ガシラ引き	4-5	カサゴ	20	80	1.1	100	2,500
		アйнаメ	0	10	1.3	1,000	9,000
調査地：淡路島岩屋 調査日：2018/4/5 主漁場：大阪湾北西部							
小型底びき網でヒラの漁獲が非常に多い。これほど多いのは記憶にない。漁場は釜口沖～堀出沖。 イカゴ(シンシコ)は3月17日で終漁。漁獲量、水揚げともに、昨年より多い。実績は14日で、組合全体の水揚げは3億4500万円(昨年は2億ほど)。							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
底曳	20	スズキ	10	15	1.9	1,000	2,000
		シロギス	2	5	0.9	2,000	3,000
		シログチ	3	8		500	1,000
		ヒラ	30	150		300	800
		マダイ	2	5	0.6	2,000	5,000
延縄	3	マアジ	10	20	0.8	2,000	3,000
タコツボ	2	マダコ	5	8	1.9	1,000	3,000
いさり(棒突き)	4	ナマコ青	10	15	0.6	200	300
		ナマコ赤	3	8	0.4	400	500
キス流し	2	アワビ	1	2	0.6	2,000	4,000
		シロギス	3	8	0.6	2,000	3,000
建網	2	マダコ	2	5	0.9	2,000	5,000
五智網	2	マダイ	2	6		2,000	5,000
船曳網	34	イカナゴ(シンシコ)	3	20	0.7	20,000	70,000
調査地：福良 調査日：2018/4/5 主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
五智網	3	マダイ	10	30	1.0	1,300	1,800
		マダイ(中)	10	20	1.0	1,000	1,200
		マダイ(小)	5	10	1.0	700	1,000
		カサゴ	10	20		500	600
		スズキ	5	15	1.0	300	400
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	700	800
		メバル	5	15	2.5	800	1,200
建網	4	メイトガレイ	3	5	0.5	1,200	
		ウマヅラハギ	5	10	1.0	800	
		ナマコ	5	10	0.8	400	長ハゲ
		カサゴ	5	10	0.8	300	ガシラ
		マダイ	5	10	1.0	800	タイ
イサリ	7	サザエ	10	10	1.0	700	900
		アワビ	5	10	1.0	2,000	5,000
		ナマコ	20	30	0.7	200	400
		マダコ	1	3		700	2,000
		ウニ	10	1.0	1,700	2,700	
		ワカメ	1500	80		80	100
船曳網	4	イカナゴ(シンシコ)	3	20	0.7	50,000	100
タイ釣	2	マダイ	5	10	1.0	800	2,000
サワラ釣	5	サワラ	4	0.3	1,300	1,500	
メバル釣	6	ヒラメ	5	15	3.3	1,500	2,500
		メバル	10	30		1,200	1,600
底曳の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類19.2倍増、長ハゲ10.8倍増、ヒラ10.4倍増、マダイ2.7倍増、なごやぶ2.5倍増、赤カマス2.2倍増、シロギス40%減、水イカ60%減、アサギ65%減、オコゼ類75%減、針イカ80%減、コチ85%減である。建網の漁獲量は昨年同月と比べて、マダイ3.7倍増、タモリ2.6倍増、ナマコ2.1倍増、ガシラ40%増、マダイ25%減、ブリ類、メバル40%減である。一本釣の漁獲量は昨年同月と比べて、ブリ類4.3倍増、マアジ15%減、マダイ50%減である。(なお、出漁日数が底曳で2日減、建網で3日減は考慮していない。)全体としては、昨年同月と比べて、底曳では先月に引き続きマダイ、長ハゲの漁獲量が回復傾向にあるが、イカ類の漁獲量が大幅に減っている。建網はマダイ・メバル等の主要な魚も漁獲量が減少傾向にある。一本釣ではマアジの漁獲量は想定よりも減っていないが、マダイの漁獲量が大幅に減っている。							
漁業種類	隻数	主魚種	漁獲量(kg/隻・日)	前年比	単価(円/kg)	備考	
底曳	30	コウイカ(大)	1.71	0.3	1,053		
		シロギス	2.66	0.6	450		
		エィ(大)	1.36	0.5	30		
		アカカマス(小)	2.67		200		
		シログチ(大)	2.41	1.0	300		
		マダイ(大)	16.57	2.7	1,401		
		マダイ(中)	19.71	2.6	643		
		マダイ(小)	4.21	3.3	526		
		マヅバス	1.32		170		
		ヒラ(大)	4.77		100		
		ウマヅラハギ(大)	4.69		928		
		ナシフグ	2.91		200		
		ホウボウ	2.96	1.0	427		
		シログチ(大)	2.60	1.2	300		
マダイ(大)	20.66	1.1	1,164				
マダイ(大シメ)	6.00	0.8	626				
マダイ(中)	3.08	1.4	669				
メバル	2.51	0.9	1,073				
チダイ(小小)	1.83		300				
セトダイ	1.47		253				
一本釣	33	マダイ(大)	1.66	0.6	3,431		
		マダイ(中)	2.11	0.7	1,000		
		マダイ(小)	0.78	1.9	669		
		ツバス	1.11		213		
		ウマヅラハギ(大)	0.15		781		
		マアジ(中)	8.27	1.0	1,751		
		ハマチ	0.53	1.6	248		
		針イカ大					
		マイカ					
		赤カマス小					
チチ大							
大タイ							
中タイ							
小タイ							
大～中ヒラ							
メ大長ハゲ含む							
ナゴキフグ							
ホーボ							
クチ大							
大タイ							
大タイ(シメ)							
中タイ							
腹ボテメバル含む							
タモリ							
大タイ							
中タイ							
小タイ							
メ大長ハゲ含む							
中アジ							

(2) 海況調査

第1表-1 海洋観測結果 (平成29年4月)

海域		紀伊水道										大阪湾										
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116			34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360	
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404			135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178	
調査月日	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18			4/17	4/17	4/17	4/18	4/17	4/17	4/17	4/17	4/17	4/17		
調査時刻	11:54	12:21	11:37	12:50	13:13	13:40	13:58	14:20			10:10	10:47	11:18	11:18	10:30	11:46	13:14	12:34	12:14	12:54		
水温(°C)	0m	17.4	17.2	14.5	16.1	14.7	14.1	13.3	13.0	15.0	13.0	13.3	13.5	13.5	13.0	14.5	14.1	15.1	13.8	15.2	13.9	
	10m	17.0	17.0	14.9	15.9	14.7	14.0	13.3	12.8	14.9	13.0	12.7	13.4	13.6	13.0	14.4	13.0	12.9	12.9	13.0	13.2	
	25m	17.2	17.0	15.2	15.8	15.3	15.0		12.8	15.5	13.0	13.0	13.8	14.3	13.0	14.2			12.8		13.4	
	50m		17.5	15.4	16.9	15.3				16.3	13.0	13.8		14.5	13.0							13.6
	bottom	17.3					15.9	14.3	12.7	15.1				13.8			14.3	12.8	12.8	12.8	12.7	13.2
	平均	17.2	17.2	15.0	16.2	15.0	14.8	13.7	12.8	15.2	13.0	13.2	13.6	14.0	13.0	14.4	13.3	13.6	13.1	13.6	13.5	
塩分	0m	33.93	33.91	33.08	33.73	33.15	32.84	32.42	32.36	33.16	32.33	32.20	32.19	32.28	32.34	32.88	31.31	30.50	32.10	29.25	31.74	
	10m	34.06	33.95	33.30	33.71	33.19	32.86	32.47	32.25	33.22	32.32	32.17	32.51	32.43	32.34	33.24	32.27	32.29	32.24	32.19	32.40	
	25m	34.13	33.99	33.42	33.71	33.55	33.47		32.27	33.51	32.33	32.31	33.08	33.13	32.34	33.26			32.30		32.68	
	50m		34.16	33.60	34.38	34.11				34.06	32.33	33.02		33.25	32.34							32.74
	bottom	34.21					34.12	33.16	32.27	33.44				33.14			33.26	32.29	32.30	32.30	32.29	32.60
	平均	34.08	34.00	33.35	33.88	33.50	33.32	32.68	32.26	33.39	32.33	32.43	32.73	32.77	32.34	33.16	31.95	31.70	32.24	31.24	32.29	
海象	水深(m)	42	56	63	69	59	42	18	45		62	65	48	84	53	35	23	20	30	19		
	水色	9G4.5/5.5	9G2.5/4.5	9G4.5/5.5	9G2.5/4.5	3G3.0/4.5	9G2.5/4.5	9G4.5/5.0	9G2.5/4.5		9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	3G3.0/4.5	9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	3G3.0/4.5	3G3.0/4.5	5G3.0/4.5	3G3.5/5.0		
	透明度(m)	5.4	14.2	6.8	13.5	8.0	8.3	7.9	7.9	9.0	8.8	9.1	8.5	10.4	8.2	8.8	6.4	7.2	7.8	4.8	8.0	
	波 浪	2	1	2	2	2	2	2	1		1	1	2	2	1	2	1	1	2	1		
	うねり	1	1	1	1	1	0	0	0		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
カタクチイワシ	卵	0	0	0	0	2	0	0	0	0.3	0	2	1	0	0	0	3	2	4	230	24.2	
	稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0.4	
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考> ・Lat. N及びLong. Eの表示; 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	五利江・長瀬			原田・宮原			魚住			<備考> ・カタクチイワシの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で標記。2005(H17)年4月から水色の標記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。

第1表-2 海洋観測結果 (平成29年6月)

海域		紀伊水道										大阪湾										
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116			34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360	
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404			135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178	
調査月日	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15			6/16	6/16	6/16	6/15	6/16	6/16	6/16	6/16	6/16	6/16		
調査時刻	13:19	12:57	13:36	12:35	12:12	11:45	11:27	11:07			9:45	13:03	12:35	13:58	10:04	11:55	10:25	11:08	11:29	10:45		
水温(°C)	0m	20.3	21.4	19.0	21.6	20.5	20.2	19.8	19.9	20.3	19.4	20.2	20.6	20.6	19.1	20.6	19.7	19.9	20.5	21.1	20.2	
	10m	18.5	19.1	18.3	18.8	19.4	19.3	19.3	19.4	19.0	19.3	19.4	19.6	19.6	19.0	19.0	19.0	19.0	19.1	19.1	19.2	
	25m	18.0	18.1	17.7	18.3	18.4	18.7		19.2	18.3	19.2	19.0	19.0	18.5	18.9	18.4			19.1		18.9	
	50m		16.8	16.0	15.7	15.7				16.0	19.1	18.6		17.4								18.4
	bottom	17.3					16.7	19.2	18.5	17.9	19.1	18.1	17.5		18.8	18.1	19.0	19.0	19.1	18.8	18.6	
	平均	18.5	18.8	17.8	18.6	18.5	18.7	19.5	19.2	18.7	19.2	19.1	19.2	19.0	18.9	19.0	19.2	19.3	19.4	19.7	19.2	
塩分	0m	33.67	33.34	33.10	32.46	32.63	32.64	32.62	32.17	32.83	32.35	32.53	32.33	32.46	32.69	32.04	32.50	32.59	32.42	31.51	32.34	
	10m	33.94	33.71	33.48	33.18	32.84	32.69	32.64	32.54	33.13	32.41	32.49	32.55	32.60	32.70	32.64	32.62	32.64	32.56	32.52	32.57	
	25m	34.33	34.49	33.95	33.56	33.55	33.38		32.70	33.71	32.52	32.58	32.86	33.43	32.76	33.32			32.65		32.87	
	50m		34.62	34.60	34.60	34.55				34.59	32.59	33.01		34.05								33.22
	bottom	34.62					34.31	32.68	33.42	33.76	32.60	33.55	33.93		32.85	33.60	32.64	32.64	32.68	32.76	33.03	
	平均	34.14	34.04	33.78	33.45	33.39	33.26	32.65	32.71	33.43	32.50	32.83	32.92	33.13	32.75	32.90	32.59	32.63	32.58	32.26	32.71	
海象	水深(m)	41	55	60	68	58	42	18	49		60	64	47	90	49	35	24	20	31	20		
	水色	3G3.0/4.5	3G3.0/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5		9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	3G3.0/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5		
	透明度(m)	10.2	8.3	10.4	9.3	9.0	10.4	8.8	9.2	9.5	8.3	6.7	8.1	7.9	6.8	9.2	6.9	7.9	8.5	5.8	7.6	
	波 浪	1	1	1	1	0	1	1	1		1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	
	うねり	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
カタクチイワシ	卵	1	4	1	0	0	0	0	7	1.6	0	0	0	0	0	44	0	1	0	54	9.9	
	稚仔	3	7	5	3	3	1	1	2	3.1	2	0	3	2	1	118	0	0	2	6	13.4	
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考> ・Lat. N及びLong. Eの表示; 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	西川・原田			原田・宮原			魚住			<備考> ・カタクチイワシの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で標記。2005(H17)年4月から水色の標記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。

第1表-3 海洋観測結果 (平成29年8月)

海域		紀伊水道									大阪湾											
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116		34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360		
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404		135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178		
調査月日	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17		8/18	8/18	8/18	8/17	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	
調査時刻	11:52	12:20	11:19	12:45	13:08	13:31	13:52	14:08		9:53	10:36	11:06	10:56	10:16	11:33	13:16	12:33	11:58	12:55			
水温(°C)	0m	26.1	26.6	26.6	27.9	28.4	27.6	27.5	26.9	27.2	25.6	26.4	26.7	26.3	26.2	26.8	26.5	26.8	26.6	27.8	26.6	
	10m	25.3	25.4	25.6	26.2	26.8	26.1	26.3	26.3	26.0	25.6	25.6	25.8	26.3	25.6	26.4	25.5	25.3	25.8	25.5	25.7	
	25m	24.2	24.3	24.8	26.0	25.7	24.4		26.0	25.1	25.3	25.3	25.0	25.8	25.0	25.5			24.5		25.2	
	50m		21.4	21.9	23.6	23.2				22.5	24.6	24.0		24.0	24.5						24.3	
	bottom	22.9					22.5	26.3	24.3	24.0			23.3			24.9	25.0	25.2	24.5	25.2	24.7	
	平均	24.6	24.4	24.7	25.9	26.0	25.1	26.7	25.9	25.4	25.3	25.4	25.2	25.6	25.3	25.9	25.7	25.8	25.4	26.2	25.6	
塩分	0m	32.67	32.28	32.00	32.31	32.52	32.45	32.44	32.48	32.39	32.47	32.03	31.91	32.26	32.10	31.82	31.76	31.11	31.59	27.82	31.49	
	10m	33.02	32.90	32.68	32.65	32.53	32.67	32.61	32.55	32.70	32.45	32.47	32.34	32.28	32.40	31.89	32.40	32.60	32.23	32.56	32.36	
	25m	33.56	33.42	33.02	32.71	33.05	33.48		32.71	33.14	32.56	32.62	32.94	32.64	32.82	32.52			33.09		32.74	
	50m		34.56	34.32	34.11	33.96				34.24	33.08	33.44		33.47	33.18						33.29	
	bottom	33.98					34.09	32.67	33.50	33.56			33.72			33.05	32.80	32.67	33.11	32.72	33.01	
	平均	33.31	33.29	33.00	32.94	33.01	33.17	32.57	32.81	33.01	32.64	32.64	32.73	32.66	32.62	32.32	32.32	32.12	32.50	31.04	32.36	
海象	水深(m)	41	54	61	67	58	42	18	49		54	63	46	83	52	33	22	19	28	19		
	水色	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5		9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	3GY3.5/5.0		
	透明度(m)	13.0	16.5	13.9	15.8	14.2	13.5	10.6	10.1	13.5	10.2	13.0	12.6	10.2	12.8	12.3	10.3	10.5	12.6	3.4	10.8	
	波浪	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
うねり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
カタクチイワン	卵	6	1	0	2	0	0	2	0	1.4	1	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0.5	
	稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.2	
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考>・Lat. N及びLong. Eの表示: 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	宮原・魚住			原田・宮原			魚住			・カタクチイワンの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で表記。2005(H17)年4月から水色の表記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。

第1表-4 海洋観測結果 (平成29年10月)

海域		紀伊水道									大阪湾											
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116		34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360		
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404		135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178		
調査月日	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16		10/17	10/17	10/17	10/16	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	
調査時刻	11:31	11:51	11:10	12:23	12:50	13:13	13:34	13:52		9:58	10:40	11:11	10:47	10:20	11:23	14:00	13:16	12:52	13:39			
水温(°C)	0m	23.0	23.3	22.6	22.8	22.6	23.1	23.3	23.3	23.0	22.3	22.7	22.5	22.6	22.7	22.4	22.6	22.0	22.0	21.3	22.3	
	10m	23.0	23.3	22.6	22.8	22.7	23.0	23.3	23.4	23.0	22.6	22.7	22.5	22.6	22.7	22.4	22.7	22.4	22.7	22.8	22.6	
	25m	23.0	22.9	22.6	22.8	22.7	22.9		23.4	22.9	22.7	22.7	22.5	22.6	22.7	22.7	22.7		22.9		22.7	
	50m		22.3	22.6	22.6	22.7				22.5	22.8	22.5	22.5	22.6	22.8						22.7	
	bottom	22.8					22.8	23.3	23.4	23.1			22.5			22.7	22.7	22.8	22.9	22.9	22.7	
	平均	23.0	23.0	22.6	22.7	22.7	22.9	23.3	23.4	22.9	22.6	22.6	22.5	22.6	22.7	22.5	22.7	22.4	22.6	22.3	22.6	
塩分	0m	33.39	33.56	32.93	33.18	33.12	32.70	32.58	32.49	32.99	32.13	32.50	32.68	33.19	32.59	32.67	32.51	31.44	31.91	29.71	32.13	
	10m	33.40	33.56	32.99	33.19	33.12	32.85	32.58	32.51	33.03	32.48	32.53	32.70	33.13	32.61	32.69	32.58	31.97	32.44	32.35	32.55	
	25m	33.41	33.54	33.24	33.19	33.15	33.08		32.52	33.16	32.63	32.60	32.75	33.21	32.65	33.19			32.68		32.82	
	50m		34.15	33.40	33.66	33.22				33.61	32.65	32.92		33.25	32.78						32.90	
	bottom	33.76					33.31	32.61	32.52	33.05			33.21			33.19	32.58	32.59	32.68	32.54	32.80	
	平均	33.49	33.70	33.14	33.31	33.15	32.99	32.59	32.51	33.11	32.47	32.64	32.84	33.20	32.66	32.94	32.56	32.00	32.43	31.53	32.53	
海象	水深(m)	41	54	61	67	57	41	18	45		61	63	47	80	53	31	23	19	29	19		
	水色	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5		9G2.5/4.5	5BG2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5	9G2.5/4.5		
	透明度(m)	9.6	13.8	9.3	9.8	12.0	10.5	9.8	10.2	10.6	10.2	10.8	8.4	9.8	9.9	6.8	7.9	11.0	8.0	8.5	9.1	
	波浪	1	2	2	2	1	1	1	1	0	1	2	3	1	2	1	1	2	1	1	1	
うねり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
カタクチイワン	卵	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0.4	
	稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考>・Lat. N及びLong. Eの表示: 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	西川・大石			原田・宮原			魚住			・カタクチイワンの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で表記。2005(H17)年4月から水色の表記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。



第1表-5 海洋観測結果 (平成29年12月)

海域		紀伊水道										大阪湾										
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116		34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360		
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404		135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178		
調査月日	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14													
調査時刻	10:47	11:07	10:27	11:32	11:55	12:29	12:50	13:07														
水温(°C)	0m	16.3	16.1	15.7	15.9	15.9	15.6	14.9	14.4	15.6												
	10m	16.2	16.1	15.8	16.0	15.9	15.7	14.9	14.4	15.6												
	25m	16.1	16.7	16.1	16.2	16.2	16.1		14.4	16.0												
	50m		17.4	17.1	17.6	16.7				17.2												
	bottom	17.9						16.6	15.0	14.4	16.0											
	平均	16.7	16.6	16.2	16.4	16.1	16.0	14.9	14.4	15.9												
塩分	0m	33.43	33.29	32.90	33.09	32.98	32.96	32.34	31.91	32.86												
	10m	33.40	33.31	32.92	33.11	32.99	32.99	32.33	31.93	32.87												
	25m	33.35	33.68	33.09	33.26	33.15	33.23		31.93	33.10												
	50m		34.52	34.40	34.39	33.51				34.21												
	bottom	34.43						33.43	32.34	31.91	33.03											
	平均	33.65	33.70	33.33	33.46	33.16	33.15	32.34	31.92	33.09												
海象	水深(m)	41	55	61	67	58	41	18	46													
	水色	9G2.5/ 4.5	5BG2.5 /4.5	9G2.5/ 4.5	5BG2.5 /4.5	5BG2.5 /4.5	9G2.5/ 4.5	3G3.0/ 4.5	9G2.5/ 4.5													
	透明度(m)	7.8	11.0	8.8	11.5	12.0	8.8	7.4	8.4	9.5												
	波浪	2	2	2	2	1	1	2	1													
	うねり	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
カタクチイワシ	卵	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0												
	稚仔	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1												
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考>・Lat. N及びLong. Eの表示: 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	長瀬			原田・宮原			魚住			・カタクチイワシの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で標記。2005(H17)年4月から水色の標記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。

悪天候により欠測

第1表-6 海洋観測結果 (平成30年2月)

海域		紀伊水道										大阪湾										
観測点	St. No.	K01	K02	K03	K04	K05	K07	K08	K09	平均	A01	A02	A04	A05	A06	A08	A09	A10	A11	A12	平均	
	Lat. N	34142	34092	34141	34073	34104	34093	34079	34116		34365	34309	34245	34190	34328	34224	34346	34310	34276	34360		
	Long. E	135033	135032	134589	134566	134517	134463	134412	134404		135038	135026	134576	134584	135072	135056	135119	135148	135104	135178		
調査月日	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21		2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	
調査時刻	10:59	11:18	10:41	11:41	12:00	12:34	12:52	13:06			9:48	14:04	13:31	12:36	14:22	11:55	10:34	11:14	11:32	10:54		
水温(°C)	0m	10.2	10.2	9.9	10.2	10.2	8.5	8.4	8.2	9.5	7.8	8.2	9.5	9.8	8.1	8.4	7.6	7.9	7.6	7.4	8.2	
	10m	10.4	10.1	9.9	10.1	10.1	9.4	8.2	8.1	9.5	7.7	7.8	9.7	9.8	7.8	9.7	7.6	7.6	7.8	7.5	8.3	
	25m	10.7	10.2	9.9	10.8	10.2	9.8		8.2	10.0	7.6	7.9	9.7	9.8	7.8	9.8			7.8		8.6	
	50m		13.2	10.2	11.4	10.9				11.4	7.6	7.9		9.8	7.9							8.3
	bottom	12.9						10.3	8.2	8.2	9.9			10.0			10.1	7.9	7.7	7.8	7.8	8.6
	平均	11.1	10.9	10.0	10.6	10.3	9.5	8.3	8.2	9.9	7.7	7.9	9.7	9.8	7.9	9.5	7.7	7.7	7.8	7.6	8.3	
塩分	0m	32.87	32.81	32.75	32.84	32.89	32.52	32.46	32.38	32.69	32.01	32.05	32.45	32.74	31.78	31.89	31.28	30.50	31.50	29.70	31.59	
	10m	32.96	32.84	32.75	32.87	32.90	32.81	32.46	32.43	32.75	32.01	32.03	32.65	32.76	32.03	32.66	31.66	31.82	31.93	31.60	32.12	
	25m	33.12	32.90	32.79	33.24	32.98	32.91		32.44	32.91	32.02	32.04	32.69	32.78	32.03	32.72			32.01		32.33	
	50m		34.10	33.03	33.62	33.26				33.50	32.03	32.05		32.75	32.04							32.22
	bottom	33.99						33.08	32.46	32.46	33.00			32.82			32.83	32.04	32.00	32.01	31.98	32.28
	平均	33.24	33.16	32.83	33.14	33.01	32.83	32.46	32.43	32.89	32.02	32.04	32.65	32.76	31.97	32.53	31.66	31.44	31.86	31.09	32.00	
海象	水深(m)	42	56	61	68	59	42	18	48		59	64	48	87	58	36	24	20	30	20		
	水色	9G2.5/ 4.5	5BG2.5 /4.5	9G2.5/ 4.5	5BG2.5 /4.5	5BG2.5 /4.5	9G2.5/ 4.5	3G3.0/ 4.5	9G2.5/ 4.5		3G3.0/ 4.5	9G2.5/ 4.5	9G2.5/ 4.5	3G4.0/ 8.5	3G3.0/ 4.5	3G3.0/ 4.5	3G3.0/ 4.5	3GY3.5 /5.0	3G3.0/ 4.5	5Y2.5/ 1.5		
	透明度(m)	8.8	9.8	8.9	10.1	12.8	9.3	8.1	6.1	9.2	6.3	7.5	8.9	8.5	7.0	7.4	6.1	4.9	7.2	4.0	6.8	
	波浪	0	0	1	0	0	0	1	1		1	1	1	2	1	0	1	1	0	1		
	うねり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
カタクチイワシ	卵	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
観測船名	船長	観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			<備考>・Lat. N及びLong. Eの表示: 34142, 135033は34° 14.2', 135° 03.3'を示す。											
新ひょうご(48トン)	辻	五利江・内田			原田・宮原			魚住			・カタクチイワシの卵・稚仔は丸特ネット1曳網当りの採集数を示す。											

・2016(H28)年4月から水温、塩分等の観測は、STDからRINKO Profiler(ASTD102)に機種変更。

・2002(H14)年4月から緯度・経度は世界測地系で標記。2005(H17)年4月から水色の標記変更。

・2007(H19)年4月に観測点見直し(St.K6, A3, A7を削除、St.A9, A10, A11, A12を追加)。

漁場環境保全対策調査研究

第1表-1 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表（4月）

調査日：平成29年4月17, 18日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾											
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値
調査日		4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18	4/18		4/17	4/17	4/17	4/18	4/17	4/17	4/17	4/17	4/17	4/17	
p H	0m	8.16	8.15	8.14	8.13	8.13	8.12	8.10	8.09	8.13	8.13	8.14	8.17	8.14	8.14	8.17	8.30	8.31	8.19	8.48	8.22
	10m	8.14	8.15	8.14	8.14	8.13	8.12	8.11	8.09	8.13	8.14	8.14	8.17	8.14	8.14	8.14	8.16	8.19	8.16	8.20	8.16
	30m	8.13	8.15	8.14	8.13	8.13	8.13	—	8.11	8.13	8.14	8.13	8.12	8.13	8.13	8.13	8.13	8.13	8.13	8.11	8.13
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.1	0.5	0.4	0.2	0.3	0.5	0.6	0.7	0.4	1.0	0.3	0.2	0.3	0.8	0.2	0.1	0.1	0.6	0.3	0.4
	10m	0.2	0.1	0.4	0.1	0.4	0.6	0.6	0.7	0.4	0.8	0.7	0.1	0.2	0.8	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1	0.4
	30m	0.3	0.2	0.4	0.3	0.5	0.4	—	0.7	0.4	0.8	0.9	1.2	0.6	0.7	0.8	1.0	1.0	1.1	1.6	1.0
NO2-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.01	0.04	0.23	0.05	0.22	0.20	0.10	0.08	0.12	0.16	0.08	0.01	0.10	0.16	0.08	0.04	0.03	0.01	0.99	0.17
	10m	0.02	0.03	0.22	0.04	0.22	0.19	0.10	0.08	0.11	0.14	0.11	0.03	0.05	0.15	0.24	0.09	0.01	0.02	0.01	0.08
	30m	0.03	0.04	0.24	0.10	0.25	0.24	—	0.09	0.14	0.13	0.16	0.31	0.32	0.14	0.30	0.15	0.15	0.18	0.19	0.20
NO3-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.0	0.3	0.8	0.1	0.8	0.8	0.6	0.5	0.5	0.9	0.5	0.0	0.5	0.9	0.1	0.1	0.1	0.0	21.5	2.5
	10m	0.1	0.2	0.8	0.1	0.8	0.8	0.6	0.5	0.5	0.9	0.8	0.1	0.3	0.9	1.0	0.6	0.0	0.1	0.1	0.5
	30m	0.2	0.2	0.8	0.3	0.9	0.8	—	0.5	0.5	0.8	0.9	1.1	1.0	0.9	1.2	0.9	1.0	1.0	1.1	1.0
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.2	0.8	1.4	0.4	1.4	1.5	1.3	1.3	1.0	2.1	0.9	0.3	0.9	1.9	0.4	0.3	0.1	0.6	22.8	3.0
	10m	0.3	0.3	1.5	0.3	1.5	1.6	1.3	1.3	1.0	1.8	1.6	0.2	0.5	1.9	1.7	1.1	0.1	0.2	0.2	0.9
	30m	0.5	0.5	1.5	0.7	1.6	1.4	—	1.3	1.1	1.7	2.0	2.6	1.9	1.8	2.3	2.0	2.2	2.3	2.9	2.2
PO4-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.06	0.14	0.20	0.12	0.21	0.24	0.27	0.27	0.19	0.24	0.16	0.11	0.16	0.24	0.12	0.03	0.02	0.12	0.04	0.12
	10m	0.10	0.11	0.21	0.12	0.22	0.29	0.29	0.30	0.20	0.25	0.24	0.11	0.16	0.26	0.21	0.19	0.08	0.12	0.05	0.17
	30m	0.11	0.12	0.20	0.15	0.20	0.20	—	0.29	0.18	0.26	0.27	0.31	0.25	0.26	0.27	0.28	0.29	0.29	0.34	0.28
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	8.5	9.7	6.7	7.4	7.3	12.1	8.9	8.3	8.6	8.8	5.8	3.7	8.4	12.0	8.1	5.7	7.2	2.5	16.3	7.9
	10m	10.0	9.6	11.3	10.9	13.8	8.0	10.1	13.0	10.8	12.3	11.9	8.5	8.9	12.1	11.9	10.8	8.2	10.5	2.5	9.7
	30m	10.3	6.2	13.4	13.6	12.7	11.9	—	12.3	11.5	13.0	9.4	11.7	7.4	12.6	9.8	8.5	14.5	13.4	17.1	11.7
クロロフィルa ( $\mu\text{g/l}$ )	0m	2.7	1.1	2.2	1.0	1.3	1.1	1.0	1.0	1.4	2.1	3.4	3.6	3.6	2.1	2.1	7.3	6.1	3.2	30.9	6.4
	10m	1.3	1.0	1.9	0.9	1.4	1.1	1.0	1.0	1.2	2.0	2.0	3.7	3.8	2.0	1.4	3.4	4.5	6.5	5.0	3.4

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。

第1表-2 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表（6月）

調査日：平成29年6月15, 16日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾											
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値
調査日		6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15	6/15		6/16	6/16	6/16	6/15	6/16	6/16	6/16	6/16	6/16	6/16	
p H	0m	8.08	8.08	8.06	8.05	8.05	8.04	8.05	8.05	8.06	8.06	8.08	8.13	8.11	8.07	8.20	8.08	8.09	8.08	8.24	8.11
	10m	8.05	8.08	8.06	8.06	8.06	8.05	8.06	8.04	8.06	8.05	8.07	8.11	8.10	8.06	8.05	8.05	8.05	8.06	8.08	8.07
	30m	8.03	8.03	8.03	8.02	8.02	8.03	—	8.04	8.03	8.04	8.03	8.05	8.04	8.05	8.01	8.03	8.04	8.05	8.00	8.03
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
	10m	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
	30m	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	—	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	0.5	0.3	0.2	0.2	1.1	0.3
NO2-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.31	0.07	0.37	0.05	0.01	0.24	0.08	0.27	0.18	0.22	0.02	0.01	0.02	0.51	0.02	0.14	0.02	0.06	0.00	0.10
	10m	0.45	0.03	0.55	0.37	0.12	0.27	0.02	0.29	0.26	0.25	0.11	0.03	0.02	0.54	0.29	0.37	0.48	0.23	0.01	0.23
	30m	0.77	0.64	0.68	0.65	0.89	0.70	—	0.38	0.67	0.41	0.62	0.39	0.52	0.62	1.28	0.52	0.54	0.45	0.92	0.63
NO3-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	1.2	0.2	1.4	0.2	0.0	0.5	0.1	0.9	0.6	0.6	0.1	0.1	0.1	1.6	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3
	10m	2.3	0.1	3.3	1.7	0.2	0.5	0.0	0.7	1.1	0.8	0.3	0.1	0.1	1.7	0.8	1.0	1.3	0.7	0.1	0.7
	30m	5.2	4.0	5.5	3.7	4.0	2.6	—	1.1	3.7	1.2	1.8	1.3	2.6	1.9	3.6	1.5	1.5	1.3	2.2	1.9
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	1.8	0.3	1.8	0.3	0.1	0.8	0.3	1.3	0.8	1.3	0.2	0.2	0.1	2.3	0.1	0.5	0.1	0.2	0.1	0.5
	10m	2.8	0.2	4.0	2.2	0.4	0.9	0.1	1.1	1.5	1.1	0.4	0.2	0.2	2.3	1.3	1.4	1.9	1.0	0.1	1.0
	30m	6.1	4.9	6.3	4.4	4.9	3.5	—	1.6	4.5	1.8	2.6	1.9	3.3	2.7	5.3	2.3	2.2	1.9	4.2	2.8
PO4-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.19	0.15	0.24	0.18	0.16	0.22	0.18	0.23	0.20	0.21	0.10	0.05	0.07	0.28	0.02	0.17	0.10	0.15	0.02	0.12
	10m	0.28	0.13	0.36	0.26	0.20	0.22	0.16	0.21	0.23	0.21	0.15	0.09	0.09	0.29	0.26	0.24	0.27	0.25	0.13	0.20
	30m	0.46	0.38	0.50	0.37	0.43	0.37	—	0.23	0.39	0.26	0.32	0.23	0.33	0.32	0.50	0.29	0.29	0.28	0.52	0.33
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	9.3	9.7	12.1	13.7	14.7	14.2	13.6	16.3	13.0	16.7	9.7	7.8	7.4	14.5	5.2	14.3	11.1	13.5	4.6	10.5
	10m	10.3	8.6	13.9	11.9	16.1	14.7	14.6	15.7	13.2	15.3	12.1	8.8	8.7	14.6	15.2	14.7	15.1	14.4	11.3	13.0
	30m	11.3	7.7	14.8	13.9	15.4	16.0	—	15.9	13.6	15.8	15.8	11.6	12.1	15.1	17.5	15.2	15.6	15.3	23.2	15.7
クロロフィルa ( $\mu\text{g/l}$ )	0m	3.1	2.0	2.1	1.4	2.2	1.9	3.1	2.3	2.2	2.6	2.4	1.1	1.6	1.9	1.0	3.7	3.2	2.9	3.6	2.4
	10m	2.2	2.2	1.7	2.5	2.6	2.5	2.9	1.8	2.3	2.5	3.7	2.2	1.9	2.2	4.9	3.3	3.1	4.1	3.5	3.1

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。



第1表-3 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表（8月）

調査日：平成29年8月17, 18日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾											
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値
調査日	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/17	8/18	8/18	8/18	8/17	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18	8/18
p H	0m	8.18	8.09	8.10	8.10	8.09	8.08	8.08	8.05	8.10	8.05	8.09	8.10	8.10	8.10	8.10	8.11	8.13	8.10	8.25	8.11
	10m	8.08	8.08	8.08	8.08	8.09	8.07	8.06	8.05	8.07	8.09	8.07	8.07	8.09	8.07	8.09	8.08	8.06	8.08	8.06	8.08
	30m	8.06	8.04	8.05	8.08	8.07	8.06	—	8.05	8.06	8.05	8.05	8.05	8.08	8.04	7.97	7.98	7.99	8.00	7.95	8.02
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.6	0.3	0.5	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	0.2	0.4	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	0.3	0.1	0.3
	10m	0.3	0.1	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.3	0.2
	30m	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	—	0.3	0.2	0.4	0.1	0.2	0.3	0.2	1.2	0.9	1.6	1.1	5.4	1.1
N02-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.26	0.27	0.33	0.07	0.09	0.16	0.17	0.70	0.26	0.91	0.29	0.26	0.32	0.42	0.46	0.39	0.17	0.22	0.01	0.34
	10m	0.50	0.45	0.80	0.40	0.21	0.79	0.66	0.73	0.57	0.89	0.95	0.99	0.44	0.75	0.37	0.89	1.27	0.63	1.28	0.85
	30m	0.61	0.51	0.81	0.49	0.79	0.80	—	0.80	0.69	0.98	1.15	1.03	0.55	1.15	2.80	1.86	1.62	1.84	2.53	1.55
N03-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.9	0.8	0.4	0.2	0.1	0.2	0.2	1.1	0.5	1.5	0.4	0.3	0.6	0.5	0.4	0.6	0.2	0.3	0.0	0.5
	10m	1.4	1.0	1.1	0.6	0.2	1.2	1.1	1.2	1.0	1.4	1.1	0.8	0.6	0.9	0.3	1.2	1.3	0.7	0.8	0.9
	30m	2.5	2.5	2.2	0.7	1.9	2.4	—	1.4	2.0	1.6	1.3	1.4	0.9	1.8	1.9	2.1	1.6	2.8	2.6	1.8
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	1.8	1.4	1.3	0.5	0.4	0.4	0.5	2.0	1.0	2.9	0.9	1.0	1.2	1.1	1.0	1.3	0.6	0.8	0.2	1.1
	10m	2.2	1.6	2.2	1.3	0.6	2.1	2.0	2.1	1.8	2.7	2.2	1.9	1.3	1.9	0.8	2.2	2.9	1.5	2.4	2.0
	30m	3.4	3.1	3.2	1.5	2.9	3.4	—	2.5	2.9	2.9	2.6	2.6	1.8	3.2	5.9	4.9	4.8	5.7	10.6	4.5
P04-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.02	0.22	0.26	0.19	0.20	0.16	0.19	0.33	0.20	0.33	0.23	0.31	0.27	0.26	0.36	0.30	0.23	0.24	0.03	0.26
	10m	0.27	0.25	0.32	0.24	0.21	0.33	0.32	0.34	0.28	0.34	0.30	0.32	0.28	0.29	0.30	0.31	0.37	0.27	0.42	0.32
	30m	0.30	0.30	0.34	0.21	0.30	0.33	—	0.35	0.30	0.35	0.32	0.31	0.27	0.35	0.75	0.61	0.69	0.59	1.40	0.56
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	23.4	9.4	9.6	9.9	10.4	10.1	10.5	12.1	11.9	10.7	7.7	8.1	9.1	8.4	11.0	9.1	10.2	9.0	13.3	9.7
	10m	9.8	8.9	9.8	8.7	9.5	11.8	12.1	12.3	10.4	10.0	9.0	9.3	9.2	8.7	10.3	9.8	10.8	8.5	12.1	9.8
	30m	10.1	9.2	10.4	7.6	9.8	10.2	—	12.2	9.9	10.5	9.6	9.3	9.2	10.6	19.4	19.0	19.6	21.1	32.6	16.1
クロロフィタ ( $\mu\text{g/l}$ )	0m	34.6	1.4	0.6	0.6	1.8	4.8	5.1	1.2	6.3	4.5	2.7	0.5	2.3	1.3	1.4	3.5	1.1	2.1	11.4	3.1
	10m	2.5	2.6	3.7	2.9	2.4	2.4	2.9	1.8	2.6	4.1	5.3	5.8	3.0	5.2	1.7	3.8	5.0	6.7	2.8	4.3

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。

第1表-4 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表（10月）

調査日：平成29年10月16, 17日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾											
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値
調査日	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/16	10/17	10/17	10/17	10/16	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17	10/17
p H	0m	8.14	8.16	8.14	8.16	8.16	8.15	8.13	8.12	8.15	8.11	8.11	8.11	8.12	8.11	8.11	8.11	8.12	8.11	8.12	8.11
	10m	8.14	8.16	8.16	8.17	8.16	8.15	8.14	8.13	8.15	8.11	8.12	8.12	8.13	8.12	8.12	8.11	8.12	8.11	8.11	8.12
	30m	8.14	8.13	8.13	8.15	8.15	8.15	—	8.14	8.14	8.11	8.12	8.12	8.13	8.12	8.12	8.12	8.11	8.11	8.10	8.12
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.8	0.2	0.6	0.2	0.8	0.8	0.9	0.8	0.6	2.2	0.7	0.8	0.8	0.7	1.3	0.8	1.6	1.2	3.8	1.4
	10m	0.5	0.2	0.5	0.2	0.7	0.7	0.9	0.9	0.6	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	1.4	0.7	1.3	0.8	1.7	1.0
	30m	0.4	0.1	0.4	0.2	0.4	0.6	—	0.8	0.4	0.9	0.7	0.8	0.5	0.8	0.9	0.8	0.8	0.9	1.8	0.9
N02-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.72	0.49	0.79	0.49	0.77	0.66	0.77	0.76	0.68	1.14	1.28	1.15	0.81	1.23	1.27	1.23	1.20	1.22	1.46	1.20
	10m	0.68	0.49	0.79	0.51	0.77	0.61	0.77	0.77	0.67	1.22	1.26	1.15	0.79	1.21	1.30	1.24	1.26	1.27	1.15	1.18
	30m	0.69	0.54	0.79	0.52	0.79	0.58	—	0.77	0.67	1.25	1.27	1.10	0.78	1.22	0.97	1.25	1.33	1.32	1.31	1.18
N03-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	1.5	0.9	1.4	0.7	1.5	1.0	1.2	1.2	1.2	2.7	1.7	1.4	1.4	1.7	1.8	1.9	4.3	3.3	9.5	3.0
	10m	1.5	0.9	1.4	0.7	1.4	0.9	1.2	1.2	1.1	1.8	1.7	1.4	1.7	1.7	1.8	1.8	3.6	2.0	3.3	2.1
	30m	1.5	2.8	1.8	0.7	1.5	0.8	—	1.2	1.5	1.6	1.6	1.5	2.0	1.7	1.5	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	3.0	1.6	2.7	1.4	3.0	2.5	2.9	2.8	2.5	6.0	3.7	3.4	3.0	3.6	4.3	3.9	7.1	5.7	14.8	5.6
	10m	2.6	1.5	2.7	1.4	2.9	2.2	2.8	2.9	2.4	4.0	3.8	3.3	3.1	3.6	4.5	3.8	6.1	4.1	6.1	4.2
	30m	2.7	3.5	3.0	1.4	2.7	2.0	—	2.8	2.6	3.7	3.6	3.3	3.3	3.7	3.4	3.8	3.8	3.9	4.9	3.7
P04-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.31	0.20	0.36	0.23	0.45	0.46	0.50	0.48	0.37	0.68	0.47	0.41	0.43	0.45	0.48	0.49	0.65	0.56	1.04	0.57
	10m	0.28	0.19	0.35	0.23	0.42	0.39	0.49	0.51	0.36	0.46	0.46	0.38	0.40	0.42	0.45	0.43	0.56	0.45	0.60	0.46
	30m	0.31	0.36	0.37	0.24	0.35	0.34	—	0.49	0.35	0.48	0.43	0.39	0.39	0.45	0.38	0.45	0.44	0.46	0.57	0.44
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	5.4	4.0	6.0	3.8	5.2	4.8	5.4	5.7	5.0	7.3	5.9	6.5	5.8	6.0	8.3	6.0	10.2	7.6	19.0	8.3
	10m	6.0	4.4	6.0	3.9	5.4	4.5	5.8	5.7	5.2	6.3	5.8	7.4	6.2	6.3	8.8	6.3	9.3	6.4	10.0	7.3
	30m	6.0	7.7	6.2	3.9	5.5	5.2	—	6.0	5.8	6.2	6.2	6.8	6.8	6.9	7.0	6.7	7.0	7.5	10.6	7.2
クロロフィタ ( $\mu\text{g/l}$ )	0m	2.3	1.8	3.1	1.1	1.9	1.8	2.3	1.6	2.0	1.8	1.9	3.6	3.3	1.7	3.8	2.1	1.7	2.3	2.8	2.5
	10m	2.2	1.5	2.4	0.9	1.7	1.0	2.0	1.6	1.7	1.9	1.5	4.6	2.0	2.2	3.5	1.8	1.3	1.7	0.7	2.1

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。

第1表-5 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表 (12月)

調査日：平成29年12月14日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾												
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値	
調査日		12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14	12/14													
p H	0m	8.06	8.05	8.06	8.05	8.06	8.06	8.08	8.07	8.06												
	10m	8.09	8.10	8.11	8.11	8.11	8.11	8.11	8.09	8.10												
	30m	8.10	8.11	8.12	8.11	8.11	8.12	—	8.11	8.11												
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.7	0.3	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4												
	10m	0.5	0.3	0.6	0.4	0.5	0.4	0.4	0.7	0.5												
	30m	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	—	0.4	0.4												
NO2-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.63	0.68	0.78	0.71	0.74	0.78	0.94	1.05	0.79												
	10m	0.64	0.68	0.73	0.71	0.73	0.77	0.94	1.06	0.78												
	30m	0.64	0.62	0.73	0.70	0.76	0.71	—	1.05	0.74												
NO3-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	5.4	4.4	4.9	4.6	4.4	3.8	4.3	4.5	4.5	悪天候により欠測											
	10m	5.1	4.4	4.9	4.5	4.4	3.8	4.3	4.5	4.5												
	30m	5.0	3.7	5.1	4.4	4.5	3.6	—	4.5	4.4												
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	6.7	5.4	6.2	5.8	5.6	5.0	5.5	5.9	5.7												
	10m	6.2	5.4	6.2	5.6	5.7	5.0	5.5	6.3	5.7												
	30m	6.0	4.7	6.2	5.5	5.7	4.7	—	6.0	5.5												
PO4-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	0.50	0.45	0.52	0.49	0.48	0.47	0.55	0.61	0.51												
	10m	0.51	0.45	0.52	0.48	0.48	0.48	0.55	0.60	0.51												
	30m	0.48	0.38	0.51	0.46	0.46	0.43	—	0.62	0.48												
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	9.5	8.4	9.0	8.5	8.2	8.8	10.6	11.7	9.3												
	10m	9.2	8.1	8.9	8.4	8.1	8.6	10.3	11.8	9.2												
	30m	9.4	7.5	9.4	8.1	8.5	8.1	—	11.7	9.0												
クロロフィルa ( $\mu\text{g/l}$ )	0m	1.5	0.9	1.0	0.9	1.1	1.2	1.4	2.3	1.3												
	10m	0.9	0.9	0.9	1.2	0.9	1.3	1.9	2.1	1.3												

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。

第1表-6 大阪湾、紀伊水道漁場環境定期調査特殊項目結果表 (2月)

調査日：平成30年2月20, 21日

海 域	紀 伊 水 道									大 阪 湾													
	St. No. (旧St. No.)	K 1	K 2	K 3	K 4	K 5	K 7	K 8	K 9	8地点 平均値	A 1 (06)	A 2 (07)	A 4	A 5 (04)	A 6	A 8	A 9	A 1 0	A 1 1	A 1 2	10地点 平均値		
調査日		2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21	2/21		2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20	2/20			
p H	0m										8.11	8.12	8.11	8.11	8.13	8.15	8.19	8.25	8.27	8.37	8.18		
	10m										8.11	8.12	8.11	8.12	8.13	8.11	8.17	8.17	8.17	8.21	8.14		
	30m										8.11	8.12	8.11	8.11	8.12	8.11	8.11	8.12	8.11	8.11	8.11		
NH4-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m										1.1	0.7	0.5	0.7	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.4		
	10m										0.8	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4		
	30m										0.8	0.7	0.8	0.5	0.7	0.6	1.1	0.9	0.9	0.8	0.8		
NO2-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m										0.26	0.26	0.39	0.54	0.21	0.11	0.04	0.22	0.05	1.03	0.31		
	10m										0.22	0.24	0.46	0.55	0.25	0.45	0.02	0.11	0.19	0.07	0.26		
	30m										0.20	0.25	0.49	0.57	0.26	0.51	0.31	0.23	0.25	0.25	0.33		
NO3-N ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m	悪天候のため観測のみ、採水なし									1.7	1.6	2.0	3.0	0.9	0.5	0.1	0.6	0.1	6.8	1.7		
	10m										1.6	1.6	2.6	3.0	1.5	2.4	0.0	0.3	1.1	0.1	1.4		
	30m										1.5	1.6	2.6	3.0	1.6	2.9	1.7	1.6	1.7	1.4	2.0		
DIN ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m										3.1	2.6	3.0	4.2	1.4	0.7	0.1	1.0	0.2	8.1	2.4		
	10m										2.6	2.4	3.7	4.1	2.4	3.5	0.1	0.5	1.7	0.2	2.1		
	30m										2.6	2.6	3.9	4.1	2.5	4.0	3.1	2.7	2.9	2.4	3.1		
PO4-P ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m										0.27	0.32	0.29	0.39	0.19	0.10	0.03	0.01	0.04	0.00	0.16		
	10m										0.30	0.32	0.33	0.37	0.32	0.31	0.06	0.12	0.24	0.03	0.24		
	30m										0.30	0.34	0.36	0.38	0.33	0.36	0.29	0.34	0.34	0.30	0.33		
SiO2-Si ( $\mu\text{mol/l}$ )	0m										7.4	6.1	6.1	7.6	5.3	3.8	2.1	2.0	1.6	1.9	4.4		
	10m										5.7	5.6	6.6	7.1	5.5	6.4	1.5	2.9	4.5	1.4	4.7		
	30m										5.6	6.0	6.6	7.3	5.7	7.6	6.3	6.5	6.1	6.5	6.4		
クロロフィルa ( $\mu\text{g/l}$ )	0m										2.4	1.7	1.2	0.8	5.2	2.3	13.0	12.8	4.2	29.2	7.3		
	10m										2.3	2.3	0.9	0.8	2.4	1.5	12.2	7.2	3.6	11.4	4.5		

平成19年4月の調査から、調査地点を変更した（従来のA3、A7、K6を外し、新たにA9～12を加えた）。A9～A12の30mはBottom-1mの数値。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。

新漁業管理制度推進情報提供事業(瀬戸内海)

(1) 定線調査

第1表-1 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表(4月)

海域・年月	播磨灘													平成29年4月4,5日												
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30						
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452							
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342							
日時	10:08	10:32	11:37	12:46	15:03	14:40	14:15	13:13	9:45	13:35	10:16	12:21	11:36	11:05	10:39	12:45	9:46	11:00	11:23							
水	0m	11.3	11.3	11.5	13.3	11.8	12.7	11.0	11.1	11.5	13.1	12.0	11.2	11.9	11.8	11.3	11.2	11.5	11.9	11.3						
温	5	10.6	10.7	10.9	10.7	10.9	11.0	10.6	10.4	11.1	11.0	11.8	11.2	11.6	11.6	11.3	11.0	11.0	10.7	11.2						
℃	10	10.5	10.5	10.7	10.7	10.9	10.6	10.5	10.4	10.6	11.0	11.1	11.1	11.0	10.9	11.2	11.0	10.8	10.9	11.0						
bottom	10.2	10.5	10.4	10.2	10.5	10.1	9.9	10.1	10.4	11.0	11.0	11.1	11.0	10.2	10.8	11.0	11.0	10.3	10.4							
塩分	0m	31.53	31.53	31.64	31.67	31.74	32.19	31.84	31.97	31.98	31.91	32.15	31.97	31.99	31.96	32.05	31.70	31.43	31.38	31.51						
10	31.61	31.61	31.66	31.72	31.86	31.92	31.92	31.94	31.96	31.92	31.96	32.17	31.97	31.88	32.04	31.71	31.63	31.61	31.59							
20	31.67	31.84	31.79	31.74	31.90	31.89	31.89	31.96	31.96	31.95	32.01	32.18	31.97	31.98	31.94	32.10										
30			31.92		31.87	31.99	31.97	31.97	31.95	32.23	32.20	31.97	31.98	31.95	32.16											
bottom	31.89	31.86	31.95	31.91	31.86	32.03	32.13	32.05	31.96	32.37	32.30	31.97	31.98	32.15	32.27	31.71	31.65	31.82	31.85							
海深(m)	23	22	27	19	31	28	39	36	28	43	42	29	40	31	41	9	10	14	12							
海象	3G3.0	9G2.5	9G2.5	9G2.5	3G3.0	3G3.0	9G2.5	9G2.5	3G3.0	9G2.5	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0							
透明度(m)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5							
波浪・うねり	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0							
気象	bc	bc	bc	b	bc	bc	bc	bc	c	bc	c	c	c	c	c	c	c	bc	bc							
気温(℃)	14.8	13.8	13.7	14.9	16.1	16.0	16.0	15.0	15.6	15.4	15.0	17.4	17.2	16.5	16.0	17.3	15.9	14.1	13.6							
風向・風力	SSW・1	SSW・1	SE・1	S・1	S・1	SSE・2	SE・2	SE・1	0	E・2	NNE・2	SSE・4	S・4	SSE・4	SSE・4	SSE・4	SW・1	SSW・3	SSE・2							
雲量	4	3	3	2	3	3	3	3	3	9	3	9	10	10	4	3	3	3	3							
気圧(hPa)	1027.1	1026.9	1026.8	1026.0	1024.9	1024.9	1025.2	1026.0	1027.0	1025.7	1026.7	1026.0	1026.2	1026.2	1026.2	1026.0	1027.4	1027.0	1026.9							
曳網深度(m)	23	22	27	19	30	28	30	30	28	30	30	29	30	30	30	9	10	14	12							
採取条件	濾水計回転数	184	189	218	138	255	230	260	262	219	259	236	241	300	280	264	71	78	120	86						
同深度(m)	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279							
同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30							
濾水率(%)	86.0	92.4	86.8	78.1	91.4	88.3	93.2	93.9	84.1	92.8	84.6	89.4	107.5	100.4	94.6	84.8	83.9	92.2	77.1							
ネット	カササギ卵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
採集物	カササギ稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
沈殿量(ml/m <sup>3</sup> )	11.1	9.3	20.6	7.5	14.6	15.9	30.1	11.8	3.9	11.5	35.4	9.8	7.8	6.2	22.8	6.5	21.9	10.8	24.8							
観測船名(トン・kw)	新ひょうご(48・1832)													観測員			観測表担当者			卵稚仔担当者			船長			
	中筋・長瀬・原田													原田			西川・魚住			辻						

<備考> Lat.NおよびLong.E欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。

第1表-2 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表(5月)

海域・年月	播磨灘													平成29年5月8,9日												
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30						
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452							
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342							
日時	9:47	10:07	11:07	11:59	14:19	13:58	13:35	12:41	12:08	13:02	11:38	9:40	10:08	10:59	11:16	9:22	9:32	10:29	10:50							
水	0m	17.0	16.2	16.4	16.6	17.4	16.6	16.7	15.9	16.8	17.2	16.5	15.5	15.7	16.9	16.7	15.5	16.1	16.1	16.3						
温	5	16.1	15.6	15.9	15.8	15.7	16.0	16.4	15.3	16.3	15.8	16.2	15.5	15.3	16.3	16.4	15.5	14.8	14.8	14.6						
℃	10	14.6	14.0	15.0	14.6	14.8	14.9	15.6	15.0	15.9	15.4	15.9	15.5	15.3	16.1	16.1										
bottom	13.9	13.8	13.8	13.9	14.6	13.7	12.8	12.9	13.9	12.7	13.9	12.0	14.3	15.5	14.4	13.8	13.8	15.5	14.7	13.8						
塩分	0m	31.20	31.44	31.47	31.43	31.42	31.70	31.94	31.78	31.88	31.88	31.98	32.06	31.90	31.93	31.91	32.01	31.11	31.30	30.46						
10	31.44	31.49	31.46	31.52	31.61	31.88	31.94	31.83	31.91	31.96	32.01	32.09	31.91	31.93	31.91	31.99	31.59	31.58	31.45							
20	31.75	31.86	31.77	31.71	31.82	31.90	31.95	31.86	31.92	32.01	32.00	32.10	31.92	31.92	31.90											
30			31.92		31.85	31.99	32.08	31.98	32.03	32.05	32.01	32.11	31.91	32.00	32.07											
bottom	31.86	31.90	31.93	31.91	31.86	32.04	32.21	32.14	32.07	32.22	32.11	32.11	31.98	32.12	32.21	32.00	31.60	31.83	31.78							
海深(m)	23	22	27	19	31	28	39	36	28	43	42	30	40	32	41	9	12	15	13							
海象	3G3.0	9G2.5	9G2.5	3G3.0	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	3G3.0	3G3.0	3G3.0							
透明度(m)	7.3	9.2	10.8	6.2	11.2	13.3	13.4	10.1	14.7	10.8	7.9	6.9	11.8	12.2	7.0	5.8	4.9	4.8								
波浪・うねり	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0							
気象	bc	bc	c	bc	bc	bc	bc	bc	c	bc	c	c	c	c	r	c	c	bc	c							
気温(℃)	19.9	19.8	20.5	21.0	21.8	22.6	22.5	21.7	18.3	22.5	19.2	18.4	18.6	19.0	19.3	18.8	19.4	20.6	20.7							
風向・風力	WNW・3	W・2	SW・3	SW・4	SE・2	S・2	SW・3	SSW・4	NNE・4	W・3	NNE・4	0	SSE・2	SW・1	NE・3	0	NW・3	WSW・2	SW・3							
雲量	7	7	8	6	3	4	5	6	10	4	10	10	10	10	10	10	7	8	8							
気圧(hPa)	1014.5	1014.5	1013.9	1013.6	1012.6	1012.5	1012.6	1013.4	1017.0	1013.1	1017.0	1017.4	1018.2	1018.5	1017.4	1017.3	1014.3	1014.1	1013.8							
曳網深度(m)	23	22	27	19	30	28	30	30	28	30	30	30	30	30	30	9	12	15	13							
採取条件	濾水計回転数	165	170	217	172	255	224	257	226	229	257	246	277	249	265	238	60	75	127	94						
同深度(m)	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299							
同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30							
濾水率(%)	72.0	77.5	80.6	90.8	85.3	80.3	86.0	75.6	82.1	86.0	82.3	92.6	83.3	88.6	79.6	66.9	62.7	84.9	72.5							
ネット	カササギ卵	4	7	32	33	1	11	2	32	30	0	0	0	70	8	0	0	0	13							
採集物	カササギ稚仔	1	1	12	59	10	2	6	5	4	7	20	0	3	5	4	0	0	0							
沈殿量(ml/m <sup>3</sup> )	19.2	10.3	7.4	3.0	11.7																					





第1表-5 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (8月)

海域・年月		播磨灘																			
		平成29年8月2,3日																			
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30	
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452		
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342		
日時	日	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	
時	時	15:01	14:31	12:45	11:29	12:45	9:38	10:02	10:25	9:34	9:59	10:34	12:26	11:43	11:14	10:56	13:13	15:18	14:18	13:01	
水	0m	28.9	29.6	28.9	29.7	28.1	27.6	28.5	29.1	27.6	27.5	28.1	26.3	27.7	27.8	28.1	26.1	28.5	29.2	30.1	
	5	28.3	28.4	27.5	28.5	27.4	26.6	27.9	28.0	27.5	27.4	27.9	26.1	26.2	26.7	27.5	26.0	26.0	27.2	26.9	
	10	26.3	25.6	26.3	26.3	26.7	25.9	27.3	27.5	25.7	26.2	27.3	25.7	25.6	25.3	27.1					
	20			23.6		25.2	25.3	24.2	24.7	25.1	24.6	24.8	25.6	25.4	24.8	24.8					
	30							22.0	23.3		23.2	23.6		24.3		22.5					
℃	bottom	24.5	23.9	23.3	24.1	25.2	23.6	21.7	22.4	23.8	21.2	22.7	25.5	23.7	23.7	22.3	25.9	25.7	24.5	24.5	
塩分	0m	30.99	31.68	32.17	31.61	31.78	31.98	32.21	32.18	32.19	32.25	32.26	32.27	32.29	32.28	32.26	32.15	31.11	29.57	29.64	
	5	31.95	31.90	32.15	31.82	31.86	32.17	32.22	32.18	32.18	32.24	32.25	32.26	32.26	32.27	32.25	32.15	32.04	31.77	31.71	
	10	32.10	31.99	32.17	32.06	32.16	32.23	32.17	32.19	32.24	32.17	32.20	32.27	32.27	32.28	32.24					
	20			32.18		32.28	32.24	32.29	32.28	32.26	32.29	32.30	32.28	32.28	32.32	32.41					
	30							32.35	32.30		32.30	32.28		32.29		32.33					
bottom	32.31	32.24	32.19	32.17	32.28	32.32	32.37	32.32	32.30	32.38	32.34	32.28	32.31	32.35	32.33	32.15	32.11	32.20	32.11		
海象	水深(m)	21	21	26	18	29	27	38	34	27	42	40	28	38	31	40	9	9	13	12	
	水色	3G3.0	5BG2.	5BG2.	9G2.5	9G2.5	5BG2.	5BG2.	5BG2.	5BG2.	5BG2.	9G2.5	5BG2.	9G2.5	5BG2.	5BG2.	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	
	透明度(m)	4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
	波浪・うねり	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	気象	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
採取条件	曳網深度(m)	21	21	26	18	29	27	30	30	27	30	28	30	30	30	30	9	9	13	12	
	濾水計回転数	204	163	212	175	252	212	255	246	238	256	254	221	255	258	262	59	77	141	93	
	同無網回転数	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	
	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
	濾水率(%)	97.5	77.9	81.8	97.5	87.2	78.8	85.3	82.3	88.4	85.6	84.9	79.2	85.3	86.3	87.6	65.8	85.8	108.8	77.8	
ネット採集物	カササギ卵	0	0	24	18	1	41	32	0	0	2	1	9	1	17	3	0	6	1	0	
	カササギ稚仔	36	4	0	8	5	1	3	0	1	2	1	0	0	0	0	1	2	9	8	
	沈殿量(ml/m <sup>3</sup> )	3.8	6.7	1.1	4.4	4.6	3.4	2.3	2.2	3.1	2.2	2.4	1.7	1.7	1.4	2.2	2.3	6.8	7.0	7.8	
観測船名(トン・kw)		新ひょうご(48・1832)										中筋・宮原・魚住					観測員				
												原田					観測表担当者				
												西川・魚住					卵稚仔担当者				
																	船長				
																	辻				

<備考> Lat.NおよびLongE欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
 緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
 平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。

第1表-6 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (9月)

海域・年月		播磨灘																			
		平成29年8月31日,9月1日																			
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30	
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452		
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342		
日時	日	1	1	1	1	31	31	1	1	31	31	31	31	31	31	31	31	31	1	1	
時	時	9:34	13:15	12:18	11:07	13:24	9:39	10:12	10:36	10:00	10:27	11:09	13:02	12:28	11:51	11:33	13:57	9:18	12:58	12:35	
水	0m	27.6	27.9	27.7	27.4	27.5	27.5	27.5	27.8	27.3	28.0	27.8	27.0	27.2	27.2	27.5	26.6	26.5	27.4	28.0	
	5	27.6	27.9	27.7	27.5	27.0	27.4	27.4	27.8	27.3	27.9	27.8	27.0	27.2	27.5	27.4	26.6	26.5	27.4	28.0	
	10	27.5	27.6	27.6	27.5	26.9	27.4	27.3	27.7	27.2	27.9	27.7	27.0	27.2	27.3	27.4					
	20			26.9		27.0	26.9	27.2	27.2	27.5	27.2	27.2	27.6	26.9	26.8	26.7					
	30							26.3	26.6		27.1	26.5	26.6		26.8	26.4					
℃	bottom	26.6	26.7	26.7	27.2	27.0	26.7	25.0	26.1	27.1	24.0	24.5	26.6	26.8	26.1	26.1	26.6	26.5	26.7	26.9	
塩分	0m	31.61	31.65	31.82	31.65	31.70	32.13	32.18	32.19	32.17	32.03	32.20	32.28	32.27	32.24	32.27	32.32	31.67	31.28	31.48	
	5	31.75	31.71	31.84	31.70	31.80	32.15	32.18	32.20	32.18	32.06	32.20	32.28	32.27	32.24	32.27	32.33	32.09	31.85	31.66	
	10	31.93	31.83	31.89	31.81	31.81	32.15	32.18	32.21	32.18	32.11	32.20	32.27	32.27	32.25	32.27					
	20			32.13		32.14	32.24	32.17	32.21	32.18	32.29	32.27	32.36	32.28	32.32	32.33					
	30							32.35	32.19		32.35	32.28		32.28		32.30					
bottom	32.14	32.18	32.16	31.98	32.15	32.23	32.27	32.21	32.21	32.29	32.32	32.46	32.31	32.28	32.29	32.32	32.10	32.11	32.09		
海象	水深(m)	22	21	25	19	31	27	38	34	27	41	40	26	38	31	40	10	10	14	12	
	水色	3G3.0	9G2.5	5BG2.	9G2.5	3G3.0	5BG2.	5BG2.	5BG2.	9G2.5	5BG2.	9G2.5	5BG2.	9G2.5	5BG2.	5BG2.	3G3.0	3G3.0	3G2.0	3G3.0	
	透明度(m)	8.6	9.6	14.2	13.9	5.6	13.8	15.2	17.5	9.1	14.5	13.6	14.6	13.8	14.8	14.9	8.3	5.1	3.3	5.9	
	波浪・うねり	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	気象	bc	bc	bc	bc	c	bc	bc	c	bc	bc	c	bc	bc	b	b	b	bc	bc	bc	bc
採取条件	曳網深度(m)	22	21	25	19	30	27	30	30	27	30	26	30	30	30	30	10	10	14	12	
	濾水計回転数	277	105	230	162	256	204	184	270	220	253	260	254	260	332	261	80	108	126	88	
	同無網回転数	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	
	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
	濾水率(%)	126.3	50.2	92.3	85.5	85.6	75.8	61.5	90.3	81.8	84.6	87.0	98.0	87.0	111.0	87.3	80.3	108.4	90.3	73.6	
ネット採集物	カササギ卵	4	24	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	カササギ稚仔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	沈殿量(ml/m <sup>3</sup> )	2.4	5.6	3.6	3.6	4.0	3.3	4.2	2.3	3.6	2.4	2.8	2.9	3.6	1.7	1.5	3.6	2.8	5.0	5.1	
観測船名(トン・kw)		新ひょうご(48・1832)										中筋・魚住					観測員				
												原田					観測表担当者				
												西川・魚住					卵稚仔担当者				
																	船長				
																	辻				

<備考> Lat.NおよびLongE欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
 緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
 平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。



第1表-7 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (10月)

海域・年月		播磨灘 平成29年10月2,3日																		
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
	Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452
	Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342
日時	日	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2
	時:分	13:45	13:10	12:17	11:04	9:35	9:40	10:07	10:30	13:12	12:33	11:53	10:02	10:36	11:08	11:27	9:17	14:01	12:57	12:33
水	0m	24.3	24.4	24.6	24.5	24.5	24.5	24.6	24.8	24.8	24.8	24.8	24.4	24.4	24.6	24.8	24.4	24.5	24.8	24.0
	5	24.4	24.4	24.6	24.5	24.5	24.5	24.6	24.8	24.8	24.7	24.7	24.4	24.3	24.6	24.7	24.1	25.0	24.6	24.4
	10	24.6	24.4	24.7	24.7	24.1	24.6	24.7	24.8	24.6	24.7	24.7	24.4	24.4	24.6	24.7				
	20			24.7		24.1	24.8	24.7	24.8	24.5	24.7	24.8	24.2	24.5	24.7	24.7				
	30						24.8	25.0	24.8		24.9	24.7		24.5	24.7	24.6				
℃	bottom	24.8	25.0	24.9	25.0	24.1	24.7	25.0	24.9	24.4	24.9	24.7	24.1	24.4	24.6	24.5	24.1	25.0	25.0	24.9
塩分	0m	31.28	31.52	31.74	31.15	31.90	31.89	31.94	32.16	31.93	31.92	31.83	32.17	31.98	31.96	31.67	31.75	31.19	31.26	30.23
	5	31.40	31.52	31.77	31.21	32.08	31.90	31.92	32.17	31.95	31.92	31.84	32.21	31.98	31.98	31.72	32.44	31.80	31.44	31.40
	10	31.58	31.54	31.82	31.49	32.43	31.92	31.95	32.16	31.94	31.92	31.97	32.22	32.15	32.01	31.81				
	20			31.83		32.48	32.10	31.98	32.16	32.11	31.93	32.13	32.35	32.34	32.25	31.93				
	30							32.31	32.18		32.18	32.15		32.35		31.99				
bottom	32.13	32.14	31.94	32.07	32.49	32.13	32.32	32.28	32.12	32.23	32.27	32.47	32.37	32.31	32.14	32.44	31.98	31.96	31.80	
海象	海深(m)	22	21	26	19	31	27	38	35	27	42	40	30	39	31	40	9	10	13	12
	水色	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	5BG2.5	9G2.5	5BG2.5	5BG2.5	9G2.5	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0
	透明度(m)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
	波浪・うねり	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	1.0
気象	天気	r	r	r	r	c	r	r	r	c	c	c	c	c	bc	bc	r	r	r	r
	気温(℃)	21.2	21.5	21.4	21.7	23.9	21.5	21.5	21.6	25.6	25.5	25.7	24.0	24.5	25.0	25.3	23.9	21.2	21.2	21.4
	風向・風力	E・3	E・4	E・4	E・4	NW・3	ESE・4	E・4	E・4	N・4	NW・2	NW・3	NW・1	NNW・2	NNW・2	NW・3	NW・2	E・2	ENE・4	ENE・3
	雲量	10	10	10	10	10	10	10	10	8	9	8	9	9	7	7	10	10	10	10
気圧(hPa)	1012.2	1012.6	1013.1	1014.3	1011.3	1015.3	1014.9	1014.8	1011.2	1011.4	1011.4	1011.3	1011.3	1011.3	1011.5	1011.2	1012.2	1012.8	1013.1	
採取条件	曳網深度(m)	22	21	26	19	30	27	30	30	27	30	30	30	30	30	30	9	10	13	12
	濾水計回転数	175	164	225	185	265	233	280	297	248	256	262	254	265	284	264	83	88	121	99
	同無網回転数	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299
	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
濾水率(%)	79.8	78.4	86.8	97.7	88.6	86.6	93.6	99.3	92.2	85.6	87.6	84.9	88.6	95.0	88.3	92.5	88.3	93.4	82.8	
ネット採集物	カサガイ卵	7	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	カサガイ稚仔	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	沈殿量(ml/m <sup>2</sup> )	4.9	4.9	5.3	3.7	5.4	5.8	6.8	5.2	7.1	10.6	5.2	5.4	4.8	6.3	6.6	5.8	6.9	6.5	4.1
観測船名(トシ・kw)		観測員							観測表担当者				卵稚仔担当者				船長			
新ひょうご(48・1832)		中筋・五利江							原田				西川・魚住				辻			

<備考> Lat.NおよびLongE欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。

第1表-8 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (11月)

海域・年月		播磨灘 平成29年10月31日,11月1日																		
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
	Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452
	Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342
日時	日	31	31	31	31	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	時:分	10:17	10:47	12:08	13:30	10:10	15:19	14:43	14:12	14:42	13:55	13:20	10:45	11:34	12:22	12:48	9:45	9:55	11:12	11:45
水	0m	19.9	20.7	20.4	20.0	20.9	20.2	20.7	20.9	21.0	20.7	21.2	20.8	20.9	21.2	20.8	20.8	21.1	21.9	20.9
	5	20.5	20.7	20.3	20.2	20.9	20.2	20.8	21.0	20.7	20.4	20.9	20.7	20.7	20.9	20.7	20.8	21.4	21.8	20.9
	10	20.8	21.1	20.4	21.4	20.9	20.4	20.8	20.9	20.6	20.7	20.9	20.7	20.4	20.8	20.7				
	20			21.2		20.8	21.6	20.7	20.9	21.1	20.9	20.8	20.7	20.6	20.8	20.8				
	30							20.8	21.1		21.0	21.0		20.7	20.9					
℃	bottom	21.5	21.4	21.4	21.2	20.8	21.6	21.2	21.3	21.1	21.0	21.1	20.8	20.7	21.0	20.9	20.8	21.7	21.8	20.9
塩分	0m	29.04	30.55	30.76	29.88	30.90	30.44	31.09	31.22	30.89	30.99	31.40	31.10	31.18	31.39	30.84	31.18	30.67	31.38	31.29
	5	30.71	30.96	30.74	30.20	30.98	30.70	31.38	31.42	30.88	31.13	31.42	31.09	31.19	31.39	30.94	31.19	31.20	31.50	31.29
	10	30.91	31.13	30.83	31.46	31.10	30.89	31.41	31.44	30.90	31.39	31.42	31.09	31.26	31.43	31.04				
	20			31.48		31.24	31.83	31.42	31.53	31.42	31.51	31.42	31.17	31.39	31.43	31.26				
	30							31.48	31.70		31.57	31.52		31.45		31.40				
bottom	31.56	31.58	31.65	31.46	31.27	31.86	31.69	31.78	31.44	31.61	31.53	31.20	31.44	31.50	31.52	31.19	31.40	31.61	31.29	
海象	海深(m)	22	21	26	18	30	27	38	34	26	41	40	28	38	31	40	9	10	14	12
	水色	9G3.5	9G3.5	3G3.0	9G2.5	9G2.5	5BG2.5	5BG2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G2.5	9G3.5	9G2.5	9G2.5	9G3.5	9G2.5	3G5.0
	透明度(m)	8.5	8.5	13.5	4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	8.5	4.5	4.5	8.5	4.5	5.0
	波浪・うねり	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
気象	天気	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b	b
	気温(℃)	22.0	23.0	24.0	24.0	22.0	24.0	24.0	24.0	23.0	22.0	24.0	23.0	24.0	23.0	23.0	22.0	23.0	23.0	25.0
	風向・風力	-	-	SW・2	S・2	E・2	SW・1	SW・1	SW・1	NE・1	NE・2	E・1	E・2	W・1	-	E・1	E・3	-	S・2	SW・2
	雲量	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
気圧(hPa)	1015.0	1015.0	1014.0	1013.0	1013.0	1013.0	1013.0	1013.0	1010.0	1011.0	1011.0	1013.0	1012.0	1012.0	1011.0	1013.0	1015.0	1015.0	1015.0	
採取条件	曳網深度(m)	22	21	26	18	30	27	30	30	26	30	30	28	30	30	30	9	10	14	12
	濾水計回転数	88	266	171	158	265	227	254	311	243	269	268	219	296	282	275	85	69	137	88
	同無網回転数	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299	299
	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
濾水率(%)	40.1	127.1	66.0	88.1	88.6	84.4	84.9	104.0	93.8	90.0	89.6	78.5	99.0	94.3	92.0	94.8	69.2	98.2	73.6	
ネット採集物	カサガイ卵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	カサガイ稚仔	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	沈殿量(ml/m <sup>2</sup> )	13.4	3.6	13.2	3.9	2.8	5.9	4.0	4.0	3.3	4.4	4.2								



第1表-9 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (12月)

海域・年月		播磨灘													平成29年11月29,30日												
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30							
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452								
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342								
日時	日	29	29	29	29	30	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	29	29								
時	時	14:01	10:07	10:36	12:35	9:36	13:43	13:20	13:00	12:56	12:13	11:48	10:03	10:33	11:03	11:21	9:21	9:34	9:54	10:50							
水	0m	16.2	15.6	15.9	15.3	16.8	17.3	17.2	17.3	16.7	17.0	16.9	17.0	16.8	16.9	17.1	16.1	15.8	15.4	14.8							
	5	16.3	16.0	16.4	15.3	16.8	17.3	17.2	17.2	16.7	17.0	16.9	17.0	16.8	16.9	17.1	16.7	15.9	15.5	14.6							
	10	16.5	16.8		16.6	15.5	16.9	17.3	17.2	17.3	16.8	17.0	16.9	17.1	16.8	16.9	17.1										
	20			17.1		17.0	17.2	17.1	17.3	16.8	17.0	17.1	17.1	16.8	16.8	17.2											
	30						17.2	17.3			17.1	17.2		16.8	16.8	17.4											
	bottom	16.5	16.8	17.2	17.0	17.0	17.2	17.2	17.3	16.8	17.1	17.2	17.1	16.8	16.8	17.4	16.8	15.9	15.8	14.5							
塩分	0m	30.75	30.52	30.59	30.45	31.39	31.30	31.35	31.27	31.38	31.35	31.37	31.54	31.45	31.53	31.37	30.94	30.37	30.12	29.76							
	5	30.87	30.70	30.84	30.45	31.40	31.31	31.35	31.28	31.40	31.35	31.39	31.55	31.44	31.53	31.37	31.38	30.58	30.50	30.20							
	10	30.97	31.03	30.97	30.52	31.49	31.31	31.35	31.32	31.40	31.35	31.40	31.57	31.46	31.53	31.38											
	20			31.15		31.52	31.32	31.35	31.34	31.41	31.36	31.52	31.61	31.48	31.58	31.54											
	30						31.42	31.41			31.44	31.62		31.50		31.74											
	bottom	30.97	31.04	31.20	31.07	31.55	31.32	31.42	31.47	31.41	31.49	31.63	31.60	31.51	31.56	31.75	31.39	30.60	30.67	30.34							
海象	水深(m)	21	21	26	18	30	27	38	35	27	42	41	30	39	31	41	9	10	14	12							
	水色	3G3.0	3GY3.	3G3.0	3G3.0	9G2.5	3G3.0	5BG2.	9G2.5	5BG2.	5BG2.	9G2.5	9G2.5	5BG2.	5BG2.	3G3.0	3GY3.	3GY3.	3G3.0								
	透明度(m)	4.5	5/5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	5/4.5	4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	4.5	5/4.5	5/4.5	4.5	5/5.0	5/5.0	4.5							
気象	天気	r	c	c	c	c	r	r	r	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c	c							
	気温(°C)	15.8	15.5	15.5	15.6	14.7	15.7	15.7	15.8	15.9	15.9	15.7	15.7	15.9	16.1	16.1	14.4	15.1	15.2	15.4							
	風向・風力	W・3	WNW・2	W・3	W・4	WNW・1	W・3	W・4	W・4	W・5	WNW・4	W・4	WNW・4	W・3	W・4	W・5	N・2	WNW・2	WSW・2	WSW・3							
採取条件	曳網深度(m)	21	21	26	18	30	27	30	30	27	30	30	30	30	30	30	9	10	14	12							
	濾水計回転数	179	169	236	158	234	203	247	269	248	264	270	274	254	237	281	60	32	113	104							
	同無網回転数	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295							
ネット採取物	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30							
	濾水率(%)	86.7	81.8	92.3	89.3	79.3	76.5	83.7	91.2	93.4	89.5	91.5	92.9	86.1	80.3	95.3	67.8	32.5	82.1	88.1							
	沈殿量(ml/m³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
観測船名(トン・kw)		新ひょうご(48・1832)													観測員 中筋・西川												
観測表担当者		原田													卵稚仔担当者 西川・魚住												
船長		辻																									

<備考> Lat.NおよびLong.E欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。

第1表-10 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査一般項目結果表 (1月)

海域・年月		播磨灘													平成30年1月4,5日												
観測点	St. No	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30							
Lat. N	34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452								
Long. E	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342								
日時	日	4	4	4	4	5	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4							
時	時	9:41	10:01	10:57	11:49	9:34	13:17	12:53	12:16	12:56	12:01	11:32	10:02	10:27	10:54	11:10	9:18	9:27	10:22	10:43							
水	0m	10.2	9.8	10.2	10.1	10.8	11.1	11.4	11.3	11.1	11.2	11.0	11.3	11.3	10.8	10.8	11.2	9.7	9.7	9.2							
	5	10.2	9.9	10.2	10.1	10.8	11.1	11.4	11.3	11.1	11.2	11.0	11.3	11.3	10.9	10.9	11.2	9.7	9.8	9.2							
	10	10.2	10.3	10.2	10.1	10.8	11.1	11.4	11.2	11.1	11.2	11.0	11.3	11.3	10.9	11.0											
	20			10.2		10.8	11.2	11.3	11.2	11.1	11.2	11.0	11.3	11.5	10.9	11.1											
	30						11.3	11.2			11.2	10.9		11.5	10.9	11.4											
	bottom	10.2	10.4	10.2	10.0	10.8	11.2	11.3	11.2	11.1	11.1	11.1	11.3	11.6	11.1	11.5	11.2	9.7	9.8	9.2							
塩分	0m	31.37	31.27	31.44	31.49	31.57	31.58	31.72	31.69	31.68	31.74	31.67	31.75	31.77	31.59	31.64	31.71	30.96	30.99	31.06							
	5	31.37	31.29	31.45	31.48	31.57	31.61	31.72	31.69	31.67	31.74	31.67	31.75	31.77	31.59	31.68	31.71	30.96	31.14	31.07							
	10	31.37	31.40	31.45	31.49	31.57	31.63	31.72	31.69	31.68	31.74	31.68	31.75	31.77	31.60	31.77											
	20			31.45		31.57	31.68	31.72	31.69	31.68	31.74	31.69	31.77	31.82	31.60	31.84											
	30						31.72	31.69			31.73	31.75		31.85		32.06											
	bottom	31.37	31.44	31.45	31.48	31.57	31.68	31.72	31.69	31.68	31.74	31.83	31.77	31.85	31.76	32.08	31.70	30.96	31.18	31.08							
海象	水深(m)	23	22	27	19	31	28	40	36	28	43	42	28	39	32	41	9	10	14	13							
	水色	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	3G3.0	9G2.5	9G2.5	3G3.0	9G2.5	9G2.5	9G2.5	3G3.0	3GY3.	3G3.0	3G3.0							
	透明度(m)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5/5.0	4.5	4.5							
気象	天気	b	b	b	bc	c	bc	bc	c	r	r	c	c	r	r	r	c	b	b	b							
	気温(°C)	6.4	6.4	7.5	7.8	6.4	9.6	9.1	8.1	6.6	6.7	7.0	7.0	7.3	7.1	7.2	6.3	6.0	7.1	7.4							
	風向・風力	NW・2	WNW・2	W・3	WSW・3	ESE・1	WNW・1	W・3	WSW・3	N・1	NNE・3	NNE・2	SE・2	SE・2	E・1	E・2	ENE・1	NW・2	WNW・2	WSW・3							
採取条件	曳網深度(m)	23	22	27	19	30	28	30	30	28	30	30	28	30	30	30	9	10	14	13							
	濾水計回転数	150	150	193	155	246	229	188	206	211	199	201	244	246	218	233	42	53	77	79							
	同無網回転数	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295	295							
ネット採取物	同深度(m)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30							
	濾水率(%)	66.3	69.3	72.7	83.0	83.4	83.2	63.7	69.8	76.6	67.5	68.1	88.6	83.4	73.9	79.0	47.5	53.9	55.9	61.8							
	沈殿量(ml/m³)	30.6	15.7	20.1	9.6	13.9	19.9	29.9	21.1	13.1	39.5	17.2	10.3	9.7	19.4	6.8	28.0	23.8	49.8	45.1							
観測船名(トン・kw)		新ひょうご(48・1832)													観測員 中筋・原田												
観測表担当者		原田													卵稚仔担当者 西川・魚住												
船長		辻																									

<備考> Lat.NおよびLong.E欄の表示、例えば34408、134457は34° 40.8'、134° 45.7'を表す。  
緯度経度は、平成14年4月から世界測地系で表記。  
平成23年3月から水温、塩分は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD102)で計測した値。





第2表-1 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (4月)

海域・年月日		平成29年4月4,5日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
		34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452
日時	日 時:分	4:10:08	4:10:32	4:11:37	4:12:46	4:15:03	4:14:40	4:14:15	4:13:13	4:9:45	4:13:35	4:10:16	4:12:21	4:11:36	4:11:05	4:10:39	4:12:45	4:9:46	4:11:00	4:11:23
DO (飽和度)	S	1.07	1.03	1.03	1.06	1.04	1.05	1.03	1.02	1.04	1.07	1.06	1.02	1.08	1.06	1.04	1.03	1.07	1.02	1.02
	M	1.02	1.01	1.02	1.02	1.03	1.03	1.03	1.01	1.00	1.04	1.04	1.02	1.02	1.04	1.04	1.02	1.04	1.02	1.02
	B	0.96	1.00	0.99	0.98	1.01	0.95	0.91	0.93	0.97	0.96	0.97	1.02	0.99	0.90	0.96	1.02	1.03	0.98	0.97
濁度 (FTU)	S	0.6	0.6	1.8	1.7	0.3	0.5	0.9	0.5	1.1	0.7	2.4	1.1	1.1	0.9	0.8	1.0	1.3	1.5	1.5
	M	0.8	0.8	0.4	0.6	0.7	0.5	0.3	0.6	1.3	0.5	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.9	1.2	1.3	1.3
	B	1.3	1.2	0.8	1.3	1.2	1.7	1.9	2.5	6.0	2.2	2.5	1.3	1.7	5.0	11.3	0.9	1.6	2.1	2.5
pH	S	7.84	7.82	7.72	7.88	7.79	7.78	7.79	7.96	8.07	7.70	8.07	8.09	8.10	8.10	8.10	8.10	7.86	7.82	7.84
	M	7.82	7.88	7.96	7.98	7.95	7.97	7.97	7.94	8.10	7.96	8.11	8.12	8.12	8.13	8.12	8.11	8.00	7.98	7.96
	B	7.93	7.93	7.92	7.91	7.81	7.88	7.83	7.90	8.09	7.82	8.08	8.11	8.11	8.08	8.06	8.10	7.82	7.81	7.82
NH4-N (μmol/l)	S	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	3.3	9.8	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	0.1	0.2	0.0
	M	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0
	B	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.7	1.6	1.1	0.6	1.1	1.0	0.2	0.7	1.7	1.0	0.4	0.1	0.1	0.1
NO2-N (μmol/l)	S	0.02	0.01	0.03	0.02	0.03	0.05	0.02	0.03	0.06	0.02	0.03	0.09	0.03	0.02	0.03	0.04	0.05	0.09	0.03
	M	0.01	0.01	0.01	0.01	0.05	0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.08	0.03	0.01	0.04	0.04	0.01	0.03	0.01
	B	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.04	0.08	0.04	0.05	0.15	0.12	0.08	0.09	0.08	0.11	0.04	0.01	0.02	0.03
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.2	0.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.6	0.0	0.0
	M	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0
	B	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.6	0.4	0.3	0.8	0.7	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.0	0.1	0.1
aDIN (μmol/l)	S	0.4	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.5	0.5	0.7	3.4	10.0	0.7	0.3	0.3	0.4	0.7	0.2	0.8	0.1
	M	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.4	0.7	0.2	0.1	0.3	0.6	0.1	0.1	0.1
	B	0.6	0.1	0.3	0.5	0.2	1.1	2.2	1.5	1.0	2.0	1.7	0.6	1.2	2.4	1.8	0.7	0.1	0.2	0.2
PO4-P (μmol/l)	S	0.12	0.14	0.21	0.16	0.16	0.19	0.22	0.24	0.19	0.34	0.80	0.22	0.17	0.17	0.19	0.19	0.08	0.19	0.14
	M	0.11	0.18	0.17	0.16	0.18	0.17	0.19	0.22	0.22	0.16	0.18	0.20	0.16	0.18	0.20	0.19	0.07	0.17	0.14
	B	0.24	0.20	0.22	0.24	0.19	0.30	0.40	0.33	0.29	0.30	0.29	0.20	0.22	0.46	0.33	0.20	0.12	0.21	0.24
SiO2-Si (μmol/l)	S	5.9	6.0	4.8	3.8	6.8	6.7	6.3	6.5	9.4	6.9	8.5	9.2	6.7	8.6	9.0	7.5	7.2	11.1	7.7
	M	8.0	7.7	7.1	5.1	9.6	6.8	6.4	6.0	8.2	8.9	7.0	7.4	8.2	7.2	8.1	8.5	6.7	7.8	8.3
	B	9.1	5.5	8.6	7.6	8.1	9.4	11.7	9.0	11.7	11.9	12.5	7.8	8.5	13.9	9.4	9.5	5.8	8.6	9.0
クロロフィルa (μg/l)	S	2.5	1.4	0.7	0.5	1.6	1.8	0.8	0.9	2.0	1.1	1.2	2.6	2.3	1.7	2.2	2.1	6.7	3.6	2.8
	M	2.6	1.1	1.0	1.0	2.5	1.3	0.7	1.3	2.8	0.8	2.2	2.8	2.7	2.1	2.5	2.1	4.6	3.6	1.9
	B	1.7	1.5	1.0	1.6	2.1	1.0	0.5	0.5	1.5	0.7	0.8	3.0	2.4	0.6	0.9	2.3	2.9	1.8	2.0
COD (ppm)	S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	M	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St. H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
 平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
 DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler（ASTD102）で計測した値。

第2表-2 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (5月)

海域・年月日		平成29年5月8,9日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
		34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452
日時	日 時:分	8:9:47	8:10:07	8:11:07	8:11:59	8:14:19	8:13:58	8:13:35	8:12:41	8:12:08	8:13:02	8:11:38	8:9:40	8:10:08	8:10:59	8:11:16	8:9:22	8:9:32	8:10:29	8:10:50
DO (飽和度)	S	1.09	1.06	1.08	1.12	1.10	1.09	1.08	1.08	1.09	1.07	1.01	1.05	1.07	1.01	1.05	1.01	1.07	1.05	1.11
	M	1.04	1.04	1.06	1.06	1.06	1.08	1.08	1.07	1.10	1.08	1.07	1.01	1.02	1.08	1.08	1.02	1.03	1.05	1.01
	B	0.98	0.97	0.97	1.00	1.05	0.93	0.88	0.91	0.94	0.85	0.97	1.00	0.92	0.91	0.91	1.02	1.02	1.00	0.93
濁度 (FTU)	S	0.4	0.6	0.5	1.2	0.4	0.2	0.2	0.6	0.3	0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.7	1.0	0.9	0.9
	M	0.4	0.6	0.3	0.5	0.4	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.7	0.4	0.2	0.2	1.1	1.6	0.9	1.7
	B	0.7	0.9	1.0	2.7	0.5	1.4	1.5	1.7	1.3	1.7	2.1	1.3	1.6	1.3	2.7	0.7	1.8	4.8	6.5
pH	S	8.10	8.07	8.09	8.11	8.10	8.10	8.09	8.08	8.09	8.08	8.10	8.10	8.10	8.09	8.10	8.10	8.08	8.06	8.08
	M	8.09	8.09	8.10	8.11	8.11	8.11	8.11	8.10	8.11	8.10	8.12	8.11	8.11	8.12	8.12	8.11	8.10	8.09	8.08
	B	8.08	8.07	8.07	8.09	8.09	8.06	8.02	8.05	8.08	7.99	8.07	8.10	8.07	8.05	8.02	8.10	8.06	8.08	8.04
NH4-N (μmol/l)	S	0.3	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	1.0	0.2	1.9	0.2	2.8	0.3	0.1	0.3	3.2	1.2	2.5
	M	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.6	0.0	0.0
	B	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.7	1.7	1.3	0.9	2.2	0.5	0.2	1.9	1.2	1.2	0.1	0.2	0.0	0.0
NO2-N (μmol/l)	S	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.04	0.02	0.04	0.26	0.08	0.04	0.03	0.20	0.33	0.22	0.10
	M	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.27	0.07	0.02	0.02	0.18	0.10	0.05	0.03
	B	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.07	0.16	0.12	0.08	0.19	0.06	0.27	0.13	0.10	0.11	0.17	0.08	0.03	0.03
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.1	0.1	0.8	1.3	0.3	0.7
	M	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.4	0.4	0.1	0.0
	B	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.4	0.9	0.7	0.4	1.2	0.3	0.3	0.5	0.6	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0
aDIN (μmol/l)	S	0.4	0.1	0.2	0.1	0.4	0.3	0.2	0.3	1.2	0.3	2.0	0.9	3.0	0.5	0.2	1.4	4.9	1.8	3.3
	M	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.8	0.3	0.1	0.2	0.8	1.0	0.1	0.1
	B	0.1	0.1	0.5	0.2	0.3	1.2	2.7	2.1	1.4	3.6	0.9	0.8	2.5	1.9	2.0	0.5	0.6	0.1	0.1
PO4-P (μmol/l)	S	0.03	0.07	0.08	0.08	0.12	0.12	0.12	0.16	0.20	0.14	0.33	0.22	0.54	0.16	0.13	0.25	0.08	0.11	0.05
	M	0.15	0.14	0.14	0.12	0.17	0.17	0.13	0.15	0.13	0.14	0.15	0.21	0.20	0.12	0.13	0.20	0.14	0.11	0.12
	B	0.21	0.23	0.25	0.20	0.18	0.31	0.43	0.38	0.32	0.51	0.27	0.20	0.38	0.37	0.35	0.18	0.11	0.18	0.18
SiO2-Si (μmol/l)	S	2.8	3.8	6.5	5.1	3.9	4.3	6.6	6.5	7.9	6.2	7.1	8.8	8.1	7.4	10.5	10.1	6.5	5.8	5.7
	M	7.3	6.1	6.0	7.2	7.5	8.0	6.6	6.7	6.6	7.1	7.5	9.4	11.2	7.8	6.7	9.5	8.0	4.8	5.9
	B	11.6	11.5	12.2	9.7	9.2	15.4	15.6	14.7	16.4	19.3	11.9	11.8	16.6	18.6	15.5	9.2	11.5	13.1	9.1
クロロフィルa (μ																				

第2表-3 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (6月)

海域・年月日		播磨灘 平成29年5月31日, 6月1日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	31 9:40	31 10:00	31 10:53	31 11:42	31 14:06	31 13:44	31 13:21	31 12:08	1 10:01	31 12:48	1 10:33	1 12:35	1 11:45	1 11:15	10:56	14:33	31 9:26	31 10:20	31 10:39
DO (飽和度)	S	1.13	1.14	1.12	1.10	1.05	1.12	1.08	1.07	1.06	1.06	1.07	1.06	1.10	1.07	1.08	1.02	1.14	1.24	1.19
	M	1.02	1.04	1.04	1.05	1.03	1.04	1.07	1.04	1.06	1.06	1.06	1.03	1.02	1.09	1.06	1.02	1.05	1.15	0.93
	B	0.93	0.92	0.95	0.93	1.00	0.93	1.00	0.87	0.86	0.93	0.82	0.84	0.99	0.92	0.86	0.88	1.02	1.00	0.86
濁度 (FTU)	S	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.2	0.1	0.2	1.1	0.4	0.4	0.7		0.7	0.8	0.6	1.3
	M	0.5	1.0	0.3	0.6	0.4	0.7	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.7	0.4	0.3		1.1	1.5	0.7	2.2
	B	1.3	0.8	1.2	2.9	0.7	1.2	1.1	2.5	1.2	1.7	2.6	0.7	2.9	2.0		3.7	1.0	1.1	4.9
pH	S	8.09	8.10	8.08	8.06	8.06	8.09	8.07	8.05	8.06	8.05	8.07	8.06	8.07	8.07	8.06	8.06	8.10	8.14	8.14
	M	8.05	8.04	8.04	8.05	8.06	8.07	8.07	8.04	8.06	8.05	8.06	8.05	8.07	8.08	8.08	8.06	8.08	8.10	8.05
	B	8.02	8.01	8.02	8.02	8.04	8.03	7.99	7.98	8.03	7.96	7.99	8.05	8.04	7.99	7.98	8.05	8.05	7.99	7.99
NH4-N (μmol/l)	S	0.7	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	1.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	M	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
	B	0.1	0.2	0.3	0.4	0.1	0.5	0.9	1.0	0.5	1.3	1.1	0.2	0.9	1.1	1.0	0.1	0.1	0.2	0.1
NO2-N (μmol/l)	S	0.02	0.02	0.02	0.01	0.09	0.03	0.03	0.01	0.02	0.02	0.01	0.09	0.00	0.02	0.01	0.36	0.01	0.02	0.00
	M	0.01	0.03	0.01	0.01	0.10	0.20	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.24	0.17	0.01	0.04	0.35	0.07	0.01	0.01
	B	0.02	0.06	0.09	0.06	0.15	0.51	0.43	0.48	0.35	0.88	0.82	0.38	0.89	0.91	0.66	0.34	0.02	0.03	0.01
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.7	0.1	0.1	0.1
	M	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.3	0.1	0.1	0.4	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.1	0.7	0.2	0.1	0.0
	B	0.1	0.3	0.2	0.2	0.3	0.7	0.8	0.9	0.6	1.3	1.1	0.6	1.0	1.1	0.9	0.6	0.1	0.1	0.1
aDIN (μmol/l)	S	0.9	0.2	0.2	0.2	0.5	0.2	0.3	0.2	0.7	0.2	0.3	0.5	0.2	1.6	0.3	1.2	0.2	0.2	0.1
	M	0.2	0.2	0.2	0.6	0.6	0.6	0.2	0.3	0.8	0.3	0.2	0.7	0.6	0.3	0.3	1.2	0.3	0.1	0.1
	B	0.2	0.5	0.6	0.6	0.6	1.7	2.1	2.4	1.4	3.5	3.1	1.2	2.8	3.1	2.5	1.1	0.2	0.4	0.2
PO4-P (μmol/l)	S	0.15	0.11	0.15	0.18	0.19	0.12	0.13	0.18	0.14	0.15	0.14	0.17	0.14	0.22	0.15	0.23	0.11	0.05	0.09
	M	0.19	0.20	0.20	0.21	0.21	0.20	0.18	0.19	0.18	0.14	0.14	0.21	0.20	0.15	0.17	0.23	0.10	0.07	0.15
	B	0.24	0.25	0.25	0.27	0.21	0.30	0.38	0.41	0.31	0.46	0.42	0.22	0.35	0.41	0.37	0.22	0.17	0.21	0.22
SiO2-Si (μmol/l)	S	15.3	15.5	16.4	11.6	13.2	10.2	9.6	11.1	11.2	10.6	9.7	12.2	12.1	9.9	10.1	13.2	20.6	16.1	22.8
	M	15.4	14.9	12.1	12.5	13.2	12.9	10.5	11.5	12.7	10.8	10.6	12.8	12.6	11.0	12.2	13.1	17.3	17.5	23.1
	B	17.4	16.0	14.7	14.3	13.8	16.0	17.9	19.7	17.4	21.8	20.7	13.1	17.2	19.6	19.1	13.2	16.9	19.7	21.3
クロロフィルa (μg/l)	S	1.7	2.1	1.1	0.9	1.2	0.9	0.3	0.3	0.6	0.2	0.4	1.5	1.6	0.5	0.7	2.2	7.2	9.7	9.3
	M	1.7	1.2	0.8	0.8	2.2	2.8	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	2.2	2.3	0.9	0.8	2.2	7.1	5.0	7.5
	B	2.2	3.4	2.6	3.8	1.5	1.5	1.2	1.2	1.3	0.7	0.8	1.8	1.3	1.2	0.8	2.2	3.3	6.0	7.1
COD (ppm)	S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	M	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St. H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
平成21年度の分析からピーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler（ASTD102）で計測した値。

第2表-4 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (7月)

海域・年月日		播磨灘 平成29年7月3, 4日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	4 9:12	4 12:42	4 11:54	4 10:48	3 9:51	3 14:14	3 13:32	3 13:12	3 13:53	3 12:37	3 11:57	3 10:19	3 10:49	3 11:18	3 11:36	3 9:30	4 13:44	4 13:21	4 12:15
DO (飽和度)	S	1.32	1.51	1.16	1.12	1.08	1.06	1.06	1.06	1.05	1.05	1.05	0.97	1.06	1.08	1.05	0.86	1.37	1.93	1.98
	M	1.02	0.82	1.00	1.04	1.06	1.00	1.04	1.05	1.04	1.04	1.05	0.95	1.01	1.05	0.98	0.86	0.95	0.97	1.03
	B	0.85	0.70	0.76	0.70	0.93	0.79	0.70	0.67	0.80	0.65	0.76	0.93	0.83	0.73	0.72	0.86	0.62	0.61	0.41
濁度 (FTU)	S	0.7	1.1	0.5	0.5	0.4	0.0	0.4	0.8	0.1	0.5	0.3	0.2	1.5	1.0	0.9	1.4	3.1	2.0	2.1
	M	0.3	0.5	0.3	0.8	0.1	0.2	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	0.1	0.2	0.2	1.3	0.5	0.8	1.8
	B	1.7	2.8	2.8	3.4	0.8	1.1	1.7	1.4	1.7	2.0	1.6	0.7	1.4	1.6	2.7	1.1	2.6	4.7	5.3
pH	S	8.27	8.38	8.16	8.14	8.07	8.06	8.05	8.04	8.03	8.03	8.04	8.03	8.03	8.04	8.04	8.02	8.37	8.48	8.57
	M	8.06	8.01	8.05	8.06	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.06	8.01	8.04	8.05	8.04	8.02	8.07	8.07	8.06
	B	8.01	7.97	7.95	7.94	8.04	7.99	7.95	7.92	7.93	7.92	7.93	8.01	7.99	7.96	7.94	7.98	7.91	7.90	7.84
NH4-N (μmol/l)	S	0.3	0.0	0.0	0.0	0.7	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	2.6	0.2	0.4	0.1	0.1	0.1
	M	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0
	B	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.3	1.0	0.5	0.2	0.1	1.4	0.9
NO2-N (μmol/l)	S	0.03	0.03	0.03	0.03	0.06	0.03	0.05	0.04	0.04	0.02	0.04	0.50	0.03	0.03	0.03	0.24	0.24	0.12	0.34
	M	0.06	0.05	0.05	0.03	0.04	0.20	0.03	0.04	0.04	0.04	0.02	0.63	0.21	0.03	0.32	0.22	0.12	0.08	0.06
	B	1.08	1.32	1.18	0.39	0.81	1.66	0.19	0.30	1.00	0.48	1.47	0.75	1.77	2.97	1.81	0.23	1.12	1.70	0.66
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.7	14.6	0.1	8.6
	M	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.1	0.0	0.2	0.6	0.4	0.0	0.1
	B	1.1	3.0	2.7	0.7	0.5	2.3	5.5	5.4	2.6	5.4	2.5	0.7	1.2	1.9	3.0	0.5	0.9	1.0	0.3
aDIN (μmol/l)	S	0.4	0.1	0.1	0.1	0.8	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.4	1.2	0.3	2.6	0.3	1.4	15.0	0.3	9.1
	M	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	1.5	0.5	0.3	0.7	1.1	0.6	0.2	0.2
	B	2.2	4.3	3.9	1.1	1.5	4.0	5.7	5.8	3.8	6.0	4.0	1.7	4.0	5.4	5.1	0.8	3.4	3.5	1.3
PO4-P (μmol/l)	S	0.02	0.02	0.03	0.09	0.14	0.20	0.18	0.21	0.19	0.22	0.17	0.26	0.18	0.42	0.18	0.31	0.85	0.02	0.03
	M	0.18	0.23	0.20	0.24	0.19	0.22	0.18	0.21	0.21	0.20	0.17	0.28	0.24	0.17	0.26	0.28	0.16	0.06	0.04
	B	0.38	0.60	0.52	0.43	0.28	0.49	0.62	0.66	0.49	0.66	0.53	0.30	0.50	0.58	0.60	0.28	0.55	0.52	0.50
SiO2-Si (μmol/l)	S	9.6	11.3	20.2	18.9	16.5	17.2	18.1	18.9	17.7	17.9	16.6	17.5	17.						



第2表-5 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (8月)

海域・年月日		播磨灘																		
		平成29年8月2,3日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	2 15:01	2 14:31	2 12:45	2 11:29	3 12:45	2 9:38	2 10:02	2 10:25	3 9:34	3 9:59	3 10:34	3 12:26	3 11:43	3 11:14	3 10:56	3 13:13	2 15:18	2 14:18	2 13:01
DO (飽和度)	S	1.20	1.11	1.09	1.15	1.16	1.08	1.07	1.07	1.07	1.07	1.11	1.14	1.11	1.07	1.01	1.22	1.53	1.46	1.46
	M	1.07	0.84	1.11	0.85	1.14	1.04	1.10	1.08	1.07	1.10	1.08	1.03	1.06	1.01	1.10	1.01	0.80	1.00	0.86
濁度 (FTU)	S	0.8	1.5	0.3	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.9	0.1	0.5	1.6	0.4	0.9	0.8	0.9	1.5	1.5
	M	0.2	0.2	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	0.4	0.2	0.1	0.3	0.5	0.3	0.3	0.3	0.7	1.4	0.4	0.6
pH	S	8.15	8.13	8.11	8.12	8.12	8.12	8.10	8.10	8.10	8.09	8.08	8.10	8.11	8.11	8.10	8.07	8.13	8.24	8.24
	M	8.11	8.06	8.06	8.02	8.10	8.06	8.08	8.09	8.09	8.08	8.09	8.09	8.09	8.09	8.08	8.13	8.03	8.05	7.99
NH4-N (μmol/l)	S	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.8	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	M	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	2.1	0.2
NO2-N (μmol/l)	S	0.01	0.01	0.00	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.07	0.06	0.02	0.07	0.01	0.00	0.01	0.13	0.01	0.01	0.01
	M	0.00	0.02	0.00	0.02	0.01	0.08	0.00	0.00	0.02	0.00	0.01	0.14	0.07	0.16	0.00	0.12	0.08	0.01	0.09
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0
	M	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.4	0.3	0.1	0.2
aDIN (μmol/l)	S	0.3	0.4	0.2	0.1	0.4	1.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	0.7	0.1	0.1	0.1
	M	0.1	0.2	0.1	0.4	0.2	0.6	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.5	0.3	0.7	0.2	0.7	2.5	0.3	2.4
P04-P (μmol/l)	S	0.09	0.12	0.15	0.09	0.11	0.11	0.16	0.16	0.18	0.17	0.17	0.17	0.14	0.14	0.17	0.26	0.09	0.02	0.02
	M	0.18	0.33	0.19	0.52	0.17	0.21	0.17	0.17	0.19	0.20	0.17	0.21	0.19	0.22	0.16	0.27	0.61	0.18	0.68
SiO2-Si (μmol/l)	S	19.8	15.1	14.0	18.6	16.8	11.5	9.6	10.3	12.1	10.2	10.3	10.8	6.8	6.6	9.2	18.9	20.7	22.4	20.5
	M	14.6	24.2	14.7	30.8	11.6	12.4	11.1	11.3	11.7	15.0	10.3	10.0	10.2	11.1	8.5	18.3	32.6	22.2	36.5
クロロフィルa (μg/l)	S	3.2	0.5	0.5	1.3	0.9	1.8	0.6	0.6	0.4	0.4	0.4	3.3	0.8	0.5	0.4	3.2	5.0	11.9	8.9
	M	0.5	0.8	1.3	1.4	0.5	2.3	0.7	0.9	1.3	0.5	0.5	5.3	2.5	3.6	0.5	3.8	2.7	1.6	2.4
COD (ppm)	S	1.4	1.1	1.3	1.5	1.4	1.2	1.1	1.4	1.5	1.3	1.7	1.2	1.1	1.2	1.0	1.6	1.5	1.5	1.3
	M	1.2	1.2	1.2	1.6	1.2	1.3	0.9	0.9	1.2	1.2	0.9	1.3	1.0	0.9	1.1	—	—	—	—

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St. H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
平成21年度の分析からピーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler（ASTD102）で計測した値。

第2表-6 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (9月)

海域・年月日		播磨灘																		
		平成29年8月31日, 9月1日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	1 9:34	1 13:15	1 12:18	1 11:07	31 13:24	31 9:39	1 10:12	1 10:36	1 10:00	1 10:27	1 11:09	1 13:02	1 12:28	1 11:51	1 11:33	1 13:57	1 9:18	1 12:58	1 12:35
DO (飽和度)	S	1.08	1.04	1.00	1.00	0.99	1.06	1.02	1.00	1.03	1.02	1.01	1.02	1.06	1.04	0.98	0.99	0.78	1.23	1.01
	M	1.00	1.02	1.00	0.98	0.87	1.07	1.05	1.02	1.01	1.02	1.01	1.06	1.06	1.04	0.99	0.99	0.51	0.79	1.03
濁度 (FTU)	S	0.5	0.4	0.2	0.3	0.7	0.2	0.2	0.3	0.5	0.3	1.0	0.4	0.2	0.3	1.8	0.6	1.2	1.2	1.1
	M	0.3	0.2	0.3	0.3	0.6	0.3	0.2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.5	0.8	0.8	0.4
pH	S	8.13	8.12	8.10	8.08	8.09	8.11	8.08	8.09	8.11	8.10	8.10	8.11	8.13	8.13	8.12	8.10	8.07	8.12	8.10
	M	8.11	8.11	8.10	8.08	8.05	8.10	8.11	8.11	8.12	8.11	8.10	8.10	8.12	8.13	8.12	8.10	8.01	8.02	8.07
NH4-N (μmol/l)	S	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1
	M	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	1.1	0.2	0.1
NO2-N (μmol/l)	S	0.01	0.03	0.02	0.01	0.06	0.03	0.02	0.01	0.10	0.03	0.02	0.15	0.04	0.02	0.06	0.20	0.07	0.02	0.02
	M	0.02	0.02	0.02	0.02	0.14	0.03	0.02	0.02	0.10	0.03	0.03	0.21	0.06	0.03	0.04	0.20	0.98	0.16	0.02
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.1
	M	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	1.3	0.1	0.1
aDIN (μmol/l)	S	0.3	0.1	0.1	0.1	0.6	0.6	0.1	0.2	0.5	0.2	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.7	0.2	0.1	0.2
	M	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.4	0.2	0.1	0.3	0.3	0.2	0.5	0.2	0.3	0.2	0.8	3.3	0.5	0.2
P04-P (μmol/l)	S	0.19	0.28	0.31	0.33	0.50	0.16	0.19	0.24	0.17	0.26	0.24	0.15	0.14	0.15	0.23	0.26	0.83	0.42	0.53
	M	0.26	0.28	0.31	0.35	0.51	0.17	0.19	0.26	0.20	0.26	0.26	0.17	0.17	0.16	0.24	0.29	1.16	0.96	0.53
SiO2-Si (μmol/l)	S	6.4	10.5	11.7	10.9	18.7	6.3	9.7	11.3	7.9	13.4	13.0	6.7	7.2	8.2	10.4	7.1	21.2	10.8	11.0
	M	11.2	11.2	13.8	12.3	20.1	6.2	8.4	9.9	6.0	13.3	12.5	9.7	7.7	6.9	8.4	11.7	35.9	16.9	11.1
クロロフィルa (μg/l)	S	1.5	0.6	0.4	0.5	8.0	1.0	0.3	0.5	5.1	0.7	0.6	5.6	2.9	0.5	0.6	6.5	19.2	13.1	2.6
	M	1.2	0.4	0.5	0.5	11.0	1.2	0.9	0.4	5.2	0.6	0.6	6.5	2.2	0.6	0.6	6.9	11.5	7.7	2.3
COD (ppm)	S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	M	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St. H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
平成21年度の分析からピーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler（ASTD102）で計測した値。

第2表-7 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (10月)

海域・年月日		平成29年10月2,3日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
日時	日時:分	2:13:45	2:13:10	2:12:17	2:11:04	2:9:35	2:9:40	2:10:07	2:10:30	2:13:12	2:12:33	2:11:53	2:10:02	2:10:36	2:11:08	2:11:27	2:9:17	2:14:01	2:12:57	2:12:33
DO (飽和度)	S	1.14	1.11	1.01	1.13	0.97	1.05	1.05	0.97	1.06	1.04	1.06	0.94	1.01	1.05	1.10	0.82	0.98	0.99	1.03
	M	1.11	1.12	1.01	1.04	0.90	1.06	1.05	0.97	1.04	1.05	1.01	0.95	0.99	1.04	1.03	0.92	0.83	1.06	0.94
	B	0.83	0.74	0.93	0.82	0.91	0.93	0.69	0.89	0.94	0.74	0.76	0.91	0.90	0.86	0.94	0.92	0.64	0.79	0.89
濁度 (FTU)	S	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.7	0.2	0.3	0.2	0.6	0.3	0.5	0.8	0.7	1.0
	M	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	10.9	0.3	0.2	0.3	0.4	2.0	0.4	0.9
	B	0.9	3.1	1.9	1.5	0.3	2.3	1.5	1.6	0.7	0.9	1.5	0.8	1.1	7.4	1.9	0.4	4.2	10.6	1.7
pH	S	8.14	8.14	8.13	8.14	8.10	8.14	8.14	8.12	8.10	8.11	8.11	8.08	8.10	8.11	8.12	8.08	8.10	8.09	8.12
	M	8.14	8.15	8.14	8.14	8.07	8.14	8.14	8.12	8.10	8.11	8.11	8.09	8.10	8.11	8.12	8.10	8.09	8.10	8.12
	B	8.08	8.05	8.04	8.04	8.09	8.06	8.03	8.02	8.08	8.03	8.03	8.06	8.07	8.06	8.06	8.07	7.98	7.99	8.02
NH4-N (μmol/l)	S	0.4	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	2.2	1.9	0.8	0.2
	M	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.5	0.2	0.4	0.1	0.2	0.2	0.5	0.9	0.3	0.8
	B	0.3	0.2	0.3	0.9	0.2	0.3	0.0	0.1	0.5	0.7	0.9	0.2	0.5	0.8	0.4	0.3	1.6	0.7	0.8
NO2-N (μmol/l)	S	0.03	0.06	0.30	0.24	0.33	0.07	0.10	0.66	0.12	0.19	0.17	0.48	0.14	0.15	0.32	0.68	0.43	0.48	0.17
	M	0.06	0.05	0.29	0.24	0.55	0.04	0.11	0.60	0.11	0.20	0.26	0.38	0.26	0.20	0.35	0.55	0.63	0.19	0.23
	B	0.61	1.60	0.71	1.39	0.61	0.37	3.40	2.20	0.37	2.25	1.70	0.63	0.51	0.77	0.76	0.55	1.22	0.90	0.61
NO3-N (μmol/l)	S	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.5	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.1	0.2	1.8	0.6	0.5	3.1
	M	0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.2	0.7	0.4	0.2	0.3
	B	0.7	0.6	0.3	0.6	0.7	0.2	2.0	0.7	0.2	1.1	0.6	0.7	0.3	0.3	0.7	0.6	0.6	0.3	0.2
aDIN (μmol/l)	S	0.6	0.3	0.5	0.5	0.8	0.8	0.3	1.0	0.3	0.5	0.4	1.2	0.3	0.4	0.6	4.7	3.0	1.7	3.5
	M	0.3	0.2	0.6	0.7	1.5	0.2	0.4	1.1	0.3	0.8	0.6	1.1	0.5	0.5	0.7	1.7	2.0	0.7	1.4
	B	1.6	2.4	1.3	2.9	1.5	0.9	5.4	3.0	1.1	4.0	3.1	1.5	1.3	1.9	1.9	1.5	3.4	1.9	1.6
PO4-P (μmol/l)	S	0.18	0.23	0.29	0.30	0.33	0.25	0.28	0.38	0.28	0.29	0.30	0.36	0.26	0.28	0.32	0.67	0.50	0.40	0.24
	M	0.24	0.25	0.31	0.34	0.37	0.25	0.28	0.39	0.28	0.30	0.31	0.33	0.25	0.27	0.31	0.34	0.57	0.28	0.51
	B	0.49	0.61	0.40	0.55	0.29	0.30	0.83	0.58	0.29	0.79	0.65	0.29	0.30	0.41	0.40	0.31	0.86	0.50	0.47
SiO2-Si (μmol/l)	S	2.4	2.5	4.4	2.5	4.5	3.5	3.9	5.8	3.5	3.1	2.9	4.4	3.3	3.1	2.2	8.0	8.1	6.6	10.2
	M	3.4	4.8	4.4	4.5	5.0	6.5	4.8	6.0	3.8	3.1	3.3	3.9	3.2	3.3	3.2	4.2	8.4	4.6	9.3
	B	9.8	14.2	7.0	12.1	3.5	5.9	20.0	12.7	4.5	15.5	14.4	3.4	5.0	7.8	5.4	3.6	15.0	9.5	8.2
クロロフィルa (μg/l)	S	2.2	2.5	3.7	12.7	4.1	2.3	1.5	2.1	1.3	1.1	2.5	5.9	2.1	1.6	8.4	6.9	8.7	12.9	18.0
	M	2.0	2.4	3.7	9.0	5.1	2.1	1.6	1.9	1.6	1.8	2.2	6.4	3.0	2.1	6.5	7.7	11.9	7.0	11.6
	B	1.8	10.8	4.6	7.3	6.4	9.2	9.5	3.7	8.0	9.8	9.3	6.0	11.2	13.4	5.9	7.4	17.6	16.3	9.1
COD (ppm)	S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	M	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St. H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profiler（ASTD102）で計測した値。

第2表-8 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (11月)

海域・年月日		平成29年10月31日, 11月1日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
日時	日時:分	31:10:17	31:10:47	31:12:08	31:13:30	31:10:10	31:15:19	31:14:43	31:14:12	31:14:42	31:13:55	31:13:20	31:10:45	31:11:34	31:12:22	31:12:48	31:9:45	31:9:55	31:11:12	31:11:45
DO (飽和度)	S	0.92	0.88	0.97	0.97	0.88	0.96	0.97	0.96	0.95	0.98	0.95	0.90	0.92	0.93	0.94	0.87	0.83	0.82	0.79
	M	0.92	0.88	0.97	0.88	0.86	0.97	0.96	0.94	0.93	0.95	0.94	0.91	0.93	0.91	0.92	0.87	0.81	0.82	0.79
	B	0.84	0.87	0.88	0.90	0.87	0.84	0.90	0.88	0.88	0.91	0.90	0.89	0.91	0.88	0.88	0.87	0.76	0.78	0.79
濁度 (FTU)	S	1.6	0.5	0.3	0.7	0.5	1.0	0.7	0.8	0.4	0.2	0.3	0.4	0.1	0.5	0.4	1.2	1.5	1.6	1.9
	M	0.4	0.5	0.3	1.3	0.7	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.5	0.4	0.6	0.2	1.0	1.4	1.4	2.3
	B	2.4	2.7	2.1	3.8	1.3	2.8	1.6	1.7	1.5	1.2	1.6	0.6	2.1	2.7	2.2	1.4	3.7	7.2	2.3
pH	S	8.06	8.04	8.05	8.07	8.05	8.07	8.07	8.08	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.05	8.04	8.03	8.01
	M	8.04	8.04	8.06	8.06	8.06	8.08	8.09	8.09	8.06	8.06	8.06	8.06	8.06	8.06	8.07	8.07	8.05	8.03	8.02
	B	8.03	8.04	8.04	8.06	8.06	8.06	8.06	8.07	8.06	8.06	8.06	8.06	8.06	8.05	8.05	8.04	8.04	8.03	8.02
NH4-N (μmol/l)	S	1.0	1.3	0.8	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5	0.3	0.5	0.3	0.3	2.3	1.4	0.5	1.7	1.1	2.5
	M	0.5	1.2	0.6	0.5	0.6	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.5	0.3	0.5	0.2	0.5	0.5	2.2	0.7	2.8
	B	0.5	0.5	0.4	0.7	0.5	0.2	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.5	1.7	1.3	2.7
NO2-N (μmol/l)	S	1.30	1.40	1.40	1.71	1.20	1.08	1.16	1.23	1.20	1.24	1.63	1.64	1.77	1.73	1.72	1.42	1.19	1.25	1.77
	M	1.12	1.38	1.32	1.25	1.25	1.19	1.36	1.26	1.40	1.58	1.73	1.54	1.83	1.72	1.79	1.43	1.17	1.20	1.67
	B	1.08	1.14	1.34	1.30	1.43	1.43	1.46	1.50	1.39	1.52	1.56	1.47	1.90	1.58	1.74	1.43	1.11	1.16	1.69
NO3-N (μmol/l)	S	4.9	5.4	3.5	5.6	4.5	4.1	3.3	3.1	4.1	3.0	3.8	4.9	4.6	4.4	5.2	5.9	5.4	5.5	4.4
	M	3.8	4.0	3.3	3.5	5.2	2.8	2.6	2.9	4.3	3.7	3.7	4.9	4.2	4.3	4.5	6.0	5.0	4.4	4.4
	B	4.0	3.9	3.3	3.1	6.0	3.7	3.0	3.5	3.3	3.0	3.8	5.5	4.3	4.0	4.6	5.9	4.7	4.2	4.3
aDIN (μmol/l)	S	7.1	8.1	5.7	7.9	6.2	5.9	5.0	4.9	5.7	4.6	6.0	6.9	6.6	8.4	8.3	7.8	8.3	7.8	8.6
	M	5.4	6.5	5.3	5.3	7.1	4.4	4.3	4.5	6.1	5.5	6.0	6.8	6.6	6.2	6.8	7.9	8.4	6.3	8.9
	B	5.6	5.6	5.1	5.1	8.0	5.3	4.9	5.3	5.2	5.0	5.6	7.2	6.5	5.9	6.6	7.8	7.5	6.7	8.8
PO4-P (μmol/l)	S	0.74	0.76	0.69	0.79	0.73	0.70	0.68	0.67	0.69	0.60	0.73	0.71	0.74	1.18	1.10	0.74	0.89	0.82	0.86
	M	0.67	0.75	0.68	0.70	0.75	0.58	0.60	0.64	0.70	0.68	0.79	0.72	0.83	0.73	0.83	0.76	0.89	0.79	0.90
	B	0.76	0.75	0.71	0.69	0.75	0.71	0.68	0.72	0.68	0.67	0.71	0.73	0.76	0.73	0.78	0.76	0.90	0.86	0.87
SiO2-Si (μmol/l)	S	22.6	22.1	16.8	25.6	17.9	18.4	13.8	13.7	16.7	13.2	12.8	15.6	15.2	14.1	16.8	16.8	23.3	21.3	24.3
	M	16.2	18.5	16.5	14.9	17.9	13.4	10.3	11.5	16.7	13.1	12.7	15.5	14.0	14.6	15.4	16.8	21.1	16.6	24.9
	B	15.6	18.6	12.9	13.4	16.3	13.0	11.7	12.7	14.0	11.5	13.6	15.6	14.9	15.3	16.2	17.1	21.4	18.3	25.3
クロロフィルa (μg/l)	S	0.6	0.5	0.7	0.9	0.9	0.7	0.9	0.6	1.0	1.0	0.7	1.5	0.9	0.8	0.7	0.8	0.5	0.7	1.0
	M	0.5	0.5	1.6	0.9	0.7	0.8	0.7	1.1	1.0	0.8	0.7	1.5	1.2	1.3	0.6	0.9	0.7	0.7	0.8



第2表-9 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (12月)

海域・年月日		播磨灘																		平成29年11月29,30日																			
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30	H01	H02	H03	H04	H05	H06	H07	H08	H09	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H27	H28	H29	H30
		34410	34430	34424	34417	34370	34366	34362	34359	34329	34310	34256	34343	34285	34230	34205	34389	34436	34451	34452	134455	134398	134335	134272	134500	134432	134358	134298	134398	134321	134344	134536	134467	134398	134366	134538	134474	134408	134342
日時	日 時:分	29 14:01	29 10:07	29 10:36	29 12:35	30 9:36	29 13:43	29 13:20	29 13:00	30 12:56	30 12:13	30 11:48	30 10:03	30 10:33	30 11:03	30 11:21	30 9:21	29 9:34	29 9:54	29 10:50	29 14:01	29 10:07	29 10:36	29 12:35	30 9:36	29 13:43	29 13:20	29 13:00	30 12:56	30 12:13	30 11:48	30 10:03	30 10:33	30 11:03	30 11:21	30 9:21	29 9:34	29 9:54	29 10:50
DO (飽和度)	S	1.13	1.29	1.09	1.02	0.95	0.95	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96	0.95	0.96	0.96	0.96	0.97	1.15	1.10	1.36	1.13	1.29	1.09	1.02	0.95	0.95	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96	0.95	0.96	0.96	0.97	1.15	1.10	1.36	
	M	0.98	0.96	1.00	1.01	0.95	0.96	0.98	0.96	0.97	0.96	0.96	0.95	0.95	0.97	0.96	0.95	1.11	1.05	1.25	0.98	0.96	1.00	1.01	0.95	0.96	0.98	0.96	0.97	0.96	0.96	0.95	0.96	0.96	0.97	1.11	1.05	1.25	
	B	0.98	0.95	0.95	0.92	0.94	0.94	0.94	0.95	0.95	0.91	0.93	0.95	0.93	0.94	0.94	0.95	1.09	0.95	1.15	0.98	0.95	0.95	0.92	0.94	0.94	0.95	0.95	0.91	0.93	0.95	0.93	0.94	0.94	0.95	1.09	0.95	1.15	
濁度 (FTU)	S	0.8	1.1	0.8	1.2	0.5	0.8	0.4	0.3	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.8	1.6	1.5	1.5	0.8	1.1	0.8	1.2	0.5	0.8	0.4	0.3	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.8	1.6	1.5	1.5
	M	0.8	1.0	0.6	1.2	0.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3	0.7	1.7	1.6	1.5	0.8	1.0	0.6	1.2	0.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3	0.7	1.7	1.6	1.5
	B	0.9	2.3	0.8	6.7	0.6	2.3	1.1	1.3	0.6	1.1	1.5	0.6	1.8	1.4	0.9	0.8	3.0	2.4	1.6	0.9	2.3	0.8	6.7	0.6	2.3	1.1	1.3	0.6	1.1	1.5	0.6	1.8	1.4	0.9	0.8	3.0	2.4	1.6
pH	S	8.08	8.12	8.11	8.06	8.04	8.04	8.03	8.03	8.05	8.04	8.04	8.05	8.05	8.05	8.06	8.07	8.11	8.09	8.07	8.08	8.12	8.11	8.06	8.04	8.04	8.03	8.03	8.05	8.04	8.04	8.05	8.05	8.05	8.06	8.07	8.11	8.09	8.07
	M	8.05	8.05	8.06	8.05	8.05	8.06	8.06	8.05	8.06	8.08	8.08	8.09	8.10	8.09	8.03	8.07	8.12	8.13	8.15	8.05	8.05	8.06	8.05	8.05	8.06	8.06	8.05	8.06	8.08	8.08	8.09	8.10	8.09	8.03	8.07	8.12	8.13	8.15
	B	8.04	8.03	8.02	8.01	8.03	8.03	8.03	8.03	8.06	8.05	8.02	8.04	8.06	8.07	8.03	8.05	8.10	8.07	8.04	8.04	8.03	8.02	8.01	8.03	8.03	8.03	8.06	8.05	8.02	8.04	8.06	8.07	8.03	8.05	8.10	8.07	8.04	
NH4-N (μmol/l)	S	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.5	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	1.9	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.5	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	1.9	0.2	0.1	0.1	
	M	0.3	0.1	0.1	0.1	0.5	0.1	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.8	0.1	0.4	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.5	0.1	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.8	0.1	0.4	0.2
	B	0.4	0.1	0.1	0.5	0.5	0.2	0.2	0.2	0.5	0.7	0.5	0.3	0.5	0.5	0.4	0.6	0.1	0.3	0.2	0.4	0.1	0.1	0.5	0.5	0.2	0.2	0.2	0.5	0.7	0.5	0.3	0.5	0.5	0.4	0.6	0.1	0.3	0.2
NO2-N (μmol/l)	S	0.48	0.03	0.70	2.02	0.94	1.38	1.37	1.32	1.02	1.37	1.26	1.02	1.02	1.15	1.45	0.81	0.11	0.40	0.01	0.48	0.03	0.70	2.02	0.94	1.38	1.37	1.32	1.02	1.37	1.26	1.02	1.02	1.15	1.45	0.81	0.11	0.40	0.01
	M	1.07	1.33	1.27	1.98	0.97	1.40	1.36	1.36	1.01	1.36	1.26	1.03	1.01	1.15	1.45	0.90	0.09	0.60	0.03	1.07	1.33	1.27	1.98	0.97	1.40	1.36	1.36	1.01	1.36	1.26	1.03	1.01	1.15	1.45	0.90	0.09	0.60	0.03
	B	1.06	1.33	1.33	1.67	0.99	1.43	1.50	1.45	1.02	1.28	1.24	1.00	1.06	0.95	1.19	0.93	0.09	1.17	0.25	1.06	1.33	1.33	1.67	0.99	1.43	1.50	1.45	1.02	1.28	1.24	1.00	1.06	0.95	1.19	0.93	0.09	1.17	0.25
NO3-N (μmol/l)	S	1.7	0.0	2.8	7.2	4.3	5.0	4.4	5.1	3.8	4.3	4.2	4.5	3.9	3.9	5.2	4.7	0.3	1.2	0.0	1.7	0.0	2.8	7.2	4.3	5.0	4.4	5.1	3.8	4.3	4.2	4.5	3.9	3.9	5.2	4.7	0.3	1.2	0.0
	M	4.7	5.5	5.3	7.3	4.4	5.1	4.5	5.2	3.8	4.3	4.1	4.5	3.8	3.9	5.2	4.6	0.1	1.8	0.1	4.7	5.5	5.3	7.3	4.4	5.1	4.5	5.2	3.8	4.3	4.1	4.5	3.8	3.9	5.2	4.6	0.1	1.8	0.1
	B	4.6	5.4	5.4	6.1	4.6	4.8	4.7	5.1	3.7	4.3	4.4	4.5	3.7	3.7	4.6	4.5	0.1	3.9	0.7	4.6	5.4	5.4	6.1	4.6	4.8	4.7	5.1	3.7	4.3	4.4	4.5	3.7	3.7	4.6	4.5	0.1	3.9	0.7
aDIN (μmol/l)	S	2.5	0.1	3.6	9.3	5.6	6.4	6.3	6.6	5.1	5.9	5.7	5.9	5.2	5.4	6.9	7.4	0.6	1.7	0.1	2.5	0.1	3.6	9.3	5.6	6.4	6.3	6.6	5.1	5.9	5.7	5.9	5.2	5.4	6.9	7.4	0.6	1.7	0.1
	M	6.1	6.9	6.7	9.3	5.8	6.6	6.0	6.8	5.2	5.9	5.7	5.9	5.2	5.4	6.9	6.3	0.3	2.8	0.4	6.1	6.9	6.7	9.3	5.8	6.6	6.0	6.8	5.2	5.9	5.7	5.9	5.2	5.4	6.9	6.3	0.3	2.8	0.4
	B	6.0	6.8	6.8	8.2	6.1	6.5	6.4	6.7	5.2	6.2	6.2	5.7	5.3	5.1	6.2	6.0	0.2	5.4	1.2	6.0	6.8	6.8	8.2	6.1	6.5	6.4	6.7	5.2	6.2	6.2	5.7	5.3	5.1	6.2	6.0	0.2	5.4	1.2
PO4-P (μmol/l)	S	0.42	0.10	0.47	0.88	0.55	0.73	0.76	0.75	0.59	0.70	0.68	0.53	0.57	0.58	0.74	0.59	0.15	0.26	0.06	0.42	0.10	0.47	0.88	0.55	0.73	0.76	0.75	0.59	0.70	0.68	0.53	0.57	0.58	0.74	0.59	0.15	0.26	0.06
	M	0.71	0.75	0.75	0.88	0.57	0.74	0.71	0.75	0.61	0.70	0.68	0.54	0.57	0.58	0.75	0.59	0.17	0.35	0.12	0.71	0.75	0.75	0.88	0.57	0.74	0.71	0.75	0.61	0.70	0.68	0.54	0.57	0.58	0.75	0.59	0.17	0.35	0.12
	B	0.73	0.77	0.79	0.88	0.54	0.75	0.69	0.71	0.59	0.66	0.62	0.53	0.58	0.53	0.64	0.58	0.15	0.60	0.28	0.73	0.77	0.79	0.88	0.54	0.75	0.69	0.71	0.59	0.66	0.62	0.53	0.58	0.53	0.64	0.58	0.15	0.60	0.28
SiO2-Si (μmol/l)	S	10.5	2.9	13.5	25.5	10.2	14.0	12.5	15.3	10.8	11.9	12.7	9.2	9.7	9.3	14.1	10.7	3.9	10.4	2.2	10.5	2.9	13.5	25.5	10.2	14.0	12.5	15.3	10.8	11.9	12.7	9.2	9.7	9.3	14.1	10.7	3.9	10.4	2.2
	M	16.2	17.6	17.4	24.8	9.8	14.4	12.9	14.5	11.1	12.4	12.7	9.5	10.2	10.5	14.3	9.8	4.0	12.4	6.2	16.2	17.6	17.4	24.8	9.8	14.4	12.9	14.5	11.1	12.4	12.7	9.5	10.2	10.5	14.3	9.8	4.0	12.4	6.2
	B	16.3	17.5	16.1	21.4	9.1	15.1	12.7	14.1	11.0	13.4	11.5	9.2	10.2	10.1	11.7	10.3	4.9	17.4	11.8	16.3	17.5	16.1	21.4	9.1	15.1	12.7	14.1	11.0	13.4	11.5	9.2	10.2	10.1	11.7	10.3	4.9	17.4	11.8
クロロフィルa (μg/l)	S	7.5	13.0	10.2	4.9	3.1	1.6	1.0	1.6	1.7	1.9	1.4	3.1	2.0	2.0	1.0	3.1	26.6	23.6	21.4	7.5	13.0	10.2	4.9	3.1	1.6	1.0	1.6	1.7	1.9	1.4	3.1	2.0	2.0	1.0	3.1	26.6	23.6	21.4
	M	4.6	4.6	2.5	4.3	2.9	1.5	1.2	1.6	2.1	1.8	1.2	3.1	2.0	2.3	0.7	2.4	25.5	23.9	23.8	4.6	4.6	2.5	4.3	2.9	1.5	1.2	1.6	2.1	1.8	1.2	3.1	2.0	2.3	0.7	2.4	25.5	23.9	23.8
	B	5.1	4.8	2.3	5.0	2.9	1.6	2.6	1.8	2.2	2.2	2.3	2.9	2.8	3.5	2.1	2.3	32.5	25.5	24.0	5.1	4.8	2.3	5.0	2.9	1.6	2.6	1.8	2.2	2.2	2.3	2.9	2.8	3.5	2.1	2.3	32.5	25.5	24.0
COD (ppm)	S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St.H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示

第2表-11 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (2月)

海域・年月日		平成30年1月31日, 2月1日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	31 9:46	31 10:06	31 11:00	31 11:51	1 12:41	31 13:15	31 12:52	31 12:17	1 9:34	1 9:59	1 10:32	1 12:05	1 11:37	1 11:10	1 10:53	1 13:11	31 9:32	31 10:27	31 10:48
DO (飽和度)	S	0.97	0.99	0.97	0.98	0.96	0.98	0.96	0.96	0.96	0.96	0.97	0.96	0.97	0.98	0.96	0.97	1.00	1.01	1.01
	M	0.97	1.00	0.97	0.98	0.97	0.97	0.96	0.96	0.96	0.96	0.97	0.96	0.98	0.97	0.99	1.00	1.00	1.01	1.01
	B	0.97	0.98	0.97	0.99	0.97	0.97	0.96	0.96	0.96	0.96	0.96	0.97	0.97	0.95	0.97	0.98	1.00	0.99	0.99
濁度 (FTU)	S	1.4	1.0	0.9	0.7	2.0	1.6	1.4	0.9	2.3	1.0	0.4	2.9	1.3	0.7	0.7	2.1	2.0	1.6	1.6
	M	1.1	1.0	0.7	0.7	1.3	1.6	1.0	0.9	3.4	0.9	0.3	6.8	1.9	0.5	0.7	1.6	2.9	1.1	1.7
	B	1.7	3.4	6.7	3.4	2.3	4.4	1.2	0.9	8.8	2.4	0.9	3.3	2.5	4.4	1.8	1.8	2.1	1.2	1.8
pH	S	7.99	8.00	7.99	7.98	8.00	7.99	7.98	7.96	8.02	8.02	8.01	8.02	8.03	8.03	8.02	8.03	7.99	8.00	8.01
	M	8.02	8.05	8.05	8.05	8.07	8.07	8.07	8.06	8.08	8.08	8.09	8.09	8.10	8.09	8.06	8.07	8.09	8.11	8.12
	B	8.02	8.01	7.99	7.99	8.06	7.99	7.98	7.97	8.05	8.05	8.03	8.05	8.05	8.04	8.02	8.02	8.02	8.01	8.00
NH4-N (μmol/l)	S	0.3	0.1	0.5	0.3	1.0	0.4	0.6	0.6	0.9	0.8	0.7	0.7	0.5	0.3	0.7	0.7	0.9	0.2	0.1
	M	0.1	0.1	0.5	0.2	0.7	0.5	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	0.0
	B	0.1	0.2	0.4	0.2	0.5	0.4	0.7	0.7	0.8	1.0	0.8	0.7	0.5	1.0	0.7	0.7	0.4	0.1	0.0
NO2-N (μmol/l)	S	0.15	0.07	0.20	0.17	0.40	0.22	0.40	0.38	0.29	0.43	0.26	0.46	0.29	0.30	0.36	0.22	0.07	0.07	0.03
	M	0.11	0.04	0.17	0.15	0.39	0.22	0.37	0.37	0.25	0.37	0.32	0.45	0.29	0.29	0.35	0.18	0.05	0.06	0.03
	B	0.11	0.05	0.20	0.10	0.31	0.19	0.36	0.35	0.26	0.33	0.50	0.45	0.30	0.26	0.20	0.18	0.04	0.04	0.03
NO3-N (μmol/l)	S	0.5	0.1	1.1	0.9	2.3	1.4	2.1	2.1	1.7	2.1	1.6	2.5	1.8	1.7	2.0	1.2	0.5	0.4	0.3
	M	0.5	0.1	1.1	0.9	2.3	1.4	2.1	2.1	1.5	2.0	1.9	2.5	1.8	1.7	2.0	1.2	0.3	0.2	0.3
	B	0.5	0.2	1.1	0.6	1.8	1.2	2.0	2.0	1.6	1.8	2.7	2.5	1.9	1.6	1.2	1.3	0.2	0.1	0.1
aDIN (μmol/l)	S	1.0	0.2	1.8	1.4	3.6	2.0	3.1	3.1	2.9	3.4	2.6	3.7	2.5	2.4	3.0	2.2	1.5	0.7	0.4
	M	0.7	0.2	1.7	1.3	3.3	2.1	3.1	3.1	2.5	3.2	2.9	3.7	2.6	2.5	3.0	2.1	1.0	0.8	0.3
	B	0.7	0.4	1.7	0.9	2.6	1.8	3.1	3.1	2.6	3.2	3.9	3.7	2.7	2.9	2.1	2.1	0.7	0.2	0.2
PO4-P (μmol/l)	S	0.35	0.24	0.40	0.35	0.39	0.38	0.49	0.48	0.45	0.49	0.46	0.38	0.39	0.43	0.45	0.37	0.19	0.21	0.21
	M	0.33	0.23	0.39	0.35	0.38	0.40	0.49	0.46	0.44	0.48	0.47	0.38	0.39	0.43	0.44	0.38	0.20	0.21	0.22
	B	0.33	0.27	0.39	0.31	0.38	0.40	0.48	0.46	0.45	0.49	0.48	0.38	0.40	0.48	0.41	0.37	0.20	0.22	0.23
SiO2-Si (μmol/l)	S	5.1	3.1	6.5	5.6	4.9	6.0	9.2	8.7	8.4	9.2	8.3	4.8	5.9	8.0	7.7	4.9	1.7	2.4	2.7
	M	4.9	2.8	6.2	5.4	4.9	6.7	9.2	8.6	7.8	8.9	8.2	4.6	5.8	8.0	7.5	5.0	1.5	2.3	2.5
	B	5.1	3.4	6.4	4.4	5.4	7.3	9.1	8.8	7.9	9.0	8.4	4.6	6.1	9.1	6.5	5.0	1.4	2.5	2.8
クロロフィルa (μg/l)	S	2.0	3.9	1.1	1.6	1.7	2.2	0.8	0.8	0.9	0.6	0.6	1.9	1.8	1.6	0.8	1.7	5.5	6.6	5.8
	M	2.2	3.8	1.2	1.6	1.9	1.9	0.8	0.8	0.7	0.6	1.0	2.0	1.8	1.4	0.6	1.8	5.2	6.1	6.5
	B	2.1	3.3	1.4	2.0	2.3	1.8	0.7	0.7	1.0	0.5	0.6	2.1	1.9	0.6	0.7	1.9	5.6	6.9	6.9
COD (ppm)	S	1.7	1.4	2.1	1.5	1.1	1.6	1.5	1.7	1.8	1.5	1.9	1.6	1.4	1.2	1.5	1.7	1.6	1.5	1.6
	M	1.3	1.6	1.9	1.9	1.6	1.2	1.4	1.6	1.8	1.7	1.5	1.6	1.5	1.2	1.5	—	—	—	—
	B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4	1.3	1.2

<備考> 各分析項目のS行は0.5m層、M行は10m層、B行は海底上1m層を示す。ただし、St.H27、H28、H29、H30のM行は5m層を示す。  
平成21年度の分析からビーエルテック社製QUAATRO2-HR5CH導入に伴い、栄養塩分析試薬変更（メーカー指定方法に準ずる）。  
DO（平成23年3月以降）及び濁度（平成24年4月以降）は、JFEアドバンテック社製RINKO-Profilier（ASTD102）で計測した値。

第2表-12 浅海定線調査および播磨灘漁場環境定期調査特殊項目結果表 (3月)

海域・年月日		平成30年2月27, 28日																		
観測点	St. No Lat. N Long. E	H01 34410 134455	H02 34430 134398	H03 34424 134335	H04 34417 134272	H05 34370 134500	H06 34366 134432	H07 34362 134358	H08 34359 134298	H09 34329 134398	H10 34310 134321	H11 34256 134344	H12 34343 134536	H13 34285 134467	H14 34230 134398	H15 34205 134366	H27 34389 134538	H28 34436 134474	H29 34451 134408	H30 34452 134342
日時	日 時:分	28 9:21	28 9:40	28 10:05	28 10:24	27 9:49	27 13:54	27 13:14	27 12:53	27 13:34	27 12:24	27 11:49	27 10:12	27 10:40	27 11:08	27 11:25	27 9:32	28 11:56	28 11:36	28 11:16
DO (飽和度)	S	1.03	1.06	1.09	1.03	1.00	1.02	1.01	1.01	1.05	0.99	1.02	0.99	0.99	1.02	0.99	1.00	1.08	1.12	1.11
	M	1.03	1.02	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00	0.99	1.02	0.99	1.00	0.99	0.99	1.00	0.98	1.01	1.06	1.15	1.11
	B	1.02	1.01	0.99	0.99	1.00	0.96	0.93	0.98	0.98	0.95	0.92	0.99	0.98	0.91	0.92	1.01	1.05	1.01	1.04
濁度 (FTU)	S	1.6	1.1	0.9	0.6	1.1	1.2	0.0	0.4	0.8	0.4	0.7	1.1	1.6	0.8	0.8	1.0	1.6	1.3	1.6
	M	1.2	0.8	0.7	0.5	1.7	1.2	0.2	0.3	1.0	0.4	0.4	1.2	1.6	0.3	0.8	1.1	2.5	0.9	1.9
	B	1.7	0.8	0.7	0.8	1.1	1.7	1.7	0.7	0.7	1.3	2.0	2.8	1.3	2.1	2.7	3.7	3.2	2.1	3.6
pH	S	8.08	8.09	8.11	8.11	8.04	8.05	8.04	8.03	8.04	8.05	8.04	8.05	8.06	8.06	8.05	8.05	8.08	8.09	8.11
	M	8.10	8.10	8.09	8.09	8.08	8.09	8.08	8.07	8.07	8.06	8.05	8.07	8.08	8.08	8.07	8.07	8.14	8.14	8.15
	B	8.07	8.07	8.06	8.06	8.05	8.04	8.03	8.03	8.03	8.02	8.01	8.03	8.02	8.00	8.01	8.04	8.09	8.09	8.08
NH4-N (μmol/l)	S	0.2	0.1	0.0	0.2	0.7	0.3	0.9	1.1	0.1	1.1	0.6	0.8	0.5	0.3	0.6	1.1	1.1	0.4	0.0
	M	0.2	0.1	0.3	0.3	0.6	0.6	0.8	0.7	0.3	0.9	0.5	0.8	0.6	0.4	0.8	0.7	0.1	0.1	0.2
	B	0.1	0.2	0.4	0.3	0.3	1.1	1.3	0.8	0.9	1.3	1.6	0.8	0.7	1.9	1.5	0.6	0.1	0.1	0.1
NO2-N (μmol/l)	S	0.08	0.05	0.04	0.07	0.17	0.14	0.22	0.18	0.08	0.20	0.15	0.21	0.16	0.13	0.25	0.18	0.12	0.07	0.04
	M	0.05	0.05	0.06	0.04	0.16	0.16	0.20	0.14	0.11	0.20	0.18	0.19	0.15	0.16	0.26	0.15	0.03	0.03	0.03
	B	0.06	0.05	0.08	0.04	0.11	0.16	0.07	0.10	0.17	0.11	0.07	0.19	0.16	0.11	0.13	0.15	0.04	0.02	0.02
NO3-N (μmol/l)	S	0.4	0.1	0.0	0.1	1.0	0.9	1.6	1.5	0.3	1.6	0.9	1.2	1.0	0.8	1.8	1.4	0.6	0.1	0.1
	M	0.3	0.1	0.3	0.2	1.0	1.1	1.5	1.2	0.7	1.6	1.2	1.1	1.0	1.2	2.0	1.1	0.1	0.0	0.2
	B	0.3	0.2	0.6	0.2	0.7	1.2	0.7	0.8	1.3	0.9	0.7	1.1	1.2	1.0	1.1	1.1	0.1	0.0	0.0
aDIN (μmol/l)	S	0.7	0.2	0.1	0.4	1.9	1.4	2.6	2.7	0.5	2.9	1.6	2.1	1.7	1.1	2.7	2.6	1.8	0.6	0.2
	M	0.5	0.3	0.7	0.5	1.8	1.8	2.5	2.1	1.1	2.7	1.9	2.1	1.8	1.8	3.0	1.9	0.3	0.2	0.5
	B	0.5	0.4	1.1	0.6	1.1	2.5	2.0	1.7	2.4	2.3	2.3	2.1	2.1	3.0	2.7	1.8	0.3	0.1	0.1
PO4-P (μmol/l)	S	0.21	0.15	0.07	0.20	0.27	0.30	0.39	0.37	0.22	0.39	0.30	0.28	0.31	0.26	0.35	0.28	0.13	0.09	0.06
	M	0.20	0.21	0.23	0.22	0.27	0.32	0.36	0.32	0.27	0.38	0.32	0.26	0.31	0.31	0.37	0.26	0.13	0.04	0.05
	B	0.21	0.22	0.27	0.23	0.27	0.38	0.37	0.30	0.36	0.37	0.40	0.27	0.35	0.47	0.42	0.26	0.14	0.17	0.12
SiO2-Si (μmol/l)	S	5.0	2.8	1.2	3.0	4.9	6.3	8.2	7.2	5.8	8.8	7.								

(2) 定置観測

第1表-1 南二見定置観測結果表 (日平均水温)

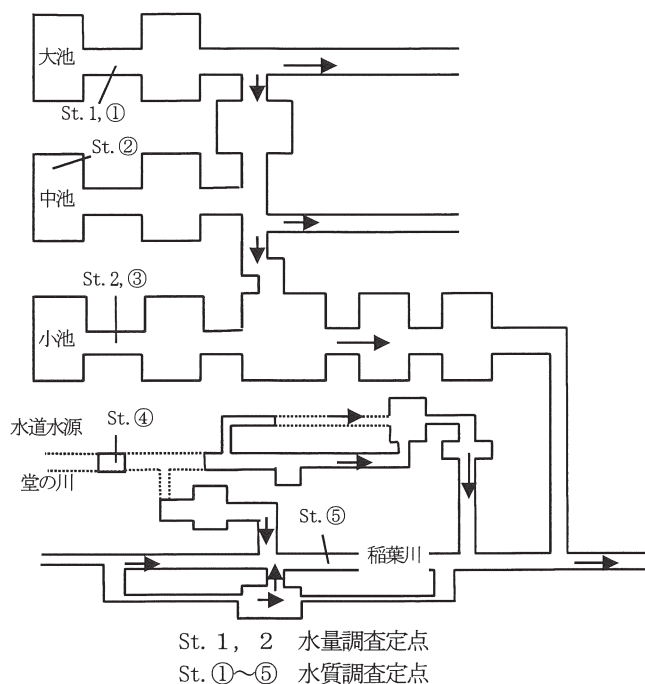
DATE	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	10.9	14.8	19.0	21.7	26.7	26.7	24.8	20.8	15.6	10.6	7.5	8.4
2	10.9	14.6	19.0	22.4	26.5	26.5	24.6	20.8	15.3	10.2	7.5	8.4
3	11.1	14.7	18.8	22.7	26.7	26.4	24.6	20.9	15.3	9.9	7.6	8.5
4	11.5	14.8	18.4	22.8	26.9	26.2	24.3	20.8	15.2	9.8	7.5	8.7
5	11.7	15.1	18.5	22.8	27.1	26.0	24.0	20.4	14.7	9.9	7.0	8.9
6	11.8	15.2	18.6	22.8	27.4	26.1	23.9	20.2	14.1	9.9	6.8	8.7
7	11.9	15.4	18.6	22.9	27.2	26.3	23.7	20.1	14.0	9.9	6.6	8.5
8	12.0	16.0	18.8	22.9	26.5	26.4	23.9	20.1	14.0	10.0	6.6	8.6
9	12.1	16.0	19.4	23.0	26.9	26.5	24.0	20.0	13.6	10.0	6.6	8.6
10	11.8	15.9	19.7	23.1	27.2	26.8	24.2	19.6	13.4	9.6	6.7	8.4
11	11.8	16.1	19.4	23.4	27.4	26.9	24.3	19.5	13.3	9.3	6.8	8.6
12	11.8	16.3	19.0	23.6	27.4	26.7	24.0	19.2	12.5	9.0	6.5	8.8
13	11.9	16.2	19.1	24.0	27.1	26.8	23.3	19.0	11.9	8.8	6.5	9.1
14	12.3	16.5	19.5	24.4	27.1	26.7	23.2	18.9	11.8	8.8	6.7	9.4
15	12.4	16.7	20.0	24.6	27.0	26.2	23.2	18.7	11.9	8.8	7.0	9.6
16	12.6	16.6	20.2	24.8	27.1	25.6	23.0	18.3	12.1	8.9	7.1	9.6
17	12.8	16.6	20.2	24.9	27.4	25.3	22.8	18.0	11.5	9.3	7.2	9.2
18	13.4	16.8	20.3	25.1	27.7	25.2	22.7	17.9	11.3	9.3	7.2	9.3
19	13.3	17.2	20.7	25.1	27.6	25.4	22.4	17.7	11.4	9.5	7.3	9.5
20	12.9	17.5	21.1	25.3	27.5	25.5	22.4	17.1	11.2	9.5	7.4	9.5
21	12.9	17.6	21.0	25.5	27.7	25.4	22.3	16.7	11.2	9.5	7.6	9.2
22	13.1	17.9	21.2	25.7	27.8	25.1	22.1	16.5	-	9.5	7.7	9.3
23	13.2	18.3	21.4	25.6	28.0	25.1	21.8	16.4	-	9.4	7.7	9.3
24	13.4	18.4	21.6	25.7	28.1	25.1	21.7	15.7	-	8.8	7.8	9.6
25	13.9	18.4	21.4	25.8	28.3	25.2	21.6	15.3	-	8.1	7.9	9.9
26	14.1	18.6	21.2	25.8	28.2	25.4	21.7	15.4	11.0	7.9	8.0	10.1
27	14.1	18.5	21.1	25.5	27.8	25.3	21.8	15.5	10.4	7.7	8.1	10.3
28	14.3	18.4	21.3	25.7	27.7	25.2	21.7	15.6	10.4	7.6	8.2	10.4
29	14.5	18.7	21.4	26.1	27.8	25.0	21.4	15.8	10.4	7.8		10.6
30	14.7	18.8	21.4	26.3	27.8	24.9	21.1	15.9	10.5	7.5		10.5
31		18.8		26.6	27.1		20.9		10.6	7.5		10.4
上旬	11.6	15.3	18.9	22.7	26.9	26.4	24.2	20.4	14.5	10.0	7.0	8.6
中旬	12.5	16.7	20.0	24.5	27.3	26.0	23.1	18.4	11.9	9.1	7.0	9.3
下旬	13.8	18.4	21.3	25.9	27.8	25.2	21.6	15.9	10.6	8.3	7.9	10.0
月	12.6	16.8	20.0	24.4	27.4	25.9	23.0	18.2	12.5	9.1	7.2	9.3

第1表-2 南二見定置観測結果表 (日平均塩分)

DATE	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	31.61	31.45	31.55	31.76	31.91	32.17	31.76	30.66	30.63	31.22	31.29	31.67
2	31.63	31.66	31.24	31.59	31.95	32.19	31.30	30.86	30.58	31.15	31.47	31.59
3	31.60	31.68	31.31	31.65	32.11	32.16	31.16	31.14	30.74	31.02	31.78	31.60
4	31.57	31.68	31.36	31.47	32.10	32.18	31.37	31.05	30.82	30.99	31.76	31.73
5	31.54	31.67	31.50	31.01	31.99	32.23	31.53	30.92	30.67	31.11	31.47	31.41
6	31.47	31.62	31.81	31.08	31.89	32.18	31.81	30.98	30.51	31.36	31.39	31.55
7	31.43	31.55	31.47	31.17	31.93	32.03	31.76	31.03	30.52	31.33	31.31	31.75
8	31.73	31.43	31.20	31.39	30.87	31.84	31.57	31.04	30.73	31.31	31.27	31.75
9	31.67	31.38	31.41	31.54	30.79	31.98	31.59	31.04	30.78	31.03	31.49	31.60
10	31.71	31.39	31.41	31.48	31.44	31.99	31.55	31.06	30.71	30.58	31.87	31.66
11	31.72	31.37	31.46	31.51	31.79	31.99	31.54	31.05	30.72	30.38	31.80	31.60
12	31.71	31.46	31.51	31.45	31.76	31.71	31.65	30.97	30.61	30.38	31.61	31.61
13	31.70	31.45	31.44	31.38	31.91	31.85	31.77	30.98	30.50	30.41	31.61	31.63
14	31.70	31.56	31.41	31.44	31.93	32.02	31.69	30.94	30.52	30.45	31.64	31.61
15	31.80	31.56	31.40	31.83	31.91	32.23	31.54	30.87	30.49	30.56	31.78	31.55
16	31.77	31.50	31.57	31.86	31.93	32.28	31.39	30.84	30.75	30.56	31.86	31.50
17	31.45	31.61	31.98	31.84	31.79	32.09	31.26	30.83	30.61	30.50	31.91	31.58
18	30.37	31.66	31.98	31.63	31.66	31.25	31.26	30.93	30.53	30.49	31.83	31.69
19	30.06	31.65	31.96	31.62	31.82	31.11	31.19	31.02	30.61	30.93	31.82	31.66
20	31.13	31.59	31.85	31.68	31.97	31.42	31.20	30.91	30.64	31.55	31.95	31.57
21	31.43	31.53	31.14	31.82	31.95	31.50	31.09	30.83	30.70	31.54	32.10	31.38
22	31.55	31.45	31.47	31.99	31.86	31.65	30.70	30.86	-	31.58	32.13	31.36
23	31.60	31.41	31.89	32.03	31.77	31.79	30.23	30.76	-	31.60	32.14	31.11
24	31.53	31.38	31.91	32.04	31.73	30.87	30.51	30.62	-	31.48	32.14	31.00
25	31.39	31.19	31.79	32.01	31.72	30.53	30.62	30.51	-	31.30	32.14	31.28
26	31.14	31.42	31.95	32.08	31.67	32.03	30.92	30.59	30.74	31.27	31.86	31.38
27	31.04	31.74	32.01	32.21	31.83	32.03	31.08	30.63	30.39	31.23	31.88	31.43
28	31.13	31.75	31.94	32.07	31.94	31.93	30.95	30.65	30.62	31.31	31.89	31.49
29	31.17	31.76	31.92	32.02	31.97	31.92	30.55	30.68	30.96	31.40		31.52
30	31.21	31.74	31.89	31.98	31.99	31.80	30.36	30.63	31.03	31.31		31.54
31		31.72		31.95	32.15		30.57		31.20	31.29		31.61
上旬	31.60	31.55	31.43	31.41	31.70	32.10	31.54	30.98	30.67	31.11	31.51	31.63
中旬	31.34	31.54	31.65	31.62	31.85	31.80	31.45	30.93	30.60	30.62	31.78	31.60
下旬	31.32	31.55	31.79	32.02	31.87	31.61	30.69	30.68	30.80	31.39	32.04	31.37
月	31.42	31.55	31.62	31.70	31.81	31.83	31.21	30.86	30.68	31.05	31.76	31.53



養鱒地区水量水質調査



St. 1, 2 水量調査定点  
St. ①~⑤ 水質調査定点

第1図 調査定点

第1表 平成29年度養鱒地区(豊岡市日高町十戸)水量調査結果

調査日	2017/4/25		2017/5/25		2017/6/26		2017/7/25	
天候	晴れ		曇り		晴れ		曇り	
定点	1	2	1	2	1	2	1	2
時刻	10:19	10:44	10:24	10:46	10:54	11:14	10:17	10:35
流速 (cm/秒)	91.7	81.3	91.1	88.8	94.6	57.4	80.0	84.1
水深 (cm)	12.0	26.0	12.0	33.0	11.0	32.0	10.5	27.0
幅 (cm)	45	170	45	170	45	170	45	170
水量 (L/秒)	50	359	49	498	47	312	38	386

調査日	2017/8/25		2017/9/26		2017/10/25		2017/11/24	
天候	曇り		晴れ		曇り		晴れ	
定点	1	2	1	2	1	2	1	2
時刻	10:26	10:46	10:30	10:50	10:32	10:52	10:34	10:54
流速 (cm/秒)	80.9	83.1	89.8	89.1	91.6	97.4	82.5	64.7
水深 (cm)	13.5	28.0	10.0	29.0	11.5	32.5	8.0	29.0
幅 (cm)	45	170	45	170	45	170	45	170
水量 (L/秒)	49	396	40	439	47	538	30	319

調査日	2017/12/25		2018/1/29		2018/2/27		2018/3/26	
天候	雨		晴れ		晴れ		晴れ	
定点	1	2	1	2	1	2	1	2
時刻	10:37	10:58	10:43	11:04	10:32	10:54	10:47	11:07
流速 (cm/秒)	78.6	70.8	70.6	57.4	74.8	67.3	80.8	87.1
水深 (cm)	8.0	29.0	8.0	27.0	10.0	27.0	12.0	29.5
幅 (cm)	45	170	45	170	45	170	45	170
水量 (L/秒)	28	349	25	263	34	309	44	437

定点1: 大池出口

定点2: 小池出口

第2表 平成29年度養鱒地区(豊岡市日高町十戸)水質調査結果

調査日	2017/4/25					2017/5/25				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:17	10:29	10:40	10:51	10:56	10:25	10:32	10:43	10:55	11:01
水温 °C	15.0	13.9	13.6	13.4	13.7	14.4	13.7	13.6	13.7	16.7
pH	6.95	6.73	6.84	6.60	7.16	6.77	6.68	6.80	6.55	7.11
調査日	2017/6/26					2017/7/25				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:53	11:02	11:13	11:21	11:24	10:15	10:25	10:33	10:41	10:45
水温 °C	15.9	13.6	14.2	13.8	16.9	14.7	13.9	14.5	14.5	21.1
pH	6.75	6.58	6.54	6.52	7.02	6.82	6.83	6.83	6.61	6.99
調査日	2017/8/25					2017/9/26				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:25	10:34	10:44	10:53	10:56	10:24	10:39	10:50	11:01	11:05
水温 °C	14.9	14.1	14.6	14.7	20.3	15.4	14.5	15.0	14.9	18.1
pH	6.74	6.93	6.98	6.94	7.14	7.03	7.00	7.07	6.93	7.16
調査日	2017/10/25					2017/11/24				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:29	10:39	10:52	11:00	11:05	10:34	10:41	10:54	11:02	11:08
水温 °C	14.3	13.9	14.4	14.5	13.6	13.2	13.5	13.6	13.7	8.9
pH	6.71	6.69	6.65	6.60	6.88	6.81	6.71	6.67	6.62	6.97
調査日	2017/12/25					2018/1/29				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:36	10:45	10:56	11:04	11:16	10:41	10:52	11:04	11:12	11:15
水温 °C	12.8	13.0	12.9	13.0	6.4	12.4	12.7	12.6	12.7	5.7
pH	6.84	6.71	6.67	6.63	6.73	6.43	6.56	6.43	6.45	6.65
調査日	2018/2/27					2018/3/26				
定点	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
時刻	10:32	10:42	10:52	11:01	11:07	10:48	10:55	11:04	11:14	11:20
水温 °C	13.1	13.3	13.0	12.8	7.3	14.3	13.7	13.8	13.4	10.9
pH	6.65	6.65	6.73	6.51	6.75	7.04	6.67	6.63	6.55	6.87

定点1: 大池出口 定点2: 中池奥 定点3: 小池出口 定点4: 堂の川出口 定点5: 本流右岸

但馬沖合・沿岸資源有効利用調査

第1表-1 但馬定点海洋観測結果 (4月)

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N	35° 40. 2'	35° 41. 2'	35° 42. 2'	35° 43. 2'	35° 42. 2'	35° 41. 2'	35° 40. 2'	35° 41. 2'	35° 42. 2'	
	E	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 39. 8'	134° 39. 8'	134° 29. 8'	134° 29. 8'	134° 29. 8'	
月日時刻			20170421 11:11	20170421 11:25	20170421 11:39	20170421 12:24	20170421 12:37	20170421 12:48	20170421 13:56	20170421 14:09	20170421 14:23
天候		c	o	c	c	c	c	c	c	c	
気温 (°C)		17.0	16.8	17.0	17.3	17.6	17.8	16.9	17.1	17.0	
風向		WNW	NNW	NNW	NW	NW	NNW	WNW	W	WNW	
風速 (m/s)		3.4	2.7	1.9	1.6	1.7	1.9	3.1	3.8	5.1	
気圧 (hPa)		1007.8	1008.4	1008.2	1007.7	1007.6	1007.6	1007.4	1007.3	1007.3	
海深 (m)		41	75	98	127	110	78	70	96	118	
透明度 (m)		14	13	16	16	13	15	12	12	13	
波浪階級		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
うねり		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
水温 (°C)	0	15.0	14.9	15.3	16.0	15.1	16.0	15.8	15.5	15.5	
	10	14.76	14.72	14.79	14.58	14.75	14.78	14.76	14.79	14.85	
	20	14.77	14.77	14.77	14.52	14.60	14.73	14.78	14.79	14.82	
	30	14.75	14.78	14.77	14.51	14.56	14.71	14.74	14.80	14.76	
	50		14.78	14.74	14.40	14.53	14.66	14.64	14.75	14.71	
	75		14.69	14.70	14.22	14.48	14.46		14.72	14.67	
	100				13.67	14.17				12.90	
Bottom		14.75		14.62	12.75	13.86	14.46	14.27	12.24	11.03	
実用塩分	0	34.42	34.23	34.43	34.68	34.45	34.52	34.36	34.44	34.49	
	10	34.52	34.40	34.46	34.69	34.51	34.49	34.44	34.54	34.51	
	20	34.53	34.52	34.59	34.68	34.65	34.54	34.62	34.58	34.53	
	30	34.58	34.56	34.60	34.69	34.68	34.66	34.66	34.60	34.56	
	50		34.60	34.65	34.67	34.69	34.68	34.68	34.64	34.67	
	75		34.67	34.67	34.68	34.68	34.69		34.66	34.69	
	100				34.59	34.67				34.43	
Bottom		34.59		34.68	34.54	34.65	34.69	34.64	34.46	34.32	
Bottom観測水深 (m)			40	75	98	125	109	76	70	95	117

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-2 但馬定点海洋観測結果 (6月)

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N	35° 40. 2'	35° 41. 2'	35° 42. 2'	35° 43. 2'	35° 42. 2'	35° 41. 2'	35° 40. 2'	35° 41. 2'	35° 42. 2'	
	E	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 49. 8'	134° 39. 8'	134° 39. 8'	134° 29. 8'	134° 29. 8'	134° 29. 8'	
月日時刻			20170601 11:07	20170601 11:16	20170601 11:28	20170601 12:16	20170601 12:30	20170601 12:47	20170601 14:01	20170601 14:12	20170601 14:24
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	
気温 (°C)		22.7	23.1	23.3	23.0	23.4	23.5	22.7	23.2	23.9	
風向		N	NNE	NE	N	NE	E	ENE	E	E	
風速 (m/s)		2.0	1.4	1.3	2.5	1.4	2.6	4.3	5.4	5.2	
気圧 (hPa)		999.5	999.3	999.2	998.7	998.8	998.5	997.5	997.3	997.3	
海深 (m)		43	65	92	126	112	78	73	96	117	
透明度 (m)		14	19	15	15	18	16	13	13	14	
波浪階級		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
うねり		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水温 (°C)	0	20.7	20.6	21.0	20.3	21.9	21.6	22.0	20.7	20.2	
	10	19.08	19.46	19.64	19.62	19.52	19.86	19.68	20.57	19.54	
	20	19.07	19.34	19.47	19.25	19.39	19.27	19.48	19.42	19.41	
	30	19.00	18.99	18.87	18.42	18.86	18.80	19.28	18.88	18.27	
	50		18.67	18.26	17.56	18.02	18.39	18.30	17.96	17.81	
	75			18.07	16.56	16.89	17.38		15.98	15.91	
	100				14.99	15.18				15.38	
Bottom		18.69	18.44	14.75	13.88	14.95	17.07	17.04	15.61	14.04	
実用塩分	0	34.46	34.54	34.50	34.61	34.56	34.56	34.38	34.59	34.63	
	10	34.63	34.62	34.60	34.70	34.66	34.60	34.66	34.67	34.71	
	20	34.64	34.65	34.64	34.70	34.69	34.67	34.66	34.69	34.71	
	30	34.65	34.68	34.68	34.66	34.68	34.68	34.67	34.65	34.67	
	50		34.67	34.67	34.67	34.66	34.67	34.63	34.64	34.66	
	75			34.67	34.68	34.66	34.78		34.68	34.69	
	100				34.67	34.67				34.68	
Bottom		34.67	34.68	34.63	34.56	34.67	34.75	34.67	34.68	34.60	
Bottom観測水深 (m)			41	65	92	125	111	77	73	96	117

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)



第1表-3 但馬定点海洋観測結果 (7月)

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N	35°40.2'	35°41.2'	35°42.2'	35°43.2'	35°42.2'	35°41.2'	35°40.2'	35°41.2'	35°42.2'	
	E	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°39.8'	134°39.8'	134°29.8'	134°29.8'	134°29.8'	
月日	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	20170703	
時刻	11:03	11:14	11:25	12:16	12:29	12:41	13:55	14:07	14:23		
天候	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc		
気温 (°C)	29.8	29.5	29.4	27.5	27.5	28.1	27.9	28.1	27.7		
風向	NW	NW	NNW	W	W	WNW	W	W	WNW		
風速 (m/s)	4.5	3.3	2.2	7.8	7.8	8.5	3.5	4.1	7.1		
気圧 (hPa)	1008.5	1008.5	1008.4	1007.8	1007.7	1007.7	1007.6	1007.5	1007.3		
海深 (m)	42	66	93	125	111	78	73	96	116		
透明度 (m)	13	19	17	19	17	14	16	14	15		
波浪階級	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
うねり	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
水温 (°C)	0	24.4	24.2	24.2	24.2	24.0	23.8	24.3	24.5		
	基準	10	21.92	22.61	22.60	22.66	22.99	23.29	23.08	24.01	
	水深	20	21.73	22.05	21.99	21.85	21.67	22.14	21.82	21.59	
	(m)	30	21.57	21.40	21.52	21.51	21.28	21.62	21.23	20.96	
	50		21.27	20.86	19.90	20.06	20.35	20.54	20.48	20.07	
	75			19.42	19.05	19.63	19.96		19.46	19.31	
	100				18.79	18.91				16.60	
Bottom	21.34	19.61	19.27	13.33	18.71	19.96	19.65	16.64	15.47		
実用塩分	0	34.03	34.09	33.85	33.97	33.95	33.98	34.08	33.59	33.67	
	基準	10	34.24	34.11	34.15	34.13	34.12	34.09	34.06	33.98	
	水深	20	34.27	34.23	34.26	34.26	34.27	34.28	34.21	34.20	
	(m)	30	34.32	34.29	34.27	34.26	34.32	34.33	34.31	34.31	
	50		34.34	34.38	34.43	34.44	34.40	34.39	34.39	34.42	
	75			34.51	34.49	34.50	34.49		34.48	34.48	
	100				34.54	34.58				34.64	
Bottom	34.40	34.51	34.52	34.52	34.57	34.49	34.46	34.59	34.62		
Bottom観測水深 (m)		41	66	93	125	108	75	73	95	116	

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-4 但馬定点海洋観測結果 (3月)

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N	35°40.2'	35°41.2'	35°42.2'	35°43.2'	35°42.2'	35°41.2'	35°40.2'	35°41.2'	35°42.2'	
	E	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°39.8'	134°39.8'	134°29.8'	134°29.8'	134°29.8'	
月日	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	20180314	
時刻	11:18	11:28	11:40	12:31	12:42	12:52	14:17	14:34	14:48		
天候	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc		
気温 (°C)	17.6	17.5	17.1	16.0	15.7	15.8	18.3	18.5	18.6		
風向	NNE	NW	NW	WNW	WNW	WNW	SW	W	WNW		
風速 (m/s)	2.3	2.1	4.4	6.4	6.2	7.5	1.6	0.7	1.0		
気圧 (hPa)	1022.3	1022.2	1022.0	1021.4	1021.2	1020.9	1020.4	1020.3	1020.4		
海深 (m)	39	61	82	126	108	85	73	96	118		
透明度 (m)	17	16	15	19	18	17	19	20	21		
波浪階級	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
うねり	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
水温 (°C)	0	12.6	12.8	12.5	12.8	12.8	12.7	13.7	13.7	13.8	
	基準	10	11.80	11.79	11.83	12.33	12.49	12.24	12.18	12.32	
	水深	20	11.77	11.75	11.88	12.26	12.20	12.19	12.12	12.30	
	(m)	30	11.77	11.73	11.90	12.13	12.19	12.17	12.28	12.30	
	50		11.71	11.85	12.12	12.19	12.13	12.38	12.30	12.26	
	75			11.82	12.11	12.16	12.11		12.30	12.26	
	100				11.75	12.12				12.26	
Bottom	11.69	11.69	11.82	10.34	12.12	12.11	12.38	12.30	12.26		
実用塩分	0	33.99	34.15	34.17	34.59	34.26	34.28	34.50	34.66	34.67	
	基準	10	34.16	34.28	34.22	34.60	34.35	34.42	34.46	34.63	
	水深	20	34.20	34.29	34.33	34.61	34.57	34.49	34.45	34.63	
	(m)	30	34.22	34.29	34.38	34.61	34.57	34.50	34.53	34.62	
	50		34.29	34.41	34.61	34.61	34.57	34.50	34.62	34.63	
	75			34.42	34.62	34.60	34.55		34.63	34.64	
	100				34.60	34.60				34.64	
Bottom	34.37	34.37	34.42	34.46	34.60	34.55	34.62	34.63	34.63		
Bottom観測水深 (m)		43	63	88	125	102	75	69	94	114	

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

新漁業管理制度推進情報提供事業（日本海）

第1表-1 沿岸定線観測結果（8月）

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°20.2'	37°00.2'	36°40.2'	36°20.2'	36°00.2'	35°50.2'	
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	
月日時刻		20170726 08:50	20170726 07:50	20170726 06:42	20170726 04:45	20170726 02:51	20170726 00:58	20170725 22:29	20170725 20:16	20170725 18:21	20170725 16:27	20170725 14:28	20170725 12:24	20170725 11:17	
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	c	c	r	r	r	c	
気温 (°C)		26.4	27.9	26.5	25.8	26.0	25.9	25.6	25.3	23.7	24.6	25.8	26.8	28.0	
風向		E	ENE	ENE	NE	NE	NE	NNE	NE	NE	NNE	E	ENE	ENE	
風速 (m/s)		2.3	6.8	7.1	8.6	8.4	7.8	7.4	7.0	6.1	8.6	10.1	6.3	5.2	
気圧 (hPa)		1007.8	1007.4	1007.0	1006.4	1006.2	1006.4	1006.3	1005.3	1004.0	1003.0	1001.9	1002.1	1002.3	
海深 (m)		104	276	626	1248	438	2245	2596	2063	943	1580	1067	261	210	
透明度 (m)		18	19	15						15	18	18	17	20	
波浪階級		2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	
うねり		1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
PL採集形式		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水 温 (°C)	基 準 水 深 (m)	0	27.1	26.9	26.7	25.8	25.9	25.3	25.3	25.2	26.1	26.2	25.8	26.6	26.9
		10	27.13	26.97	26.77	25.81	25.99	25.37	25.23	23.83	22.47	25.74	25.88	26.45	26.80
		20	26.98	25.97	23.99	22.64	23.94	21.63	20.64	19.85	20.51	19.73	22.12	24.06	26.90
		30	25.07	23.98	21.77	21.54	19.50	17.72	18.08	18.29	17.78	17.72	18.66	21.68	23.45
		50	22.41	20.32	19.06	18.56	16.49	15.86	16.04	16.24	14.65	14.27	15.08	18.35	19.57
		75	19.59	18.99	18.23	17.36	14.49	14.31	13.84	14.07	12.12	11.27	12.19	16.70	18.48
		100	16.67	17.53	17.73	16.61	12.11	12.00	11.09	11.17	10.20	9.67	9.76	14.31	16.80
		150		15.53	15.90	11.77	5.00	6.76	10.44	9.44	3.66	3.14	3.47	7.69	12.66
		200		5.16	8.07	3.73	2.23	2.34	7.33	4.47	1.67	1.55	1.78	2.76	3.28
		250		2.63	2.09	2.02	1.52	1.51	3.45	2.26	1.08	1.02	1.17	1.20	
		Bottom			1.43	1.31	1.19	1.12	1.79	1.48	0.93	0.85	0.90		
実 用 塩 分	基 準 水 深 (m)	0	32.22	32.14	32.39	32.76	33.90	34.35	34.19	34.09	33.85	33.61	34.08	33.46	31.96
		10	32.27	32.17	32.40	32.78	33.98	34.26	34.24	34.27	34.32	34.00	34.26	34.02	32.38
		20	32.50	32.36	32.90	33.45	34.07	34.26	34.39	34.38	34.38	34.31	34.30	34.12	32.87
		30	32.61	32.95	33.96	33.99	34.34	34.34	34.56	34.58	34.33	34.42	34.32	34.32	33.31
		50	33.76	34.14	34.32	34.22	34.49	34.52	34.59	34.65	34.48	34.42	34.49	34.49	34.05
		75	34.16	34.27	34.52	34.55	34.53	34.46	34.44	34.51	34.35	34.28	34.37	34.59	34.45
		100	34.48	34.52	34.56	34.61	34.35	34.34	34.13	34.21	34.21	34.18	34.19	34.53	34.56
		150		34.54	34.60	34.32	33.93	34.01	34.15	34.17	33.98	33.98	34.00	34.07	34.41
		200		33.96	34.12	33.94	33.98	33.98	34.01	33.96	34.03	34.04	34.03	33.95	33.98
		250		34.04	33.98	34.02	34.02	34.02	33.97	33.98	34.04	34.05	34.04	34.04	
		Bottom			34.03	34.04	34.04	34.04	34.01	34.02	34.05	34.06	34.06	34.06	
Bottom観測水深(m)			34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.05	34.06	34.06	34.07	34.07			

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。（実際位置は従来通り）

資源評価調査（日本海）

第1表-1 沿岸定線観測結果（4月）

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°20.2'	37°00.2'	36°40.2'	36°20.2'	36°00.2'	35°50.2'		
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'		
月日時刻		20170414 10:41	20170414 09:19	20170414 07:44	20170414 05:23	20170414 03:14	20170414 01:15	20170413 23:21	20170413 20:52	20170413 18:56	20170413 16:59	20170413 15:00	20170413 12:56	20170413 11:33		
天候		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc		
気温 (°C)		17.5	16.1	15.4	14.5	14.7	13.6	12.5	12.4	12.6	14.4	12.3	11.4	11.9		
風向		WSW	SW	WSW	WSW	SW	SSW	SSW	SSW	S	SSE	SSE	ENE	NE		
風速 (m/s)		6.4	7.5	9.4	12.8	12.2	8.4	6.4	8.2	6.7	6.4	4.5	4.2	6.4		
気圧 (hPa)		1016.6	1016.8	1016.4	1014.5	1014.0	1014.0	1014.3	1015.0	1014.7	1015.4	1016.3	1017.0	1017.0		
水深 (m)		104	276	623	1245	439	2246	2591	2091	938	1509	1065	267	211		
透明度 (m)		18	13	11	11	2	2	2	2	2	15	16	15	13		
波浪階級		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
うねり		1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1		
PL採集形式		LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	LNP	LNP	LNP		
水 温 (°C)	基 準 水 深 (m)	0	14.4	13.7	13.8	13.2	13.3	12.1	11.1	11.9	12.2	14.3	13.3	13.7	13.3	
		10	14.09	13.71	13.70	13.15	13.24	12.02	11.07	11.07	11.91	12.13	14.04	12.91	13.65	13.30
		20	13.95	13.67	13.70	12.96	13.21	11.94	11.05	11.90	11.82	11.82	13.91	12.86	13.40	13.23
		30	13.95	13.66	13.67	12.87	12.98	11.73	10.96	11.49	11.78	11.89	13.89	12.84	13.37	13.17
		50	13.85	13.59	12.82	12.69	12.01	10.49	11.01	11.33	11.65	13.88	12.77	13.31	13.04	13.04
		75	13.83	13.28	12.73	12.64	11.47	8.98	10.55	9.93	11.12	13.60	12.63	12.70	12.64	12.64
		100	13.83	12.93	12.68	12.63	10.98	7.06	10.53	8.66	10.06	12.16	12.56	12.58	12.50	12.50
		150		12.13	12.15	12.07	5.47	2.56	9.96	4.13	3.69	9.73	11.26	11.25	12.25	12.25
		200		6.36	8.67	9.21	2.19	1.60	5.98	2.10	1.77	3.12	7.96	6.68	8.67	8.67
		250		2.00	1.77	3.00	1.25	1.18	2.66	1.39	1.22	1.50	2.39	1.49		
		300			0.86	1.39	0.90	0.99	1.56	1.07	0.99	1.08	1.40			
400			0.62	0.88	0.63	0.76	0.93	0.78	0.74	0.80	0.86					
500			0.45	0.68		0.63	0.72	0.63	0.60	0.65	0.68					
Bottom																
実 用 塩 分 (m)	基 準 水 深 (m)	0	34.71	34.64	34.55	33.78	34.55	34.32	34.14	34.79	34.33	34.52	34.45	34.53	34.31	
		10	34.65	34.61	34.61	34.55	34.54	34.34	34.14	34.30	34.33	34.68	34.52	34.63	34.58	
		20	34.66	34.61	34.61	34.53	34.54	34.33	34.14	34.30	34.32	34.68	34.52	34.61	34.58	
		30	34.66	34.61	34.60	34.53	34.50	34.32	34.16	34.22	34.32	34.68	34.52	34.61	34.57	
		50	34.65	34.62	34.55	34.52	34.34	34.26	34.19	34.22	34.32	34.68	34.52	34.61	34.55	
		75	34.64	34.62	34.54	34.53	34.37	34.12	34.14	34.16	34.24	34.65	34.53	34.53	34.51	
		100	34.64	34.58	34.54	34.53	34.32	34.04	34.14	34.09	34.14	34.42	34.51	34.51	34.50	
		150		34.43	34.42	34.41	33.99	34.00	34.14	33.98	34.01	34.17	34.26	34.30	34.45	
		200		34.00	34.10	34.13	34.03	34.02	33.97	34.01	34.02	34.02	34.05	34.00	34.06	
		250			34.04	34.03	34.04	34.04	33.97	34.03	34.04	34.03	34.00	34.04	34.04	
		300			34.06	34.04	34.06	34.05	34.03	34.05	34.05	34.05	34.05	34.03	34.03	
400			34.07	34.06	34.07	34.07	34.06	34.06	34.07	34.06	34.06	34.06	34.06			
500			34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07			
Bottom																
Bottom観測水深(m)																

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。（実際位置は従来通り）

第1表-2 沿岸定線観測結果（5月）

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°20.2'	37°00.2'	36°40.2'	36°20.2'	36°00.2'	35°50.2'	
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	
月日時刻		20170426 09:39	20170426 08:19	20170426 06:49	20170426 04:40	20170426 02:41	20170426 00:43	20170425 22:47	20170425 20:30	20170425 18:34	20170425 16:38	20170425 14:37	20170425 12:35	20170425 11:17	
天候		r	r	r	r	c	c	c	c	c	c	c	bc	bc	
気温 (°C)		15.2	16.1	16.1	14.9	16.3	15.4	14.7	15.5	16.2	18.3	17.8	19.3	20.6	
風向		WSW	SW	SW	SSW	SSW	SSW	S	SSW	SSW	SSW	SSE	WSW	S	
風速 (m/s)		4.7	6.8	8.8	7.2	8.4	8.8	8.6	6.5	5.0	6.4	4.5	5.4	8.5	
気圧 (hPa)		1015.8	1015.9	1015.6	1016.0	1015.5	1016.4	1017.6	1019.0	1019.3	1019.3	1019.9	1021.1	1021.2	
水深 (m)		105	280	621	1246	439	2246	2591	2041	945	1522	1065	266	211	
透明度 (m)		13	14	16	16	2	2	2	2	2	13	12	12	15	
波浪階級		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
うねり		1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
PL採集形式		LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	LNP	LNP	LNP	
水 温 (°C)	基 準 水 深 (m)	0	15.6	15.2	14.9	14.4	14.4	13.3	12.2	13.5	13.6	14.2	14.4	14.3	14.6
		10	15.37	15.10	14.85	14.43	14.32	13.27	12.08	13.31	13.38	13.68	13.94	13.81	14.44
		20	14.85	15.02	14.63	13.85	14.33	12.95	11.71	13.22	13.16	13.38	13.85	13.39	14.41
		30	14.76	14.85	14.44	13.56	13.99	12.65	11.49	12.93	12.81	13.12	13.71	13.10	14.36
		50	14.71	14.12	13.83	13.47	13.44	12.48	11.46	12.43	12.55	12.53	13.57	13.09	13.88
		75	14.72	13.66	13.21	13.19	13.32	12.32	11.39	11.84	10.77	11.49	13.49	12.67	13.24
		100	14.72	13.31	12.82	12.86	12.75	11.30	10.55	11.42	9.04	9.99	12.87	11.65	12.38
		150		12.10	11.04	12.16	9.60	5.04	10.00	5.45	3.42	4.43	11.39	10.41	10.65
		200		5.79	6.36	9.41	3.67	2.02	4.87	2.10	1.64	1.47	9.99	4.79	2.84
		250			1.02	1.74	2.70	1.62	1.30	2.41	1.33	1.19	1.13	4.29	
		300			0.94	1.28	1.11	1.02	1.35	1.04	0.92	0.92	1.65		
400			0.69	0.77	0.67	0.77	0.95	0.74	0.71	0.73	1.02				
500			0.54	0.62		0.63	0.73	0.61	0.58	0.60	0.71				
Bottom															
実 用 塩 分 (m)	基 準 水 深 (m)	0	34.48	34.59	34.66	34.58	34.67	34.78	34.14	34.42	34.47	34.41	34.64	35.03	34.81
		10	34.55	34.60	34.67	34.62	34.59	34.38	34.14	34.42	34.44	34.47	34.56	34.47	34.64
		20	34.69	34.62	34.63	34.58	34.60	34.36	34.19	34.40	34.44	34.48	34.57	34.46	34.65
		30	34.70	34.62	34.68	34.58	34.58	34.35	34.19	34.37	34.44	34.46	34.59	34.43	34.65
		50	34.70	34.64	34.62	34.58	34.53	34.35	34.20	34.37	34.44	34.38	34.59	34.47	34.64
		75	34.70	34.59	34.57	34.54	34.57	34.35	34.21	34.36	34.25	34.33	34.58	34.45	34.53
		100		34.56	34.53	34.52	34.53	34.33	34.13	34.34	34.14	34.20	34.50	34.34	34.45
		150		34.42	34.28	34.43	34.16	33.99	34.17	34.00	34.01	33.99	34.33	34.23	34.25
		200		34.01	34.01	34.16	34.01	34.01	33.97	34.01	34.03	34.03	34.31	34.02	34.02
		250			34.06	34.04	34.03	34.04	34.00	34.04	34.04	34.04	33.98	34.03	

第1表-3 沖合定線観測結果 (6月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°40.2'	38°00.2'	38°20.2'	38°40.2'	39°00.2'	39°20.2'
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'
月日	時刻	20170531 3:14	20170531 1:51	20170531 0:21	20170530 22:10	20170530 20:14	20170530 18:22	20170530 16:35	20170530 14:39	20170530 12:53	20170530 10:59	20170530 8:05	20170530 6:12	20170530 4:18
天候		c	c	c	c	c	c	c	c	c	f	bc	bc	bc
気温 (°C)		21.0	20.5	20.4	20.0	19.9	19.0	19.2	19.0	18.8	18.6	18.9	18.5	17.9
風向		E	ESE	WSW	SW	SSW	WSW	W	WSW	WSW	SSW	SW	WSW	WSW
風速 (m/s)		0.8	3.3	1.9	4.1	4.6	3.9	5.6	7.3	6.5	4.2	4.7	4.4	3.0
気圧 (hPa)		1005.8	1006.4	1007.2	1008.4	1008.3	1007.7	1007.6	1007.6	1007.8	1008.3	1008.4	1009.3	1009.6
気圧 (hPa)		1005.8	1006.4	1007.2	1008.4	1008.3	1007.7	1007.6	1007.6	1007.8	1008.3	1008.4	1009.3	1009.6
海深 (m)		104	276	624	1246	439	2245	2596	2612	1400	2490	3000	2985	2109
透明度 (m)		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
波浪階級		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
うねり		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
PL採集形式		LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	-	-	LNP
水 温 (°C)	0	20.4	19.1	19.1	18.9	18.5	17.7	17.1	17.7	17.8	17.8	17.9	17.5	17.0
	10	19.49	18.43	18.64	18.45	17.84	17.12	15.90	17.01	16.51	16.43	17.69	17.42	16.74
	20	18.28	17.82	18.32	18.21	17.24	16.60	15.39	16.36	15.14	15.60	16.83	16.31	14.49
	30	17.78	16.60	16.24	16.67	14.77	14.26	11.65	14.05	13.04	12.97	14.82	12.73	11.65
	50	17.72	15.53	15.10	15.50	12.44	11.88	7.81	12.57	11.50	11.77	12.57	9.69	7.83
	75	17.07	14.46	14.31	14.80	10.21	10.54	5.28	10.96	11.20	11.11	11.03	7.68	4.59
	100	15.57	13.40	13.13	13.49	8.08	8.05	3.21	9.70	10.65	10.35	8.79	4.90	2.79
	150		10.42	11.08	10.20	2.77	3.27	2.04	4.49	7.87	6.29	3.63	2.01	1.90
	200		3.59	4.25	3.94	1.21	1.90	1.48	1.97	3.45	3.10	2.08	1.59	1.41
	250		1.38	1.57	1.66	0.94	1.35	1.14	1.36	1.98	1.79	1.34	1.21	1.10
	300			1.06	1.05	0.81	1.01	0.98	1.16	1.37	1.29	1.09	0.99	0.92
400			0.74	0.75	0.64	0.76	0.75	0.81	0.93	0.89	0.84	0.78	0.74	
500			0.60	0.62	0.63	0.63	0.62	0.70	0.73	0.72	0.67	0.64	0.59	
Bottom														
実 用 塩 分 (m)	0	34.67	34.66	34.65	34.79	34.45	34.45	34.17	34.48	34.15	34.83	34.54	34.45	34.33
	10	34.69	34.63	34.63	34.68	34.44	34.41	34.15	34.44	34.42	34.44	34.43	34.45	34.32
	20	34.65	34.62	34.63	34.66	34.45	34.44	34.20	34.44	34.28	34.36	34.33	34.39	34.21
	30	34.65	34.65	34.62	34.66	34.29	34.50	33.94	34.38	34.24	34.22	34.50	34.01	34.20
	50	34.66	34.66	34.63	34.68	34.35	34.29	33.90	34.35	34.20	34.25	34.37	34.04	33.98
	75	34.67	34.66	34.65	34.67	34.22	34.25	33.94	34.26	34.21	34.21	34.28	34.09	33.89
	100	34.68	34.53	34.47	34.54	34.09	34.10	33.92	34.22	34.18	34.16	34.12	34.02	33.92
	150		34.25	34.31	34.17	34.02	33.97	33.98	34.00	34.06	34.00	33.96	33.98	33.99
	200		34.02	34.02	33.99	34.04	34.00	34.02	33.98	33.95	33.99	34.00	34.03	34.03
	250		34.05	34.03	34.04	34.06	34.04	34.02	34.02	34.01	34.00	34.03	34.04	34.04
	300		34.05	34.05	34.06	34.05	34.05	34.05	34.04	34.03	34.03	34.05	34.05	34.05
400		34.06	34.06	34.07	34.06	34.06	34.07	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.07	
500				34.07	34.07		34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	
Bottom														

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-4 スルメイカ漁場一斉調査観測結果 (7月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
位置	N	35°40.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°40.2'	38°00.2'	38°20.2'	38°40.2'	39°00.2'	39°20.2'	39°40.2'	39°60.2'	39°80.2'	39°40.2'	39°20.2'
	E	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	133°39.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'
月日	時刻	20170629 12:43	20170629 11:01	20170629 9:19	20170629 7:28	20170629 5:37	20170628 17:04	20170628 15:11	20170628 13:10	20170628 11:15	20170627 17:16	20170627 15:23	20170627 13:26	20170627 11:32	20170626 16:57	20170626 15:08	20170626 13:13	20170626 11:22
天候		r	c	c	c	bc	bc	bc	bc	bc	bc	c	c	c	c	bc	bc	bc
気温 (°C)		23.6	23.4	22.8	22.5	21.3	21.2	21.0	20.7	23.0	21.4	20.7	20.8	20.5	21.0	21.3	22.1	22.2
風向		SE	SE	ESE	ESE	ESE	E	E	E	E	SSE	ESE	ESE	E	E	E	E	E
風速 (m/s)		3.2	2.4	3.6	3.9	2.7	4.7	5.2	5.3	5.4	1.7	2.7	5.3	5.9	4.9	5.6	5.4	4.2
気圧 (hPa)		1013.1	1013.6	1013.7	1013.7	1013.6	1012.8	1013.3	1013.4	1013.8	1012.2	1011.8	1011.8	1011.8	1011.7	1009.2	1008.9	1008.5
気圧 (hPa)		1013.1	1013.6	1013.7	1013.7	1013.6	1012.8	1013.3	1013.4	1013.8	1012.2	1011.8	1011.8	1011.8	1011.7	1009.2	1008.9	1008.5
海深 (m)		75	174	203	1131	1355	1550	560	791	1050	2543	1335	2613	2595	2252	438	1248	624
透明度 (m)		18	23	21	21	17	18	17	19	18	18	18	15	17	16	19	24	23
波浪階級		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
うねり		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
PL採集形式		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水 温 (°C)	0	22.6	22.9	22.3	22.5	21.0	21.3	21.0	21.8	21.7	21.4	21.4	20.9	20.5	20.6	20.5	21.7	22.1
	10	21.74	21.13	21.20	21.28	19.97	20.50	20.87	21.04	21.55	21.03	20.83	20.34	19.53	19.35	19.65	20.71	21.19
	20	20.10	21.11	19.15	19.65	18.26	18.08	18.94	19.32	18.18	18.11	18.20	19.02	18.31	18.60	18.87	19.31	20.73
	30	19.43	20.01	18.63	17.53	17.00	16.33	17.18	18.41	17.42	16.99	17.21	17.48	16.80	16.22	16.31	17.69	18.96
	50	18.46	17.77	17.25	15.58	13.57	14.44	15.08	11.25	16.21	16.10	16.20	15.20	14.92	13.41	12.33	16.46	17.17
	75		16.35	16.66	12.56	10.62	11.96	12.46	10.78	14.15	13.02	12.43	13.54	12.00	11.78	10.58	15.72	16.28
	100		15.04	16.09	9.56	10.14	10.38	11.24	10.66	11.12	10.26	11.60	11.08	10.44	9.79	7.71	14.37	15.19
	150		10.30	10.71	4.64	6.85	9.32	9.71	10.47	10.32	6.78	10.14	7.58	5.63	3.68	2.50	11.36	11.67
	200			2.36	2.69	3.42	5.98	8.39	10.09	7.50	3.85	6.19	4.23	2.77	1.91	1.52	3.84	6.08
	250				1.77	1.81	3.32	4.73	7.03	3.03	2.13	3.00	2.15	1.50	1.42	1.17	1.61	2.86
	300				1.28	1.39	2.05	3.12	3.35	1.84	1.37	1.79	1.32	1.20	1.15	1.00	1.11	1.33
400				0.87	0.91	1.02	1.26	1.33	0.99	0.89	0.89	0.94	0.93	0.86	0.83	0.66	0.77	0.83
500				0.68	0.74	0.77	0.86	0.90	0.77	0.70	0.73	0.73	0.71	0.67	0.66	0.60	0.64	0.73
Bottom		18.10	7.06	2.36														
実 用 塩 分 (m)	0	34.08	34.28	34.12	33.92	34.41	34.47	34.40	34.36	34.48	34.44	34.43	34.43	34.41	34.36	34.31	34.26	34.34
	10	34.04	34.06	34.08	34.27	34.35	34.44	34.43	34.36	34.43	34.51	34.43	34.42	34.50	34.43	34.20	34.36	34.47
	20	34.08	34.51	34.17	34.49	34.30	34.30	34.40	34.47	34.52	34.52	34.47	34.44	34.37	34.52	34.33	34.43	34.58
	30	34.33	34.60	34.46	34.32	34.28	34.25	34.38	34.39	34.66	34.64	34.64	34.46	34.58	34.61	34.45	34.62	34.60
	50	34.60	34.64	34.52	34.55	34.40	34.48	34.41	34.07	34.66	34.66	34.65	34.50	34.62	34.46	34.27	34.62	34.65
	75		34.61	34.64	34.41	34.16	34.31	34.31	34.08	34.60	34.36	34.30	34.43	34.31	34.34	34.26	34.62	34.67
	100		34.61	34.66	34.20	34.14	34.22	34.23	34.09	34.15	34.20	34.27	34.25	34.20				



第1表-5 沖合定線観測結果 (9月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	51	52	53	54	55	8	9	10	11	12	13	
位置	N E	35 40.2' 134 19.8'	35 50.2' 134 19.8'	36 00.2' 134 19.8'	36 20.2' 134 19.8'	36 40.2' 134 19.8'	37 00.2' 134 19.8'	37 20.2' 134 19.8'	37 40.2' 134 19.8'	38 00.2' 134 19.8'	38 20.2' 134 19.8'	38 40.2' 134 49.8'	37 40.2' 134 49.8'	37 20.2' 134 49.8'	37 00.2' 134 49.8'	36 40.2' 134 49.8'	36 20.2' 134 49.8'	36 00.2' 134 49.8'	35 50.2' 134 49.8'	
		月日	20170830	20170830	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170829	20170828	20170828	20170828	20170828
時刻		3:15	0:38	23:27	21:29	19:36	17:32	15:31	13:31	11:42	9:48	6:43	4:46	2:48	1:02	23:10	21:19	19:36	18:41	
天気		c	c	bc	c	c	c	c	c	c	r	c	c	bc	bc	c	c	c	c	c
気温 (°C)		24.4	26.0	26.0	25.4	25.3	25.5	24.1	22.7	22.0	22.9	23.3	26.8	27.2	27.4	27.7	27.7	28.6	28.9	
風向		ENE	NE	NNE	NNE	NNE	NNE	NNE	NNE	NNE	NNE	N	WSW	WSW	SW	SSW	WSW	W	WSW	
風速 (m/s)		10.1	8.1	8.4	7.5	7.9	8.2	8.5	9.9	13.5	11.8	7.5	7.6	6.7	6.3	5.2	1.8	2.4	0.8	
気圧 (hPa)		1010.6	1010.6	1010.8	1011.3	1011.0	1010.3	1009.7	1009.6	1009.4	1009.5	1009.1	1008.3	1008.7	1009.0	1010.2	1010.9	1010.5	1010.5	
海深 (m)		105	277	630	1245	439	2241	2588	2643	1332	2630	2996	2977	2091	939	1521	1067	265	211	
透明度 (m)							18	20	16	20	21	23								
波浪階級		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
うねり		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PL採集形式		0	27.2	26.8	26.6	26.7	26.3	26.0	25.4	25.4	25.5	26.3	26.7	27.2	27.5	27.6	27.5	28.1	28.1	
水	基	0	27.33	27.01	26.83	26.88	26.76	26.48	26.18	25.57	25.65	25.64	26.35	26.49	27.29	27.53	27.72	26.92	27.55	28.06
		10	26.59	26.56	26.20	25.83	24.75	26.20	25.98	21.05	25.59	25.62	21.14	24.90	24.27	27.52	26.94	26.48	26.33	28.02
		20	22.77	24.10	21.54	22.75	19.84	21.38	21.96	18.67	23.44	19.29	18.64	18.09	20.92	23.14	21.06	20.92	23.56	27.67
		30	21.70	18.31	17.85	17.37	17.45	17.74	17.13	16.46	14.71	10.49	16.22	16.46	18.42	17.96	15.08	17.29	20.27	21.35
		40	20.85	16.75	15.60	14.76	16.12	15.35	15.45	14.70	10.01	6.89	12.98	14.88	16.59	15.05	10.78	13.46	17.66	19.29
		50	15.94	14.89	13.14	11.53	11.10	11.46	13.00	11.76	6.71	3.88	11.02	11.43	14.43	11.81	7.00	10.08	14.93	17.75
		100		8.86	7.66	4.01	4.77	4.87	9.01	7.39	2.58	2.21	7.13	10.53	9.34	3.98	2.56	3.69	3.74	7.66
		150		2.43	2.97	2.00	1.91	2.08	3.60	3.14	1.67	1.49	3.07	9.33	5.06	1.95	1.36	1.95	1.59	3.38
		200			1.51															
		250			1.64	1.44	1.39	1.41	1.78	1.91	1.24	1.06	1.67	4.70	2.57	1.29	1.01	1.26		
		300			1.27	1.11	1.12	1.06	1.26	1.37	0.97	0.91	1.27	2.59	1.56	0.85	1.00			
400			0.87	0.80	0.68	0.83	0.88	0.88	0.68	0.73	0.86	1.16	0.92	0.75	0.68	0.76				
500			0.78	0.65		0.66	0.68	0.69	0.59	0.60	0.68	0.83	0.69	0.62	0.56	0.62				
Bottom																				
実用塩分	基	0	32.63	33.06	33.07	33.35	33.43	33.66	33.91	33.65	33.68	32.22	33.44	34.29	32.83	33.22	32.83	33.35	32.82	32.52
		10	32.99	33.20	33.22	33.37	33.54	33.68	33.99	33.65	33.89	33.90	33.44	34.18	32.84	33.29	32.88	33.39	32.86	32.71
		20	33.28	33.38	33.54	33.82	34.02	33.88	34.06	33.92	33.92	33.89	34.00	34.21	33.54	33.31	33.39	33.55	33.16	32.71
		30	33.70	33.99	33.98	34.11	34.19	34.27	34.03	34.32	34.06	34.14	34.23	34.44	34.02	33.84	34.20	34.01	33.99	32.85
		40	34.03	34.23	34.33	34.43	34.37	34.44	34.41	34.57	34.38	33.84	34.61	34.64	34.38	34.40	34.30	34.50	34.10	33.91
		50	34.14	34.50	34.43	34.51	34.58	34.54	34.58	34.53	34.12	34.03	34.38	34.55	34.57	34.53	34.23	34.42	34.32	34.24
		75	34.50	34.54	34.41	34.31	34.26	34.29	34.42	34.28	34.03	33.94	34.21	34.19	34.51	34.32	34.04	34.18	34.50	34.33
		100		34.13	34.05	33.96	34.00	33.99	34.15	34.03	34.00	34.02	34.14	34.16	33.98	34.00	33.98	33.99	34.11	
		150		34.01	33.96	34.00	33.99	34.01	33.97	33.97	34.03	34.04	33.96	34.16	33.97	34.03	34.03	34.02	34.03	34.02
		200		34.04	34.01	34.02	34.02	34.03	34.01	34.00	34.04	34.05	34.01	33.95	33.98	34.04	34.05	34.04	34.04	
		250			34.04	34.04	34.04	34.04	34.04	34.03	34.05	34.06	34.04	33.98	34.02	34.05	34.06	34.05		
300			34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.07	34.06	34.04	34.06	34.06	34.07	34.06				
400			34.06	34.07		34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.06	34.07	34.07	34.07				
500																				
Bottom																				

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-6 沿岸定線観測結果 (10月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
位置	N E	35 40.2' 134 19.8'	35 50.2' 134 19.8'	36 00.2' 134 19.8'	36 20.2' 134 19.8'	36 40.2' 134 19.8'	37 00.2' 134 19.8'	37 20.2' 134 19.8'	37 40.2' 134 49.8'	37 00.2' 134 49.8'	36 40.2' 134 49.8'	36 20.2' 134 49.8'	36 00.2' 134 49.8'	35 50.2' 134 49.8'
		月日	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925	20170925
時刻		08:20	07:12	06:03	04:04	02:16	00:19	22:24	20:13	18:17	16:21	14:20	12:25	11:33
天気		bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
気温 (°C)		23.1	23.4	23.4	23.3	23.2	23.0	22.8	23.7	23.7	23.9	23.9	24.0	24.4
風向		SSE	E	E	E	E	ENE	NNE	NNE	ENE	ENE	NNE	NW	
風速 (m/s)		1.4	5.0	5.9	5.8	4.8	3.0	2.2	2.0	1.7	2.9	3.2	3.5	
気圧 (hPa)		1014.6	1014.3	1013.7	1014.1	1014.5	1015.0	1015.2	1015.3	1014.4	1014.4	1014.0	1015.0	
海深 (m)		104	275	622	1245	439	2254	2596	2063	940	1578	1061	264	
透明度 (m)		25	19	18						22	23	20	23	
波浪階級		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
うねり		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
PL採集形式		LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	LNP	LNP	
水	基	0	24.1	24.4	24.3	24.0	23.3	23.6	23.0	24.2	24.6	24.7	24.1	24.8
		10	24.21	24.46	24.42	24.10	23.28	23.75	22.68	24.15	24.15	24.14	23.73	24.28
		20	24.21	24.34	24.43	23.84	23.04	23.65	21.81	24.10	23.94	24.00	23.66	22.96
		30	24.20	24.25	23.78	23.20	21.56	22.12	21.41	23.42	23.78	23.55	23.59	22.65
		40	21.90	21.55	20.52	18.53	16.50	16.44	17.79	17.71	16.82	16.62	16.92	18.99
		50	20.21	18.49	18.79	16.85	13.31	12.59	14.50	13.45	12.72	12.71	13.39	17.19
		75	19.56	16.86	16.66	15.87	10.58	8.89	11.54	9.55	8.33	8.67	10.07	15.36
		100		11.38	10.98	8.21	4.78	3.76	4.57	3.30	3.15	3.31	4.34	7.24
		150		4.40	4.97	2.88	1.89	1.81	2.09	1.85	1.77	1.58	1.63	2.53
		200			1.30	1.94	1.63	1.21	1.30	1.36	1.15	1.16	1.04	1.25
		250			1.32	1.19	0.99	1.06	1.05	1.06	0.98	0.95	0.87	1.01
300			0.79	0.82	0.71	0.79	0.78	0.79	0.75	0.68	0.74			
400			0.60	0.66		0.64	0.63	0.64	0.61	0.55	0.61			
500														



第1表-7 沖合定線観測結果 (11月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	51	52	53	54	55	8	9	10	11	12	13	
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°40.2'	38°00.2'	38°20.2'	38°40.2'	37°40.2'	37°20.2'	37°00.2'	36°40.2'	36°20.2'	36°00.2'	35°50.2'	
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'
月日時刻		20171027 2:26	20171027 1:16	20171027 0:01	20171026 21:55	20171026 19:52	20171026 18:02	20171026 16:04	20171026 14:07	20171026 12:10	20171026 10:21	20171026 7:41	20171026 5:47	20171026 3:48	20171026 1:58	20171025 23:56	20171025 21:54	20171025 19:50	20171025 18:41	
水 温 (°C)	天気	bc	bc	bc	bc	c	c	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	
	気温 (°C)	17.3	18.4	18.5	18.4	18.0	17.8	18.0	17.8	18.0	18.4	17.6	17.1	16.9	17.0	17.0	17.2	17.7	18.1	
	風向	ESE	ESE	ESE	E	E	ENE	E	S	SSE	SSE	ENE	ENE	NE	NE	NE	NE	NE	NNE	
	風速 (m/s)	2.2	4.8	8.0	7.3	6.5	4.4	1.7	1.9	2.4	2.1	3.3	4.9	5.0	6.2	6.8	6.9	6.0	7.7	
	気圧 (hPa)	1018.9	1019.0	1018.9	1020.1	1020.4	1020.4	1020.4	1021.0	1022.0	1022.0	1022.9	1023.0	1022.3	1021.9	1022.0	1021.8	1022.5	1022.3	
	海深 (m)	107	281	622	1246	436	2246	2598	2628	1360	2546	2996	18	2982	2065	945	1555	1064	264	
	透明度 (m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	
	波浪階級	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	
	うねり	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	
	PL採集形式	LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LNP	LNP	LNP
	0	20.2	20.3	20.1	20.5	19.6	19.4	19.9	20.0	20.4	20.4	20.1	20.1	19.8	19.3	19.2	20.3	20.1	20.5	
	10	20.26	20.41	20.26	20.82	19.71	19.54	19.61	19.64	20.31	20.39	20.31	20.35	20.01	19.46	19.44	20.62	20.37	20.75	
	20	20.48	20.42	20.27	20.82	19.68	19.48	19.55	19.60	20.27	20.36	20.33	20.35	20.02	19.43	19.44	20.64	20.38	20.75	
30	20.50	20.32	20.27	20.82	19.66	19.46	19.55	19.54	20.25	20.36	20.32	20.35	20.02	19.47	19.44	20.63	20.38	20.74		
50	19.42	19.97	20.34	20.34	17.41	16.33	16.98	16.29	20.21	20.36	20.08	19.81	18.02	17.49	17.68	19.21	19.55	20.60		
75	18.43	18.18	17.79	17.72	14.99	11.44	9.93	13.17	15.22	17.61	17.02	14.51	14.45	12.33	13.74	17.18	18.05	18.61		
100	17.13	16.29	16.57	15.54	11.59	7.84	6.79	9.60	11.78	15.15	13.56	11.15	10.22	9.12	10.16	14.65	16.58	17.42		
150		8.67	9.77	4.17	5.25	3.10	3.31	3.31	5.49	11.00	6.30	4.78	3.96	3.49	5.08	7.30	10.00	10.79		
200		2.74	3.21	2.06	2.24	1.74	1.76	1.77	2.51	5.42	2.37	2.10	1.92	1.99	2.24	2.76	3.44	2.42		
250		0.86	1.68	1.35	1.47	1.26	1.21	1.28	1.55	2.56	1.36	1.48	1.21	1.30	1.39	1.50	1.72			
300			1.00	1.04	1.01	0.99	0.99	1.03	1.14	1.54	1.06	1.09	1.01	1.06	1.05	1.10				
400			0.73	0.82	0.72	0.73	0.75	0.79	0.83	0.98	0.80	0.78	0.77	0.80	0.76	0.80				
500			0.56	0.64	0.61	0.61	0.60	0.65	0.65	0.77	0.64	0.64	0.63	0.65	0.62	0.63				
Bottom																				
実 用 塩 分	0	32.21	33.44	33.48	33.39	33.79	33.69	33.73	33.71	33.52	33.56	33.52	33.29	33.54	33.40	33.70	33.17	33.49	33.54	
	10	33.25	33.44	33.48	33.39	33.79	33.79	33.73	33.74	33.51	33.55	33.52	33.53	33.54	33.70	33.78	33.47	33.63	33.63	
	20	33.68	33.44	33.48	33.39	33.80	33.80	33.74	33.76	33.52	33.55	33.53	33.53	33.54	33.75	33.78	33.47	33.63	33.64	
	30	33.74	33.46	33.48	33.40	33.80	33.81	33.75	33.79	33.52	33.55	33.57	33.53	33.54	33.81	33.78	33.48	33.63	33.69	
	50	34.20	34.08	33.61	33.48	34.35	34.10	33.85	34.43	33.55	33.56	33.62	33.72	34.06	34.35	34.24	34.15	34.20	33.75	
	75	34.29	34.31	34.34	34.40	34.45	34.24	34.12	34.40	34.49	34.37	34.37	34.45	34.45	34.31	34.43	34.46	34.34	34.30	
	100	34.37	34.40	34.47	34.53	34.28	34.04	34.00	34.18	34.28	34.49	34.39	34.25	34.18	34.12	34.16	34.46	34.44	34.50	
	150		34.13	34.15	33.96	33.97	33.96	33.97	33.96	33.97	34.20	34.04	33.99	33.98	33.96	33.99	34.02	34.16	34.20	
	200		34.01	33.97	34.00	34.01	34.02	34.02	34.01	34.00	33.97	34.01	33.99	34.02	34.01	33.99	33.97	33.97	33.99	
	250		34.06	34.03	34.03	34.02	34.04	34.04	34.04	34.02	33.99	34.03	34.03	34.04	34.04	34.04	34.03	34.03	34.04	
	300			34.05	34.05	34.05	34.05	34.05	34.05	34.05	34.02	34.05	34.05	34.05	34.05	34.05	34.05	34.05		
	400			34.06	34.06	34.07	34.07	34.06	34.06	34.06	34.05	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06		
	500			34.07	34.07		34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.06	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07		
Bottom																				

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-8 沿岸定線観測結果 (12月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
位置	N	35°40.2'	35°50.2'	36°00.2'	36°20.2'	36°40.2'	37°00.2'	37°20.2'	37°20.2'	37°00.2'	36°40.2'	36°20.2'	36°00.2'	35°50.2'	
	E	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°19.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	134°49.8'	
月日時刻		20171129 08:18	20171129 07:16	20171129 06:04	20171129 04:04	20171129 02:01	20171129 00:01	20171128 22:07	20171128 19:52	20171128 17:55	20171128 15:58	20171128 13:57	20171128 12:08	20171128 11:12	
水 温 (°C)	天気	c	c	r	c	c	bc	c	bc	bc	b	b	b	b	
	気温 (°C)	16.8	16.8	16.7	17.7	17.6	17.7	16.9	16.8	16.8	16.7	17.9	18.6	17.3	16.4
	風向	SW	WSW	WSW	SW	SW	SW	SSW	SSW	SSW	SW	SW	SSW	SSE	
	風速 (m/s)	9.3	12.9	13.4	9.8	10.9	9.5	9.4	8.1	7.2	6.4	5.2	5.2	5.7	
	気圧 (hPa)	1020.3	1018.9	1018.0	1016.6	1017.0	1017.8	1018.3	1019.5	1020.5	1020.6	1021.6	1022.7	1023.8	
	海深 (m)	103	274	620	1244	433	2246	2594	2078	938	1542	1058	264	210	
	透明度 (m)	16									15	15	17	19	
	波浪階級	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	
	うねり	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	
	PL採集形式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	0	18.2	17.8	17.9	17.8	17.0	16.7	16.3	16.0	15.9	17.6	17.7	17.7	17.6	
	10	18.16	17.84	17.92	17.87	16.97	16.87	16.24	15.90	15.96	17.60	17.66	17.67	17.67	
	20	18.17	17.85	17.93	17.87	16.93	16.86	16.24	15.90	15.95	17.60	17.60	17.62	17.66	
30	18.17	17.87	17.94	17.91	16.92	16.87	16.04	15.90	15.76	17.58	17.40	17.54	17.66		
50	18.17	17.70	17.89	17.96	17.43	17.13	16.01	15.83	15.62	15.95	17.15	17.53	17.59		
75	18.17	17.63	17.89	17.92	15.91	14.28	14.52	15.84	13.79	15.82	16.39	17.22	17.54		
100	18.10	17.50	17.89	17.16	12.14	9.21	11.18	13.47	9.94	12.73	14.49	14.88	16.91		
150		16.19	16.90	12.07	4.30	3.87	3.89	6.00	3.34	4.26	6.84	7.98	12.09		
200		6.46	7.93	2.81	1.89	1.91	1.93	2.44	1.89	2.17	2.66	2.59	2.61		
250		0.99	3.28	1.56	1.26	1.33	1.34	1.51	1.45	1.38	1.68	1.15			
300			1.97	1.17	0.93	1.08	1.09	1.04	1.18	1.02	1.14				
400			0.99	0.80	0.65	0.79	0.77	0.80	0.88	0.79	0.76				
500			0.73	0.65		0.62	0.63	0.							

第1表—9 沖合定線観測結果 (3月)

観測地点		1	2	3	4	5	6	7	51	52	53	54	55	8	9	10	11	12	13		
位置	N	35 40.2'	35 50.2'	36 00.2'	36 20.2'	36 40.2'	37 00.2'	37 20.2'	37 40.2'	38 00.2'	38 20.2'	38 40.2'	38 00.2'	37 40.2'	37 20.2'	36 40.2'	36 20.2'	36 00.2'	35 50.2'		
	E	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 19.8'	134 49.8'	134 49.8'	134 49.8'	134 49.8'	134 49.8'	134 49.8'	134 49.8'	
月日時刻		20180228 4:58	20180228 3:23	20180228 1:35	20180227 23:18	20180227 21:21	20180227 19:19	20180227 17:21	20180227 15:26	20180227 13:19	20180227 10:43	20180227 7:53	20180227 6:00	20180227 4:03	20180227 2:04	20180227 0:08	20180226 22:07	20180226 20:02	20180226 18:51	20180226 18:51	
天気		o	c	c	o	o	o	o	o	bc	o	o	o	o	o	c	c	c	c	c	
気温 (°C)		9.4	9.2	8.5	8.5	8.3	8.4	9.4	9.2	8.3	7.8	8.4	7.5	7.1	8.4	8.1	8.5	8.6	8.8	8.8	
風向		E	NE	NE	NNE	N	NNW	W	WSW	WSW	WSW	SSW	SE	S	E	E	ENE	ENE	ENE	ENE	
風速 (m/s)		5.5	6.5	6.0	5.9	7.6	9.1	9.3	8.6	10.6	8.8	9.6	7.1	4.9	2.5	3.7	4.9	3.0	3.3	3.3	
気圧 (hPa)		1023.1	1023.5	1023.8	1023.8	1023.1	1022.2	1020.7	1019.9	1020.2	1021.1	1021.9	1022.3	1022.9	1023.1	1023.6	1023.6	1023.5	1023.1	1023.1	
海深 (m)		107	277	627	1246	437	2248	2596	2614	1436	2543	2997	2983	2104	941	1557	1073	285	212	212	
透明度 (m)		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
波浪階級		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
うねり		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
PI採集形式		LNP	LNP	LNP	LNP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	LNP	LNP	LNP	LNP	LNP	
水 温 (°C)	標準 水 深 (m)	0	12.0	11.4	9.6	9.5	8.6	8.8	8.3	8.3	9.3	8.7	10.2	10.3	9.1	9.9	9.3	11.3	11.0	12.0	12.0
		10	12.12	11.54	9.71	9.66	8.81	8.79	8.23	8.23	9.70	8.65	10.30	10.43	9.10	10.02	9.45	11.48	11.01	11.92	11.92
		20	12.12	11.55	9.72	9.67	8.75	8.43	7.78	8.23	9.69	8.08	10.30	10.43	8.37	9.87	9.43	11.48	10.97	11.73	11.73
		30	12.12	11.41	9.71	9.66	8.61	8.05	7.46	8.18	9.69	7.38	10.30	10.43	7.99	9.75	9.42	11.48	10.95	11.62	11.62
		50	12.12	11.06	9.60	9.64	8.47	7.71	7.30	8.03	9.64	7.05	10.30	10.39	7.86	7.83	9.37	11.32	10.92	11.30	11.30
		75	12.01	11.04	9.10	8.79	8.10	7.47	7.10	6.59	8.45	6.90	10.30	10.04	7.72	7.33	7.59	9.86	10.75	11.21	11.21
		100	12.00	11.03	8.73	8.99	7.73	7.41	6.59	4.42	7.31	6.82	10.24	9.39	6.53	7.15	6.02	9.39	10.70	10.58	10.58
		150		10.56	5.56	2.67	5.39	4.30	2.54	2.27	4.77	4.24	8.32	3.51	2.71	2.41	1.98	7.10	9.66	9.20	9.20
		200		6.80	2.39	1.49	1.89	2.11	1.53	1.50	2.02	2.99	3.39	1.78	1.50	1.54	1.30	3.14	7.22	6.92	6.92
		250		1.31	1.09	1.26	1.44	1.16	1.07	1.27	1.72	1.81	1.31	1.14	1.08	0.96	1.14	1.08	0.96	1.14	1.14
		300		0.93	0.89	0.88	1.10	0.94	0.88	0.99	1.23	1.37	1.07	0.96	0.87	0.84	1.08	0.84	1.08	0.84	0.84
400		0.76	0.71	0.65	0.85	0.74	0.69	0.78	0.83	0.93	0.77	0.74	0.66	0.66	0.82	0.66	0.82	0.66	0.66		
500		0.62	0.56		0.70	0.61	0.57	0.62	0.68	0.71	0.62	0.59	0.53	0.56	0.68						
Bottom																					
実 用 塩 分	標準 水 深 (m)	0	34.69	34.53	34.38	34.36	34.11	34.14	34.20	33.73	34.08	34.24	34.19	34.06	34.16	33.84	34.26	34.62	34.39	34.57	34.57
		10	34.61	34.53	34.34	34.36	34.27	34.27	34.20	34.22	34.25	34.24	34.29	34.30	34.30	34.36	34.32	34.54	34.47	34.57	34.57
		20	34.61	34.53	34.34	34.36	34.26	34.22	34.16	34.22	34.25	34.20	34.29	34.30	34.22	34.34	34.32	34.54	34.47	34.56	34.56
		30	34.61	34.50	34.34	34.36	34.25	34.20	34.15	34.21	34.25	34.16	34.29	34.30	34.18	34.34	34.32	34.54	34.48	34.56	34.56
		50	34.60	34.46	34.33	34.36	34.24	34.17	34.15	34.21	34.27	34.15	34.29	34.30	34.18	34.34	34.31	34.52	34.47	34.51	34.51
		75	34.59	34.46	34.28	34.25	34.19	34.15	34.14	34.07	34.21	34.15	34.29	34.27	34.17	34.14	34.11	34.33	34.44	34.50	34.50
		100	34.59	34.46	34.26	34.10	34.15	34.15	34.10	34.00	34.16	34.14	34.28	34.21	34.08	34.14	34.06	34.33	34.44	34.41	34.41
		150		34.39	34.04	34.02	34.03	33.99	33.99	34.00	34.00	34.02	34.14	33.99	34.01	34.00	34.02	34.12	34.32	34.26	34.26
		200		34.08	34.00	34.03	34.02	34.00	34.02	34.03	34.00	34.02	34.00	34.02	34.02	34.03	34.02	34.04	34.02	34.12	34.12
		250		34.03	34.05	34.04	34.03	34.04	34.03	34.04	34.03	34.02	34.02	34.02	34.03	34.04	34.05	34.04	34.04	34.02	34.02
		300			34.05	34.06	34.05	34.05	34.05	34.05	34.06	34.05	34.04	34.03	34.05	34.05	34.06	34.06	34.05	34.05	34.05
400			34.06	34.06	34.07	34.06	34.06	34.07	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06	34.06		
500			34.07	34.07		34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07	34.07		
Bottom																					

・水温、塩分観測はCTDによる。 ・表面水温は棒状温度計による。 ・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

養殖衛生管理体制整備事業（海面）

第1表-1 平成29年度トラフグ魚病発生状況

年	月	日	地 域	全長(cm)	体重(g)	病 名
29	5	2	南あわじ市	25.9	336	滑走細菌症
29	8	1	南あわじ市	12.5	35.7	不明
29	9	4	南あわじ市	31.6	767	トリコジナ症
29	11	21	南あわじ市	27.4	544	滑走細菌症
30	3	29	南あわじ市	31.7	557	滑走細菌症+トリコジナ症+エピテリオシスチス症

第1表-2 平成29年度ヒラメ魚病発生状況

年	月	日	地 域	全長(cm)	体重(g)	病 名
29	4	4	香美町	1.6	0.03	ビルナウイルス病
29	5	12	香美町	1	0	ビルナウイルス病
29	5	25	南あわじ市	5.6	1.6	ビルナウイルス病
29	6	24	姫路市	8	3	スクーチカ症
29	12	26	南あわじ市	28.4	288	不明

第1表-3 平成29年度その他魚類魚病発生状況

年	月	日	魚 種	地 域	全長(cm)	体重(g)	病 名
29	8	3	マダイ	南あわじ市	7.3	6.1	マダイイリドウイルス病+エピテリオシスチス症
29	8	9	マダイ	南あわじ市	7.2	6.4	マダイイリドウイルス病+エピテリオシスチス症
29	9	29	クロダイ	相生市	33.3	624	不明

養殖衛生管理体制整備事業（内水面）

第1表 平成29年度淡水魚類魚病診断一覧

実施年月日	実施場所		対象魚	平均全長 (mm)	平均体重 (g)	疾病名
2017/4/4	丹波	青垣	アマコ	60.2	2.0	IHN+イクチオボド症
2017/4/11	豊岡	日高	ニジマス	83.2	6.1	冷水病
2017/4/12	朝来	朝来	イワナ	26.8	0.1	冷水病+イクチオボド症
2017/4/25	多可	多可	アマコ	185.0	53.9	冷水病
2017/5/15	丹波	青垣	アマコ	73.0	3.5	IHN+イクチオボド症
2017/5/15	丹波	青垣	アマコ	85.1	5.7	IHN+イクチオボド症
2017/5/23	丹波	青垣	アマコ	76.7	3.9	IHN+冷水病
2017/5/23	丹波	青垣	ニジマス	68.0	3.2	IHN+イクチオボド症
2017/5/26	猪名川	猪名川	アマコ	146.3	34.5	せつそう病
2017/5/26	多可	多可	アマコ	60.1	1.4	冷水病
2017/5/29	朝来	朝来	イワナ	41.4	0.6	ビブリオ病+イクチオボド症
2017/6/19	丹波	青垣	アマコ	79.5	2.5	IHN
2017/6/19	丹波	青垣	アマコ	91.0	6.8	IHN
2017/7/10	朝来	朝来	ヤマメ	92.0	9.2	IHN+冷水病+イクチオボド症+トリコジナ症
2017/7/25	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	140.5	3.7	赤点病
2017/7/25	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	144.3	5.7	赤点病
2017/7/31	朝来	朝来	イワナ	144.0	27.8	ビブリオ病+ミズカビ病+イクチオボド症
2017/8/7	多可	多可	アマコ	170.5	52.4	レンサ球菌症+イクチオボド症
2017/8/7	多可	多可	アマコ	89.0	4.5	IHN+レンサ球菌症+イクチオボド症
2018/8/27	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	130.5	3.0	べこ病+シュードダクチロギルス症
2018/8/27	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	152.3	5.9	パラコロ病
2017/8/30	たつの	新宮	アユ	136.4	22.4	ギロダクチルス症
2017/8/30	多可	多可	アマコ	144.6	38.0	ビブリオ病+イクチオボド症
2017/8/30	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	152.8	4.2	パラコロ病+べこ病
2017/8/30	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	130.5	4.7	パラコロ病
2017/9/20	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	121.5	2.1	パラコロ病+シュードダクチロギルス症
2017/9/20	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	177.3	9.5	パラコロ病+シュードダクチロギルス症
2017/10/10	たつの	新宮	ニジマス	278.5	240.2	レンサ球菌症+イクチオボド症
2017/10/15	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	185.8	8.3	シュードダクチロギルス症
2017/10/16	多可	多可	ニジマス	219.5	87.7	ビブリオ病+冷水病
2017/10/23	朝来	朝来	アマコ	276.0	272.1	ビブリオ病+冷水病
2017/10/26	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	170.2	6.8	パラコロ病+シュードダクチロギルス症
2017/11/14	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	219.8	38.1	ビブリオ病+パラコロ病
2017/12/2	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	141.3	3.4	ビブリオ病+パラコロ病+シュードダクチロギルス症
2017/12/22	神戸	須磨	アユトギ	89.0	5.8	ビブリオ病+イクチオボド症
2017/12/23	神戸	須磨	コウライモツコ	102.1	9.6	ビブリオ病+イクチオボド症
2018/1/11	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	176.8	9.5	ビブリオ病
2018/1/31	神戸	須磨	アユトギ	110.0	13.4	イクチオボド症+ダクチロギルス症
2018/2/8	三木	吉川	ウナギ(ヒカウ種)	178.0	10.1	ビブリオ病+パラコロ病
2018/3/26	豊岡	日高	アマコ	48.8	0.9	キロドネラ症

第2表 平成29年度薬剤感受性試験結果

対象菌	菌株No.	年月日	養魚場	魚種	平均体重 (g)	FF	OTC	SIZ	SMMX	OA (A3, A2, A1)
赤点病菌	1715	2017/7/25	A	ウナギ (ピカーラ種)	3.7	+++	+++	+++	++	++
レンサ球菌	1728	2017/10/17	B	ニジマス	240.2	+++	+++	+++	+++	+++

FF: フロルフェニコル OTC: 塩酸キソテラサイクリン SIZ: スルフィゾール SMMX: スルファモノキシム OA: オキシリン酸

実施方法:

菌分離 TSA 培地、20°C、24-48 時間、冷水病菌のみサイトファーガ改変培地、15°C、48-72 時間

培地 薬剤感受性用培地、冷水病菌のみサイトファーガ改変培地

接種菌液の調整 純分離した平板上のコロニーを滅菌生理食塩水にマクファーランド No. 3 の濁度になるように懸濁し、滅菌生理食塩水で 10 倍に希釈する。

使用シャーレ等 円形 9cm シャーレに菌液 0. 1ml を接種、20°C で 24-48 時間 (冷水病菌のみ 48-72 時間) 培養後阻止円直径を測定し、ディスク使用説明書から、一、十、十十、十十十を判定する。



大型クラゲ出現調査及び情報提供委託事業

第1表-1 第1回洋上モニタリング観測結果

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N		35° 40.2'	35° 41.2'	35° 42.2'	35° 43.2'	35° 42.2'	35° 41.2'	35° 40.2'	35° 41.2'	35° 42.2'
	E		134° 49.8'	134° 49.8'	134° 49.8'	134° 49.8'	134° 39.8'	134° 39.8'	134° 29.8'	134° 29.8'	134° 29.8'
月日時刻			20170904 11:14	20170904 11:21	20170904 11:31	20170904 13:05	20170904 13:20	20170904 13:32	20170904 14:46	20170904 14:58	20170904 15:09
天候			bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc	bc
気温	(°C)		25.2	25.1	25.2	26.6	26.5	26.2	25.9	25.9	26.1
風向			E	ENE	ENE	ENE	ENE	ENE	ENE	E	E
風速	(m/s)		3.5	4.9	6.4	7.1	7.0	6.8	9.0	9.1	8.5
気圧	(hPa)		1016.4	1016.3	1016.2	1015.5	1015.4	1015.1	1014.8	1014.6	1014.7
海深	(m)		43	64	90	126	113	78	71	97	112
透明度	(m)		17	18	19	16	20	19	14	19	18
波浪階級			1	1	1	1	1	1	1	1	1
うねり			1	1	1	1	1	1	1	1	1
水温 (°C)	基準水深 (m)	0	26.1	26.3	26.1	26.3	26.3	26.2	26.1	26.3	26.3
		10	26.12	25.75	25.85	26.34	26.36	26.38	26.31	26.39	26.73
		20	25.44	24.62	25.44	26.14	24.78	24.58	24.91	25.50	25.47
		30	23.34	23.51	23.25	23.87	23.35	23.43	23.18	22.99	23.17
		50		20.81	19.73	21.86	21.90	22.03	20.28	19.74	19.14
		75			17.33	17.44	17.75	17.12		16.76	16.32
		100				15.10	14.83				14.66
Bottom		22.98	18.45	16.57	11.95	13.08	16.92	17.49	14.15	14.19	
実用塩分	基準水深 (m)	0	33.12	33.09	33.09	32.98	32.96	32.96	32.96	32.98	33.04
		10	33.09	33.13	33.15	32.98	32.96	32.96	32.96	32.99	33.04
		20	33.28	33.56	33.51	33.21	33.72	33.72	33.67	33.52	33.57
		30	33.79	33.80	33.79	33.92	33.92	33.83	33.83	33.84	33.99
		50		34.13	34.17	34.08	34.03	34.00	34.19	34.27	34.31
		75			34.36	34.35	34.34	34.46		34.48	34.45
		100				34.52	34.50				34.53
Bottom		33.86	34.33	34.53	34.37	34.38	34.48	34.40	34.48	34.50	
Bottom観測水深 (m)			42	63	90	126	112	77	71	97	111

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

第1表-2 第2回洋上モニタリング観測結果

観測定点			1	2	3	4	5	6	7	8	9
位置	N		35° 40.2'	35° 41.2'	35° 42.2'	35° 43.2'	35° 42.2'	35° 41.2'	35° 40.2'	35° 41.2'	35° 42.2'
	E		134° 49.8'	134° 49.8'	134° 49.8'	134° 49.8'	134° 39.8'	134° 39.8'	134° 29.8'	134° 29.8'	134° 29.8'
月日時刻			20171002 11:05	20171002 11:15	20171002 11:25	20171002 12:10	20171002 12:24	20171002 12:39	20171002 13:52	20171002 14:03	20171002 14:14
天候			r	r	r	r	r	r	r	r	r
気温	(°C)		20.4	20.7	20.9	21.9	21.9	22.0	21.6	21.7	21.8
風向			SE	ESE	ESE	SE	ESE	ESE	ENE	E	E
風速	(m/s)		1.8	3.5	3.9	6.5	7.9	6.7	3.9	5.3	5.9
気圧	(hPa)		1012.5	1012.3	1012.3	1011.4	1011.2	1011.1	1010.3	1010.1	1010
海深	(m)		45	66	92	126	111	77	74	96	118
透明度	(m)		16	14	16	13	14	13	13	13	14
波浪階級			1	1	1	1	1	1	2	2	2
うねり			1	1	1	1	1	1	1	1	1
水温 (°C)	基準水深 (m)	0	23.7	23.4	23.5	23.4	23.5	23.5	23.5	23.4	23.4
		10	23.89	23.87	23.85	23.65	23.69	23.70	23.79	23.59	23.63
		20	23.85	23.81	23.83	23.68	23.78	23.80	23.76	23.66	23.58
		30	23.52	23.73	23.93	23.73	23.84	23.82	23.78	23.55	23.61
		50		21.80	22.10	22.34	22.31	22.43	22.98	22.86	22.43
		75			20.59	20.18	21.08	21.30		21.30	21.41
		100				17.75	18.65				19.58
Bottom		22.61	21.46	18.80	15.45	17.36	21.26	20.46	19.55	17.51	
実用塩分	基準水深 (m)	0	32.96	32.93	32.84	32.88	32.95	32.99	32.86	32.82	33.01
		10	33.01	33.01	32.99	33.03	33.06	33.01	33.08	32.99	33.10
		20	33.05	33.02	33.01	33.07	33.11	33.11	33.08	33.12	33.13
		30	33.39	33.29	33.14	33.11	33.23	33.14	33.14	33.14	33.21
		50		34.00	33.93	33.90	33.91	33.85	33.74	33.84	33.86
		75			34.13	34.17	34.09	34.06		34.07	34.03
		100				34.30	34.31				34.23
Bottom		33.82	34.05	34.29	34.54	34.35	34.07	34.15	34.24	34.35	
Bottom観測水深 (m)			44	66	92	126	111	77	74	96	118

・水温、塩分観測はJFEアドバンテック社製RINKO-Profiler (ASTD152)による。・表層水温は棒温度計による。  
・観測位置は世界測地系で表示。(実際位置は従来通り)

標識放流に関すること

第1表-1 平成29年度に報告を受けた標識魚再捕報告件数（瀬戸内海）

再捕年月	種名	再捕場所	放流機関	報告件数
2017年7月	ハモ	大阪湾・洲本市沖	香川県水産試験場	1
2017年7月	マルアジ	大阪湾・仮屋沖	和歌山県水産試験場	1

第1表-2 平成29年度に報告を受けた標識魚再捕報告件数（日本海）

再捕年月	種名	再捕場所	放流機関	報告件数
2017年6・11・12月 (6月は調査船「たじま」 で再捕)	ズワイガニ	日本海・京都府沖～島根県沖	漁港漁場漁村総合研究所	7
2017年11～2018年2月	ズワイガニ	日本海・京都府沖～香住沖	京都府海洋センター	78
2017年9月	スルメイカ	日本海・諸寄沖	鳥取県水産試験場	1

希少種等の採捕記録

第1表-1 平成29年度に報告を受けた希少種等の採捕記録（瀬戸内海）

採捕年月日	種名	採捕場所	漁法	報告者の所属	標本のサイズ
2017/7/26	サメハダテナガダコ	大阪湾・仮屋沖	小型底びき網	仮屋漁業協同組合	
2017/10/28	ヒョウモンダコ	播磨灘・江井ヶ島沖	たこつぼ	江井ヶ島漁業協同組合	体重3.8g
2017/11/1	ヒョウモンダコ	播磨灘・林崎漁港	不明	林崎漁業協同組合	
2017/12/23	ヒョウモンダコ	明石市地先（詳細不明）	小型底びき網	明石浦漁業協同組合	

第1表-2 平成29年度に報告を受けた希少種等の採捕記録（日本海）

採捕年月日	種名	採捕場所	漁法	報告者の所属	標本のサイズ
2017/6/1	ベニズワイ (外観はびで卵 巣を持つ)	日本海・但馬沖	ベニズワイがかに かご漁業	水産加工業者	甲幅112mm
2017/6/11	オニオコゼ (体色異常)	日本海・香美町沖	かご網	水産加工業者	全長288mm、体重約560g
2017/7/12	コアシウミシダ	日本海・不明	不明	JF但馬香住支所	全長約11cm、腕約6cm
2017/8/18	ネズミザメ	日本海・隠岐北方水深 201m	オッターロール	但馬水産技術センター	全長240cm
2017/10/上旬	ドスイカ (3個体)	日本海・不明	沖合底びき網	水産加工業者	外套長18.5～23.0cm
2017/10/11	カギイカ	日本海・香住沖水深276m	オッターロール	但馬水産技術センター	外套長36cm、体重1.16kg



平成 29 年度 (2017 年度) 兵庫県立農林水産技術総合センター年報 (水産編)

---

平成 30 年 9 月発行

発行 兵庫県立農林水産技術総合センター  
水産技術センター  
兵庫県明石市二見町南二見 22-2  
TEL (078) 941-8601 (代)  
FAX (078) 941-8604

---

